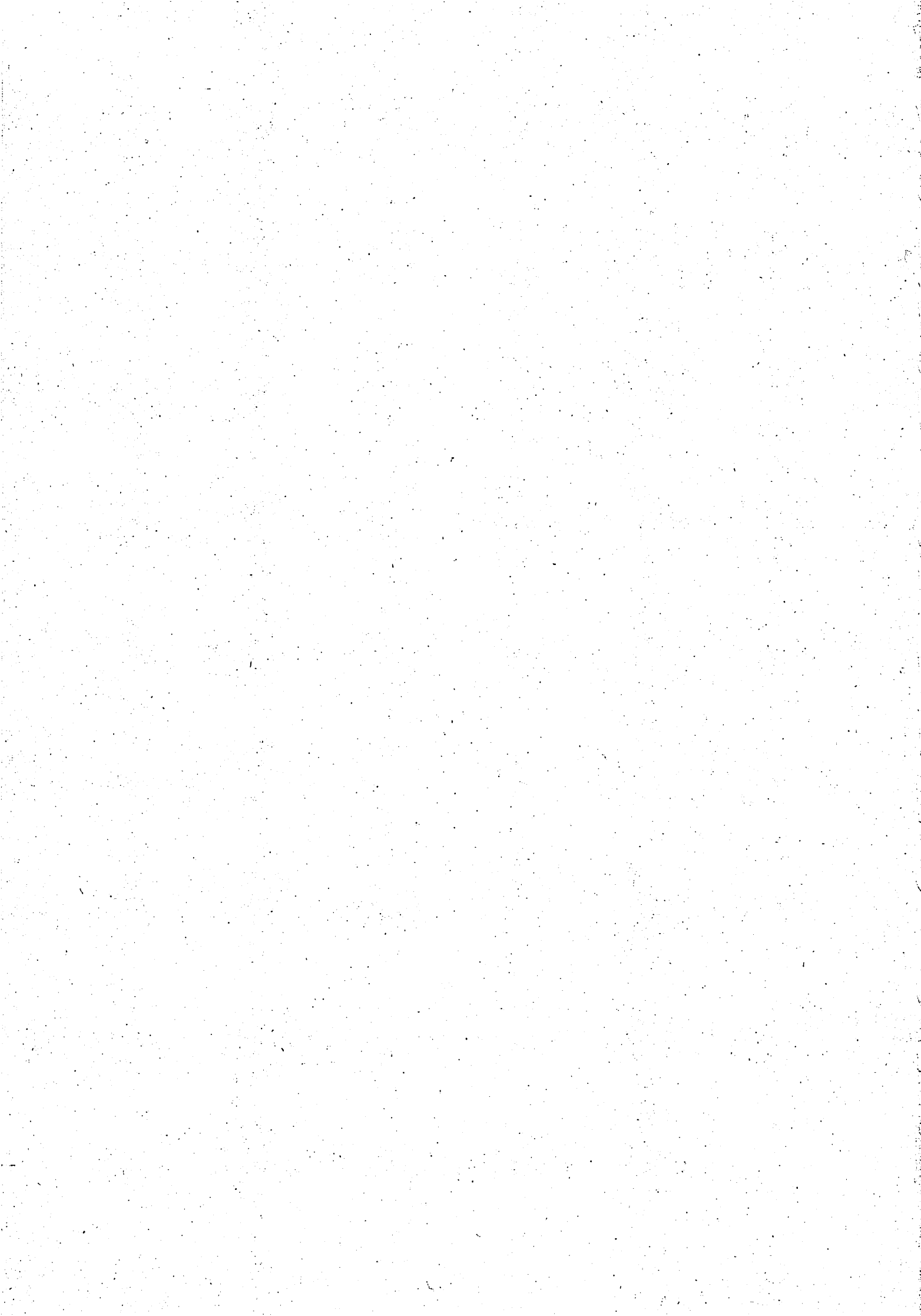


令和4年度

主要な施策の成果説明書

飯 能 市



主要な施策の成果説明書

地方自治法第233条第5項の規定により、令和4年度決算に係る主要な施策の成果
その他予算執行の実績について、次のとおり説明書を提出します。

令和5年9月1日

飯能市長 新井重治

目 次

○ 一般会計	1
《 概要 》	
○ 一般会計決算額の推移	2
○ 一般会計歳入決算額の構成	3
○ 一般会計歳出決算額の構成	4
○ 一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額	5
○ 一般会計節別歳出決算額	6
○ 財政指標の推移	
① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数	7
② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合	8
③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)	9
○ 一般会計年度末現在高の推移【地方債現在高・基金現在高】	10
《 主管別主要な施策 》	
議会事務局	
・ 議会総務課	11
秘書室	15
防災危機管理室	16
行政不服審査室	21
企画総務部	
・ 企画課	22
・ 広報情報課	26
・ 庶務課	30
・ 職員課	39
・ 契約検査課	44
財務部	
・ 財政課	46
・ 資産経営課	49
・ 市民税課	50
・ 資産税課	54
・ 収税課	55

市民生活部	
・市民協働推進課	58
・市民課	74
・生活安全課	78
・交通政策課	81
・市民会館	83
産業環境部	
・産業振興課	85
・観光・エコツーリズム推進課	89
・ふるさと納税課	93
・環境緑水課	95
・資源循環推進課	102
農林部	
・農業振興課	107
・森林づくり推進課	113
福祉子ども部	
・地域・生活福祉課	119
・障害福祉課	135
・介護福祉課	148
・子育て支援課	150
・保育課	161
健康推進部	
・保険年金課	166
・健康づくり支援課	172
建設部	
・都市計画課	189
・道路公園課	192
・街路整備推進課	200
・建設管理課	201
・建築課	205
・区画整理課	210
会計課	212
上下水道部	
・水道工務課	213
・下水道課	214

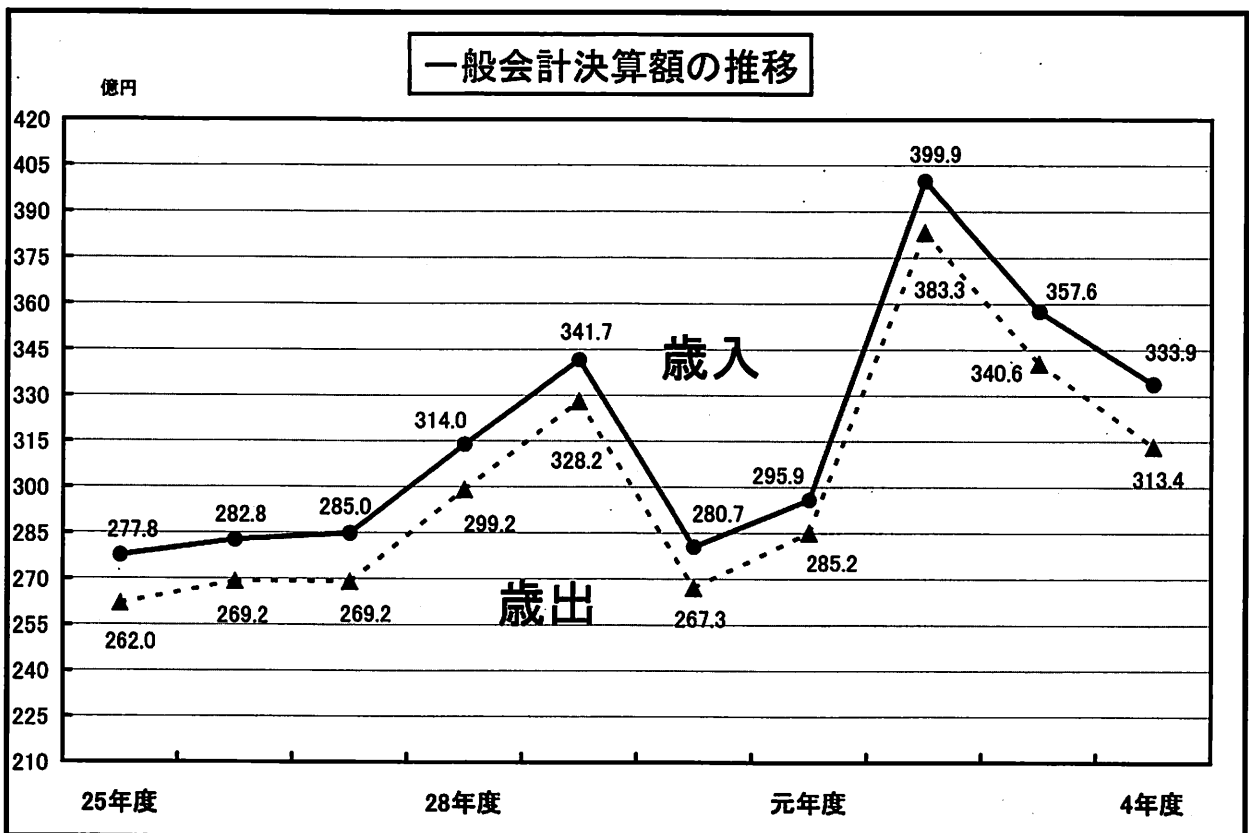
選挙管理委員会	215
監査委員事務局	220
農業委員会事務局	223
教育委員会教育部	
・教育総務課	224
・学校教育課	232
・生涯学習課	244
・スポーツ課	259
・図書館	265
・博物館	269
○ 国民健康保険特別会計(事業勘定)	271
○ 国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)	277
○ 国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)	281
○ 笠縫土地地区画整理特別会計	285
○ 双柳南部土地地区画整理特別会計	289
○ 岩沢北部土地地区画整理特別会計	293
○ 岩沢南部土地地区画整理特別会計	297
○ 介護保険特別会計	301
○ 後期高齢者医療特別会計	311
○ 訪問看護ステーション特別会計	315

一 般 会 計

《 概 要 》

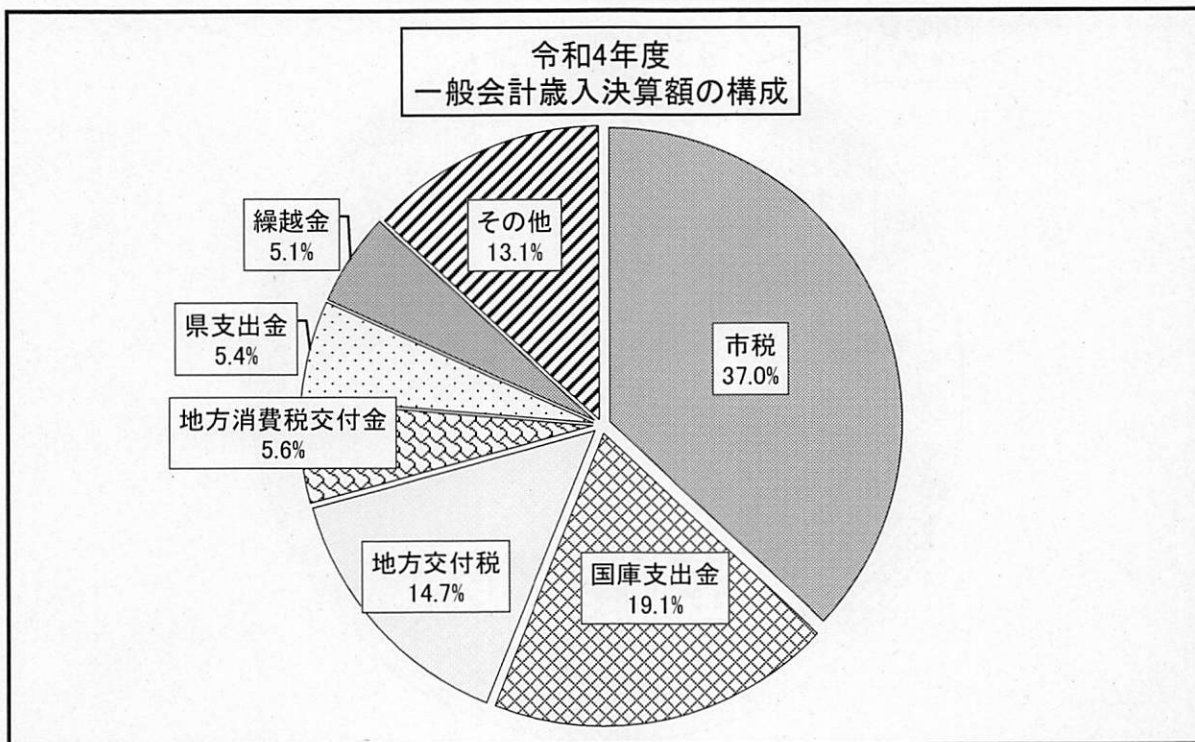
○一般会計決算額の推移

年 度	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出 差引額 (A)-(B) (C)	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D)	実質収支額 (C)-(D) (E)
	円	円	円	円	円
4年度	33,392,559,417	31,338,845,624	2,053,713,793	126,082,800	1,927,630,993
3年度	35,762,774,914	34,058,459,578	1,704,315,336	161,226,400	1,543,088,936
2年度	39,992,438,942	38,325,629,119	1,666,809,823	65,353,119	1,601,456,704
元年度	29,590,384,540	28,524,049,098	1,066,335,442	160,824,000	905,511,442
30年度	28,070,185,836	26,726,611,604	1,343,574,232	24,684,000	1,318,890,232
29年度	34,170,599,692	32,815,007,928	1,355,591,764	120,222,040	1,235,369,724
28年度	31,398,416,590	29,922,813,990	1,475,602,600	207,948,500	1,267,654,100
27年度	28,497,095,995	26,915,938,617	1,581,157,378	175,184,000	1,405,973,378
26年度	28,281,402,864	26,921,897,626	1,359,505,238	133,213,000	1,226,292,238
25年度	27,782,709,442	26,203,680,665	1,579,028,777	113,833,000	1,465,195,777



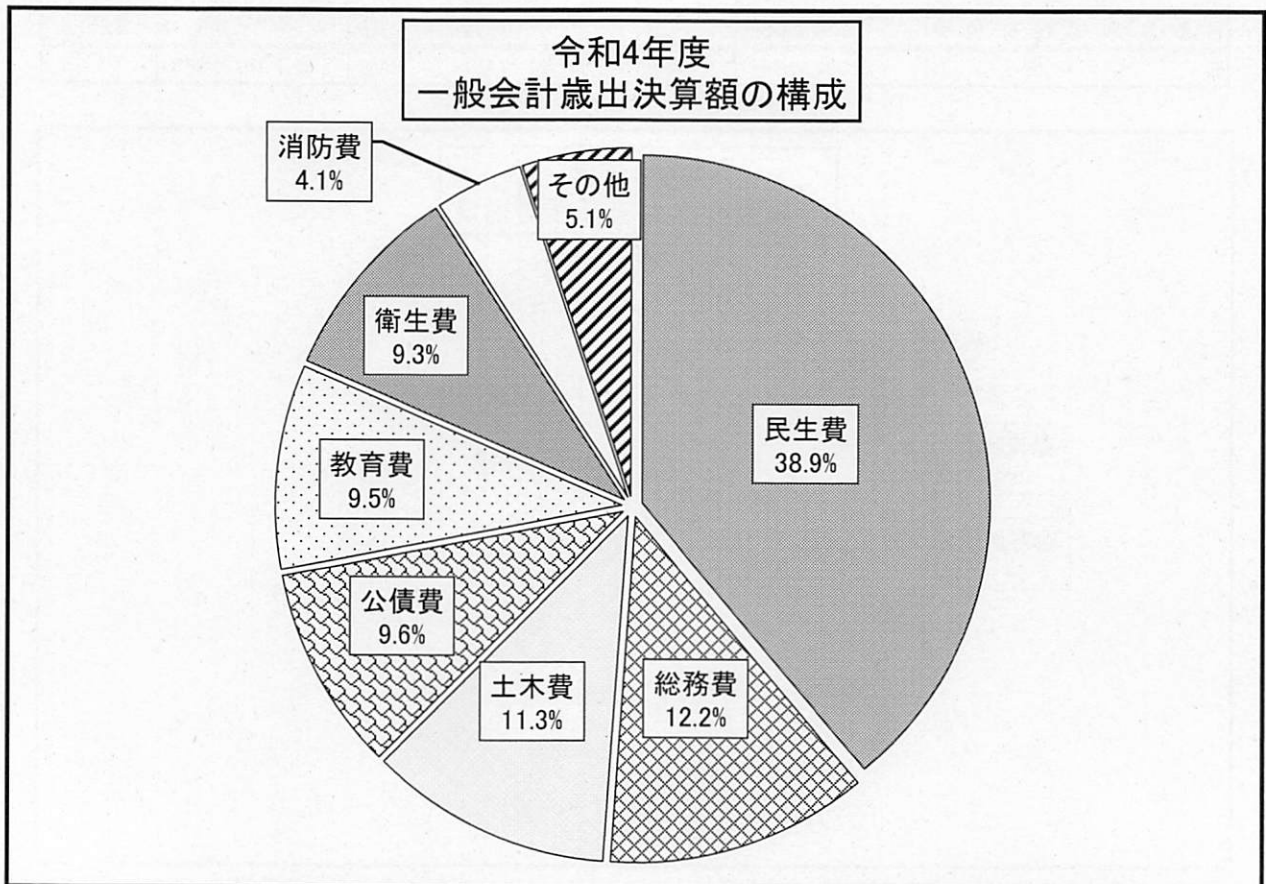
○一般会計歳入決算額の構成

款	4年度		3年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
市 税	12,348,592,702	37.0	11,978,370,452	33.5	370,222,250	3.1
国 庫 支 出 金	6,392,660,307	19.1	7,035,523,095	19.7	△ 642,862,788	△ 9.1
地 方 交 付 税	4,897,580,000	14.7	4,596,106,000	12.8	301,474,000	6.6
地 方 消 費 税 交 付 金	1,852,572,000	5.6	1,778,041,000	5.0	74,531,000	4.2
県 支 出 金	1,806,705,072	5.4	1,743,181,812	4.9	63,523,260	3.6
繰 越 金	1,704,315,336	5.1	1,666,809,823	4.7	37,505,513	2.3
市 債	1,401,801,000	4.2	3,242,137,000	9.1	△ 1,840,336,000	△ 56.8
諸 収 入	826,503,031	2.5	775,769,249	2.2	50,733,782	6.5
繰 入 金	463,279,139	1.4	1,246,174,874	3.5	△ 782,895,735	△ 62.8
使 用 料 及 び 手 数 料	343,532,777	1.0	336,198,025	0.9	7,334,752	2.2
寄 附 金	308,881,078	0.9	273,240,457	0.8	35,640,621	13.0
地 方 譲 与 税	270,180,000	0.8	258,952,000	0.7	11,228,000	4.3
分 担 金 及 び 負 担 金	148,559,802	0.5	147,892,294	0.4	667,508	0.5
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	144,851,227	0.4	140,288,419	0.4	4,562,808	3.3
法 人 事 業 税 交 付 金	124,715,000	0.4	107,482,000	0.3	17,233,000	16.0
財 産 収 入	110,306,356	0.3	46,466,616	0.1	63,839,740	137.4
地 方 特 例 交 付 金	88,391,000	0.3	196,948,000	0.5	△ 108,557,000	△ 55.1
配 当 割 交 付 金	61,458,000	0.2	67,845,000	0.2	△ 6,387,000	△ 9.4
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	47,841,000	0.1	80,468,000	0.2	△ 32,627,000	△ 40.5
環 境 性 能 割 交 付 金	37,026,000	0.1	28,752,000	0.1	8,274,000	28.8
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,980,000	0.0	9,189,000	0.0	△ 1,209,000	△ 13.2
利 子 割 交 付 金	4,268,000	0.0	6,928,000	0.0	△ 2,660,000	△ 38.4
自 動 車 取 得 税 交 付 金	560,590	0.0	11,798	0.0	548,792	4,651.6
歳 入 合 計	33,392,559,417	100.0	35,762,774,914	100.0	△ 2,370,215,497	△ 6.6



○一般会計歳出決算額の構成

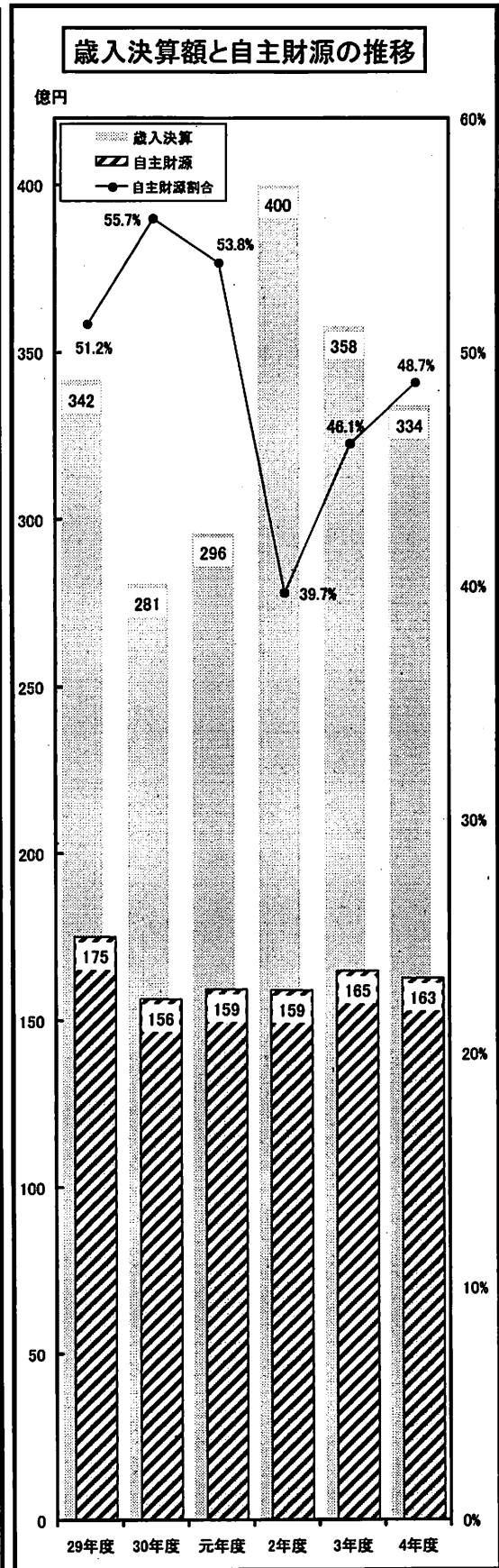
款	4年度		3年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
民生費	12,178,213,389	38.9	12,813,726,869	37.6	△ 635,513,480	△ 5.0
総務費	3,832,925,847	12.2	5,214,504,899	15.3	△ 1,381,579,052	△ 26.5
土木費	3,542,704,389	11.3	3,317,570,346	9.7	225,134,043	6.8
公債費	3,005,504,541	9.6	2,959,997,729	8.7	45,506,812	1.5
教育費	2,985,821,815	9.5	2,703,823,033	7.9	281,998,782	10.4
衛生費	2,896,515,647	9.3	3,428,554,906	10.1	△ 532,039,259	△ 15.5
消防費	1,280,226,451	4.1	1,287,575,236	3.8	△ 7,348,785	△ 0.6
商工費	901,658,767	2.9	856,530,021	2.5	45,128,746	5.3
農林水産業費	383,367,294	1.2	328,135,916	1.0	55,231,378	16.8
議会費	225,032,795	0.7	222,239,805	0.7	2,792,990	1.3
災害復旧費	99,941,600	0.3	151,680,319	0.4	△ 51,738,719	△ 34.1
労働費	6,933,089	0.0	8,645,018	0.0	△ 1,711,929	△ 19.8
諸支出金	-	-	765,475,481	2.3	△ 765,475,481	皆減
歳出合計	31,338,845,624	100.0	34,058,459,578	100.0	△ 2,719,613,954	△ 8.0



○一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額

歳入款名		4年度		
		決算額	構成比	市民1人当たり
		円	%	円
自主財源	市 税	12,348,592,702	37.0	157,622
	分担金及び負担金	148,559,802	0.5	1,896
	使用料及び手数料	343,532,777	1.0	4,385
	財産収入	110,306,356	0.3	1,408
	寄 附 金	308,881,078	0.9	3,943
	繰 入 金	463,279,139	1.4	5,913
	繰 越 金	1,704,315,336	5.1	21,755
	諸 収 入	826,503,031	2.5	10,550
	計	16,253,970,221	48.7	207,472
依存財源	地方譲与税	270,180,000	0.8	3,449
	利子割交付金	4,268,000	0.0	54
	配当割交付金	61,458,000	0.2	784
	株式等譲渡所得割交付金	47,841,000	0.1	611
	法人事業税交付金	124,715,000	0.4	1,592
	地方消費税交付金	1,852,572,000	5.6	23,647
	ゴルフ場利用税交付金	144,851,227	0.4	1,849
	環境性能割交付金	37,026,000	0.1	473
	地方特例交付金	88,391,000	0.3	1,128
	地方交付税	4,897,580,000	14.7	62,515
	交通安全対策特別交付金	7,980,000	0.0	102
	国庫支出金	6,392,660,307	19.1	81,598
	県支出金	1,806,705,072	5.4	23,061
	市 債	1,401,801,000	4.2	17,893
	自動車取得税交付金	560,590	0.0	7
計	17,138,589,196	51.3	218,763	
合 計	33,392,559,417	100.0	426,235	

※ 4年度末人口 78,343人



○一般会計節別歳出決算額

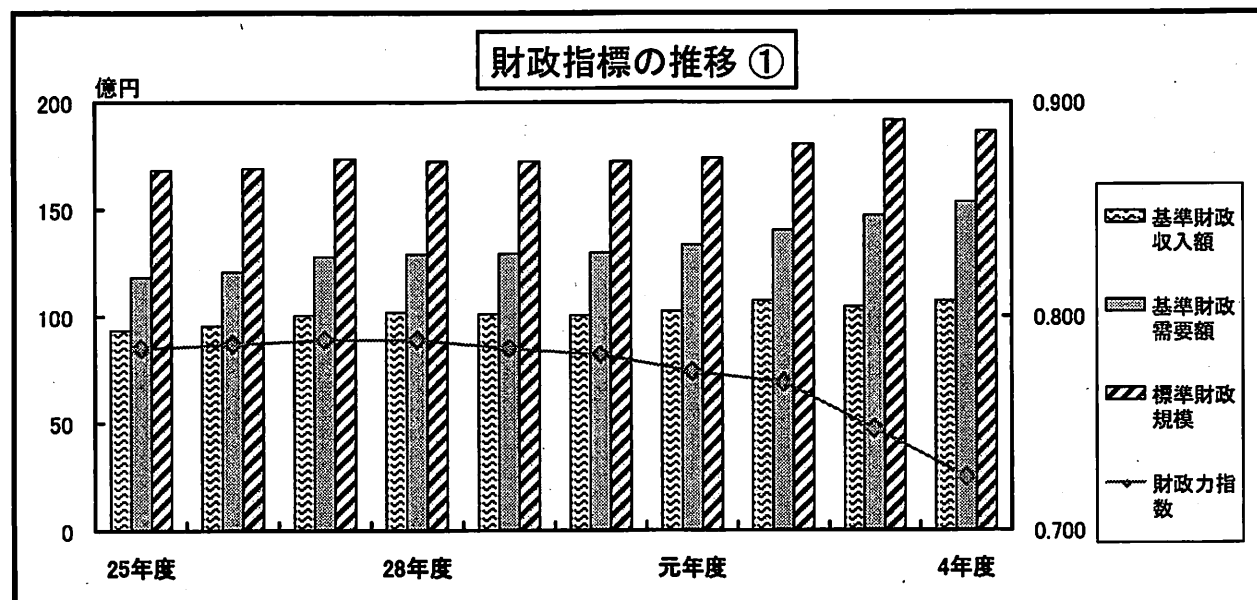
歳出節名	4年度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
	円	%	円
1 報 酬	867,698,367	2.8	11,076
2 給 料	2,004,587,110	6.4	25,587
3 職 員 手 当 等	1,471,669,980	4.7	18,785
4 共 済 費	780,384,417	2.5	9,961
5 災 害 補 償 費	115,466	0.0	1
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	0.0	0
7 報 償 費	120,339,261	0.4	1,536
8 旅 費	29,657,098	0.1	379
9 交 際 費	650,154	0.0	8
10 需 用 費	995,494,736	3.2	12,707
11 役 務 費	350,431,923	1.1	4,473
12 委 託 料	4,865,244,647	15.5	62,102
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	487,178,084	1.5	6,218
14 工 事 請 負 費	1,528,321,499	4.9	19,508
15 原 材 料 費	8,783,719	0.0	112
16 公 有 財 産 購 入 費	179,704,981	0.6	2,294
17 備 品 購 入 費	103,022,751	0.3	1,315
18 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	7,217,942,709	23.0	92,133
19 扶 助 費	3,401,932,159	10.9	43,424
20 貸 付 金	103,640,000	0.3	1,323
21 補 償、補 填 及 び 賠 償 金	310,593,720	1.0	3,964
22 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料	3,439,224,621	11.0	43,900
23 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0
24 積 立 金	557,539,710	1.8	7,117
25 寄 附 金	0	0.0	0
26 公 課 費	1,915,600	0.0	24
27 繰 出 金	2,512,772,912	8.0	32,074
合 計	31,338,845,624	100.0	400,021

※4年度末人口 78,343人

○財政指標の推移

【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
4年度	10,727,515	15,313,722	18,644,928	0.725
3年度	10,443,733	14,718,576	19,165,719	0.747
2年度	10,730,441	14,023,986	18,046,499	0.769
元年度	10,231,481	13,338,787	17,407,819	0.774
30年度	10,046,955	12,978,777	17,224,260	0.782
29年度	10,097,192	12,931,666	17,241,986	0.785
28年度	10,186,793	12,901,586	17,227,432	0.789
27年度	10,033,608	12,784,077	17,359,547	0.789
26年度	9,557,735	12,081,674	16,911,696	0.787
25年度	9,342,442	11,827,386	16,821,635	0.785

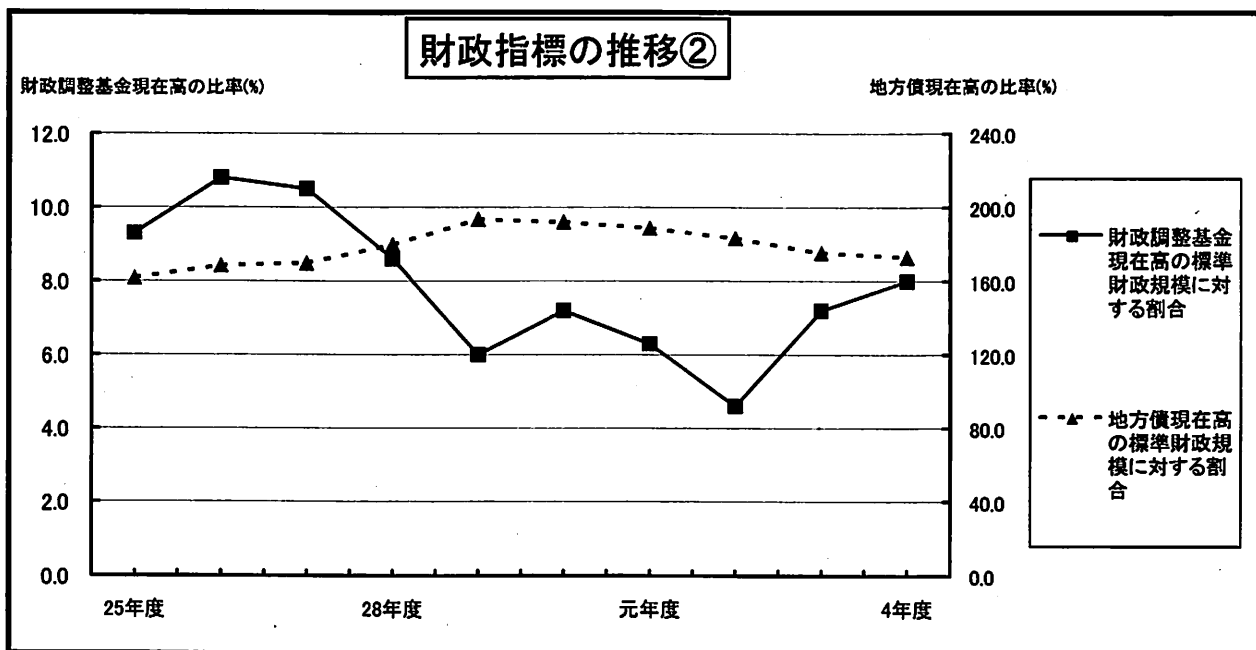


◎用語説明

- 基準財政収入額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模……合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したものの
- 財政力指数……財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年 度	経常収支比率	財政調整基金現在高の 標準財政規模に対する割合	地方債現在高の 標準財政規模に対する割合
	%	%	%
4年度	91.1	8.0	172.9
3年度	85.5	7.2	175.3
2年度	92.9	4.6	183.3
元年度	93.8	6.3	188.7
30年度	93.9	7.2	192.0
29年度	94.3	6.0	193.5
28年度	94.8	8.6	179.7
27年度	91.8	10.5	169.7
26年度	92.2	10.8	168.4
25年度	92.7	9.3	161.7



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年 度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
4年度	—	—	4.8	19.4
3年度	—	—	4.2	26.1
2年度	—	—	3.6	34.4
早期健全化基準 (飯能市4年度基準)	12.56	17.56	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市4年度基準)	20.00	30.00	35.0	/

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

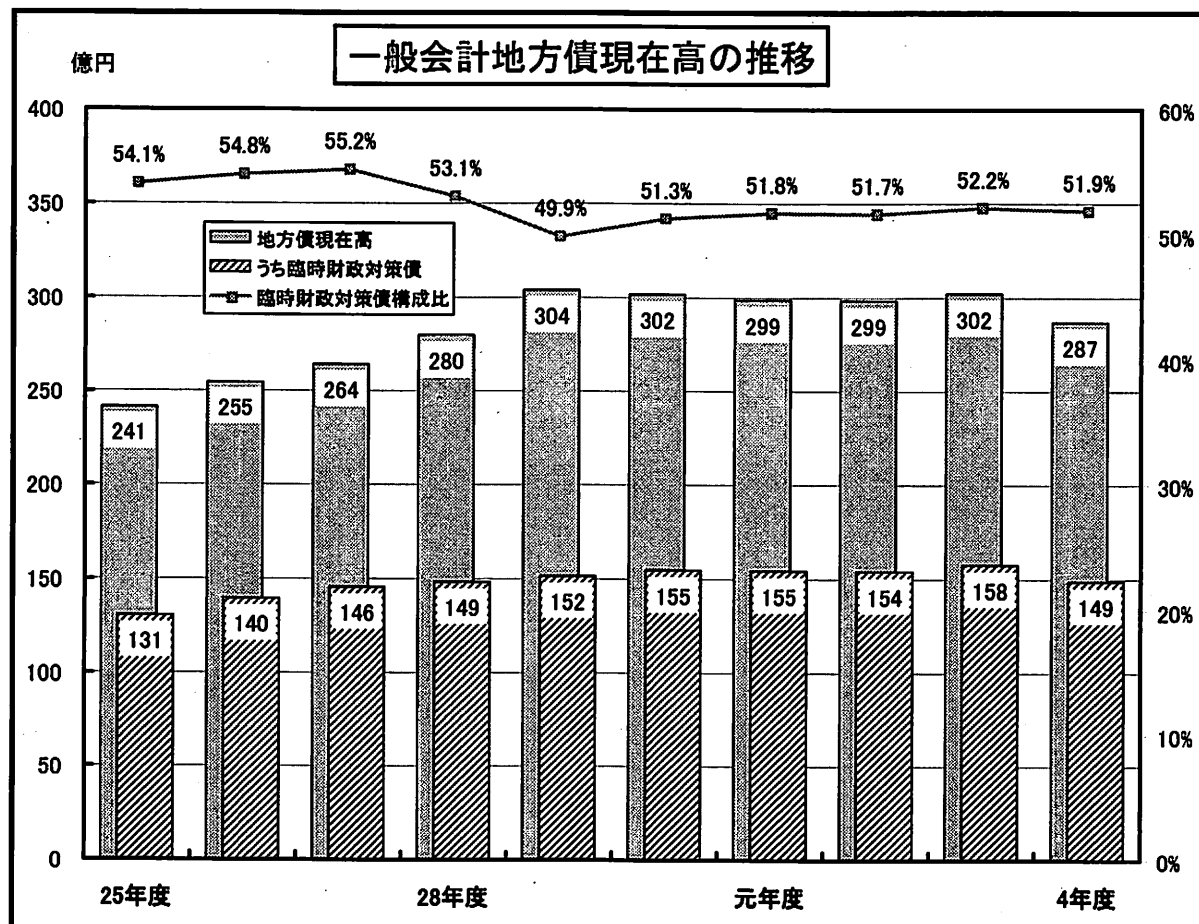
◎用語説明

- 実質赤字比率……………一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率…公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率………一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率……………一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準………財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準……………財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○一般会計年度末現在高の推移

【 地方債現在高・基金現在高 】

年度	地方債現在高 千円	うち臨時財政対策債 千円	基金現在高 千円
4年度	28,709,831	14,906,000	5,091,001
3年度	30,231,826	15,777,637	4,991,894
2年度	29,850,579	15,424,805	4,215,709
元年度	29,882,740	15,465,308	5,055,815
30年度	30,174,272	15,479,819	5,573,066
29年度	30,395,239	15,168,031	5,623,553
28年度	27,986,296	14,853,060	7,684,433
27年度	26,418,060	14,579,556	8,706,926
26年度	25,460,433	13,956,265	8,715,086
25年度	24,128,117	13,052,082	8,089,904



《主管別主要な施策》

主管課	議会総務課	一般会計					
		款		項		目	
		1	議会費	1	議会費	1	議会費

事業の主な内容及び成果

【議会運営事業】

○議会の運営状況

市議会には、年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会がある。また、所管事項を専門的に審査するための常任委員会等が設けられている。

平成29年3月定例会から会期日程を見直し、常任委員会を先に開催し、その後一般質問を行うことにより、議案に対する審議の連続性の確保と審議の充実を図るとともに、一般質問において議員の質問及び執行部の答弁の準備期間を十分に確保し、更なる充実を図っている。

区分	会期	本会議日数	常任委員会等開会日数			
			総務教育	生活福祉	経済建設	議会運営
		日	日	日	日	日
6月定例会	6月3日(金)～6月21日(火)	6	1	1	1	1
9月定例会	9月2日(金)～9月28日(水)	6	2	2	2	1
12月定例会	11月25日(金)～12月13日(火)	6	1	1	1	2
3月定例会	2月24日(金)～3月23日(木)	6	2	2	2	2
合計		24	6	6	6	6

○委員会の活動状況

議会の最終的な決定(議決)は本会議で行われるが、効率的・専門的な審査をするため常任委員会が設けられ、必要に応じて特別委員会を設置している。

各委員会では、付託された議案等を審査し、その結果を委員長が本会議で報告する。

平成28年9月定例会から決算特別委員会の見直しを行い、決算審査においても各常任委員会に分割付託し審査を行った。9月定例会で認定することにより、審査結果を次年度予算編成に反映させられるようにした。

区分	委員会名	開会日数			付託案件数		管外行政 視察日数
		開会中		閉会中	議案	請願	
		定例会	臨時会				
		日	日	日	件	件	日
常任 委員 会等	総務教育委員会	6	0	0	28	2	2
	生活福祉委員会	6	0	0	31	1	2
	経済建設委員会	6	0	0	44	3	2
	議会運営委員会	10	0	4	0	0	1
	合計	28	0	4	103	6	7
その他	広報委員会	4	0	6	0	0	0
	全員協議会	1	0	4	0	0	0

事業の主な内容及び成果

○議案の種類及び議決形態

議案には、市長が提出する議案と議員が提出する議案がある。本会議で可決された議案は市長へ送付され、議会の決定に沿って仕事が進められる。また、可決した意見書は、議会から国会又は関係行政庁に提出し、積極的な解決を求めた。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合計
市 長 提 出 議 案	条 例	3	2	11	10	26
	予 算	3	6	11	19	39
	決 算	0	11	0	0	11
	財産の取得・処分・交換	1	0	0	0	1
	市道の認定・廃止	2	0	5	2	9
	契 約	0	0	0	0	0
	専 決 処 分	2	0	1	1	4
	人 事	2	4	4	0	10
	そ の 他	0	3	0	0	3
	計	13	26	32	32	103
議 員 提 出 議 案	条 例	0	0	1	0	1
	規 則	0	0	0	0	0
	意 見 書	1	1	0	2	4
	決 議	0	0	0	0	0
	そ の 他	1	1	1	1	4
計	2	2	2	3	9	
議 案 合 計		15	28	34	35	112

議 決 形 態	原 案 可 決	10	12	28	33	83
	修 正 可 決	0	0	0	0	0
	同意・認定・承認・異議はない	5	16	6	2	29
	否 決	0	0	0	0	0
	不同意・不認定・不承認	0	0	0	0	0
閉会中の継続審査となったもの		0	0	0	0	0
議 決 合 計		15	28	34	35	112

事業の主な内容及び成果

○請願の所管委員会及び処理状況

請願は、意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度であり、議会へ提出された請願は、所管の委員会に付託し慎重に審査を行い、本会議において採決を行う。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
所 管 委 員 会	総務教育委員会	0	1	1	0	2
	生活福祉委員会	1	0	0	0	1
	経済建設委員会	1	1	1	0	3
	議会運営委員会	0	0	0	0	0
	計	2	2	2	0	6
処 理 状 況	採 択	0	0	0	0	0
	趣 旨 採 択	2	0	0	0	2
	不 採 択	0	2	2	0	4
	審 議 未 了	0	0	0	0	0
	継 続	0	0	0	0	0

○一般質問

市政全般について、執行状況や将来の方針、計画などを市長はじめ執行部に対して質問した。質問方式は、一問一答方式と、一括質疑一括答弁と再質問から一問一答の併用方式との選択制となっており、60分の時間制限を設けている。また、市民に向けての情報発信の方法として、CATVによる一般質問の録画放送と定例会のインターネット録画配信を開始(スマートフォンやタブレット端末からの視聴可)し、いつでもどこでも視聴できるようになった。

令和元年9月定例会から、議員が一般質問で使用する補足資料を傍聴者等も見ることができるよう85インチモニターを導入した。

令和3年12月定例会から、一般質問及び議案質疑の通告者について議会運営委員長もできるよう範囲を拡大した。

令和4年6月定例会から、一問一答方式の1回目の最初の質問を登壇して行えるようにした。

区 分	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
質問日数	3	3	3	3	12
質問者数	14	14	12	13	53

○議会発行の刊行物

議会活動の状況を広く市民に周知し、議会に対する理解と協力を得るため、市議会だよりを発行した。市議会だよりは定例会毎に作成し、自治会を通じての配布や各地区行政センター等への配架により、市内全世帯へ配布するほか、各所へ郵送した。また、読み上げ音声版の「声の議会だより」を平成30年8月1日号からホームページに掲載した。令和4年5月1日号からはリニューアルし、有料広告の募集を開始した。

ペーパーレス化推進のため、平成24年度から会議録の発行を廃止し、ホームページから閲覧できるようにした。令和元年度から会議録検索システムを導入した。

事業の主な内容及び成果

名 称	発行回数	発行部数	配布先
市議会だより	定例会毎	28,900部/回	市内全世帯ほか

○行政視察

委員会で所管する事務や当面する行政課題を調査するため、先進自治体等における事例を視察している。

議会運営、総務教育、生活福祉及び経済建設委員会は12月定例会において、各委員長から調査報告書による報告があった。広報委員会は、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大を受け、当初予定していた視察を中止した。

区分	委員会名	視察期間	視察地	視察事項
常 任 委 員 会 等	総務教育委員会	10月24日(月) ～10月25日(火)	愛知県半田市	マイルポはんだについて
			愛知県豊川市	小中学校におけるみんなの(多機能)トイレの整備について
	生活福祉委員会	10月17日(月) ～10月18日(火)	大阪府池田市	地域包括ケアの取り組みについて
			大阪府枚方市	障害者の就労支援について
	経済建設委員会	10月25日(火) ～10月26日(水)	愛知県豊田市	とよたエコフルタウンについて
			愛知県一宮市	総合治水計画について
	議会運営委員会	10月28日(金)	福島県福島市	議会運営について(オンライン)
	広報委員会		新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	

○行政視察の受入

タブレット端末の導入やエコツーリズムの取り組み、“農のある暮らし”「飯能住まい」制度等に対する視察について受け入れを行っており、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症への感染対策を徹底し、10自治体の受け入れを行った。

○タブレット端末の活用

平成24年度からタブレット端末を導入し、タブレット端末を利用したICTの活用により、全員協議会等のペーパーレス化、本会議等での利用、議会内の情報伝達、危機管理上の緊急連絡、政務調査活動、各種資料・計画の閲覧など事務の効率化に寄与した。また、平成28年度からクラウドシステムを導入し、利便性の向上を図っている。

○議会傍聴席のバリアフリー化

平成30年9月定例会から、議場傍聴席に車いす対応席を設け、車いすを利用される方が自力で、または介助の方が付き添いで傍聴できるようになった。

主管課	秘書室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果

【市表彰事業】

○飯能市表彰式

飯能市表彰規程に基づき、市の発展に寄与された方や広く市民の模範となる功績のあった方などに対する表彰式を執り行った。

- ・期 日：令和4年11月3日(木祝)
- ・被表彰者：360人 3団体
- ・感謝状贈呈者：0人 2団体

表彰の基準		人数	団体
		人	団体
規程第2条第1号	地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	5	0
第2号	消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	3	0
第3号	社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	1	0
第4号	保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	5	0
第5号	産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	0	0
第6号	教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	4	2
第7号	広く社会に貢献し、年齢満90歳に達したもの	342	0
第8号	同一世帯内で親、子、孫の三夫婦そろった世帯	0	0
第9号	その他特に表彰に値すると認められるもの	0	1
合計		360	3

感謝状		0	2
-----	--	---	---

【新年祝賀式開催事業】

○新年祝賀式「令和5年 おめでとう飯能」

市政運営に関する情報の共有化と、協働によるまちづくりを推進するため、新年祝賀式を新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮し、規模を縮小して開催した。

- ・期 日：令和5年1月5日(木)
- ・会 場：ホテル・ヘリテイジ飯能sta. 6階
- ・招待者数：627人
- ・参加者数：250人
- ・出席率：39.9%

主管課	防災危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	10	危機管理費

事業の主な内容及び成果

【危機管理事業】

○危機管理関係

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により設置している、「飯能市新型コロナウイルス感染症対策本部」を、3月末までに書面開催を含め計15回開催した。また、公共施設の一部利用制限など感染拡大防止対策に取り組むとともに、感染予防について、市ホームページに関連記事を掲載し、市民に対して周知を図った。

主管課	防災危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

○自衛官募集事務

自衛隊法第97条に基づき、自衛官の募集に関する事務の一部を行った。

- ・「広報はんのう」：4月、7月、8月、11月、2月号の計5回、自衛官募集の記事を掲載した。

- ・自衛官募集案内用品として、広告入り花の種子を作製し配布した。

○基地対策関係

基地対策に関係する協議会などに参加し、要望活動等を行った。

<埼玉県基地対策協議会>

県と14市町で構成され、7月に北関東防衛局及び関係省庁に要望活動を行った。

<防衛施設周辺整備全国協議会>

防衛施設周辺自治体全国242市町村が加入している協議会で、飛行活動に関する制限・規制・安全確保等について国に要望を行った。

主管課	防災危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	1	常備消防費

事業の主な内容及び成果

【埼玉西部消防組合負担金】

埼玉西部消防組合へ負担金を支出した。

○飯能市内の救急救助、火災出動件数及び損害額について

・救急救助事業

区分	令和4年度	令和3年度	前年度対比
	件	件	件
救急出動件数	4,608	4,056	552
救助出動件数	126	100	26

・火災活動事業

区分	令和4年度	令和3年度	前年度対比
	件	件	件
火災出動件数	26	22	4
	千円	千円	千円
損害額	40,994	60,651	△ 19,657

(参考)火災出動件数は、実際に火災が起きた件数

主管課	防災危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	2	非常備消防費

事業の主な内容及び成果

【消防団事業】

○出勤報酬

消防団員が火災等の災害現場に出動、又は全団員が対象となる訓練に参加した場合に支給した。

- ・支出額：5,964,800円
- ・火災出動：11回 394人
- ・訓練：6回 1,617人

○費用弁償

消防団員が各分団で行う訓練や地域における広報活動等に従事した場合に支給した。

- ・支出額：10,216,500円
- ・個別訓練、広報活動等：2,302回 13,002人

○消防団運営費交付金

消防団運営費交付金を交付し、消防団活動の活性化を促進するとともに、消防団の運営の円滑化を図った。

- ・交付額：10,166,400円
- ・主な用途：消防団、分団運営等への助成

○自動車購入

第8分団1部にポンプ車を配備し、消防団の装備の充実強化を図った。

- ・購入額：24,530,000円

主管課	防災危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	3	防災費

事業の主な内容及び成果

【防災に強いまちづくり推進事業】

○防災訓練

＜令和4年度 土砂災害・全国防災訓練＞

- ・期 日：令和4年6月5日(日)
- ・訓練会場：市役所本庁舎別館、原市場地区
- ・参加人数：355人(住民参加324人)
- ・全体としての訓練は中止したが、防災危機管理室職員のみ埼玉県との情報伝達訓練を実施した。また、原市場東自主防災会については、自主的に安否確認訓練を実施した。

○備蓄品及び資機材整備

- ・アルファ化米を6,650食、保存水2L入774本、ドライミルク、液体ミルク、ガスボンベなどを購入し備蓄した。

○ハザードマップの活用

- ・昨年作成した地震ハザードマップ及び、洪水ハザードマップを活用してもらうため市内全戸に配布した。

○災害時要援護者リストの更新

- ・自主防災組織及び民生委員・児童委員の協力により、災害時要援護者リストの更新を行った。なお、災害時要援護者とは、災害時に自らの力で災害から身を守ることができない方(高齢者、障害者、外国人等)であり、令和4年度末の台帳登録者は1,426人であった。

【自主防災組織育成事業】

○自主防災組織育成事業補助金

- ・自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主防災組織の育成を図った。
 防災訓練の実施補助事業(補助率1/2) 7件 229,000円
 防災士の資格取得補助事業(全額) 3件 185,700円

事業の内容及び成果

【防災行政無線等運用事業】

○防災行政無線

- ・防災行政無線の保守管理を行った。

委託料 10,330,320円

- ・防災行政無線の運用としては、毎日の試験放送(ゆうやけこやけ)のほかに、新型コロナウイルス感染症に関するお知らせや警察署などからの要請により、振り込め詐欺などに関する緊急放送を108回行った。

- ・防災行政無線移動系に代わる通信機器として、IP無線機27台を公共施設に配置し、活用を図った。 器具借上料 899,628円

主管課	行政不服審査室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【情報公開・個人情報保護事業】

情報公開及び個人情報保護審査会を3回開催した。

主管課	行政不服審査室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	7	行政不服審査費	1	行政不服審査費

事業の主な内容及び成果

【行政不服審査事業】

行政不服審査会委員3人を委嘱した。また、審理員候補者10人の名簿を作成し、告示した。

主管課	企画課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	9	企画費

事業の主な内容及び成果

【総合振興計画事業】

○第5次総合振興計画・実施計画の策定

後期基本計画の各施策を予算化し、事業を実施するための計画として、第5次飯能市総合振興計画・実施計画(令和5年度～令和7年度)を策定した。

【地方創生推進事業】

○メッツァとの連携

〈ムーミンバレーパーク夏の特別招待企画〉

①子どもたちがムーミンバレーパークを本市の観光拠点として認識し、地域への愛着を醸成することを目的として、市内小中学生及び保育施設に通う児童を対象に特別優待券付チラシを配布した。

②ダイア圏域としての観光拠点であることも広く認識してもらうため、ダイア圏域の小学生を対象に特別割引券付チラシを配布した。

○市制施行70周年に向けた記念事業等の検討

令和6年1月1日に市制施行70周年を迎えるにあたり、節目にあたる令和5年度を、先人への感謝と今後の市の発展を誓う機会と位置付け、記念事業等の検討及びロゴマークの作成を行った。

〈特別事業及び冠事業の検討〉

記念事業は大きく特別事業と冠事業とに分けられ、庁内各部及び課からの提案のほか、庁内検討委員会及び若手職員によるプロジェクトチーム会議により検討を行った。

その結果、特別事業については令和5年11月3日に開催予定の記念式典のほか、NHK「吹奏楽のひびき」の公開収録、森林文化都市講演会など20事業を決定した。

また、市の既存事業に70周年を冠して実施していく冠事業については、23事業を決定した。

〈ロゴマークの作成〉

市制施行70周年を広く周知していくため、本市を象徴する「水」と「緑」のモチーフと、川の流れや波紋をイメージした「70」とを組み合わせたロゴマークを作成した。

事業の主な内容及び成果

【広域行政推進事業】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)

＜広域行政研究部会＞

令和5年度は埼玉県西部地域まちづくり協議会設立35周年の節目の年となることから、記念イベントの実施に向けて、事業内容の検討を行った。

西武鉄道株式会社との連携により、不動産サイト「SUUMO」へ、各市の移住・定住に繋がる情報へアクセスできるリンク用バナーを掲載し、圏域の魅力発信及び移住・定住促進の取組を行った。

＜年度末・年度始めの休日開庁＞

転入転出が多い年度末・年度初めに構成5市で同日に休日開庁を実施した。

・令和4年3月26日(土):対応件数146件 ・令和4年4月3日(日):対応件数90件

＜公共施設の相互利用＞

構成5市が設置する公の施設について、協定により市民が相互に利用できるようにしている。

・本市施設の相互利用実績:56,596人 ・飯能市民の市外施設の利用実績:65,586人

【行政改革推進事業】

○第7次飯能市行政改革実施計画の進行管理

第7次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画を進行管理した。

○マイナポイント申込支援窓口の設置

マイナポイントの申込みを支援するため、臨時窓口を設置し、利用者の支援を行った。

・設置期間 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

・設置場所 市役所本庁舎 市民課前

・利用件数 延べ43,927件

○指定管理者選定委員会の開催

指定管理者制度導入制度のうち「飯能市東吾野医療介護センター」について、令和5年度からの指定管理者を選定するため、指定管理者選定委員会を開催し、指定管理者候補者などについて審議した。

○指定管理者制度事業評価の実施

指定管理者制度導入施設(14施設)について、指定管理者による管理・運営状況、実績等を検証するため、令和3年度の事業評価を行った。

事業の主な内容及び成果

<事業評価一覧>

施設名	評価結果			
	基礎的業務	利用者サービス	収支状況	総合評価
カヌー工房	A	A	A	A
美杉台児童館	A	A	A	A
高齢者福祉施設敬愛園	A	A	A	A
農林産物加工直売所	A	A	S	A
ふれあい農園施設	A	A	A	A
林業センター	A	A	A	A
総合福祉センター				
・施設管理	A	A	A	A
・老人福祉センター	A	A	A	A
・身体障害者福祉センター	A	A	A	A
・児童センター	A	A	A	A
さわらびの湯	A	S	S	S
都市公園運動施設	A	A	A	A
東吾野医療介護センター	S	A	S	S
阿須運動公園、美杉台公園、 岩沢運動公園	A	A	A	A

評価 S : 2施設 A : 12施設 B : 0施設 C : 0施設

【人権推進事業】

○主催事業

性別にとらわれず、一人ひとりがお互いの人権を尊重し、多様な生き方や価値観を認め合い、誰もが自分らしく暮らすことができる社会の実現を目指し「飯能市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度」を令和4年1月1日からスタートしたことを踏まえ、市民一人ひとりが様々な人権問題を正しく理解し、人権意識や人権感覚の高揚を図ること目的に、性の多様性についての理解を深める講演会を開催した。

<人権啓発講演会>

- ・期 日 令和5年2月19日(日)
- ・会 場 飯能市市民会館小ホール
- ・参加者 97人
- ・内 容 講演：「多様性が尊重される社会へ～虹色に輝くまちづくり～」
講師：山口 颯一氏(一般社団法人ELLY代表理事)

事業の主な内容及び成果

○共催事業

図書館、生涯学習課・公民館との共催により、市立図書館等で所蔵している人権に関する資料を展示し、人権に関わる啓発活動を実施した。

- ・期 日 令和5年1月10日(火)～1月26日(木)
- ・会 場 飯能市立図書館

主管課	広報情報課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	1

事業の主な内容及び成果

【ICT推進事業】

○業務改善のためのRPA拡充

市税コンビニ収納データ取込業務、市税OCR収納データ取込業務のプログラムを後期高齢者医療保険料、介護保険料に適用し、対象業務を拡充した。導入したRPAを活用し、今まで職員が対応していた定型的な業務を自動化することにより、職員でなければ対応できない業務に注力することが可能となった。

<RPA導入業務>

次の業務についてRPAを運用した。

軽自動車税対象登録業務、軽自動車税対象削除業務、個人住民税異動届出書入力業務、市税OCR収納データ取込業務、市税コンビニ収納データ取込業務、市税還付金台帳入力業務、児童手当現況届年金加入情報確認業務、保育所申込入力業務、財務会計システムにおける伝票起票業務、後期高齢者医療保険料コンビニ収納データ取込業務、後期高齢者医療保険料OCRデータ取込業務、介護保険料OCR収納データ取込業務

○ビジネスコミュニケーションツールの導入

新型コロナウイルス等の感染症の感染拡大時における職員の分散勤務体制等を強化するため、ビジネスコミュニケーションツールを導入した。導入により、職員間での情報の共有、データの受け渡しが円滑になり、効率的に業務を継続することが可能となった。

○ネットワーク及び機器の維持管理

各業務で使用しているシステムを安全かつ効果的に管理運用するため、端末やネットワーク機器等の維持管理及びセキュリティ対策を行った。

また、パソコンの一部を更新した。

・情報系システム用ノートパソコン 60台

【基幹系システム運用事業】

○手続オンライン化のための環境整備

マイナポータルのぴったりサービスを通じたオンライン申請に対応するための申請管理システムを構築し、環境整備を実施した。「転出・転入」、「子育て」、「介護」など29の手続について、ぴったりサービスからのオンライン申請が可能となった。

○基幹系システムの管理運用及び設備環境の維持

基幹系システムを安全かつ効果的に管理運用するため、端末やネットワーク機器等の維持管理及びセキュリティ対策を行った。

また、老朽化したファイルサーバ等を更新すると共にパソコンの一部を更新した。

・基幹系システム用ノートパソコン 100台

事業の主な内容及び成果

【地域情報化推進事業】

○飯能市ご当地アプリによる情報発信

飯能市ご当地アプリを活用し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る情報など市民生活に関する情報を発信するとともに、アプリ機能を活用したスタンプラリーを飯能新緑ツアー、デマーチ等で実施した。令和4年度中のアプリ新規ダウンロード数は2,296件、総ダウンロード数は16,989件となった。

○公衆無線LAN(Hanno Free Wi-Fi)のアクセスポイントの維持管理

市役所本庁舎1階、市役所本庁舎別館1階、地区行政センター(13館)、飯能観光案内所、飯能駅観光案内所、市民会館、市民体育館、市民球場、美杉台公園管理事務所、保健センター、博物館、図書館、こども図書館、市民活動センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、カフェイスト(トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園内)、子育て総合センター、飯能駅北口ロータリーに設置する公衆無線LANアクセスポイントの維持管理を行った。

○地域情報通信基盤の維持管理

山間地域(吾野・東吾野・名栗地区)に整備した光ファイバ網を通信及び放送事業者に貸し出し、超高速ブロードバンド、地上デジタル放送の新たな難視対策を実施している。整備した光ファイバ網の維持管理、電柱移設に伴う支障移転を行った。

令和5年3月31日現在

貸付事業者	加入数	固定網数	加入率
	件	件	%
東日本電信電話株式会社埼玉事業部	1,383	2,645	52.29
飯能ケーブルテレビ株式会社	52	173	30.06

主管課	広報情報課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【広報事務費】

○セミナーへの参加
 情報発信に関する各種セミナー等へ参加し、効果的な広報やプロモーションに繋げるため、調査研究及び情報収集を行った。

【広報はんのう発行事業】

○広報はんのうの発行
 「広報はんのう」を年間12回発行した。行政情報や新型コロナウイルス感染症に関する情報などを掲載し市民等へ周知した。
 配布については、自治会の協力により自治会加入全世帯へ配布したほか、地区行政センターなどの公共施設、関係行政機関、郵便局や金融機関等で配布した。
 視覚障害者への対応として、朗読ボランティアの協力を得て音声媒体「声の広報」を制作し、障害福祉課にて貸出を行った。
 自主財源確保と地域振興等を目的に、広報紙に有料広告を掲載した。

- ・発行数 年間12回
- ・1回の発行部数 約30,000部
- ・有料広告掲載申込数 61件

【市ホームページ運営事業】

○市ホームページ
 令和5年1月31日に市公式ホームページをリニューアルした。行政情報、イベント情報、新型コロナウイルス感染症に関する情報などを掲載し発信した。

- ・ホームページへの年間アクセス数 5,732,060件(令和4年度)

○ソーシャルネットワークサービスの活用

公式フェイスブック、公式ツイッター及び公式インスタグラムを活用し、行政情報、イベント情報、新型コロナウイルス感染症に関する情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。

○メール配信サービス

メール配信サービスの登録者に、行政情報、イベント情報、新型コロナウイルス感染症に関する情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。

〈メール配信サービスの利用状況〉

- ・登録者数 13,009人(令和5年3月31日現在)
- ・配信メール件数 230件(令和4年度)

事業の主な内容及び成果

【情報メディア発信事業】

○シティプロモーション

市の認知度向上及び交流人口、定住人口の増加を図るため、各種情報サイト・ソーシャルメディア・ケーブルテレビ放送などを活用して広範囲に情報を発信した。市の魅力や職員採用試験、農のある暮らし飯能住まい制度などの施策のプロモーションを行った。

プロモーションを行うコンテンツについては、プレスリリース配信サービスを利用するなど訴求効果を狙った戦略的な方法により各種メディアによる紹介の他、オウンドメディアも活用したインターネット上での拡散性を狙った情報発信を行った。

○広報番組の制作

広報番組「飯能市役所インフォメーション」を制作し、飯能日高テレビで放送した。

番組は担当職員が出演し、行政情報、新型コロナウイルス感染症に関する情報などを伝えるものとした。また、特集の際は関係者がゲストとして出演し、詳細な内容を伝えるものとした。

・制作数 年間48本

・放送回数 週30回以上

主管課	庶務課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	1
事業の主な内容及び成果						
<p>【一般管理事業】 顧問弁護士に法律相談を18件依頼した。</p>						

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【文書管理事業】

文書管理システムの保守の業務委託をするとともに、文書の保管を外部書庫に委託した。

【法規管理事業】

○条例の公布状況

飯能市条例を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
10	4. 6.28	飯能市税条例等の一部を改正する条例
11	4. 6.28	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
12	4. 6.28	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
13	4. 9.30	飯能市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例
14	4. 9.30	飯能市手数料条例等の一部を改正する条例
15	4.12.20	飯能市土地開発公社の解散に伴う関係条例の整理に関する条例
16	4.12.20	飯能市個人情報の保護に関する法律施行条例
17	4.12.20	飯能市情報公開及び個人情報保護審査会条例の一部を改正する等の条例
18	4.12.20	飯能市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例
19	4.12.20	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
20	4.12.20	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
21	4.12.20	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
22	4.12.20	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
23	4.12.20	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例
24	4.12.20	飯能市太陽光発電設備の設置及び維持管理等に関する条例
25	4.12.20	飯能市犯罪被害者等支援条例
26	4.12.20	飯能市議会の個人情報の保護に関する条例
1	5. 3.24	飯能市成年後見制度利用促進基金条例
2	5. 3.30	飯能市議会議員及び飯能市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例
3	5. 3.30	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
4	5. 3.30	飯能市立博物館条例の一部を改正する条例
5	5. 3.30	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
6	5. 3.30	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
7	5. 3.30	飯能市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
8	5. 3.30	飯能市障害児通園施設条例の一部を改正する条例
9	5. 3.30	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例
10	5. 3.30	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
11	5. 3.31	飯能市税条例の一部を改正する条例
12	5. 3.31	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
13	5. 3.31	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○規則の公布状況

飯能市規則を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
35	4. 5.30	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例附則第2項の規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則
36	4. 5.30	飯能市職員の育児休業等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
37	4. 6.30	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
38	4. 7.11	飯能市カープ工房条例施行規則を廃止する規則
39	4. 8.23	飯能市会計規則の一部を改正する規則
40	4. 9.30	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
41	4. 9.30	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則
42	4. 9.30	飯能市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則
43	4. 9.30	飯能市職員の育児休業等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
44	4. 9.30	飯能市職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則
45	4. 9.30	飯能市長期優良住宅の普及の促進に関する法律施行細則等の一部を改正する規則
46	4. 9.30	飯能市子ども医療費の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
47	4.11. 9	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例附則第2項の規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日 年 月 日	規 則 名
48	4.11.29	飯能市優良宅地造成等認定規則の一部を改正する規則
49	4.12.12	飯能市母子保健法施行細則の一部を改正する規則
50	4.12.15	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例附則第2項の規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則
51	4.12.22	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則
52	4.12.27	飯能市犯罪被害者等支援条例施行規則
1	5. 3.10	飯能市優良宅地造成等認定規則の一部を改正する規則
2	5. 3.10	飯能市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行細則の一部を改正する規則
3	5. 3.10	飯能市都市の低炭素化の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則
4	5. 3.24	飯能市太陽光発電設備の設置及び維持管理等に関する条例施行規則
5	5. 3.28	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
6	5. 3.28	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例附則第2項の規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則
7	5. 3.28	飯能市財産規則の一部を改正する規則
8	5. 3.28	飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
9	5. 3.28	飯能市身体障害者福祉法施行細則の一部を改正する規則
10	5. 3.28	飯能市子ども医療費の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
11	5. 3.28	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
12	5. 3.30	飯能市職員の通勤手当の支給に関する規則の一部を改正する規則
13	5. 3.30	飯能市職員の時間外勤務手当に関する規則の一部を改正する規則
14	5. 3.30	飯能市管理職員特別勤務手当に関する規則の一部を改正する規則
15	5. 3.30	飯能市情報公開及び個人情報保護審査会条例施行規則の一部を改正する規則
16	5. 3.30	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
17	5. 3.30	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育の保育料の徴収等に関する規則の一部を改正する規則
18	5. 3.30	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
19	年 月 日 5. 3.30	飯能市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例施行規則の一部を改正する規則
20	5. 3.30	飯能市職員の給与に関する条例附則第12項の規定による給料月額に関する規則
21	5. 3.30	飯能市環境保全条例施行規則の一部を改正する規則
22	5. 3.30	飯能市職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則
23	5. 3.31	飯能市個人情報保護に関する法律等施行規則
24	5. 3.31	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則
25	5. 3.31	飯能市高齢者福祉施設敬愛園条例施行規則の一部を改正する規則
26	5. 3.31	飯能市診療所条例施行規則の一部を改正する規則
27	5. 3.31	飯能市再任用短時間勤務職員等の給料月額の端数計算に関する規則の一部を改正する規則
28	5. 3.31	飯能市職員の管理職手当支給に関する規則の一部を改正する規則
29	5. 3.31	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
30	5. 3.31	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
31	5. 3.31	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則
32	5. 3.31	飯能市職員の再任用の実施に関する規則を廃止する規則
33	5. 3.31	飯能市年齢60年以上退職者の定年前再任用に関する規則
34	5. 3.31	飯能市職員の管理監督職勤務上限年齢による降任等に関する規則
35	5. 3.31	飯能市定年退職者等の暫定再任用に関する規則
36	5. 3.31	飯能市年齢60年に達する職員等に対する情報の提供及び勤務の意思の確認に関する規則
37	5. 3.31	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
38	5. 3.31	飯能市職員の定年等に関する規則
39	5. 3.31	飯能市水洗便所改造資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則
40	5. 3.31	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
41	5. 3.31	飯能市職員の定年の引上げに伴う給与の特例措置に関する規則
42	5. 3.31	飯能市職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

【情報公開・個人情報保護事業】

飯能市情報公開及び個人情報保護運営審議会を1回開催した。

情報公開の請求・申出件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求・申出件数 (公文書数)	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件	件	件	件	件	件	件
148	37	80	27	4	8	109
(553)	(128)	(347)	(74)	(4)	(35)	(440)

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

全国市長会市民総合賠償補償保険の保険料(1,158,556円)を支出した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【固定資産評価審査委員会運営事業】

固定資産評価審査委員会を1回開催した。

主管課	庶務課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	5	統計調査費	1

事業の主な内容及び成果

【統計調査事業】

令和4年版統計はんのうをデータ版で作成した。

主管課	庶務課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	5	統計調査費	2

事業の主な内容及び成果

【基幹統計調査事業】

○統計調査

＜経済センサス調査区管理＞

経済センサス-基礎調査において設定した調査区を、事業所を対象に実施される統計調査の基礎資料として利用できるよう、必要な修正を行った。

＜学校基本調査＞

市内にある全ての幼稚園、小・中学校、高等学校等を対象として、5月1日現在で、学校等の名称、所在地、教員数、在学者数等を調査した。

＜就業構造基本調査＞

一定の抽出方法により選定された市内にある世帯を対象として、10月1日現在で、ふだんの就業状態や就業に関する希望等を調査した。

＜住宅・土地統計調査単位区設定＞

令和5年10月1日に実施される令和5年住宅・土地統計調査の単位区設定を、令和5年2月1日現在で行った。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	3	指定統計調査費

事業の主な内容及び成果

【指定統計調査事業】

○統計調査

<埼玉県町(丁)字別人口調査>

1月1日現在で、町(丁)字別に年齢別及び男女別の人口を調査した。

主管課	職員課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【人事給与管理事業】

○給与

＜一般職職員＞

国家公務員等の給与改定に準じ、一般職職員について令和4年4月1日(勤勉手当については令和4年12月1日)から次のとおり改定した。

- ・給料表の水準を引き上げた。(行政職平均0.15%)
- ・勤勉手当の年間支給割合を0.1月分引き上げた。

＜市長、副市長及び教育長＞

- ・一般職職員の給与改定状況を勘案し、市長、副市長及び教育長の期末手当の年間支給割合を0.1月分引き上げた。

○人事

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に採用した職員は38人、退職した職員は37人であった。

＜採用者＞

区分	新規採用	再任用(フルタイム)	県等から採用	合計
	人	人	人	人
行政職	29	5	4	38
医療職	0	0	0	0
計	29	5	4	38

＜退職者＞

区分	定年	県等へ帰任	自己都合	その他	合計
	人	人	人	人	人
行政職	7	4	21	0	32
技能労務職	2	0	0	0	2
医療職	2	1	0	0	3
計	11	5	21	0	37

＜会計別職員数＞

(令和5年3月31日現在)

区分	一般会計	国民健康保険特別会計 南高麗診療所勘定	国民健康保険特別会計 名栗診療所勘定	笠縫 土地区画整理特別会計	双柳南部 土地区画整理特別会計
職員数	539	2	3	7	3

区分	岩沢北部 土地区画整理特別会計	岩沢南部 土地区画整理特別会計	訪問看護ステーション 特別会計	水道事業 会計	下水道事業 会計	合計
職員数	3	3	4	18	14	596

※令和5年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

○職員の配置状況

<行政職>

(令和5年3月31日現在)

職名 部署名	部長等	次長等	課長等	主幹等	主査等	主任等	主事	技師	主事補・技師補	管理栄養士	保健師	上席所長等	保育士等	幼稚園長	幼稚園教諭	合計	
新型コロナウイルス対策統括監	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
秘書室	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
防災危機管理室	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
企画総務部	1	1	4	5	10	11	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	36
財務部	1	1	4	6	7	12	12	0	4	0	0	0	0	0	0	0	47
市民生活部	1	1	9	10	19	16	8	0	4	0	1	0	0	0	0	0	69
産業環境部	1	1	5	7	5	12	5	0	3	0	0	0	0	0	0	0	39
農林部	1	0	3	3	4	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	17
福祉子ども部	1	1	4	9	17	13	13	0	7	2	4	10	62	0	0	0	143
健康推進部	1	0	4	4	13	11	7	0	1	2	8	0	0	0	0	0	51
建設部	1	2	5	10	12	17	7	2	3	0	0	0	0	0	0	0	59
上下水道部	1	0	3	5	9	7	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	31
会計課	0	1	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
議会事務局	1	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
選挙管理委員会	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
監査委員事務局	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
農業委員会事務局	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
教育部	1	1	6	9	10	16	8	0	2	1	0	0	0	1	3	0	58
計	13	11	49	72	113	130	69	2	28	5	13	10	62	1	3	0	581

※令和5年3月31日付け退職者を含む。

<医療職>

(令和5年3月31日現在)

職名 部署名	所長	主任看護師	看護師	准看護師	合計
福祉子ども部 (南高麗診療所・名栗診療所・訪問看護ステーション)	2	1	1	1	5

<技能労務職>

(令和5年3月31日現在)

職名 部署名	調理員	用務員	技能員等	合計
福祉子ども部	3	0	0	3
建設部	0	0	2	2
上下水道部	0	0	1	1
教育部	0	4	0	4
計	3	4	3	10

※令和5年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

【職員研修事業】

職員の職務能力の開発及び向上を図るため、職員課において研修を実施するとともに、彩の国さいたま人づくり広域連合等の研修機関へ職員を派遣した。

研修区分	研修名等	日数	受講人数	研修機関
階層別研修	新規採用職員研修(前期・後期)	7日	58人	職員課
	技能労務職研修	1	10	
	マネジメント能力向上研修ほか6研修	7	119	
特別研修	メンタルヘルス研修	1	55	職員課
	行政経営とマーケティング研修	1	21	
	人権問題研修	1	46	
派遣研修	地方自治法研修ほか12研修	17	111	彩の国さいたま人づくり広域連合
	駿河台大学大学院委託生	15	1	駿河台大学
	ダイアプラン政策形成研修	8	2	ダイアプラン構成5市
	自治体DX研修(ダイアプラン連携研修)	1	3	狭山市
	公共施設マネジメント実務講座ほか3研修	7	4	日本経営協会
	建築設備改修研修	3	1	全国建設研修センター
	地質・土質調査実務研修ほか7研修	6	19	埼玉県総合技術センター
通信教育	通信教育講座 ペン字&文章力アップ	-	1	職員課
	合計	75	451	

事業の主な内容及び成果

【福利厚生事業】

○健康管理

非常勤職員も含め、定期健康診断(受診者772人)及び胃がん検診(受検者33人)を実施したほか、人間ドック等による予防検診(165人)を推進し、健康管理に努めた。
また、メンタルヘルス相談を毎月1回、希望者を対象に実施した。

○ストレスチェック制度

労働安全衛生法に基づき、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査等(ストレスチェック制度)を実施し、766人が受検した。

主管課	職員課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	16	公務災害補償費

事業の主な内容及び成果

【公務災害補償事業】

○ 非常勤職員等の公務(労働)・通勤災害認定状況

<本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等>

労働者災害補償保険法の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等による労働災害が5件発生し、そのうち1件に対して休業補償の支給を行った。また、令和3年度に発生した災害のうち1件に対しても休業補償の支給を行った。なお、休業補償については労働者災害補償保険法により補償されるものであるが、休業初日から3日間については、労働基準法の規定に基づき事業主が補償する。

所属	職名	災害発生		傷病名	休業補償の有無
		年月日	場所		
保育課	会計年度任用職員(保育補助)	R4.6.10	飯能市立加治東保育所内	右腓骨骨折(右下腿骨骨折)	有
教育総務課	会計年度任用職員(バス運転手及び用務員)	R4.6.28	飯能市立名栗幼稚園内	右角膜潰瘍(眼底出血、結膜炎)	無
保育課	会計年度任用職員(保育補助)	R4.9.27	飯能市立飯能第一小学校内	左手根骨骨折	無
保育課	会計年度任用職員(保育士)	R4.10.29	飯能市立浅間保育所内	腰椎椎間板ヘルニア	無
図書館	会計年度任用職員(移動図書館運転手)	R4.11.15	飯能市立図書館名栗分室敷地内	左腓骨遠位端骨折	無

<本庁舎・本庁舎別館の非常勤職員等>

飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の適用対象となる災害が1件発生したため、公務災害補償等認定委員会を開催し、公務上の災害と認定した。

所属	職名	災害発生		傷病名	休業補償の有無
		年月日	場所		
地域・生活福祉課	会計年度任用職員(事務職員)	R4.7.27	飯能市役所本庁舎内	左前腕打撲、左示指打撲、左下腿打撲、左足関節捻挫、頭部外傷	無

主管課	契約検査課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【契約検査事業】

○入札・随意契約状況

入札			随意契約(契約検査課取扱分)			合計		
工事	業務委託	計	工事	業務委託	計	工事	業務委託	総合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
142	164	306	42	147	189	184	311	495

○技術顧問の活用

技術顧問制度については、担当課からの建設工事等に関わる専門技術の相談、現場確認、現場指導等の相談10件に対応したほか、職員を対象とした対面式の研修会を実施した。

○入札監視委員会

入札監視委員会については、市が発注した建設工事の入札、契約手続等の運用状況について委員会に諮り審議した(定例会2回開催)。

○工事検査状況

検査等の件数

工事検査				請負金額合計
完成検査	中間検査	出来高検査	再検査	
件	回	件	件	円
133	172	1	0	2,731,086,270

四半期別検査件数

区分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
	件	件	件	件	件
完成検査	7	13	29	84	133
中間検査	12	39	49	72	172
出来高検査	0	0	0	1	1
再検査	0	0	0	0	0
合計	19	52	78	157	306

事業の主な内容及び成果

○購入物品(100万円以上のもの)

購入月	物 品 名	所 属	金 額
4月	投票用紙分類機及び増設スタッカー	選挙管理委員会	2,648,800 円
5月	消防ポンプ自動車	防災危機管理室	24,618,000
6月	調光卓	市民会館	2,613,600
6月	監視装置用機器	水道工務課	1,980,000
12月	医用画像管理システム(PACS)	東吾野医療介護センター	3,245,000
3月	警備システム機器	下水道課	2,431,000

車両に関しては契約金額、その他の物品に関しては契約金額から運搬費及び取付工事費等を除いた金額。

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	3	財政管理費

事業の主な内容及び成果

【財政管理事業】

○予算事務

当初予算及び補正予算の経過については、次のとおりであった。

会計区分	当初	補正1号	補正2号	補正3号	補正4号	補正5号	補正6号	補正7号
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
一般会計	29,500,000	92,347	384,519	273,395	678,175	426,786	155,018	451,583
特別会計	18,239,412	612,224	△ 4,939	69,883	-	-	-	-
内訳	国民健康保険 事業勘定	8,724,874	36,203	-	-	-	-	-
	南高麗診療所勘定	67,652	1,393	-	-	-	-	-
	名栗診療所勘定	67,276	6,189	※	-	-	-	-
	笠縫土地区画整理	495,965	78,180	1,743	37,000	-	-	-
	双柳南部土地区画整理	296,469	17,800	△ 81	17,883	-	-	-
	岩沢北部土地区画整理	248,816	△ 3,135	△ 3,176	15,000	-	-	-
	岩沢南部土地区画整理	350,194	152,168	△ 3,425	※	-	-	-
	介護保険	6,734,763	321,613	-	-	-	-	-
	後期高齢者医療	1,198,764	1,500	-	-	-	-	-
	訪問看護ステーション	54,639	313	-	-	-	-	-
合計	47,739,412	704,571	379,580	343,278	678,175	426,786	155,018	451,583

(つづき)

会計区分	補正8号	補正9号	補正10号	合計	
	千円	千円	千円	千円	
一般会計	51,505	293,325	19,751	32,326,404	
特別会計	-	-	-	18,916,580	
内訳	国民健康保険 事業勘定	-	-	-	8,761,077
	南高麗診療所勘定	-	-	-	69,045
	名栗診療所勘定	-	-	-	73,465
	笠縫土地区画整理	-	-	-	612,888
	双柳南部土地区画整理	-	-	-	332,071
	岩沢北部土地区画整理	-	-	-	257,505
	岩沢南部土地区画整理	-	-	-	498,937
	介護保険	-	-	-	7,056,376
	後期高齢者医療	-	-	-	1,200,264
	訪問看護ステーション	-	-	-	54,952
合計	51,505	293,325	19,751	51,242,984	

※繰越明許費設定のみ

○決算事務

令和3年度の財務4表を作成した。また、令和3年度決算における健全化判断比率の4つの指標及び公営企業会計別の資金不足比率を算定し、公表した。

ホームページや広報紙を活用して広く市民等へ各種財政指標を公表した。

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	1	元金

事業の主な内容及び成果

【元金】

長期債元金については、次のとおり償還した。
令和4年度末の市債現在高は、28,709,831,494円である。

○市債現在高の状況

区 分	3年度末残高	4年度決算額		4年度末現在高
		起債額	元金償還額	
	円	円	円	円
総務債	437,253,776	4,300,000	66,266,040	375,287,736
民生債	341,124,996	4,300,000	37,558,334	307,866,662
衛生債	3,793,661,548	0	372,140,494	3,421,521,054
農林水産業債	100,700,000	2,600,000	0	103,300,000
商工債	13,025,018	0	4,191,674	8,833,344
土木債	4,500,388,697	530,800,000	474,187,948	4,557,000,749
(土木債のうち公営住宅債)	(50,138,993)	(0)	(9,144,971)	(40,994,022)
消防債	528,912,500	24,500,000	52,537,500	500,875,000
教育債	2,295,085,064	350,100,000	390,672,545	2,254,512,519
災害復旧債	189,900,000	32,000,000	162,500	221,737,500
公共用地先行取得等事業債	2,002,000,000	0	160,000,000	1,842,000,000
住民税等減税補てん債	118,484,953	0	41,240,307	77,244,646
臨時財政対策債	15,777,637,411	453,201,000	1,324,838,127	14,906,000,284
減収補てん債	133,652,000	0	0	133,652,000
合 計	30,231,825,963	1,401,801,000	2,923,795,469	28,709,831,494

○借入先別現在高

借入先	4年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	15,421,665,623
かんぽ生命保険	167,596,987
地方公共団体金融機構	1,619,655,926
市中銀行	7,937,504,628
埼玉りそな銀行	5,880,480,119
武蔵野銀行	975,368,896
飯能信用金庫	73,568,128
いるま野農業協同組合	1,008,087,485
埼玉県関係	3,563,408,330
(財)埼玉県市町村振興協会	1,721,408,330
ふるさと創造貸付金	1,842,000,000
合 計	28,709,831,494

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	2	利子

事業の主な内容及び成果

【利子】

長期債利子については、次のとおり償還した。

区 分	4年度決算額 利子償還額
	円
総務債	1,722,803
民生債	1,477,132
衛生債	14,647,110
農林水産業債	432,181
商工債	87,434
土木債	19,757,732
(土木債のうち公営住宅債)	(763,239)
消防債	312,320
教育債	12,407,237
災害復旧債	207,454
公共用地先行取得等事業債	3,543,846
住民税等減税補てん債	177,129
臨時財政対策債	26,909,642
減収補てん債	26,730
基金繰替運用利子	322
合 計	81,709,072

主管課	資産経営課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	5	財産管理費

事業の主な内容及び成果

【公有財産管理運用事業】

○公有財産の管理

公有財産を適正に管理運用するため、公有財産管理システム保守業務委託など全10件の委託業務を実施した。

貸付を行っている旧東吾野小学校校舎の屋内消火栓系統の漏水修繕を実施した。

財産貸付収入は、電柱等埋設敷地など全19件、18,359,485円の貸付収入があった。

【公共施設等総合管理事業】

○飯能市公共施設等総合管理計画の進捗管理

年度ごとに施設の利用状況、修繕履歴の管理や修繕計画、維持管理コストなど、各施設の状況を把握し、情報を一元化するため、施設カルテを作成した。

【庁舎施設管理事業】

○本庁舎等の維持管理

本庁舎等を適正に維持管理するため、庁舎清掃業務委託など全20件の業務委託を実施した。

○本庁舎等の修繕等

本庁舎等を適正に維持管理するため、本庁舎屋上防水改修工事及び本庁舎正面玄関舗装修繕など全13件の修繕を実施した。

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【市民税管理事業】

○租税教育関連事業

市内の児童・生徒を対象に租税教育を実施し、税に関する知識を深めてもらうことができた。

＜税に関する作文の募集＞

応募者数：446人（中学生：200人、高校生：246人）

＜市職員による租税教室＞

市民税課、収税課及び資産税課の職員が、小学生に税金の必要性、使われ方等を教えることにより、納税の重要性について意識の向上を図ることができた。

開催期日	会場	人数
令和4年10月3日(月)	南高麗小学校	10人
令和4年12月2日(金)	原市場小学校	27
合計		37

○税務相談の開催

市民を対象とした無料税務相談を開催し、市民の税に関する疑問や悩みを解決することができた。

＜無料税務相談の実施＞

開催回数：7回
相談者数：40人

○税証明書の交付

課税資料に基づき、諸証明書の交付を行った(総交付枚数 15,162枚)。
そのうち、キャッシュレス決済により1,175枚、コンビニ交付サービスにより618枚の交付を行った。

証明手数料総収入額 3,558,400円
(うち、キャッシュレス決済分281,400円、コンビニ交付分123,600円)

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【市民税賦課事業】

○個人市民税

＜納税義務者数の状況＞

区 分	納 税 義 務 者		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	人	人	人
均等割のみを納める者	1,659	2,344	4,003
均等割と所得割を納める者	10,148	27,810	37,958
合 計	11,807	30,154	41,961

＜調定額の状況＞

区 分	調 定 額		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	円	円	円
均等割額	41,324,500	105,539,000	146,863,500
所得割額	1,117,574,793	3,229,697,700	4,347,272,493
合 計	1,158,899,293	3,335,236,700	4,494,135,993

※1 普通徴収による納付がある納税義務者(併徴者含む)で集計した。

※2 給与特別徴収及び年金特別徴収で納付される納税義務者で集計した。

事業の主な内容及び成果

<所得額及び所得控除額等の概要>

・主な所得の内訳

区 分	納税義務者※	所得額
	人	千円
給 与 所 得	32,792	100,999,110
雑 所 得	11,032	12,960,384
年 金 所 得	9,743	11,684,003
営 業 等 所 得	2,362	6,443,078
不 動 産 所 得	1,923	3,647,199
農 業 所 得	147	18,475

※ 複数の所得区分に該当する者がいるため、総数は実際の納税義務者数とは異なる。

<課税標準額及び所得割額の内訳>

区 分	総 所 得	山林所得	分 離 長 期 譲 渡 所 得			分 離 短 期 譲 渡 所 得	
			一 般	優良住宅地等	居住用財産	一 般	国・地方公共団体
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	75,400,252	422	2,760,780	12,885	42,185	22,226	0
所得割額	4,524,015	25	82,823	309	1,012	1,200	0

区 分	株 式 等 譲 渡 所 得		分 離 配 当	先 物 取 引	合 計
	一 般 株 式	上 場 株 式			
	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	108,721	483,100	25,507	49,629	78,905,707
所得割額	3,262	14,493	765	1,489	4,629,393

※ 所得割額は、税額控除前の金額である。

<所得控除額の内訳>

区 分	雑 損	医 療 費	社 会 保 険 料	小 企 共 済 掛 金	生 命 保 険 料	地 震 保 険 料
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	4,323	1,026,583	21,472,259	535,442	1,389,752	95,202

区 分	障 害 者	ひとり親・寡婦	勤 労 学 生	配 偶 者	配 偶 者 特 別	扶 養	基 礎
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	557,340	492,260	13,000	3,176,650	630,170	2,553,590	17,953,690

事業の主な内容及び成果

○法人市民税 申告件数、調定額(号別)

区 分	申告件数	法人税割額	均等割額	計
	件	円	円	円
1号法人	1,684	58,910,700	64,453,700	123,364,400
2号法人	21	710,200	1,400,000	2,110,200
3号法人	377	39,557,900	30,643,600	70,201,500
4号法人	45	29,062,400	3,790,000	32,852,400
5号法人	113	23,550,700	9,174,800	32,725,500
6号法人	33	39,945,800	7,720,000	47,665,800
7号法人	181	49,292,800	33,030,400	82,323,200
8号法人	9	31,894,800	11,375,000	43,269,800
9号法人	26	125,203,700	34,250,000	159,453,700
合 計	2,489	398,129,000	195,837,500	593,966,500

○軽自動車税種別割

区 分	課税台数	調定額
	台	円
原動機付自転車及び小型特殊自動車	5,157	11,550,800
軽 自 動 車	23,076	201,590,300
二 輪 小 型 自 動 車	1,434	8,604,000
合 計	29,667	221,745,100

○市たばこ税

課税標準数量	調定額
73,159,104 本	479,338,451 円

○鉱産税

課税標準額	調定額
121,614,000 円	1,210,200 円

○入湯税

課税標準人数	調定額
11,747 人	1,762,050 円

主管課	資産税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【資産税賦課事業】

○ 固定資産税等

＜固定資産税・都市計画税＞

- ・市内に所在する土地、家屋、償却資産に固定資産税を、市街化区域に所在する土地、家屋に都市計画税を課税した。

区分	課税標準額				調定額	納税義務者
	土地	家屋	償却資産	合計		
	千円	千円	千円	千円	円	人
固定資産税	166,276,621	171,393,287	73,425,228	411,095,136	5,674,358,100	34,474
都市計画税	160,808,148	121,028,801	—	281,836,949	843,155,500	21,745

○ 交付金

＜国有資産等所在市町村交付金＞

- ・国及び地方公共団体が市内に所有する固定資産(土地・家屋・償却資産)のうち、収益的な事業に用いられるものについて、当該国及び地方公共団体から国有資産等所在市町村交付金が交付された。

算定標準額	調定額
千円	円
1,232,623	17,256,400

主管課	収税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【収税事業】

○納税の公平性確保及び納期内納付の実現のため、以下の取組を行った。

＜休日納付窓口の開設＞

回数	納付人数	納付件数	納付額
回	人	件	円
7	44	125	3,218,503

＜換価(配当)の実施＞

件数	換価(配当)金額	主な換価(配当)物件
件	円	
597	36,422,377	預金、給与、生命保険、所得税還付金等

＜滞納処分の実施＞

差押財産	件数	処分(差押)額	備考
	件	円	
不動産	32	26,512,526	
所得税還付金	17	4,050,809	
給与	45	15,961,369	
預金	189	88,104,802	
生命保険	9	8,984,850	
その他	6	15,188,372	年金、賃料等
参加差押	5	3,385,700	
計	303	162,188,428	

＜執行停止の実施＞

件数	税額	主な理由
件	円	
263	45,738,718	財産なし、生活保護受給、職権消除等

○納付案内センター委託料

納付案内センターを設置して、市税等収納率の向上と滞納の未然防止を図った。

事業名	事業内容	架電件数
		件
飯能市納付案内センター業務委託	電話による自主納付の呼びかけ等	19,583

事業の主な内容及び成果

○市税収納状況

<現年度分>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	4,494,135,993	4,457,456,737	200,928	36,478,328	99.2
法人市民税	593,966,500	590,251,000	1,974,200	1,741,300	99.4
固定資産税	5,674,358,100	5,646,497,749	34,129	27,826,222	99.5
国有資産等交付金	17,256,400	17,256,400	0	0	100.0
軽自動車税環境性能割	14,032,400	14,032,400	0	0	100.0
軽自動車税種別割	221,745,100	219,945,400	8,000	1,791,700	99.2
市たばこ税	479,338,451	479,338,451	0	0	100.0
鉱産税	1,210,200	1,210,200	0	0	100.0
入湯税	1,762,050	1,762,050	0	0	100.0
都市計画税	843,155,500	839,015,717	5,071	4,134,712	99.5
計	12,340,960,694	12,266,766,104	2,222,328	71,972,262	99.4

<滞納繰越分>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	102,279,441	37,132,596	6,073,305	59,073,540	36.3
法人市民税	3,810,601	800,285	62,500	2,947,816	21.0
固定資産税	100,048,535	36,531,631	5,770,011	57,746,893	36.5
軽自動車税種別割	5,753,537	1,848,568	404,400	3,500,569	32.1
都市計画税	15,147,392	5,513,518	876,605	8,757,269	36.4
計	227,039,506	81,826,598	13,186,821	132,026,087	36.0

<現年度分・滞納繰越分計>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
合計	12,568,000,200	12,348,592,702	15,409,149	203,998,349	98.3

○コンビニ納付状況(国保税分含む)

	現年度分	滞納繰越分	合計
	件	件	件
納付件数	102,697	4,861	107,558
	円	円	円
納付金額	1,758,722,420	56,465,602	1,815,188,022

○市税等口座振替加入率

税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税
	%	%	%	%
加入率	22.7	51.9	25.2	38.8

事業の主な内容及び成果

○スマートフォン決済アプリ納付状況(国保税分含む)

	現年度分	滞納繰越分	合計
	件	件	件
納付件数	5,338	318	5,656
	円	円	円
納付金額	108,317,380	4,107,695	112,425,075

※スマートフォン決済アプリ

納付書のバーコードを読み込み決済することで、自宅などのどこからでも、即時に納税ができるスマートフォン専用アプリ

※従来からのPayB、楽天銀行コンビニ支払サービス、LINE Pay、PayPay、auPAY、FamiPayに加え、令和4年11月からd払いを追加

○クレジット納付状況

税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税 種別割	国民健康保険税	合計
	件	件	件	件	件
納付件数	263	990	283	305	1,841
	円	円	円	円	円
納付金額	16,019,300	31,055,800	2,142,200	7,413,400	56,630,700

○地方税共通納税システムによる納付状況

税目	市県民税(特徴)	法人市民税	合計
	件	件	件
納付件数	10,567	475	11,042
	円	円	円
納付金額	508,865,100	127,275,700	636,140,800

※地方税共通納税システム

すべての都道府県・市区町村へ、自宅や職場のパソコンから電子納税できる仕組み

※令和元年10月1日から導入

主管課	市民協働推進課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	11

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター運営事業】

○各地区行政センターにおける窓口業務

富士見地区行政センター及び分館を除く12の地区行政センターにおいて、各種届出、申請等の受付、証明書の交付等の窓口業務、また全センターでマイナンバーカードの出張申請受付を行った。

施設	届書受付	証明書発行	国保・年金・福祉	マイナンバー申請	合計
	件	件	件	件	件
飯能中央	22	302	111	163	598
第二区	10	458	204	16	688
富士見	-	-	-	31	31
精明	14	676	139	101	930
双柳	55	1,343	529	132	2,059
加治	44	1,102	464	149	1,759
加治東	37	828	390	119	1,374
美杉台	81	1,495	1,021	174	2,771
南高麗	26	604	173	108	911
吾野	24	709	219	50	1,002
東吾野	21	876	188	50	1,135
原市場	90	1,886	944	88	3,008
名栗	73	1,048	335	90	1,546
合計	497	11,327	4,717	1,271	17,812

○各地区行政センターにおける事業等

各地区行政センターでは、新型コロナウイルス感染対策を講じながら防災、健康づくり、ウォーキング等の事業を54事業実施した(公民館講座として開催したものを含む)。また、市民協働推進課地区行政センター管理担当は、富士見地区行政センターを兼ねており、全所の統括事務を行いながら、庁内各所管と連絡調整を行い、各地区行政センターの運営を支援した。

飯能中央地区行政センター						
	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	グラウンド・ゴルフ大会	高齢者	-	113	3	1
2	防災講座「備えて安心！在宅避難のススメ」	一般	40	29	2	1
3	あのまちこのまち探訪	一般	20	18	3	1
4	飯能を知らウオーク	一般	10	10	2.5	1
5	もみじの里山を歩こう！ハイキング	一般	-	83	3	1
6	ヤマノススメ展（常設展示）	一般	-	521	-	-
	計		70	774		5

事業の主な内容及び成果

第二区地区行政センター

	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	防災講座	一般	30	27	2	1
2	第二地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	38	3	1
3	第二地区モルック大会	一般	50	40	3	1
4	鳥獣被害対策講座	一般	15	12	1	1
5	陽だまり・ふれあいウオーク	一般	70	60	3.5	1
	計		215	177		5

精明地区行政センター

	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	-	95	3	1
2	精明地区(春・秋)グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	150	6	2
3	街道歩きおもしろ講座	一般	20	9	2	1
4	モルック体験会	一般	-	39	3	1
	計		20	293		5

双柳地区行政センター

	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	-	95	3	1
2	イツモ防災講座	一般	40	39	2	1
3	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	19	2.5	1
	計		60	153		3

加治地区行政センター

	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	加治ふるさとハイキング	一般	60	33	6	2
2	あのまちこのまち探訪	一般	20	18	2	1
3	加治てくてくウオーク	一般	-	104	5	1
4	見聞まち歩き	一般	27	13	3	1
5	春の昔道ウオーク	一般	-	14	4	1
	計		107	182		6

事業の主な内容及び成果

加治東地区行政センター						
	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	防災講座	一般	30	27	2	1
2	加治地区てくてくウォーク	一般	-	104	5	1
3	加治ふるさとハイキング	一般	60	33	6	2
4	見聞まち歩き	一般	27	13	3	1
	計		117	177		5

美杉台地区行政センター						
	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	加治ふるさとハイキング	一般	60	33	6	2
2	あのまちこのまち探訪	一般	20	18	3	1
3	加治地区てくてくウォーク	一般	-	104	5	1
4	自治連美杉台支部・自主防災会合同研修会	役員	22	20	1	1
5	見聞まち歩き	一般	27	13	3	1
	計		129	188		6

南高麗地区行政センター						
	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	南高麗グラウンド・ゴルフ大会	一般	60	50	2	1
2	南高麗ワンデーウォーク	一般	100	87	3	1
3	防災講座	岩淵自主防災会員	20	18	2	1
4	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	7	2	1
5	南高麗石標めぐりウォーキング	一般	20	19	3	1
6	チーム対抗グラウンド・ゴルフ大会	一般	60	57	3	1
7	春の昔道ウォーク	一般	20	14	3	1
	計		300	252		7

吾野地区行政センター						
	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	吾野地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	32	2	1
2	地域生活セミナー「鳥獣対策研修会」	一般	23	22	2	1
3	防災講座「避難所開設講習会」	一般	25	29	2	1
	計		48	83		3

事業の主な内容及び成果

東吾野地区行政センター

	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	第34回東吾野・地域を歩こう	一般	-	69	3.5	1
2	地域交流グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	31	2.5	1
3	防災講座	一般	38	26	2	1
4	第35回東吾野・地域を歩こう	一般	-	34	4	1
5	モルック体験会	一般	30	25	3	1
	計		68	185		5

原市場地区行政センター

	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	モルック体験会	一般	30	48	2.5	1
2	第27回ソフトバレーボール大会	一般	40	37	2.5	1
3	第1回ラケットテニス大会	一般	30	19	3.5	1
4	第44回ゲートボール大会	一般	40	18	3.5	1
	計		140	122		4

名栗地区行政センター

	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	電気柵設置実習講習会(鳥獣害対策室共催)	一般	15	9	3	1
2	第15回名栗地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	32	2	1
3	第25.26回なぐりの里ウオーク	一般	100	65	6	2
	計		165	106		4

<野菜3倍地域環境づくり>

野菜を3倍食べる地域環境づくりを促進し、市民の野菜摂取量の増加を図るため、ミニトマトとピーマンをプランター栽培するとともに、その過程を公開して情報発信を行った。

- ・実施地区 山間地区を除く5地区行政センター
- ・栽培期間 5月～10月

<地域の空き家に対する取組>

各地区行政センターで、地域の空き家に関する情報収集を行った。

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター施設管理事業】

○各地区行政センターにおける施設利用者数

地区行政センターを利用し、まちづくり活動を中心とした団体活動が行われた。

施設	件数	利用者数	月平均
	件	人	人
飯能中央	2,877	29,602	2,467
第二区	631	4,930	411
富士見	2,866	27,373	2,281
精明	1,416	12,241	1,020
双柳	2,718	23,472	1,956
加治	1,735	17,468	1,456
加治東	2,042	18,961	1,580
美杉台	3,379	30,191	2,516
南高麗	773	8,042	670
吾野	664	4,825	402
東吾野	956	7,275	606
原市場	1,030	7,438	620
名栗	639	4,239	353
あすなろ	367	2,498	208
ふるさと	42	177	15
合計	22,135	198,732	16,561

○地区行政センター施設修繕

修繕内容	修繕費
精明地区行政センター北側屋根防水修繕 ほか 26件	円 5,220,413

主管課	市民協働推進課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	12	市民協働推進費

事業の主な内容及び成果

【市民協働のまちづくり推進事業】

市民主体のまちづくりを展開するため、地区別まちづくり推進委員会に対して補助金を交付した。

○補助金の交付

- ・飯能、精明、加治・美杉台、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の各地区まちづくり推進委員会が「まちづくり計画書」に基づき実施する事業に対して補助金を交付した。

【自治会活動推進事業】

○補助金の交付

- ・市から委託した事務に対して、全自治会に自治会事務委託金を交付した。
- ・活動しやすい環境づくりを支援するため、各自治会が加入する傷害保険に対して補助金を交付した。(130自治会)
- ・小規模な自治会の合併に対し、補助金を交付した。
- ・コミュニティ活動の場となる自治会集会施設の整備に対して補助金を交付した。

工事名	補助金額
	円
宮沢自治会館修繕工事	116,000
柳原自治会館修繕工事	335,000
落合自治会館修繕工事	1,760,000

【市民活動支援事業】

○市民活動支援事業

市民活動団体と行政が連携し、協働によるまちづくりを進める提案型事業に補助金を交付した。

<対象事業>

- ・「歴史的建造物を活用した景観まちづくりの形成」事業(特定非営利活動法人埼玉ハンノウ大学)
- ・「飯能市内における戦争体験記保存」事業(特定非営利活動法人奥武蔵ピースラボ)

○結婚支援

飯能市における結婚を希望する若者の結婚に向けた交流機会を支援するため「SAITAMA出会いサポートセンター」による出張登録会を実施した。

<第1回>

実施日：令和4年8月28日（日） 会場：飯能市役所本庁舎別館会議室

申込件数：10件

参加件数：8件

<第2回>

実施日：令和5年2月12日（日） 会場：飯能市市民活動センター相談室

申込件数：9件

参加件数：8件

事業の主な内容及び成果

【山間地域振興事業】

○山間地域振興の推進

山間地域として位置付けた5地区(南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗)において、平成28年度から令和2年度までの5か年計画(2年延長により令和4年度まで)となる第3次飯能市山間地域振興計画に基づき、自主的かつ主体的に取り組む様々な団体に対し、支援を行った。

- ・ 財政的支援:9件(新規6件、継続3件)

補助件数	山間地域振興支援事業補助金
9 件	1,476,980 円

○第4次飯能市山間地域振興計画の策定

飯能市山間地域振興審議会を3回開催し、第4次飯能市山間地域振興計画を策定した。

【男女共同参画推進事業】

○男女共同参画推進

<第5次飯能市男女共同参画プラン実施計画推進>

「誰もが 互いの人権を尊重し 個性と能力を十分に発揮できるまち 飯能」を実現するために具体的な施策を推進するための実施計画を策定し、各課において実施計画に基づき取組を実施した。

<第6次飯能市男女共同参画プラン策定>

「誰もが 多様性と 互いの人権を尊重し 個性と能力を十分に発揮できるまち はんのう」を基本理念とし、第6次飯能市男女共同参画プランを策定した。

<飯能市男女共同参画審議会の開催>

審議会を4回開催し、第5次飯能市男女共同参画プラン施策と第6次飯能市男女共同参画プラン策定のため審議した。

	期日	主な内容
第1回	令和4年6月6日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画 ・第6次飯能市男女共同参画プラン策定について
第2回	令和4年9月29日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次飯能市男女共同参画プラン策定について
第3回	令和4年12月26日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次飯能市男女共同参画プラン策定について
第4回	令和5年2月8日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次飯能市男女共同参画プラン策定における諮問・答申について ・第6次飯能市男女共同参画プラン評価方法について

<審議会及び委員会等女性委員登用状況調査の実施>

- ・ 登用率 : 23.9% 令和4年4月1日現在

事業の主な内容及び成果

<男女共同参画週間事業>

第5次飯能市男女共同参画プランの基本理念の実現のために、6月23日から29日までの男女共同参画週間を啓発し、男女共同参画に関するパネルを展示した。一人ひとりが身近な課題に気づき、「性別役割分担意識」の解消に繋がるよう、図書の紹介もあわせて実施した。

- ・内 容：令和4年度飯能市男女共同参画週間展
- ・期 間：令和4年6月11日(土)～6月30日(木)
- ・場 所：飯能市立図書館、飯能市市民活動センター

<飯能市フィンランド協会主催、飯能市共催事業>

「幸福度NO.1！フィンランドの子育て・教育最新事情」をテーマとし、飯能市フィンランド協会主催の講演会を共催で実施した。世界トップクラスの学力水準を誇るフィンランドから特色ある最新の子育て・教育事情を学ぶと共に、男女共同参画における先進的な考え方に触れる機会の提供としてオンライン講演会を行い、男女共同参画の視点を含んだ内容で参加者へ啓発することができた。

期日	令和4年10月30日(日)
内容	講師：田中 潤子 氏 (たなか家教育研究所) 概要：世界トップクラスの学力水準を誇る国として注目されているフィンランドから、最新の教育事情及び男女共同参画の視点を学ぶ。 方法：Zoomを使用してのオンライン配信、会場配信、後日見逃し配信
視聴回数	198

<男女共同参画情報紙>

「アンサンブル」	掲載号	主な内容
第37号	広報はんのう6月号	特集：男女共同参画週間
第38号	広報はんのう11月号	特集：DV防止週間
第39号	窓口配架	「パートナーシップ・ファミリーシップ制度」に係る連携に関する協定締結

<男女共同参画庁内情報紙>

「アイリス」	主な内容
第28号	特集：「パートナーシップ・ファミリーシップ制度」に係る連携に関する協定締結
第29号	特集：第6次飯能市男女共同参画プランの策定について

<埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会>

- ・「パートナーシップ・ファミリーシップ制度」に係る連携に関する協定の締結
締結日：令和5年2月6日 施行日：令和5年4月1日

埼玉県西部地域まちづくり協議会において、パートナーシップ・ファミリーシップ制度に係る連携に関する協定を締結した。

この協定締結により、連携協定市間における転出・転入に伴う手続きが転入先の自治体のみとなるほか、提出書類が一部省略できることとなった。

事業の主な内容及び成果

<人権週間展>

- ・ 内 容：世界人権デーに合わせた市内合同による人権週間展において、性暴力被害、DV防止に関する啓発を行った。
- ・ 期 間：令和4年12月2日(金)～8日(木)

○女性活躍推進

<女性就業支援>

埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会において、「働く女性必見！職場のストレス対処法」というテーマでオンライン講演会を実施した。

- ・ 期 日：令和5年2月18日(土)
- ・ 会 場：飯能市富士見地区行政センター

○DV防止事業

<DV防止週間(女性に対する暴力をなくす運動)事業>

11月12日～25日の女性に対する暴力をなくす運動を啓発し、DVに関するポスターの掲示やリーフレットの配架を行った。図書館ではそれに関する図書の紹介を行った。

- ・ 期 間：令和4年10月29日(土)～11月30日(水)
- ・ 場 所：飯能市立図書館、飯能市市民活動センター

・パープルリボンキャンペーン

タペストリー・のぼり旗を作成し、市内各所を巡回した。参加者にはパープルリボンのシールを貼ってもらった。

期 間	令和4年9月22日(木)～令和5年3月22日(水)
場 所	各地区行政センター(13か所)・飯能高等学校・飯能南高等学校・大川学園高等学校・自由の森学園高等学校・聖望学園高等学校・わせがく夢育高等学校
参加人数	996人

・デートDV防止録画配信講座

若年層に多いデートDVやSNSによるDV被害や性暴力の被害について基礎的な知識から現状まで幅広く学べる講座を実施した。

期 間	令和5年2月20日(月)～3月15日(水)
方 法	オンライン配信
参加人数	24人

事業の主な内容及び成果

<女性相談>

- ・相談体制：月～金曜日 10:00～17:00 女性相談員による相談
- ・相談件数：430件(内DVについての相談205件含む)
- ・対応件数：104件(内DVについての対応87件含む)
- ・場 所：市役所本庁舎別館相談室

<配偶者暴力相談支援センター>

被害者が自立して生活することを促進するため、「住民基本台帳事務における支援措置申出書における意見」及び「配偶者からの暴力の被害者の保護等に関する証明書」(通称として、DV相談証明書)を発行した。そのほか、関係機関と連携しDV支援を実施した。

申請理由	支援内容	件数
住民基本台帳事務における支援措置申出	住基支援措置申出における意見	25 件
医療保険の被扶養者から外れる申請等	DV相談証明書	33

【都市間交流事業】

○友好都市交流事業

友好都市茨城県高萩市との交流を深めるため、受入事業、訪問事業を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度前半は受入・訪問事業は中止となった。

<高萩市市民訪問団の受入>

- ・第20回飯能新緑ツーデーマーチ(受入中止)
期 日：令和4年5月29日(日)
- ・第50回飯能まつり(受入中止)
期 日：令和4年11月6日(日)
- ・第10回震災復興元気市(受入実施)
期 日：令和5年3月11日(土)
参加者：高萩市観光協会4名、高萩市職員1名 合計5名
内 容：高萩市観光協会による復興元気市への出店、海産物、味噌等の販売

<飯能市友好都市交流委員会及び市民訪問団の訪問>

- ・第50回高萩まつり(訪問中止)
期 日：令和4年7月30日(土)
- ・第41回高萩市産業祭・花貫溪谷紅葉まつり(訪問実施)
期 日：令和4年11月20日(日)
参加者：公募市民21名、友好都市交流委員会委員4名、市職員4名 合計29名
内 容：高萩市産業祭見学、花貫溪谷散策等により高萩市の自然と文化に触れ、交流を深める。

事業の主な内容及び成果

<飯能市友好都市交流委員会補助金>

友好都市との交流を通じ相互の信頼と友好を確立し、市民及び行政による交流を推進していくため、飯能市友好都市交流委員会へ補助金を交付した。

- ・友好都市交流委員会補助金：300,000円

<飯能市友好都市交流委員会総会、役員会及び実行委員会の開催>

・総会

期日：令和4年5月19日(木)

- ・役員会：7月と令和5年2月に役員会を開催し、令和4年度事業内容、令和5年度事業計画及び友好都市交流20周年事業等について検討した。
- ・実行委員会：7月と8月に受入・訪問実行委員会を開催し、受入・訪問事業実施の可否や事業内容について検討した。

○西武線沿線サミット実行委員会

西武線沿線サミット実行委員会に対して負担金を支出し、サミット事業及び交流事業を実施した。

<サミット事業>

・第11回西武線沿線サミットフォトコンテスト

西武線沿線の魅力発信を目的としたフォトコンテストを実施し、審査会を行った。入賞作品は西武線沿線サミット構成団体で巡回展示を行った。

応募期間：令和4年5月9日～8月31日

応募総数：208点

応募者数：99人

受賞作品数：10点(最優秀賞、審査員特別賞(2点)、豊島区長賞、所沢市長賞、飯能市長賞、秩父市長賞、横瀬町長賞、西武鉄道社長賞、ホテル・ヘリテージ特別賞)

飯能市展示期間：令和4年12月12日(月)～12月26日(月)

展示場所：市民活動センター交流広場

・西武線沿線サミット10周年記念イベント

期日：令和4年7月13日(水)

場所：ペルーナドーム

内容：プロ野球公式戦「埼玉西武ライオンズ対千葉ロッテマリーンズ」におけるPRイベント

・豊島区長・秩父市長・所沢市長・飯能市長・横瀬町長による始球式

・うちわ配付による自治体PR、特産品プレゼント企画、各自治体パンフレット配布

事業の主な内容及び成果

○飯能市・横浜市中区友好交流協議会

飯能市・横浜市中区友好交流協議会に負担金を支出し、協議会事業及びイベント交流事業を行った。

<イベント交流事業>

- ・中区民祭りハローよこはま2022への出展

期日：令和4年11月13日(日)

場所：象の鼻パーク(赤レンガ倉庫近く)

内容：デジタルサイネージ(動画)放映、チラシ配布、ポスター掲示、ノベルティ配付、飯能市アンケート、夢馬(着ぐるみ)出演。

○墨田区・墨田区観光協会との交流

<墨田区イベントへの出展>

- ・第47回すみだまつり

期日：令和4年10月1日(土)、2日(日)

場所：錦糸公園・墨田区総合体育館

内容：まつり会場における飯能市PR資料の配付

【国際交流推進事業】

○姉妹都市交流推進

<飯能市・ブレア市姉妹都市交流オンライン会談>

コロナ禍において人的交流が難しい中、姉妹都市であるアメリカ合衆国ブレア市との意見交換および両市の友好関係の再確認を行う目的とし、両市の市民団体(姉妹都市交流委員会)を主体としたオンライン会談を実施した。

- ・期 日：令和5年3月14日(火)
- ・会 場：飯能市市民活動センター
- ・内 容：挨拶、両市の現況報告、意見交換、記念品の紹介

○在住外国人支援

<日本語教室の開催>

市民活動団体である「飯能市国際交流協会」と協働し、市内在住・在勤の外国人を対象に日本語教室を開催し、在住外国人支援及び多文化共生理解の推進を図った。

教室名	年間開催回数	延べ外国人参加者数
夜の日本語教室(木曜日)	回 38	人 413
昼の日本語教室(土曜日)	36	251

事業の主な内容及び成果

<日本語教室スタッフ育成講座の開催>

日本語教室の継続的な運営支援のため、人材育成と人材発掘を目的に開催した。

○日本語教室スタッフ養成講座(市主催)

期 日：4月21日(木)、4月28日(木)

参加者数：17人

内 容：文法の必要性、教科書の使い方、教具について、教具作成、教具を用いた教え方

○夏の日本語教室スタッフ養成講座(飯能市国際交流協会共催)

期 日：8月18日(木)、8月25日(木)

参加者数：11人

内 容：授業の導入について、文法項目の導入仕方、Can-doとは、Can-doの提示方法

<語学ボランティア事業(通訳・翻訳)>

多国籍住民を含むすべての市民が、公平なサービスを受けられ暮らしやすいまちづくりを推進するため、多言語による通訳及び翻訳のボランティア登録者の確保に努めた。

内容	件数
語学ボランティア登録者	40(うち新規3)

「多文化共生社会」の実現のため、飯能ラテンクラブの翻訳協力により広報はんのうスペイン語版、毎号118部を発行し、スペイン語圏の方への情報発信を行った。

<外国人相談事業>

市内に在住する外国人等を対象に、外国人相談を実施した。

- ・相談体制：第1・第3木曜日 英語 第4月曜日 スペイン語
- ・相談件数：12件(相談者7人)
- ・相談員：3人
- ・場 所：市役所本庁舎別館相談室

<飯能市交際交流協会補助金>

飯能市交際交流協会が主体的に取り組む国際交流や国際協力事業を支援するため、事業費及び人件費にかかる補助金を交付した。

補助事業	内訳	金額
	円	円
飯能市国際交流協会補助金(事業費)	1,066,858	2,605,087
飯能市国際交流協会補助金(人件費)	1,538,229	

主管課	市民協働推進課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	13	市民活動センター費

事業の主な内容及び成果

【市民活動センター施設管理運営事業】

○各種主催事業

イベント名及び実施日	期間	内 容 (参加者数)	来館者 (延べ人数)
第2回 春の彩り輝き作品展 4/1(金)～24日(日) 前年度3/16(水)よりの継続事業(4/6 休館日)	23日	・春をテーマに写真、水彩画、絵手紙作品を公募(募集掲載 1月1日号広報) ・応募数 写真(24点)、水彩画(13点)、絵手紙(23点)	6,665人
観光はんのう・エコツーリズム展 4/29(金)～5/29(日)	31日	市民活動センターの立地条件を生かして、飯能市内の観光スポット、エコツーリズムの推進を図る目的で開催。観光・エコツーリズム推進課、(一社)奥むさし観光協会、農業振興課の協力を得て展示。夢馬のぬり絵は47枚記入。	9,274人
七夕飾り 6月25日(土)～7月7日(木)	13日	・毎年恒例の七夕飾り付けを実施。 ・関東三大七夕、日本三大七夕、埼玉県の七夕の情報を合わせて展示 ・短冊107枚記入	4,925人
名栗にバスが通って100年！！ 名栗バス路線展 7月20日(水)～8月15日(月)	27日	・主催：市立博物館、市民活動センター、交通政策課 ・協力：国際興業株式会社 ・飯能名栗街道乗合バス開通100周年記念事業として名栗のバス路線の歴史を解説。また、バス関連の写真や物品、バスに関する資料を展示。 ・「なるほど！乗合バス」in みんな活サマー2022でスタンプラリー、バスクイズ、バス工作、ぬり絵などのイベントを実施。アンケート34件、ぬり絵48枚回収。	9,322人
みんな活サマー2022 夏休みのワークショップ 8月6日(土)、7日(日)	2日	・ハーバリウム体験 ・押し花小物づくり ・自然素材と粘土で作るミニアート ・デインブルアート ・行灯(あんどん)づくり ・こども絵画教室体験会 ・外国人による日本語スピーチ発表会 ・英語であそびましょう(中止) ・「宮沢賢治の世界」宮沢賢治童話の朗読紙芝居(中止)	941人

事業の主な内容及び成果

イベント名及び実施日	期間	内 容 (参加者数)	来館者 (延べ人数)
第3回お絵描き大好き作品展 9月3日(土)～9月19日(月)	17	<ul style="list-style-type: none"> ・市立9保育所、市立幼稚園、計10施設が出展。 ・出展数272点。 ・観覧名簿記入者数363人。 ・寄せられた感想カード53枚。 	6,360
飯能の遺跡パネル展 「ここまでわかった加能里遺跡- 岩沢の地に残る遺跡の調査から-」 10月15日(土)～11月6日(日)	23	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の岩沢地区で発掘調査が行われた縄文時代を中心とした「加能里遺跡」に関する資料を展示した。加能里遺跡の発掘の様子や遺構、出土品等について紹介した。 ・また、遺跡調査の流れやどのようなものが遺跡発掘調査の対象となるかについても紹介した。 ・協力:生涯学習課。 	9,021
みんな活ウインター2022 みんなのカルチャースクール 12月10日(土)・11日(日)	2	<ul style="list-style-type: none"> ・モルック体験会 ・ファイナンシャル講演会「セカンドライフと大事なお金の話～これからの老後はどうするか～」(シニアサポートセミナー) (日本FP協会所属講師紹介依頼) ・フィンランドモス製作 ・写経体験 ・初心者太極拳体験会 ・心書講座 ・デンプルアート(サスティナブル関連) ・朗読紙芝居 ・あおーら菓子販売 ・初心者スマホ教室(広報情報課と共催) 	631
クリスマス展～南米ペルーと北 欧のクリスマス飾り～ 12月1日(木)～12月25日(日)	25	<ul style="list-style-type: none"> ・ペルーと北欧のクリスマス飾りの展示、文化等の紹介。 ・南米と北欧という対照的な地域での特徴ある展示となった。 ・協力団体:飯能市国際交流協会、カヴェリット(北欧) 土曜飯能ラテンクラブ(ペルー) 	8,051
お正月展・2023年私の一文字作 品展 1月4日(水)～1月15日(日)	12	<ul style="list-style-type: none"> ・新年に向けての希望・決意・目標を漢字一文字で表現した一文字作品の募集を行った。 ・各書道教室、国際交流協会の協力のもと、50点の一文字作品が寄せられた。 	3,479

事業の主な内容及び成果

イベント名及び実施日	期間	内 容 (参加者数)	来館者 (延べ人数)
ひな飾り& 第12回アール・ブリュット展 2月16日(木)～3月12日(日) (2/22休館日)	24	・市内の市民活動団体と福祉施設の利用者による「ひな飾り」をテーマとした作品展示。(14団体) ・飯能ひな飾り展にスタンプラリーの会場として参加。 ・名栗の丸太雑の写真を展示。 ・エスカレータ前にはお絵描きクラブの協力で作品を展示。	8,486
第3回 春の彩り輝き作品展 3/30(木)～年度を跨ぎ展示は 4/25(火)まで	2	・春をテーマに写真、水彩画、絵手紙作品を公募。 ・一人2点まで応募可。 ・写真(44点)、水彩画(23点)、絵手紙(21点)	677

○利用状況

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの開館日数は350日、来館者数116,009人、月平均9,667人、1日平均331人であった。

また、有料施設の利用者は28,070人、月平均2,339人、1日平均80人であった。

有料施設区分	多目的ホール	ギャラリー	会議室
	人	人	人
利用者数	9,872	14,186	4,012

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

自動車の臨時運行の許可を行った。

○自動車臨時運行許可件数

許可件数	手数料
件	円
620	465,000
(53)	(39,750)

※ ()は、キャッシュレス決済の許可件数及び手数料

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費

事業の主な内容及び成果

【戸籍管理事業】

出生、婚姻、死亡などの戸籍届出の受理及び戸籍証明書を交付した。

○届出処理件数(他市町村からの送付分及び地区行政センター取扱分含む。)

出生	養子縁組	婚姻	離婚	死亡	入籍	転籍	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
558	68	646	165	1,250	112	346	231	3,376

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有 料		無 料
件 数	手 数 料	件 数
件	円	件
12,702	7,428,700	4,270
(1,226)	(714,050)	

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

【住民基本台帳・個人番号カード管理事業】

転入届や転出届などに基づき住民基本台帳を整備し、住民票の写しなどの証明書の交付のほか、住居表示地区における住居番号の付定などを行った。

平成27年10月5日から開始されたマイナンバー制度に基づき、マイナンバーカードを交付した。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

転 入	転 居	転 出	世帯変更	合 計
件	件	件	件	件
2,346	890	2,148	703	6,087

○証明書等交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
	件	円	件
住民票の写し等	24,188	4,852,000	3,528
	(2,083)	(416,600)	
諸証明(印鑑登録証明書除く)	870	174,000	6
	(37)	(7,400)	
合 計	25,058	5,026,000	3,534
	(2,120)	(424,000)	

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

事業の主な内容及び成果

○コンビニ交付サービス件数

住民票の写し	印鑑登録証明書	戸籍の全部(個人)事項証明書	戸籍の附票の写し	合計
件	件	件	件	件
4,864	3,368	1,094	107	9,433

○マイナンバーカード申請・交付枚数

申請枚数	交付枚数
枚	枚
21,625	15,941

○中長期在留者住居地届出等件数

住居地の届出等	特別永住者証明書の交付	合計
件	件	件
929	12	941

○住居表示番号付定等件数

付定	廃止	変更	合計
件	件	件	件
40	0	0	40

【印鑑登録事業】

印鑑の登録、登録の廃止等及び印鑑登録証明書を交付した。

○登録等取扱件数(地区行政センター取扱分含む。)

新規登録	引換登録	廃止	合計
件	件	件	件
2,242	2	537	2,781

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有 料		無 料
件 数	手 数 料	件 数
件	円	件
12,568 (1,404)	2,513,600 (280,800)	18

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

事業の主な内容及び成果

【飯能駅サービスコーナー施設管理運営事業】

住民票の写しなどの各種証明書の交付、パスポートの申請・交付事務を行った。

また、毎月第2・第4日曜日(8:30～12:30)を開所した。

○各種証明書交付件数

有 料				無 料			
戸 籍	住 民 票	印鑑・諸証明	合 計	戸 籍	住 民 票	印鑑・諸証明	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件
1,394 (213)	3,486 (359)	3,231 (352)	8,111 (924)	88	0	58	146

※ ()は、キャッシュレス決済の件数

○旅券申請・交付件数

【申請】

申請日数： 223日

一般新規			訂 正	増 補	紛失新規		計	1日平均
10年	5年/子	変更			10年	5年/子		
件	件	件	件	件	件	件	件	件
536	258	12	0	1	3	3	813	3.6

【交付】

交付日数： 247日

一般(紛失新規含む)				訂正	増補	計	1日平均
10年	5年	子ども	変更				
件	件	件	件	件	件	件	件
510	189	47	12	0	2	760	3.1

○休日利用状況(各種証明書・旅券交付件数)

開庁日数： 24日

戸 籍	住 民 票	印鑑・諸証明	旅 券	計
件	件	件	件	件
158	241	145	72	616

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	14	市民相談費

事業の主な内容及び成果

【市民相談事業】

担当職員が年間を通して行う市民相談のほか、行政相談委員2人による行政相談(13回)、人権擁護委員7人による人権相談(14回)、駿河台大学教授による無料法律相談(5回)を実施した。

- 市民相談：207件
- 行政相談：8件
- 人権相談：3件
- 駿河台大学教授による無料法律相談：25件

【消費生活対策事業】

○消費生活相談状況

- ・消費生活相談の内容は多岐にわたっており、年々複雑化しているが、的確かつ迅速に処理した。

苦情	問合せ	要望	合計
件	件	件	件
513	108	0	621

○相談体制の整備

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

- ・引き続き、相談窓口開設を週5日とし、月曜日に加え水曜日、金曜日を相談員2名体制としている。

○消費者啓発

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

- ・消費者教育の強化のために、消費者被害にあわないための啓発冊子を小学5年生(12校650冊)、私立を含む中学1年生(9校800冊)に配布した。
- ・消費者被害を未然に防止するため、キャリアファイルを作成しチラシと一緒に高齢者介護予防教室(19回)、出前講座(3回)で配布した。

○消費生活教室の開催

- ・消費者被害を未然に防止し、消費者トラブルの事例やその対処法についての認識を深めるため、消費生活教室を実施した。(実施回数3回 参加者数90人)

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	17	交通安全対策費

事業の主な内容及び成果

【交通安全施設整備事業】

○道路反射鏡14基、防護柵30.5mの設置と注意看板40枚を製作したほか、路面標示工事を行った。また、既設の交通安全施設の修繕など市内の交通安全施設の充実に努めた。

区分	事業内容	事業費
工事請負費	路面標示工事ほか5件	7,254,062 円
修繕料(施設)	道路照明灯修理、道路反射鏡面交換等	2,997,633

【自転車等放置防止対策事業】

駅周辺の放置自転車の指導や整理を関係機関及び関係団体の協力を得て行った。

放置禁止区域等からの放置自転車等を242台撤去した。

元加治駅北口自転車駐車場内にあった桜の切株の撤去及び樹根の影響により傷んでいた防護柵の修繕を実施し、利用者の利便性の向上を図った。

【交通安全啓発事業】

○街頭指導

交通安全指導員が、児童の登・下校の指導を行ったほか、歩行者(特に子どもと高齢者)の保護及び誘導並びに自転車利用者の交通指導を行い、交通安全対策に努めた。

○交通安全運動

関係団体及び関係機関の協力を得て、春、夏、秋、冬の交通安全運動期間中などに街頭キャンペーンを12回実施し、ドライバーの交通安全意識の高揚を図った。

○交通安全教育

保育所、幼稚園等の幼児、小学校の児童に、模擬信号機等を利用した正しい歩き方と正しい自転車の乗り方等の交通安全教育を実施した。

対象者	事業内容	回数	参加人数
		回	人
保育所、幼稚園(幼児)	正しい歩き方、交通安全映画	16	1,112
小学生(1~2年生)	正しい歩き方	20	1,323
小学生(3~6年生)	正しい自転車の乗り方、点検の仕方	15	1,424

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果

【地域安全推進事業】

○防犯パトロール用品の貸与

- ・帽子・ベスト・のぼり旗等を購入、各自治会やPTA等へ貸与し、防犯活動の支援に努めた。
(合計62団体に貸与)

○防犯灯の設置

- ・自治会からの要望により、防犯灯13灯(寄贈8灯含む)を新規設置した。

○防犯啓発活動

- ・職員による青色回転灯装着車での防犯パトロールを実施した。(不定期)
- ・飯能警察署、自治会等と協力し、市内食料品店で振り込め詐欺被害防犯キャンペーンを実施した。(6回)
- ・市メール配信サービスや市ホームページで市内の犯罪情報を発信した。(随時)
- ・県と連携して防犯のまちづくり街頭キャンペーンを行った。

○防犯教育活動

- ・飯能警察署、埼玉県警等と協力し、防犯出前講座を実施した。(29回、延べ493人参加)

対象者	事業内容	回数	参加人数
幼児	防犯のお話と劇	9回	243人
高齢者	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	9	95
高齢者	振り込め詐欺被害防止講話と寸劇(埼玉県警察)	10	141
一般	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	1	14

【犯罪被害者等支援事業】

○犯罪被害者等相談支援の拡充

- ・犯罪被害者等支援条例を制定し、犯罪被害者等への相談支援体制を拡充した。

主管課	交通政策課	一般会計				
		款		項		目
		02	総務費	01	総務管理費	17

事業の主な内容及び成果

【地域公共交通対策事業】

○飯能市地域公共交通対策協議会の開催
各地域における公共交通に関する諸課題の解決を目的として開催した。(6回)

	期日	主な議題
第18回	令和4年5月30日	令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について 飯能市乗合ワゴンの運行状況及び国庫補助申請について 原市場地区及び南高麗地区における支線乗合交通の実証運行案 について 地域公共交通計画の改訂について
第19回	7月(書面開催)	スクールバスの混乗化に伴う運賃設定について
第20回	令和4年11月7日	南高麗地区支線乗合交通の実証運行内容について 第2次飯能市地域公共交通計画(案案)について
第21回	令和5年1月 (書面開催)	地域内フィーダー系統確保維持事業に係る一次評価について 地域公共交通計画策定事業に係る一次評価について
第22回	2月(書面開催)	国際興業バスの一部系統における協議運賃適用除外について
第23回	令和5年3月29日	第2次飯能市地域公共交通計画(案)について 飯能市地域旅客運送サービス継続事業実施計画(案)について 奥武蔵らくらく交通の待機料金等の変更について

○「第2次飯能市地域公共交通計画」(R5-R9)を策定
各地区の市民アンケート調査等に基づき、「第2次飯能市地域公共交通計画」を策定した。

○コロナ禍における市内交通事業者に対する支援金等の交付
コロナ禍における燃料費の価格高騰などの影響を受けて、運行経費が増大している市内路線バス事業者、タクシー事業者及び自家用有償旅客運送事業者に対し、事業継続に向けた支援金を交付した。

○支線路線の最適化
支線路線である国際興業バス「中藤・中沢線」及び「間野黒指線」について、令和4年9月から新しい移動手段の実証運行を開始した。

○八高線活性化促進協議会
八高線活性化促進協議会に参画し、東日本旅客鉄道株式会社に整備促進等の要望を行った。

○公共交通空白地有償運送支援事業補助金の交付
公共交通空白地有償運送事業者であるNPO法人奥武蔵グリーンリゾートに対し、補助金を交付した。

事業の主な内容及び成果

○「飯能リハビリ館送迎車両の空席を活用した住民移送事業」実証運行
市と医療法人徳明会の協定締結により、南高麗地区において、間野黒指線路線再編を踏まえて令和4年10月から一部運行経路を変更し、実証運行を引き続き行った。

○飯能市乗合ワゴン「おでかけむーま号」の運行
西武ハイヤー株式会社による「おでかけむーま号」精明西コース1日2便、精明東コース1日2便、加治コース1日4便を週3回(月、水、金)継続して運行した。

○わかりやすいバスの案内看板の更新
路線バスの利用促進を目的として、飯能駅北口バスロータリー内に路線バス情報、観光情報等を掲載した案内看板を更新した。

○飯能市バスルートマップの更新
バス路線をわかりやすく見せるために作成している「飯能市バスルートマップ」(市内3社共通)の内容を更新し、新たに「飯能市公共交通マップ」として10,000部印刷した。市内公共施設、商業施設等で配布した。

○名栗街道乗合バス開通100周年記念事業の実施(国際興業株式会社・市共催)

記念事業	期 間	会 場	内 容
記念展示「名栗バス路線展」開催	7/20～8/15 8/20～9/9 9/22～10/31 11/2～11/30	博物館、市民活動センター、地区行政センター(名栗・原市場)	名栗街道にバスが開通する少し前から現代に至るまでの写真や物品展示
「なるほど！乗合バス！in みる活サマー2022」開催	8/7	市民活動センター	記念乗車券の販売、スタンプラリー、バスクイズなど
ギャラリーバス「昔のバス・未来のバスはどんなバス？～児童絵画展～」運行	11/1～1/31	国際興業バス車内で展示	市内小学生から募集したバスの絵を展示して運行した。
記念乗車券・記念グッズ販売	8/11～11/30	国際興業株式会社池袋営業所、池袋西口案内所、飯能営業所で販売	記念乗車券、記念グッズ(本革バッグタグ)を販売した。
「名栗にバスが通って100周年！国際興業バスまつり」開催	2/26	飯能中央公園	車両展示、バスに関するイベント
「飯能市乗合ワゴン特別乗車キャンペーン」実施	3/1～3/12	南高麗・原市場・名栗地区	「飯能ひな飾り展」に合わせ特別乗車券付きリーフレットを配布した。

【バス路線確保対策事業】

・市内を運行している乗合バス路線を維持確保するため、湯の沢線、間野黒指線、中沢線、名栗車庫線について、路線ごとの収支に基づき国際興業株式会社に補助金を交付した。

【高等学校等通学補助事業】

・高等学校等への通学費に係る保護者の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、路線バスで通学する高校生等の高額通学費(バス定期券)の一部を補助した。

主管課	市民会館	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	18	市民会館費

事業の主な内容及び成果

【市民会館施設管理運営事業】

○市民会館運営審議会

審議会を1回開催し、市民会館の利用状況、自主事業等について審議した。

○施設管理運営業務

市民の皆さんに多様な文化・芸術にふれていただけるよう23(共催を含む)の自主事業を実施した。また、市民会館を市民文化の拠点施設として、安全、快適にご利用いただけるよう、施設の維持管理に関する業務を行った。

自主事業入場者数は合計で8,198人、会館の総利用者数55,998人であった。

<自主事業>

期日	会場	対象	催物名	入場者数
令和4年				人
6月4日(土)	大ホール	一般	辛島美登里 TALK & LIVE ～感・歓・還～(kan kan kan)	232
6月5日(日)	大ホール	一般	中西圭三 コンサートツアー2022～Re”L&R”oad『リロード』～	123
6月11日(土)	大ホール	一般	TSUKEMEN CONCERT HAPPYキッチン	147
6月12日(日)	大ホール	一般	中西保志 コンサート ～デビュー30周年記念ライブツアー～	79
9月10日(土)	大ホール	一般	押尾コータロー アコースティックギターコンサート 20th Special	367
9月22日(木)	大ホール	一般	キエフ・クラシック・バレエ 白鳥の湖 ～全2幕～	582
10月22日(土)	大ホール	一般	キン・シオタニ はんのうさんぽライブ8	194
11月12日(土)	大ホール	一般	CALMERA×HANDSIGN×中西圭三 SPECIAL CONCERT ～BODY&SOUL 体で感じて心で歌え～	209
11月13日(日)	大ホール	一般	ホリプロコムものまね軍団ライブ「本人不在」	①288 ②179
11月15日(火)	大ホール	一般	松山千春コンサート・ツアー2022	1,037
12月21日(水)	小ホール	一般	木山裕策と歌声カルテットの昭和歌謡コンサート	287
令和5年				
1月21日(土)	小ホール	一般	新春落語会	105
2月11日(土)	大ホール	一般	第23回 中学校音楽フェスティバル	664
2月12日(日)	大ホール	一般	宝くじ文化公演 尾崎亜美 & 岡本真夜コンサート「LOVE&HEART」	871
2月18日(土)	大ホール	一般	ORANGE RANGE LIVE TOUR 022-023	985

事業の主な内容及び成果

<その他自主事業>

期日	会場	対象	催物名	入場者数
通年(全回)	小ホール	一般	ホールでグランドピアノを弾いてみませんか	人 180
令和4年				
8月21日(日)	大ホール	小学生～高校生	市民会館バックステージツアー	15
10月2日(日)	202会議室	小学生～中学生	社会科研究展発表会(博物館と共催)	40
10月12日(水)	名栗小	小学生	アウトリーチ事業(CALMERA) 「MEET THE MUSIC ～アーティストが学校にやってくる!～」	57
11月8日(火)	第二小	小学生	アウトリーチ事業(BuzzFive) 「MEET THE MUSIC ～アーティストが学校にやってくる!～」	52
令和5年				
2月23日(木)	大ホール	一般	郷土芸能フェスティバル(生涯学習課と共催)	667
2月25日(土)	小ホール	一般	生涯学習フェスティバル(生涯学習課と共催)	236
3月11日(土)	大ホール	一般	第10回 震災復興元気市(元気市実行委員会と共催)	602

<市民会館利用状況>

開館日数 308日

利用日数 299日

利用率 97.08%、利用者数 55,998人

区分	大ホール	小ホール	展示室	会議室等
利用者数	人 31,938	人 6,606	人 3,050	人 14,404

<市民会館施設修繕>

修繕内容	修繕費
	円
小ホール舞台吊物手動昇降用引綱ロープ緊急修繕	95,700
大ホールホワイエ及び事務室雨水漏水緊急修繕	902,000
消防用設備点検後修繕及び大ホールホワイエ排煙窓緊急修繕	399,267
受電設備高圧機器経年劣化取替緊急修繕	1,078,000
コンプレッサー空気漏洩修繕	7,700
合計	2,482,667

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費

事業の主な内容及び成果

【就業支援事業】

- ・内職相談員による相談を実施し、家庭外で働くことが困難な市民を対象として、内職に関する相談やあっせん等の支援を行った。

実施回数	求職受付	求人受付	あっせん数
89回	110件	31件	14件

- ・労働相談員による相談を実施し、市内の失業者・ニート・フリーターとその家族等を対象として、労働問題や就労支援に関する相談の支援を行った。

実施回数	相談受付
23	14

相談内容及び年代別相談件数

失業による悩み	就職関係	面接の受け方 履歴書の書き方	職場のトラブル	その他	合計
0件	2件	0件	10件	2件	14件

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1件	4件	3件	2件	1件	3件	14件

- ・「地元で働く！」をテーマに、市内の事業所と地元就職希望者のマッチングを図るため、合同就職説明会を開催した。

開催日	令和4年6月19日(日)
会場	飯能市役所本庁舎別館2階 会議室
出展社	21社(うちブース出展18社、求人情報掲示3社)
来場者	延べ110人

【勤労者住宅資金貸付事業】

- ・平成18年度から新規の貸付実行がなく、平成24年4月1日に飯能市勤労者住宅資金貸付要綱を廃止した。既存の制度利用者が融資の返済中であり、契約先金融機関へ預託金を預け入れた。

融資残高	11件	21,527,754円
預託金		6,000,000円

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費

事業の主な内容及び成果

【商工管理事業】

- 野菜3倍レストランの普及を図るため、募集、チラシ配布、キャンペーンを実施した。

・令和4年度野菜3倍レストランキャンペーン

開催期間 令和5年1月28日(土)～2月17日(金)

参加店舗 20店舗 (野菜3倍レストラン登録数 24店舗)

参加者 613人

- 市内の農林水産業及び商工業の活性化を図ることを目的としたはんとう生活祭を開催するため、はんとう生活祭運営委員会へ補助金を交付した。

・令和4年度はんとう生活祭

開催日 令和4年11月13日(日) 参加者 約4,000人

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者の事業継続等を支援するため、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に係る支援金を支給した。

名称	件数	支出額
貸切バス事業者支援金	4件	11,200,000円
貨物運送事業者支援金	24件	20,225,000円
小規模事業者等持続化・事業再構築支援金(繰越明許)	15件	5,629,000円
小規模事業者等持続化・事業再構築支援金	5件	1,000,000円

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者の売上向上と、新しい生活様式に対応したキャッシュレス決済の導入を推進するため、飯能商工会議所が実施するキャッシュレス型消費活性化事業を支援した。(繰越明許費)

・実施内容

特定のキャッシュレス決済を利用して市内の加盟店舗で買い物等をする時、決済金額に応じて当該キャッシュレス決済で利用できるポイントを最大25%還元するキャンペーンを実施。

第3弾	
実施期間	令和4年5月1日(日)～6月30日(木)
還元実績	8,629万2,075円
消費総額	約4億600万円

- ロケーションサービス

映像等を通じた市のPRやシティプロモーションを主たる目的に、映画、テレビ、Web配信等の映像メディアへの撮影支援や協力、情報の提供を行った。

相談件数：57件

撮影件数：19件

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費

事業の主な内容及び成果

【企業誘致事業】

- 令和4年度操業開始企業数
 - ・ 1社

- 企業立地奨励金
 - ・ 対象となる企業3社に企業立地奨励金を交付した。

- 雇用促進奨励金
 - ・ 対象となる企業1社に雇用促進奨励金を交付した。

- サテライトオフィス等促進事業補助金
 - ・ 対象となる企業3社にサテライトオフィス等促進事業補助金を交付した。

【創業支援事業】

- 創業支援補助金
 - ・ 市内での創業及び法人設立を希望する方を支援するため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	2,100,000円	個人創業件数	6件	法人設立件数	9件
-----	------------	--------	----	--------	----

- 認定創業支援補助金
 - ・ 「創業支援等事業計画」に基づき、起業前から起業後まで切れ目のない支援をするため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	500,000円
-----	----------

- 新規出店促進事業補助金
 - ・ 市内への新たな出店を促進するため、飲食店、小売店等の営業を開始する方の店舗の改修費や建築費に対して補助金を交付した。

補助額	2,329,000円	新規出店件数	8件
-----	------------	--------	----

事業の主な内容及び成果

【商工業活性化支援事業】

○ 商工会議所補助金

- ・市内の商工業の振興・発展を図るため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	21,013,090円
-----	-------------

内訳 ・運営費補助金 15,000,000円 ・産業交流事業補助金 346,500円

・経営革新計画認定支援補助金 150,000円 ・経営発達支援事業補助金 450,000円

・事業継続力強化支援事業補助金 200,000円 ・地域経済活性化事業補助金 4,866,590円

○ 商店街連盟補助金

- ・中心市街地の商店街の振興・発展を図るとともに、絹甚運営等のにぎわい創出活動を支援するため、飯能市商店街連盟に補助金を交付した。また、明るく安全な商店街を維持するため、街路灯電気料の一部を中心市街地の商店街に補助金として交付した。

補助額	3,595,000円	内訳	商店街連盟補助金	2,540,000円
			商店街街路灯等電気料補助金	1,055,000円

○ がんばる商店街等応援補助金

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により来街者や売上げが減少している商店街を支援するため、コロナ禍においても感染症対策を講じながら来街者を誘導するような商店街等の取組に対して補助金を交付した。

補助額	5,655,000円	件数	6件
-----	------------	----	----

【中小企業資金貸付事業】

- ・市内の中小企業者の事業の振興を図るため、小口資金の融資あっせん等を行った。

融資種別	新規の融資あっせん		年度末貸付残高	
	件数	申込金額	件数	融資残高
小口資金融資(一般小口)	64件	427,850,000円	168件	569,402,400円
小口資金融資(特別小口)	2件	12,350,000円	8件	32,845,000円
合計	66件	440,200,000円	176件	602,247,400円

	件数	補助額
融資制度保証料補助金	38件	6,648,498円

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	3	観光費

事業の主な内容及び成果

【観光推進事業】

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛や各種観光イベントが縮小傾向となったことから、令和4年の観光入込客数は3,688,171人となり、前年対比460,426人の増、増加率14.3%となったものの、過去最大客数であった令和元年(4,102,975人)と比較すると、414,804人の減で減少率は10.1%となった。

また、観光入込客数調査における観光地点名ごとの状況は、前年度はすべての地点で増加したが、令和4年は「自然」「温泉・健康」「都市型観光」「行祭事・イベント」において増加した。

○観光宣伝に関する印刷物の作製

観光資源を紹介し宣伝することを目的に、バス中吊り用ポスターを作製し、国際興業バスの県内・都内路線バス内に掲出した。

○観光協会との連携、支援

一般社団法人奥むさし飯能観光協会へ補助金を交付した。奥むさし飯能観光協会では、飯能河原の秩序ある管理運営を目指し、河原の一部において火気使用等に関する有料化実証実験を行った。第1回は令和4年4月21日から5月8日の18日間、第2回は7月23日から8月28日の22日間で、利用料金は大人1人あたり1,000円とした。利用者数は合計で6,406人、売上高は5,587,000円(うちごみ収集代3,000円含む)となった。

また、自主開発商品として夢馬商品(シール、缶バッジなど)の販売を始め、夢馬のぬいぐるみの開発に着手した。引き続き観光コンシェルジュと連携し観光PR・情報発信等を行った。

【観光施設管理事業】

○観光地の清掃

飯能河原周辺の清掃を公益社団法人シルバー人材センターに委託して実施した。奥武蔵自然公園管理委員会及び自治会の協力によりハイキングコースの清掃、指導標の巡視・点検を行った。

○観光施設の修繕及び維持管理

ムーン基金や県補助金を活用し、飯能河原案内看板等観光施設の整備及び市内観光公衆トイレの維持管理を行った。

(ムーン基金)

- ・飯能河原周辺案内看板工事 2,798,400円(うち繰入額 1,399,400円)
- ・飯能河原観光公衆トイレ便器洋式化工事 1,210,000円(うち繰入額 605,000円)
- ・天覧山中段観光トイレ給水ポンプ交換工事 1,804,000円(うち繰入額 1,804,000円)

(県重点施策連動事業補助金)

- ・飯能河原周辺案内看板工事 2,798,400円(うち補助金額 1,399,000円)
- ・飯能河原観光公衆トイレ便器洋式化工事 1,210,000円(うち補助金額 605,000円)

事業の主な内容及び成果

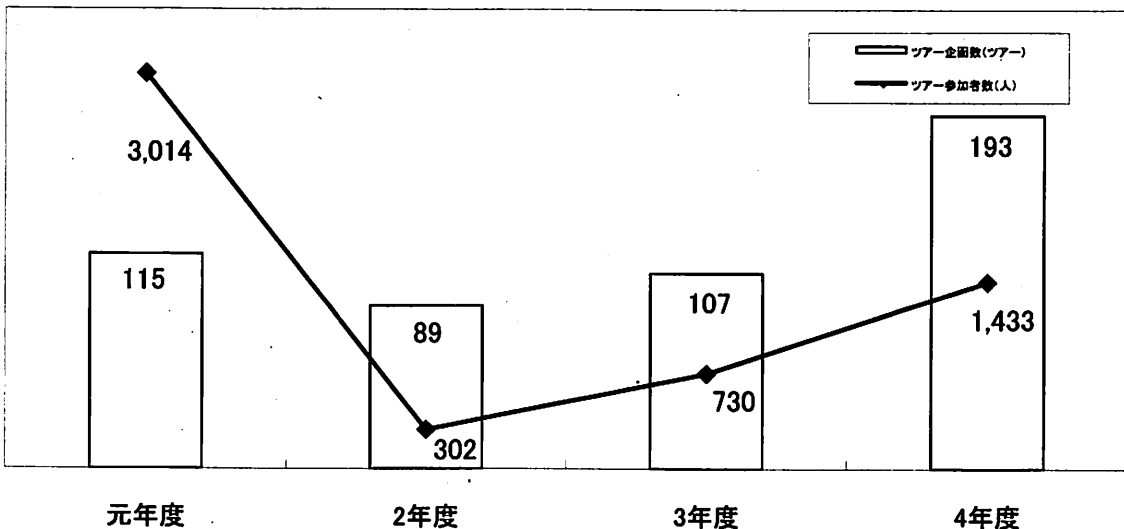
【エコツーリズム推進事業】

- 飯能市エコツーリズム推進協議会の開催
飯能市エコツーリズム推進協議会を3回開催し、本市におけるエコツーリズムの推進を図った。
- エコツアーガイド養成講座の開催
飯能市の魅力を伝えられるエコツアーガイドの育成を目的として、2日間の講座を開催した。令和4年度は、飯能市のエコツーリズムの取組に関する座学、天覧山周辺でのガイド実習を中心としたプログラムを設定し、12人が受講した。
- エコツーリズム研修会(安全管理研修)の開催
実施者のエコツアー実施における安全管理に関する基礎知識の習得を目的として、「リスクマネジメント講習」、「普通救命救急講習」は対面形式で行い、「食品衛生研修」は動画視聴形式で行った。19主体が受講した。
- エコツアーにおける感染症対策
安心・安全なエコツアーを実施するため、「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」の改訂を行った。

○エコツアーの実施

・エコツアー企画数	193ツアー(23主体)
・エコツアー実施数	149ツアー(22主体)
・エコツアー中止数	44ツアー(人数不足、天候不順など)
・エコツアー参加者数	1,433人
・新規ツアー企画数	49ツアー
・登録主体数	34主体(個人:1+団体:33)

○エコツアーの企画数・参加者数の推移



事業の主な内容及び成果

○飯能市エコツアーリズムの情報発信及び普及啓発

・まちなか歴史的建造物の散策や農業体験ツアーの紹介動画、PRポスターを制作し、エコツアーの魅力 ホームページやツイッター、インスタグラムのSNS等で情報発信した。

・市広報、エコツアーチラシの発行(年6回/90,000部)、ホームページやSNS等による情報発信を行った。また、国際興業(株)と連携し、市内・さいたま市・都内を運行する国際興業バス(約800台)への吊り下げチラシによる情報発信を行った。

○視察の受入れ

本市のエコツアーリズムの取組に対する調査・研究の一環として、大学など41人の視察を受け入れた。

【観光案内所施設管理運営事業】

○観光案内所施設の管理運営

飯能観光案内所及び飯能駅観光案内所において、観光案内、市街地や観光地への観光客誘導及び物産のPRを行った。

飯能駅観光案内所(ぷらっと飯能)を訪れる観光客は増加したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などから、観光案内所全体の人数は減少した。

		飯能観光案内所	飯能駅観光案内所	合計
		人	人	人
4年	4月	546	2,132	2,678
	5月	801	3,135	3,936
	6月	1,026	1,752	2,778
	7月	689	1,179	1,868
	8月	895	1,459	2,354
	9月	1,135	1,794	2,929
	10月	1,020	2,408	3,428
	11月	1,161	3,765	4,926
	12月	599	1,495	2,094
5年	1月	792	1,210	2,002
	2月	1,064	1,377	2,441
	3月	1,033	2,165	3,198
合計		10,761 (15,134)	23,871 (23,422)	34,632 (38,556)

※合計のうちカッコ内は昨年度人数

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計				
		款		項		目
		7	商工費	1	商工費	4

事業の主な内容及び成果

【さわらびの湯施設管理運営事業】

○日帰り入浴施設の管理運営

指定管理による施設の管理運営を行った。混雑時の入場制限等新型コロナウイルス感染拡大防止対策を図りながらの運営となった。令和4年度の施設利用者数は、前年度対比9,517人増(15.5%増)の70,929人であった。(令和3年度は、木構造補強改修工事のため67日間閉館日あり)。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける前の令和元年度の利用者数に戻りつつある。(令和3年度利用者数61,412人、令和2年度利用者数36,808人、令和元年度利用者数71,084人)

・さわらびの湯 利用者数 (人)

4年	4月	6,629
	5月	7,807
	6月	4,928
	7月	6,658
	8月	9,035
	9月	5,077
	10月	6,327
	11月	6,002
	12月	3,911
	5年	1月
2月		3,928
3月		5,402
合計		70,929

○新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国庫)を活用し、第8次緊急経済対策としてさわらびの湯支援金500,000円を支出した。

主管課	ふるさと納税課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費

事業の主な内容及び成果

【ふるさとはんのう応援事業】

○ふるさと納税寄附実績

ふるさと納税制度により本市に寄附をされた方に対し、返礼品を贈呈した。

<寄附金申込状況>

年度	寄附件数	寄附金額	前年度比
	件	円	%
令和4年度	9,735	263,544,000	97.4
令和3年度	10,131	270,529,000	—

<基金別寄附金申込状況>

基金名	寄附件数	寄附金額
	件	円
ムーミン基金	7,000	193,255,000
みらい環境基金	1,126	30,159,000
森林文化都市基金	1,245	29,826,000
文化スポーツ振興基金	364	10,304,000
合計	9,735	263,544,000

<ふるさと納税ポータルサイト運営等委託>

ふるさと納税ポータルサイト10サイトに加え、「ふるさと本舗」の計11サイトにより寄附金申込サイトとして委託し、利便性の向上を図った。

No.	ポータルサイト名	会社名	契約開始
1	ふるさとチョイス	(株)トラストバンク	平成27年6月1日～
2	楽天ふるさと納税	楽天グループ(株)	令和元年9月17日～
3	さとふる	(株)さとふる	令和元年9月17日～
4	ふるなび	(株)アイモバイル	令和2年2月3日～
5	ANAのふるさと納税	(株)全日空商事	令和2年4月1日～
6	au PAYふるさと納税	(株)KDDI	令和2年4月1日～
7	セゾンのふるさと納税	(株)クレディセゾン	令和2年11月20日～
8	JRE MALLふるさと納税	東日本旅客鉄道(株)	令和2年12月4日～
9	JALふるさと納税	(株)JALUX	令和3年4月1日～
10	ふるラボ	朝日放送テレビ(株)	令和3年8月1日～
11	ふるさと本舗	(株)ふるさと本舗	令和4年6月1日～

事業の主な内容及び成果

<ふるさと納税一部事務委託>

ふるさと納税サイト管理及び返礼品配送管理等業務を委託し、利便性の向上を図った。

委託期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

委託先：レッドホースコーポレーション(株)

<返礼品の贈呈>

- ・市内取扱い登録事業者 120社
- ・返礼品数 合計 約630品
- ・返礼品支払い金額 約100,000,000円

○企業版ふるさと納税寄附実績

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)制度により全国の企業に対し、寄附勧奨を行った。

<企業版ふるさと納税寄附状況>

年度	寄附件数	寄附金額	前年度比
	件	円	%
令和4年度	7	13,050,000	1,087.5
令和3年度	2	1,200,000	—

<申込方法別寄附状況>

申込方法	寄附件数	寄附金額	構成比
	件	円	%
市へ直接申込	3	1,850,000	14.2
勧奨委託	4	11,200,000	85.8
合計	7	13,050,000	100.0

<企業版ふるさと納税寄附募集業務委託>

企業版ふるさと納税寄附募集業務を委託し、寄附受入拡大を図った。

委託期間：令和4年9月21日～令和5年3月31日

委託先：(株)ジチタイアド

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費

事業の主な内容及び成果

【環境衛生事業】

○ごみ収集袋の配布

はんのう市民憲章の実践活動を推進するため、市民清掃デーで使用するためのごみ収集袋を希望する自治会に配布した。

・配布数 19,500枚

【犬の登録事業】

○犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付

狂犬病予防注射を20会場において行い、また年間を通して犬の登録受付、狂犬病予防注射済票交付等手続きを行った。年間の新規登録が302頭のほか、102頭の転入があり4,188頭の登録となった。そのうち3,260頭に対して予防注射済票を交付した。また、ふん害防止の看板を希望者へ配付した。

【広域飯能斎場組合負担金】

○広域飯能斎場組合維持管理費として、30,552,256円を4期に分けて負担した。

<維持管理費負担金>

- ・第1期 7,638,256円
- ・第2期 7,638,000円
- ・第3期 7,638,000円
- ・第4期 7,638,000円

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【環境対策事務費】

○苦情の処理等

公害や生活環境に関して市民から苦情や相談のあったものについては、現地を調査し、原因者に対して改善措置の要請と指導を行った。

＜苦情の受理、処理件数＞

区分	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	雑草	害虫	不法投棄
	件	件	件	件	件	件	件	件
受理	15	5	24	0	13	110	8	1
処理	15	5	24	0	13	110	8	1

区分	その他	合計
	件	件
受理	22	198
処理	22	198

【水と緑の環境づくり推進事業】

○環境意識の啓発

令和3年度まで、日高市との共催により、小・中学生を対象とした「清流保全啓発ポスター」を実施していたが、令和4年度から、環境全般をテーマとした「環境ポスターコンテスト」に変更し、ゼロカーボンシティ共同宣言を行ったダイアプラン5市で実施した。

・応募作品数 1,895作品（飯能市428作品）

○環境学習用品給付

環境保全の意欲増進、環境学習の推進への一助として、「こどもエコクラブ飯能」に環境学習で使用する学習用品を給付した。

なお、市立小・中学校は、教育費から給付した。

○水質汚濁防止対策

水質汚濁の防止を図るため、ゴルフ場からの排出水の農業検査を1回、地下水汚染検査を1回実施した。

＜ゴルフ場農業検査＞

飯能市内8か所のゴルフ場の排水検査

検査項目数…殺虫剤 8、殺菌剤 22、除草剤 11、植物成長調整剤 1

事業の主な内容及び成果

<地下水汚染検査>

飯能市内10か所の井戸検査

検査項目…トリクロロエチレン等3物質

○大気汚染防止対策

光化学スモッグについては、注意報が5回発令された。注意報の発令に伴い、関係機関へ連絡するとともに、市庁舎に看板を掲示して、市民への周知を行い、被害の防止に努めた。大気汚染防止法に基づく各種届出に係る事務処理を行った。

○騒音、振動対策

自動車騒音・振動の状況を常時監視するため、市内における道路交通騒音及び道路交通振動測定を各1回実施した。

また、騒音規制法、振動規制法及び県生活環境保全条例に基づく特定施設・指定施設の設置及び特定建設作業実施の各種届出に係る事務処理を行った。

<騒音・振動調査>

騒音測定 10か所(2路線2区間) 振動測定 3か所

○ダイオキシン類環境調査

市内の一般環境中のダイオキシン類による汚染の実態を把握するため、大気・土壌についてダイオキシン類の実態調査を各1回実施した。

<ダイオキシン類環境調査>

大気 9か所 土壌 5か所

○放射線測定調査

市内の空間放射線量を把握するため、測定を定期的に行なった。

<空間放射線量測定調査>

定期監視測定 10地点(1回)

○放射線測定器の貸出し

空間放射線量の測定を希望する市民への簡易放射線測定器の貸出しを行った。

・貸出件数 17件

○市民向けの食品等の放射性物質測定

放射性物質による市民の健康被害を防ぐため、市民の方から持ち込まれた、家庭菜園の野菜類等の放射性物質測定を行った。

・測定件数 15件

事業の主な内容及び成果

【環境基本計画推進事業】

第2次飯能市環境基本計画の計画期間が令和4年度末に終了したため、第3次飯能市環境基本計画を策定した。

なお、地球温暖化対策の原因となる温室効果ガス排出量の削減及び被害の防止・軽減対策として、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を新たに策定し、第3次飯能市環境基本計画と一体的に推進することとした。

○はんのう市民環境会議交付金

環境基本計画の推進組織である「はんのう市民環境会議」に対し、活動費を交付した。

・交付額 500,000円

【住宅用省エネ設備推進事業】

クリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システム等の設置者に対して補助金を交付した。

補助対象システム名	件数	補助金額
	件	円
太陽光発電システム	71	3,626,000
定置用リチウムイオン蓄電池	66	3,264,000
計	137	6,890,000

【その他】

○「広報はんのう」により、生活環境保全の啓発を行った。

(蜂の駆除、野外焼却の禁止、空き地の管理、愛がん動物の管理等)

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	3	自然保護費

事業の主な内容及び成果

【自然保護事業】

○外来魚の駆除

市内の漁業や生態系等への被害軽減及び回復を図るため、市内入間川4地点で外来魚駆除を行った入間漁業協同組合に対し補助金を交付し、特定外来生物による生態系等への被害防止を推進した。

【景観緑地保全事業】

○景観緑地の保全

飯能市環境保全条例に基づき指定された景観緑地の所有者に補助金を交付し、景観緑地の保全を図った。緑と清流が調和する河岸緑地において整備された吾妻峡散歩みち及び周辺の除草、散歩みち内の簡易な補修や維持管理のための軽自動車ダンプを1台リースし、適正に景観緑地を保全した。

＜景観緑地指定面積＞

天覧山・多峯主山周辺・・・1,173,708㎡(うち令和4年度に追加した指定面積 558㎡)

吾妻峡周辺・・・22,957㎡

○景観緑地標識建替設置

飯能市環境保全条例に基づき設置されている景観緑地標識の老朽化に伴う建替設置を実施した。

委託名	委託内容	委託料
景観緑地標識建替設置委託	老朽化した景観緑地標識の建替設置	円 297,000

【緑のトラスト保全事業】

○緑のトラスト保全第4号地(飯能河原周辺河岸緑地)の保全管理

景観の向上及び通行の安全性を確保するため、緑のトラスト保全第4号地の除草及び立木の剪定を実施するなど適正に保全管理した。

緑のトラスト保全第4号地内の案内看板の修繕を行った。

○緑のトラスト保全第4号地(飯能河原周辺河岸緑地)の用地取得

＜緑のトラスト保全第4号地(飯能河原周辺河岸緑地)＞

埼玉県取得地・・・16,389㎡

飯能市取得地・・・10,466㎡

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	4	清流対策費

事業の主な内容及び成果

【清流保全事業】

○河川水質・底生生物調査

水質汚濁の防止対策の基礎資料とするため、入間川、高麗川、成木川等の公共用水域の水質調査を隔月で年6回(13地点)、底生生物調査を年1回(8地点)実施した。

委託名	委託内容	委託料
河川水質・底生生物調査委託	河川水質・底生生物調査	円 2,090,000

○生活排水対策

生活排水処理に係る各種補助金を交付し、生活環境の向上を図るとともに、公共用水域の水質保全に努めた。

・合併処理浄化槽設置補助金については、合併処理浄化槽の設置に対する補助のほか、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る配管費、処分費について補助を行った。

また、原市場・名栗清流保全区域において、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る上乗せ補助を行った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
合併処理浄化槽設置補助金	合併処理浄化槽設置に係る補助	件 27	円 15,140,000
地下浸透装置設置補助金	地下浸透装置設置に係る補助	2	400,000

・生活環境及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図るため、簡易沈殿槽、吸込み槽の清掃に要する費用の一部の補助を行った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
家庭雑排水処理補助金	簡易沈殿槽の清掃に係る補助	件 20	円 37,200
	吸込み槽の清掃に係る補助	30	138,900

・合併処理浄化槽の適正な維持管理を徹底するため、飯能市合併処理浄化槽組合加入者に対し、保守点検、法定検査、清掃費用の一部を補助し、公共用水域の水質保全の向上を図った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
合併処理浄化槽維持管理補助金	合併処理浄化槽維持管理に係る補助	件 4,612	円 119,140,050

事業の主な内容及び成果

・河川流域を有している自治会へ河川浄化を働きかけ、当該河川流域の清掃を実施した自治会に対して補助金を交付し、河川美化を図った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
河川浄化実施自治会補助金	河川浄化実施自治会に係る補助	74 件	592,000 円

○水辺環境保全事業

環境教育の一環で、名栗小学校及び原市場小学校の児童を対象に、川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図ることを目的としてウグイの放流体験を実施した。
(参加者内訳: 名栗小学校32名、原市場小学校65名)

事業名	対象	事業内容	参加者数
水辺環境保全事業	小学生	ウグイの放流体験	97 人

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【不法投棄対策事業】

○不法投棄パトロール及び監視事業

・不法投棄防止囑託員1名(埼玉県警OB)が不法投棄未然防止のため、市内全域にわたり、パトロール車両で巡回監視し、警察署との協力・連携により不法投棄量の削減につながった。

・過去に重大な不法投棄事案が発生した地区を中心に、監視カメラ等を継続して設置した。

また、不法投棄事案が頻発する地域や、人目の行き届かない市道や林道等を中心に、監視カメラ作動中看板(2枚)、監視重点地区看板(3枚)及び罰則を記した不法投棄禁止立て看板(13枚)を設置した。

パトロール人員	パトロール日数	パトロール員による年間回収量
人	日	kg
1	173	6,490

○不法投棄未然防止事業

一般財団法人家電製品協会による不法投棄未然防止事業助成金を申請し覚書を締結、助成金の交付を受けた。全国では136の自治体が覚書を締結し、県内では飯能市、さいたま市、川口市、狭山市、草加市、朝霞市、坂戸市、長瀨町の8市町が覚書を締結した。

<助成金の内容>

・防止事業:設備費(監視カメラのリース料、看板等の消耗品費)と労務費(監視パトロール員の報酬)が、原則として助成率50%。

・引渡事業:協会から指定された四半期(令和4年度は4月から6月)について、不法投棄により回収した特定家電製品を再商品化等実施事業者に引き渡す手数料(リサイクル券)及び不法投棄物運搬委託料が、原則として助成率100%。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	1	清掃総務費

事業の主な内容及び成果

【ごみ減量・リサイクル推進事業】

○ 廃棄物減量等推進審議会

7月に審議会を開催し、廃棄物の収集・処理状況等の報告を行った。

	開催期日	主な内容
第1回	令和4年7月	・令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について

○ 廃棄物減量等推進員

各自治会長からごみ減量や分別を推進するため「廃棄物減量等推進員」として推薦をいただき、計948名を委嘱した。新型コロナウイルスの影響で中止していた「ごみ減量・リサイクル推進説明会」(兼推進員説明会)を3年ぶりに開催した。地区行政センター等公共施設において15回開催し、約200名が参加した。その後、ホームページ等に資料を掲載して広く周知を図った。

○ 小型家電リサイクル法啓発事業

平成25年4月施行の同法の推進を図るため、小型家電回収ボックスを各地区行政センターに月ごとに巡回設置するとともに、クリーンセンター、市役所本庁舎別館、飯能中央地区、加治東地区及び原市場地区行政センターに常設し、認定事業者へ回収量468.4kgを引き渡した。

また、「スペシャルオリンピックス日本」として知的障害者の雇用の創出やスポーツ大会の運営の寄附として行っている小型家電リサイクル法の啓発事業による携帯電話専用の簡易型回収ボックスをクリーンセンター、環境緑水課、市立図書館、各地区行政センターに設置し、認定事業者へ回収量47.2kgを引き渡した。

更に、認定事業者と協定を締結しているパソコンの無料宅配回収について、広報紙やホームページで周知啓発を行った。事業者による回収件数は356件、小型家電を含むパソコンの回収量は3,957.6kgとなった。

○ リユース品販売会

ごみの減量化・資源化を促進し、また3R啓発の一環として、粗大ごみとして出された家具類等を修理して安価で販売する事業。旧ごみ処理施設解体工事が完了した令和4年度に3年ぶりに再開した。5月から毎月開催し、来場者は374名・売却数は832点であった。

事業の主な内容及び成果

○ 資源再利用奨励補助金交付事業

資源としてリサイクル可能な有価物を回収した団体及び協力業者に対して補助金を交付した。

(団体)

補助金交付団体数	回収量	交付金額
57団体 (総実施回数69回)	232,875kg	1,164,619円

(協力業者)

補助金交付協力業者	回収量	交付金額
6業者 (総協力回数39回)	147,980kg	295,959円

○ 生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助事業

市民誰もが取り組める生ごみ減量方策の具体的施策として、平成26年度から3年間のモニター事業等を経て、平成29年度から生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助制度を施行し、生ごみ処理器はんのうキエー口の普及促進を図った。

補助金交付件数	販売台数	交付金額
27件	27台	207,000円

○ 資源持ち去り防止パトロール事業

職員2名体制で朝7時から「紙・布の日」に当たる地区の集積所を重点的に巡回した。市街地において10、11月に2回実施し、飯能警察署地域課と情報共有を図りながら巡回を強化した。
巡回に合わせて、集積所に出された事業系ごみの調査を実施し、排出者が判明した事業者へ適切な処分の指導を行った。

○ 食品ロス削減啓発事業

食品ロスの削減を目的に、社会福祉協議会と連携し市役所職員を対象にした食品ロス削減キャンペーンを実施した。提供された食品は131点・29.6kgとなり、社会福祉協議会を通じて、生活に困窮する方や支援団体へ配布した。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	2	塵芥処理費

事業の主な内容及び成果

【ごみ収集事業】

市内の家庭等から排出される一般廃棄物を品目ごとに分別収集を行い、ごみの減量化、資源の再利用の促進を図った。

クリーンセンターで取り扱ったごみの処理概況は、次のとおりで全体量が前年度と比較して329 t 減量となった。

区分	可燃ごみ	不燃ごみ	空びん	飲料缶	紙・布	粗大ごみ	プラスチック	ペットボトル	計
処理量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	17,363	601	426	125	2,576	639	1,087	218	23,035

【ごみ処理事業】

収集・運搬した一般廃棄物を品目ごとに分別するとともに、その処理と再資源化可能なものは、種類ごとに選別を行い再利用を図った。

容器包装リサイクル法に基づく再商品化は、ガラスびん 269 t 及びプラスチック製容器包装 1,013 t であった。

有価物の概況は、次のとおりであった。

区分	鉄くず等	アルミ	紙・布	ペットボトル	計
回収量	t	t	t	t	t
	324	128	2,576	218	3,246

また、焼却灰1,827 t 及びばいじん339 t をセメント原料化などとして搬出し、最終処分場の延命化と循環型社会形成に向けた取り組みを行った。

【クリーンセンター施設管理運営事業】

施設の保守点検、整備及び安全衛生対策を実施し、適切な維持管理と適正な廃棄物の処理を行った。また、節電対策及び雨水利用による光熱水費の低減を図るとともに、蒸気発電設備による売電収入の確保に努め経費削減を図った。

【最終処分場施設管理運営事業】

一般廃棄物最終処分場からの排水を適正に処理し、水質を適正に維持するために水処理施設の維持管理及び修繕を実施した。最終処分場の延命化と資源の有効利用のため、焼却灰、廃ガラス等は資源として有効活用を図った。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	3	し尿処理費

事業の主な内容及び成果

【環境センター施設管理運営事業】

○し尿処理

環境センターでは、搬入されたし尿及び浄化槽汚泥を膜分離高負荷脱窒素処理方式によって、日平均にして約60kℓの処理を行った。

放流水質については、水質汚濁防止法のBOD(生物化学的酸素要求量)規制値20mg/ℓ(県条例による上乘せ値)に対して、平均値(年間)は0.8mg/ℓと良好であり、他の項目についてもすべて基準値(規制値)内であった。

し尿、浄化槽汚泥処理量

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
	kℓ	kℓ	kℓ
処理量	2,407.0	19,475.7	21,882.7

主管課	農業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	2	農業総務費

事業の主な内容及び成果

【ふれあい農園施設管理運営事業】

・飯能市ふれあい農園施設において指定管理による施設の管理・運営を行った。また、急激なエネルギー価格等の高騰に対し、施設の継続的な運営を支援するため、支援金を交付した。

指定管理者 (株)平栗園

指定管理料 2,309,000円

指定期間 令和3年度から令和7年度まで

区分	事業内容	事業費
支援金	ふれあい農園施設支援金	500,000 円
施設修繕	空調機交換修繕	1,237,500

【農林産物加工直売所施設管理運営事業】

・飯能市農林産物加工直売所施設において指定管理による施設の管理・運営を行った。また、急激なエネルギー価格等の高騰に対し、施設の継続的な運営を支援するため、支援金を交付した。

指定管理者 (株)Wonder Wanderers

指定期間 令和2年度から令和6年度まで

区分	事業内容	事業費
支援金	農林産物加工直売所支援金	500,000 円
施設修繕	厨房室換気扇取替修繕	132,000

主管課	農業振興課	一般会計				
		款		項		目
		6	農林水産業費	1	農業費	3

事業の主な内容及び成果

【農業振興事務費】

○県農業農村振興対策協議会負担金

・地域の特性を踏まえた農業の確立を図るため、会員である自治体及び関係機関等が連携のもとに地域農政強化と地域振興対策における効果的な組織活動を目的としている協議会へ負担金を支出した。

負担金額 15,000円

○農地保全多面的機能発揮促進補助金

・南小睦地区環境保全委員会に補助金を交付した。

補助金額 567,320円

【農業生産振興事業】

○県農業共済組合負担金

・埼玉県農業共済組合に負担金を支出した。

負担金額 570,000円

○農業生産組織連絡協議会補助金

・飯能市農業生産組織連絡協議会に補助金を交付した。

補助金額 600,000円

○はんのう生活祭補助金

・はんのう生活祭運営委員会に補助金を交付した。

補助金額 750,000円

○地域農業再生協議会補助金

・飯能市地域農業再生協議会に補助金を交付した。

補助金額 2,081,920円

○農業事業者等支援金

・燃料費の高騰による影響を受けている茶業及び施設園芸を営む事業者に支援金を交付した。

支援金額 1,620,000円

○省エネ型施設園芸産地育成緊急対策事業費補助金

・燃油使用量削減に取り組む加温施設園芸を営む事業者に補助金を交付した。

補助金額 2,742,000円

事業の主な内容及び成果

【農業担い手育成事業】

○農業後継者の育成

・農業の体験学習及び啓発のため、小・中学校へさつまいも苗とじゃがいもの種いもを配布した。

○新規就農者支援

・農業次世代人材投資資金(経営開始資金)を2人に交付した。 交付金額2,906,518円

・経営発展支援資金を1人に交付した。 交付金額3,384,000円

【市民農園・食の安全事業】

○市民に体験農業の場を提供するとともに、農業に対する理解を深めた。

名称	区画数	農場面積	標準区画面積
	区画	㎡	㎡
小久保農場	75	2,448	25
阿須農場	116	4,589	25
平松農場A	20	1,918	50
平松農場B	23	2,557	50

【農業経営改善計画資金利子助成事業】

○認定農業者等が経営改善計画の実施にあたり、農業施設拡充を資金面から支援するため、資金の借入れをした農業者に利子補給を実施した。

農業近代化資金 4人

農業経営基盤強化資金 1人

主管課	鳥獣被害対策室	一般会計				
		款		項		目
		6	農林水産業費	1	農業費	4

事業の主な内容及び成果

【鳥獣被害対策事業】

○アライグマ捕獲従事者養成講習会

・アライグマの生態を知り、自己防衛手段を学ぶことにより、農林産物等への被害の軽減を図るため、アライグマ捕獲従事者養成講習会を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
8月24日	市民会館	一般	25人
10月31日	双柳地区行政センター	一般	19
12月10日	南高麗地区行政センター	一般	7
2月6日	加治東地区行政センター	一般	8
2月28日	JALいるま野加治支店	組合員	18

○鳥獣被害対策講座・電気柵設置講習会

・野生動物の生態と習性を学び、防護柵の設置等、具体的な対策の普及を図るため、講習会や出前講座等を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数	内容
6月11日	上直竹上分自治会館	一般	12人	出前講座
6月30日	名栗地区内	一般	4	電気柵設置講習会
10月14日	第二小学校	小学生	22	出前講座
11月6日	久須美自治会館	一般	13	出前講座
11月25日	吾野地区行政センター	一般	22	鳥獣被害対策講座
3月14日	南高麗地区内	一般	5	電気柵設置講習会

○ジビエ普及部会

・捕獲個体の利活用について研究し、ジビエの普及を図るため、ジビエ普及部会を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
3月1日	富士見地区行政センター	部会員	9人

事業の主な内容及び成果

○有害鳥獣捕獲実績

獣種	飯能猟友会(業務委託)	飯能市鳥獣被害対策隊、鳥獣被害対策実施隊、市民(有資格者)	計
	頭	頭	頭
イノシシ	24	44	68
ニホンジカ	120	231	351
ニホンザル	1	41	42
ハクビシン	5	20	25
タヌキ	1	6	7
アナグマ	4	17	21
アライグマ	6	235	241
その他	1	3	4
計	162	597	759

○野生動物被害防止施設設置費補助金

・電気柵及び防護柵設置費の補助金を交付した。(設置費の1/2を補助、上限30,000円)

件数	設置総面積	補助金額計
件	a	円
30	170.49	808,700

主管課	農業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	6	農地費
事業の主な内容及び成果							
【農道等管理事業】							
○除草委託料							
・南小畦川等除草業務委託を実施した。							
						委託料	419,286円
○調査委託料							
・鯉ヶ久保池劣化状況評価業務委託を実施した。							
						委託料	1,760,000円
○工事請負費							
・農道双柳線舗装打換工事を実施した。							
						工事請負費	2,915,000円
○県土地改良事業団体連合会負担金							
・埼玉県土地改良事業団体連合会に負担金を支出した。							
						負担金額	24,000円
○川越土地改良推進協議会負担金							
・川越土地改良推進協議会に負担金を支出した。							
						負担金額	12,700円
○平松線水路改修工事負担金							
・入間第二用水土地改良区が実施する平松線水路の改修工事へ負担金を支出した。							
						負担金額	3,350,000円
実施主体：入間第二用水土地改良区							
地区名：川崎地内							
事業量：79.9m							
【宮沢ため池管理事業】							
・農業用ため池である宮沢ため池の維持管理に必要な安全点検のほか、立木の伐採を行った。							
○調査委託料							
・宮沢ため池点検調査業務委託を実施した。							
						委託料	987,800円
○その他委託料							
・宮沢ため池枯木伐採業務委託を実施した。							
						委託料	449,900円

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	8	造林管理費

事業の主な内容及び成果

【森の番人事業】

○森の番人の雇用

- ・森の番人を3人雇用し、1,333haの市有林を適切に管理した。
- ・森林調査、造林事業、生産事業、森林保護等を行った。
- ・林業体験の指導(大学生延べ258人、12回)等を行った。

【市有林管理事業】

○市有林の適正管理を行い、林業の振興と森林の持つ多面的機能の向上を図った。

○市有林の管理を委託した。

- ・(下草刈1.13ha 393,800円)(大字上名栗地内)
- ・(作業道作設255.9m 2,403,500円)(大字下名栗地内)
- ・(枯損木・不良木処理30本 1,100,000円)(大字飯能地内)

○平成元年度分収育林契約期間満了に伴う覚書に基づき、分収育林交付金を交付した。
(55人 3,769,150円)

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	1	林業総務費

事業の主な内容及び成果

【森林啓発事業】

○森林文化都市基金緑化支援事業として、市内の森づくり、緑化事業を行う自治会等に物品購入費の補助金を交付した。(14団体 計475,898円)

○東吾野、吾野、名栗地域において、新たな視点で森林の価値を創出し、森林資源を活用した森林空間の総合的な利用を促進するため、里山・空き家の環境整備、広葉樹の植樹、西川材のバルサウナ製作ワークショップの開催等を委託した。
(3団体 計4,477,754円)

【林業センター施設管理運営事業】

○林業センターにおいて、指定管理による施設の管理・運営を行った。

- ・指定管理者 西川広域森林組合
- ・指定管理料 5,180,000円
- ・年間利用者数 2,850人(前年度比 704人増)
- ・木育事業 計29回 参加者延べ418人

事業の主な内容及び成果

○林業センターの工事及び修繕を行った。

自動ドアエンジン交換修繕 495,000円

2階トイレ小便器交換修繕 228,800円

外壁塗装修繕工事 3,630,000円

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、林業センターにおける感染症予防対策及びエネルギー価格高騰等に対する指定管理施設の安定的・持続的な運営の支援を実施した。

2階空調設備改修工事 4,290,000円

林業センター支援金 500,000円

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	2	林業振興費

事業の主な内容及び成果

【林業振興事務費】

コロナ禍における原油価格の高騰による燃料費の増大の影響を受けている市内の林業事業者、木材産業事業者等の事業継続を支援するため、対象事業者に支援金を交付した。
(申請件数20件 補助額1,039,000円)

【水と緑の森林づくり推進事業】

○里山・平地林整備事業

ハイキングコース沿いの危険木の除去を行った。
(枯損木・不良木処理28本 委託料1,100,000円)(大字飯能地内)

○森林整備事業費補助金

森林所有者が実施する間伐の作業に対し、間伐奨励事業補助金を交付した。
(申請件数2件 実施面積1.04ha 補助額134,000円)
日照の阻害又は倒木の危険性がある立木を除去し、市民の生活環境の改善に資するため、伐採を行う者に対し、生活対策森林伐採事業補助金を交付した。
(申請件数32件 実施本数1,121本 補助額7,646,000円)

○伐採搬出事業費補助金

森林の循環促進と林業の振興を図るため、伐採搬出を実施する森林所有者に補助金を交付した。
(申請件数17件 伐採搬出材積1,660m³ 補助額3,773,000円)

○森林組合補助金

西川広域森林組合の経営改善のための指導に係る経費、森林ボランティア団体と連携した間伐後の林地残材の搬出に係る費用及び森林作業道の整備等に係る費用に対し、補助金を交付した。
補助額4,609,498円
(内訳:経営改善499,333円、残材搬出2,199,415円、森林作業道整備等1,910,750円)

○特定間伐等促進補助金

飯能市特定間伐等促進計画に基づき、西川広域森林組合が行う森林整備に対して補助金を交付した。
(搬出間伐5.57ha 作業道1,114m 森林調査15.08ha 補助額6,029,000円)

○森林調査測量委託事業

森林整備を進めるための境界確認及び周囲測量を行った。
(境界確認148.49ha 周囲測量169.22ha 委託料5,493,400円)

○間伐委託事業

第6次飯能市森林整備計画に基づき、森林の持つ公益的機能を高めるため、市内に存する民有林の間伐を実施した。
(間伐面積108.40ha 委託料33,292,248円)

○ナラ枯れ対策

ナラ枯れ防除対策に必要となる資材及び薬剤の配布を行った。
ナラ枯れ被害の拡大を抑制するため、被害が特に顕著な森林において伐倒駆除を行った。
(伐倒駆除30本 35.06m² 委託料 3,960,000円)(大字飯能地内)

事業の主な内容及び成果

【水と緑の空間づくり事業(繰越明許費分)】

○間伐委託事業

令和3年度に委託を行った間伐事業の一部について、森林所有者からの同意書の取得等に不測の日数を要し、年度内に事業が完了しなかったため、令和4年度に繰り越して実施した。
(間伐面積 60.19ha 委託料 17,630,750円)

【林業担い手育成事業】

○林業振興及び林業後継者育成のため補助金を交付した。

- ・林業振興対策協議会補助金
交付先 飯能市林業振興対策協議会
補助額 14,793円
- ・林業後継者育成補助金
交付先 西川林業クラブ
補助額 110,000円
- ・林業従事者育成補助金
交付先 西川広域森林組合
補助額 300,000円

【西川材利用促進事業】

○森林認証制度の認証更新

飯能市森林認証協議会に対し、SGEC((一社)緑の循環認証会議)のFM認証の更新及び認証制度の普及啓発事業の実施について委託した。

飯能市森林認証普及啓発業務委託 委託料 500,000円
飯能市森林認証(FM認証)更新業務委託 委託料 500,000円
FM認証取得森林面積 5,047.26ha

○はしらベンチの設置

間伐材の循環利用を促進するため、木材の乾燥期間をベンチとして利用するはしらベンチを市内・市外の公共施設や商店街、商業施設等に設置した。

設置数 100基
賃借料 2,904,000円

○西川材フェアの開催支援

西川材のPR、生産振興等を図るため、西川材フェアの開催に対し、補助金を交付した。

交付先 西川材フェア実行委員会
補助額 650,000円

【未利用木質資源利用促進事業】

未利用木質資源普及補助金を交付した。

交付先 協同組合西川地域木質資源活用センター
補助額 500,000円

事業の主な内容及び成果

【林道維持管理事業】

○林道管理委託

林道付近の景観及び安全な通行を確保するため、草刈り、土砂掃等を行った。

路線数24本 総延長36.4km

委託料 5,720,000円

○林道舗装及び復旧工事(単価契約)

林道の舗装修繕、路肩復旧、倒木撤去、土砂撤去等の工事を実施した。

実施額 1,845,800円

○山中線道路復旧工事

パイプ設置工事に伴う仮設橋撤去、堤脚保護、舗装工事を実施した。

契約額 2,781,900円

○長尾坂野口入①橋橋梁修繕工事

定期点検で修繕が必要となった箇所への補修及び舗装工事を実施した。

契約額 8,916,600円

○横倉線道路復旧工事

令和元年の台風19号で発生した土砂の撤去及び破損したガードレールの復旧工事を実施した。

契約額 2,052,600円

主管課	森林づくり推進課	一般会計				
		款		項		目
		11	災害復旧費	2	農林水産施設 災害復旧費	1

事業の主な内容及び成果

【林業施設災害復旧事業(事故繰越分)】

○(災)01繰 林道山中線1号箇所災害復旧工事(附帯工)その2

令和元年に発生した台風19号により被災し、落橋した山中線5号橋の災害復旧工事を実施した。
令和3年3月3日に契約したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、伸縮装置の工場製作に遅延が生じ、年度内の納入が見込めないことから、伸縮装置工を減額変更し令和4年3月31日に完了した。

減額した伸縮装置工は、市単独費にて令和4年3月30日に契約し、5月27日に完了した。

	事業費	国庫補助金	市単独費	備考
令和2年度実績 (遞次繰越分)	円 20,900,000	円	円	前払金
令和3年度実績 (遞次繰越分)	30,922,100	20,419,000 30,211,000	481,000 711,100	過年度収入
令和4年度実績 (事故繰越分)	1,980,000	0	1,980,000	
計	53,802,100	50,630,000	3,172,100	

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【ふくしの森プラン推進事業】

○飯能市地域福祉審議会の開催(3回)

第3次はんのうふくしの森プランにおける令和3年度実施事業の進捗状況及び令和4年度事業の実施計画について審議を行った。

また、第4次はんのうふくしの森プランの策定に向けて、策定方針、アンケート調査票について審議を行った。その他、アンケート調査結果等を踏まえたグループワーク等を実施した。

○飯能市地域福祉計画庁内連絡会議の開催(2回)

第3次はんのうふくしの森プランに関する庁内の連携及び総合調整を行った。

また、第4次はんのうふくしの森プランの策定に向けて、策定方針、アンケート調査票等について協議を行った。

○はんのうふくしの森プラン推進市民会議の開催(6回)

市民、社会福祉法人飯能市社会福祉協議会、市の協働により、地域福祉の普及及び啓発を行うとともに、地域における取組等について情報共有・意見交換を行った。

また、第3次はんのうふくしの森プランの重点取組の1つである「ふくしの森サポーター制度」の継続的な活動のために、「はんのうふくしの森みらいカレッジ(ふくしの森リーダー養成講座)」の修了者等に向けた「学びの場」について、3グループに分かれ検討・実施した。

○はんのうふくしの森みらいカレッジ(ふくしの森リーダー養成講座)の開催(1回)

市民、社会福祉法人飯能市社会福祉協議会、市の協働により、「ふくしの森サポーター制度」における「ふくしの森リーダー」を養成する講座(全2日間)を行った。

今回の講座申込者は9名であり、うち全過程修了者は3名で、ふくしの森リーダー登録者は3名であった。

○地域福祉推進組織の活動支援

各地区の地域福祉推進組織のうち、以下の組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。

- ・なぐり広場(名栗地区)
- ・加治東ふれあい広場(加治東地区)
- ・たすけあいあがの(吾野地区)
- ・ふくしの森・東吾野(東吾野地区)
- ・ささえあい南高麗(南高麗地区)
- ・あさひやまライフネット(美杉台地区)

事業の主な内容及び成果

【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員(令和4年4月1日現任数166人、令和5年3月31日現任数159人)に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めながらDVD研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図った。また、相談支援等日常の活動でも感染拡大防止に努めながら、訪問活動等を通じて、地域福祉の推進を図った。

民生委員・児童委員一斉改選に関する民生委員推薦会を2回開催した。

(別に文書審査を3回実施した)

○民生委員・児童委員の活動状況

<相談・支援件数(内容別)>

内 容	件数
	件
在 宅 福 祉	80
介 護 保 険	56
健 康 ・ 保 健 医 療	281
子 育 て ・ 母 子 保 健	28
子 ども の 地 域 生 活	295
子 ども の 教 育 ・ 学 校 生 活	252
生 活 費	87
年 金 ・ 保 険	15
仕 事	25
家 族 関 係	58
住 居	29
生 活 環 境	263
日 常 的 な 支 援	871
そ の 他	780
合 計	3,120

<その他の活動件数等>

内 容	件数	
	件	
調 査 ・ 実 態 把 握	1,934	
行 事 ・ 事 業 ・ 会 議 へ の 参 加 協 力	2,876	
地 域 福 祉 活 動 ・ 自 主 活 動	9,654	
民 児 協 運 営 ・ 研 修	7,117	
証 明 事 務	474	
要 保 護 児 童 の 発 見 の 通 告 ・ 仲 介	131	
訪 問 回 数	訪 問 ・ 連 絡 活 動	15,125
	そ の 他	7,770
連 絡 調 整 回 数	委 員 相 互	15,703
	そ の 他 関 係 機 関	8,557
合 計	69,341	

<活動日数>

活 動 延 べ 日 数	24,013 日
-------------	----------

<相談・支援件数(分野別)>

分 野	件数
	件
高 齢 者 に 関 す る こ と	1,416
障 害 者 に 関 す る こ と	134
子 ども に 関 す る こ と	672
そ の 他	898
合 計	3,120

事業の主な内容及び成果

【社会福祉助成事業】

飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、その活動を支援した。

【中国残留邦人等支援給付事業】

支援対象者1人への訪問面談等の実施及び支援給付金を支給した。

＜扶助別支援給付金支給状況＞（世帯数・人員は延べ）

生活支援給付金			住宅支援給付金		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円
9	9	528,879	9	9	300,934

介護支援給付金			医療支援給付金				
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	入院	入院外	金額
世帯	人	円	世帯	人	人	人	円
9	9	136,964	9	9	1	8	1,002,150

◎上記、表中の世帯数・人数については、福祉行政報告例(令和5年4月1日)による。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	6	福祉センター費

事業の主な内容及び成果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課：地域・生活福祉課、障害福祉課、介護福祉課、子育て支援課】

総合福祉センターの施設・設備等について、適正な維持・管理を実施し、利用者サービスの向上を図った。

新型コロナウイルスの感染拡大防止を意識した施設運営を心がけ、その時々々の感染状況に応じて適切な制限緩和を行うなど安全面と利便性のバランスを考慮した運営に努めた。

○利用状況

施設名	団体		個人	合計
	件数	人員		
身体障害者福祉センター	384	2,986	33	3,019
老人福祉センター	1,142	11,809	939	12,748
児童センター	661	5,142	11,643	16,785
その他	1,074	14,696		14,696
合計	3,261	34,633	12,615	47,248

事業の主な内容及び成果

○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るとともに、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 相談支援の充実	1	4	4
② 機能回復のための各種訓練等	5	1,025	2,211
③ 障害者スポーツ及び創作的活動の普及	4	40	279
④ ボランティアの養成及び活動支援	3	86	965
⑤ 障害に配慮したきめ細やかな対応	2	94	94
⑥ 共催事業	1	20	30
合計	16	1,269	3,583

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	相談支援	4	4
②	理学療法士指導	12	112
②	療育音楽教室	20	60
②	機能回復訓練	153	525
②	ヘビーハンズ教室	22	125
②	生活行動訓練	0	0
②	送迎サービス	818	1,389
③	福祉スポーツ大会	0	0
③	パラスポーツ体験会	0	0
③	パラスポーツ教室(ポッチャ)	9	103
③	障害児者造形教室	9	59
③	書道教室	19	108
③	レクリエーション教室(グラウンドゴルフ)	3	9
④	手話奉仕員養成講座入門課程	35	409
④	手話奉仕員養成講座基礎課程	46	532
④	点訳ボランティアはじめの一步講座	5	24
⑤	遠隔手話タブレット端末の設置	1	1
⑤	車いす無料貸与	93	93
⑥	交流七夕飾り(3センター共通)	20	30
合計		1,269	3,583

事業の主な内容及び成果

<老人福祉センター>

【主管課:介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 生活、健康等の相談及び見守り	1	2	63
② 教 養 の 向 上	6	21	275
③ 生きがいづくり活動の推進	1	8	114
④ 地域高齢者リーダーの養成	1	1	80
⑤ 共 催 事 業	1	20	30
合 計	10	52	562

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	腰痛・ひざ痛の予防講座	2	63
①	ごきげん体操	0	0
②	シニアかんたんヒップホップダンス教室	4	69
②	スマートフォン活用講座	6	45
②	ノルディックウォーク体験講座	2	25
②	みんなで踊ろう！フォークダンス	4	52
②	俳句講座	2	34
②	終活講座	3	50
③	創 作 品 展	8	114
④	総合福祉センター発表会 2022	1	80
⑤	交流七夕飾り(3センター共通)	20	30
合 計		52	562

事業の主な内容及び成果

<児童センター>

【主管課:子育て支援課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
① 遊びの提供	9	395	2,895
② 健康の増進	5	38	357
③ 豊かな情操の育み	7	59	408
④ 子育て家庭の支援	6	63	747
⑤ 地域との連携、市民との協働	6	31	166
⑥ 児童の居場所提供	1	50	123
⑦ 共催事業	2	22	47
合計	36	658	4,743

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
①	工作ひろば	279	1,818
①	小学生タイム	10	114
①	児童センター〇×クイズ	16	70
①	なぞなぞ	19	120
①	ハロウィンウィーク	19	222
①	脳トレゲーム	12	117
①	新春お正月遊び	2	20
①	れんそうゲーム	25	181
①	イースターエッグをさがそう	13	233
②	げんきっず	11	72
②	キッズたいそう	12	154
②	トコトコキッズたいそう	6	61
②	かんたん！スポーツテスト！	8	67
②	子どもハイキング	1	3
③	おはなしタイム	46	301
③	子ども習字教室	1	10
③	夏休み将棋教室	3	24
③	絵画教室	2	12
③	陶芸教室	3	30
③	サイエンスクラブ	3	24
③	子ども書初め教室	1	7

事業の主な内容及び成果

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
④	おすわりフォト	30	388
④	おそとであそぼ!	3	10
④	3さいひろば	12	165
④	2さいひろば	9	98
④	1さいひろば	5	38
④	0さいひろば	4	48
⑤	おもちゃの病院	6	48
⑤	子ども将棋クラブ	0	0
⑤	ミニサイエンスクラブ	11	68
⑤	遊びのひろば「かざぐるま」	1	16
⑤	遊びのたんけん隊	2	14
⑤	みんなの自習室	4	13
⑤	児童センターボランティア体験	7	7
⑥	ハッピーバースデー	50	123
⑥	イベントスタッフ	0	0
⑥	イベスタゲーム大会	0	0
⑥	わくわくクリスマスパーティー	0	0
⑦	交流七夕飾り(3センター共通)	20	30
⑦	出前児童館(児童館共催)	0	0
⑦	親子木工教室(おぶすま福祉会共催)	2	17
合	計	658	4,743

事業の主な内容及び成果

【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として施設提供を行った。
 新型コロナウイルスの感染拡大防止を踏まえた運営方針を定め、施設における感染防止策を講じるとともに、感染リスクの高い活動については、一部施設の利用を制限するなど、利用者の安全を第一に考えた施設運営を行った。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、浴場、和室、
 多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
292	141	23	3,321	333	3,462	356
1日平均	人	人	人	人	人	人
	0.5	0.1	11.4	1.1	11.9	1.2

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
0	0
1日平均	人
	0.0

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
155	463
1回平均	人
	3.0

【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として施設提供を行った。
 新型コロナウイルスの感染拡大防止を踏まえた運営方針を定め、施設における感染防止策を講じるとともに、感染リスクの高い活動については、一部施設の利用を制限するなど、利用者の安全を第一に考えた施設運営を行った。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、教養娯楽室、
 和室、浴場、くつろぎコーナー、デッキ

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

事業の主な内容及び成果

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合 計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日 292	人 1,059	人 6	人 4,296	人 88	人 5,355	人 94
1日平均	人 3.6	人 0.0	人 14.7	人 0.3	人 18.3	人 0.3

浴場

開放日数	入浴者数
日 0	人 0
1日平均	人 0.0

送迎車

運行回数	利用者数
回 60	人 106
1回平均	人 1.8

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	7

事業の主な内容及び成果

【住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業】(繰越明許分)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円の現金を支給した。

支給件数 2,012件 (令和4年度の実績)

支給金額 201,200,000円 (")

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	8

事業の主な内容及び成果

【住民税均等割のみ課税世帯に対する臨時特別給付金支給事業】

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、住民税均等割のみ課税世帯に対して、1世帯当たり5万円の現金を支給した。

確認書発送数 1,499件

支給件数 1,455件

支給金額 72,750,000円

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	9 電力・ガス・食料品等 価格高騰緊急支援給 付金費

事業の主な内容及び成果

【電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業】

物価・賃金・生活総合対策として、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対して、1世帯当たり5万円の現金を支給した。

確認書発送数 7,097件
 支給件数 6,620件
 支給金額 331,000,000円

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	3	生活保護費	1

事業の主な内容及び成果

【生活保護管理事業】

生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。

- 生活保護管理に必要な経常的事業を実施した。
- 被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した方及び増収した方が21人で、そのうち4人が保護廃止となった。
- 生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ315件の相談を受け、そのうち106件が保護申請に至った。
- 診療報酬明細書等点検充実事業を実施し、レセプト等15,644枚を点検した。

【生活困窮者自立支援事業】

生活困窮者自立支援制度の必須事業及び任意事業を実施した。

<自立相談支援事業(必須事業)>

生活に困っている方が、生活保護申請に至ることなく早い段階で自立した生活に戻れるよう、専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)による相談を実施した。

- ・新規相談件数 90件(うちプラン作成件数 4件)
- ・新規就労支援対象者数 1件 就労者数 4件(前年度からの支援対象者を含む。)

<住居確保給付金支給事業(必須事業)>

住居確保給付金制度とは、離職や休業により生活に困って住居を失った方や住居を失うおそれの高い方が安定した就職活動を行えるよう、期限付きで家賃相当額を支給する制度である。

令和4年度の相談件数は16件、新規申請は1件で、1件のみの支給となった。

なお、相談によって生活が改善された後も、相談者に寄り添い長期的な支援を継続している。

事業の主な内容及び成果

<学習支援事業(任意事業)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生等を対象に、学習支援教室を週2回、延べ103回開催し、高校進学に向けた支援等を行った。

その結果、中学3年生7人全員が志望する高校に合格した。

生徒が家庭での出来事や学校での悩みを補助員に相談する様子も見られるなど、単なる学習支援の場にとどまらず、子どもたちの居場所としても定着しつつある。

	実人数	延べ人数
参加者数	18人	530人
学習補助員	12	604
学生ボランティア	3	71

<家計相談支援事業(任意事業)>

家計状況を「見える化」し、家計改善を目指す支援を行った。

相談者 22人
 延べ相談回数 46回
 実施日数 24日

<新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業>

社会福祉協議会の実施する総合支援資金の再貸付が終了した世帯などで、求職活動を行うなど一定の条件を満たす世帯を対象に、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給した。

相談件数 236件
 初回申請件数 6件 再申請件数 4件
 支給金額 2,260,000円

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事業の主な内容及び成果

【生活保護扶助事業】

生活保護法の適正な運用・実施に努め、最低限度の生活の保障と自立助長を推進した。

<保護の開始・廃止等>

保護申請数	保護申請に係る結果		保護廃止状況	被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
	取下・却下	保護開始世帯数	保護廃止世帯数	世帯数	人員	世帯数	人員
106	19	87	94	8,080	10,531	670	865

※被保護者(延べ)には、停止中(82世帯107人)を含む。

<扶助別保護費支給状況>(世帯数・人員は延べ)

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
6,422	8,466	404,556,360	236	371	3,356,268	6,126	7,919	214,201,222

医療扶助					介護扶助		
世帯数	人員	入院	入院外	金額	世帯数	人員	金額
6,008	7,039	870	6,169	851,784,578	1,997	2,103	53,224,263

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
0	0	214	1,810,803	12	2,288,271	83	9,098,253

就労自立給付金		進学準備給付金	
世帯数	金額	人員	金額
7	452,500	2	400,000

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例(令和5年4月1日)による。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	4	災害救助費	1

事業の主な内容及び成果

【災害救助事業】

災害を受けた方の保護と福祉の増進を図るため、災害見舞金を支給した。

事業名	内容	事業費
災害見舞金等	災害弔慰金 死亡 2名	200,000
	災害見舞金 住居の全焼 5件	500,000
	〃 住居の部分焼 1件	20,000

主管課	障害福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【障害者自立支援事業】

- 介護給付費等の支給に関する審査会 (12回開催)

<障害支援区分認定者数>

障害支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
	人	人	人	人	人	人	人
支給決定者数	0	33	38	26	10	30	137

- 地域生活支援

<意思疎通支援事業>

聴覚、言語機能又は音声機能の障害のため意思疎通を図ることに支障がある障害者(児)に対し、手話通訳者を埼玉聴覚障害者情報センターから派遣し、聴覚障害者等の社会生活における意思疎通を支援した。

要約筆記奉仕員の利用はなかった。

区分	利用者数	派遣回数
	人	回
手話通訳者	12	84
要約筆記奉仕員	0	0

聴覚、言語の障害者等へ、より円滑な行政サービスの提供を可能とするため、タブレット端末を使用した聴覚障害者支援事業(遠隔手話等)を実施した。

区分	利用件数
	件
遠隔手話	31
筆談	0
音声認識	0
代理電話	260
合計	291

事業の主な内容及び成果

○ 身体障害者(児)補装具交付・修理

<補装具費支給事業>

身体障害者(児)の日常生活を支援するため、補装具の購入・修理に係る費用を支給した。

区 分	交付 件	修理 件	区 分	交付 件	修理 件
義肢	2	8	補聴器	14	13
装具	30	2	車椅子	5	13
座位保持装置	4	3	電動車椅子	0	4
視覚障害者安全つえ	8	0	座位保持椅子	0	2
義眼	0	0	歩行器	2	0
眼鏡	0	0	合 計	65	45

<移動支援事業>

障害者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援を実施した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所 23	人 95	回 814	時間 1,710

<地域活動支援事業>

身体障害者地域活動支援センターにおいて、各種訓練及び活動を通じ、社会参加の促進を図った。

登録事業所数	登録者数	実施回数	参加延べ人数
事業所 1	人 15	回 1,047	人 2,328

<訪問入浴サービス事業>

入浴が困難な在宅の身体障害者に対し、移動入浴車により居宅において入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持及び身体機能の維持等を図った。

登録事業所数	利用者数	利用回数
事業所 2	人 5	回 232

<日中一時支援事業>

一時的に見守り等が必要となる障害者に対し、日中における活動の場を確保し、家族の精神的負担を軽減した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所 21	人 80	回 5,744	時間 22,988

<社会参加促進事業>

障害者に対し、社会参加の促進を図る事業(自動車運転免許取得費補助事業)を実施し、地域における障害者の自立した生活を支援した。

身体障害者用自動車改造費補助事業の利用はなかった。

区 分	件数
自動車運転免許取得費補助事業	4
身体障害者用自動車改造費補助事業	0

事業の主な内容及び成果

<レスパイトケア事業>

在宅超重症心身障害児等を介助する家族のレスパイトケア(精神的・身体的負担の軽減)を図ることを目的に、事業所へ費用の一部を補助した。

登録事業所数	利用者数		利用日数	
	短期入所	日中一時支援	短期入所	日中一時支援
事業所	人	人	日	日
4	4	6	70	148

<軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業>

18歳未満の難聴児の言語の習得、教育等における健全な発達を支援するために、2人に補聴器購入費を助成した。

<日常生活用具給付事業>

在宅の重度心身障害者に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜と福祉の増進を図った。

区 分	件数	区 分	件数
	件		件
介護・訓練支援用具	2	情報・意思疎通支援用具	8
自立生活支援用具	5	排せつ管理支援用具(単位:人)	172
在宅療養等支援用具	2	住宅改修費	0
		合 計	189

<重度心身障害者紙おむつ支給事業>

在宅の身体障害者1級若しくは2級又は知的障害者(A)若しくはAの障害者手帳を所持し、排せつの介護を常時必要とする障害者(児)に対し、紙おむつを594件支給した。

<心身障害者自動車燃料助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、本人又はその家族に対する自動車燃料費の一部を助成した。

区分	登録者数	利用枚数
	人	枚
本人用	430	8,577
家族用	409	4,288

<重度心身障害者福祉タクシー利用助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、福祉タクシー利用料金の一部を助成した。

登録者数	利用枚数
人	枚
411	6,819

事業の主な内容及び成果

○ 介護給付費及び訓練等給付費等の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」又は自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」等を障害者に提供する各サービス事業者に対し、介護給付費等を支給した。

<介護給付>

訪問系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
居宅介護	949
重度訪問介護	12
行動援護	11
同行援護	116
重度障害者等包括支援	0
合計	1,088

日中活動系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
短期入所	213
生活介護	1,476
療養介護	125
合計	1,814

施設系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
施設入所支援	810
合計	810

<相談支援給付>

サービス名称	利用者数
	人
地域移行支援	0
地域定着支援	0
計画相談支援	1,772
合計	1,772

<訓練等給付>

訓練系・就労系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
宿泊型自立訓練	37
自立生活援助	0
自立訓練(機能訓練)	11
自立訓練(生活訓練)	182
就労移行支援	425
就労移行支援(養成施設)	0
就労継続支援A型	158
就労継続支援B型	2,123
就労定着支援	246
合計	3,182

居住系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
共同生活援助(グループホーム)	919
合計	919

※ 上記利用者数は、令和4年4月から令和5年3月までの請求受付実績による。

事業の主な内容及び成果

○ 障害支援施設等支援金の交付

原油価格、物価高騰等の影響を受けている障害支援施設等に対し、事業の継続を支援するため、障害施設等支援金を交付した。

事業種別	事業所数	支援金の合計額
	事業所	円
入所サービス	1	450,000
通所サービス	21	1,260,000
訪問サービス	9	270,000
計画相談サービス	10	500,000
計	41	2,480,000

【障害者生活支援事業】

○ 障害者手帳所持者（令和5年3月31日現在）

<身体障害者手帳所持者数>

等級	視覚障害	聴覚障害	音声・言語 ・そしゃく ・機能障害	内部障害	肢体不自由	合計
	人	人	人	人	人	人
1級	34	5	0	529	59	627
2級	66	54	0	3	236	359
3級	10	18	22	82	262	394
4級	3	25	10	230	279	547
5級	22	1	0	0	121	144
6級	1	63	0	0	102	166
合計	136	166	32	844	1,059	2,237

<知的障害者手帳所持者数>

※療育手帳

等級	所持者数
	人
① 最重度	101
A 重度	108
B 中度	143
C 軽度	186
合計	538

<精神障害者手帳所持者数>

※精神障害者保健福祉手帳

等級	所持者数
	人
1	61
2	486
3	234
合計	781

事業の主な内容及び成果

○ 障害者(児)民間団体生活サポート運営事業

在宅の心身障害者(児)の地域生活を支援するため、身近な場所で障害者(児)及びその家族の必要に応じて、迅速・柔軟なサービスを提供する民間団体の行う事業により、障害者(児)の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図った。

登録事業所数	延べ利用者数	利用時間
事業所 14	人 30	時間 1,618

○ 障害者手当等支給状況

<重度心身障害者手当>

受給件数	手当支給金額
件 9,792	円 48,960,000

<特別障害者手当等>

区分	受給件数	手当支給金額
	件	円
特別障害者手当	509	13,899,700
障害児福祉手当	256	3,802,920
福祉手当(経過措置分)	0	0
合計	765	17,702,620

【特定疾患等生活支援事業】

○ 難病患者見舞金支給事業

埼玉県から「指定難病医療受給者証」、「指定疾患医療受給者証」、「特定疾患医療受給者証」及び「小児慢性特定疾病医療受給者証」の交付を受けている方に対し、難病患者見舞金を支給した。

申請者数	見舞金支給金額
人 505	円 5,050,000

【障害者相談支援事業】

○ 障害者相談支援事業

<相談支援>

障害者(児)・家族等の相談に応じ、福祉サービスの利用援助や権利擁護等について、助言・情報提供等を行った。

相談件数の増加や障害者(児)とその家族のニーズの多様化にきめ細かく対応するため、4か所の「すこやか福祉相談センター」を地域包括支援センターに併設し、世帯全体の包括的な体制とし支援を実施した。令和4年度は相談件数の増加に対応するため相談支援専門員の増員を図った。

市では、課内体制とし国家資格(精神保健福祉士、保健師)を有する専門職を配置し相談支援体制の強化を図っている。

事業の主な内容及び成果

＜相談支援事業委託先＞

すこやか福祉相談センター

名称	場所	受託者
いなり町	稲荷町10番14号	社会福祉法人名栗園
さかえ町	栄町18番地16飯栄ビル203	認定特定非営利活動法人 ぬくもり福祉会たんぽぽ
みなみ町	南町5番7号	医療法人くすのき会
はちまん町	八幡町8番24号フィールドサイドビル2階	株式会社ヴェルペンファルマ

＜個別相談支援＞

区分	実人数	延人数	身体	重心※	知的	精神	発達	高次脳	その他
	人		人	人	人	人	人	人	人
障害者	1,510	障害者	274	22	336	680	76	16	182
障害児	409	障害児	31	5	101	12	252	0	23
合計	1,919	合計	305	27	437	692	328	16	205

※ 重心とは、重度の身体障害と知的障害の合併による重度心身障害のことをいう。

＜個別支援方法＞(延べ件数)

訪問	来所 相談	同行 支援	電話 相談	電子 メール	個別支 援会議	関係機 関調整	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
1,965	1,727	655	3,546	785	771	5,789	187	15,425

＜計画相談支援＞

特定相談支援事業者等による障害福祉サービス受給者のサービス等利用計画及び障害児通所支援受給者の障害児支援利用計画の作成を支援するとともに、自らサービス等利用計画の作成を望む者には、相談支援専門員がより適切なサービス利用につながるようセルフプラン作成について個別に相談支援を行った。

指定特定相談支援事業所数	10事業所	
サービス等利用計画作成率	100%	
	障害者	障害児
	人	人
計画相談支援等	557	195
セルフプラン等	102	83

事業の主な内容及び成果

<障害者支援協議会>

地域における相談支援体制の整備充実を図るため、障害者総合支援法に基づく障害者支援協議会を実施した。協議会は、障害当事者、家族の他、保健、医療・介護、福祉、教育等の関係機関・団体により構成し専門部会を置き協議を進めた。コロナ禍であり、全体会は対面とりモートを合わせて開催、各部会はリモートによる開催となった。

相談支援部会	総合的・専門的な相談支援体制構築に向けた協議及び地域の相談支援体制の強化に向けた取組について協議した。
障害児支援部会	総合的な障害児支援体制の構築に向けた協議及び医療的ケア児の支援について協議した。
精神保健福祉部会	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を図るため、地域移行・定着、ピアサポート、多機関多職種連携支援など、精神障害者の生活支援について協議した。
就労支援部会	就労支援センターを中心とし、障害団体、市内障害福祉サービス提供事業所、県立特別支援学校の連携による障害者就労支援体制の強化について協議した。

○ 障害者就労支援事業

<障害者就労支援センター>（委託先：特定非営利活動法人あおいら）

障害者及びその家族に対する就労支援を行うことで、障害者が安心して働き続けられるようその自立と社会活動への参画の促進を図った。また、支援機関間の連携により就労支援体制の強化を図った。

区分	身体	知的	精神	発達	高次脳	合計
	人	人	人	人	人	人
登録者数	49	141	156	21	1	368
就労者数	32	93	78	8	1	212

<障害者就労支援喫茶・実習支援>（委託先：特定非営利活動法人あおいら）

障害者の障害特性の把握及び職業能力評価のため、飯能市市民活動センター内の喫茶モナミにおいて、就労支援（職場体験・実習）を実施した。

また、これにより市民活動センターを利用する市民との交流と障害者に対する理解が図られた。

区分	実習者数
	人
実人数	6
延べ人数	327

事業の主な内容及び成果

＜官公需発注促進＞

障害者就労支援施設等からの物品及び役務等の調達の一層の推進を図るとともに、障害者就労支援施設で就労する障害者、在宅で就業している障害者の自立を促進することを目的とする「飯能市障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針」を策定し、市ホームページ上に公表した。

令和4年度	調達目標	8,000,000 円
	調達実績	7,726,998 円

内訳

契約内容(購入品目等)	契約期間 (時期)	契約金額 (税込・円)	発注 数量等	契約方法
ふるさと納税返礼品(小物雑貨)	通年(4月～3月)	132,720	10 個	随意契約
ふるさと納税返礼品(食料品)	通年(4月～3月)	183,600	60 個	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	4,481,730	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	858,942	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	696,923	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	242,730	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	125,532	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	105,924	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	62,767	-	随意契約
記念品(額縁)	7月～9月	660,000	20 個	その他
記念品(香り袋)	9月	13,800	115 個	随意契約
記念品(香り袋)	随時	9,000	100 個	その他
保育所給食(食料品)	通年(4月～3月)	68,080	851 個	その他
ビニール袋貸出袋	5月	17,490	50 個	その他
印刷	8月	67,760	200 個	その他

事業の主な内容及び成果

○ 障害者虐待防止対策事業

<障害者虐待防止センターの設置>

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、障害福祉課に設置している「飯能市障害者虐待防止センター」にて、障害者虐待の通報・届出の受理、事実確認を実施し、障害者虐待の防止及び養護者の支援を進めた。

<障害者虐待対応件数>

区分	件数
虐待対応	件 26

<カウンセリング事業>

養護者への支援として、臨床心理士によるカウンセリング事業を実施しているが、令和4年度は当該事業の対象者がなかったもの。

区分	人数	延べ支援回数
カウンセリング	人 —	回 —

○ 障害者権利擁護事業

<成年後見制度利用支援事業>

判断能力の不十分な障害者に対する権利擁護支援として、成年後見人に対して利用支援給付費を支給した。

対象者数	利用支援給付費額
人 1	円 244,000

○ 普及啓発事業

障害者週間に合わせて、市内の障害者(児)、障害者(児)福祉施設・団体の制作した作品の展示会を行った。

事業名	ふれあいアート展
開催期日	令和4年12月2日(金)～12月8日(木)
場 所	飯能市市民活動センター交流広場
出展団体数等	15団体
延べ来場者数	625人

事業の主な内容及び成果

【精神保健福祉事業】

○ 地域活動支援センター事業（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

コロナ禍であり新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策を講じながら、地域活動支援事業、相談・生活支援事業を継続した。精神障害、発達障害、高次脳機能障害の方等の生活支援及び社会参加のための支援を継続した。

精神障害者ピアサポートグループ、NPO法人、障害者支援協議会精神保健福祉部会と共催し啓発事業を実施した。併せて「親亡き後」をテーマとした家族支援事業を実施した。

施設名称	地域活動支援センター 希望
開所日数	週5日(火・水・木・金・土)
開所時間	地域活動部門 9時～17時
	相談・生活支援部門 12時～20時
登録者数	61人
延べ利用者数	4,147人

啓発事業	精神保健福祉フォーラム			
	テーマ	もっと知ってピア それぞれのヒストリー		
	対象	障害福祉に関心のある市民、障害福祉関係職員		
	日時	令和5年3月11日	場所	飯能市市民活動支援センター
	参加者	48人		

家族支援事業	テーマ	親亡き後を頼れる医療福祉		
	場所	飯能市総合福祉センター		
	対象	障害のある方のご家族		
		日程	参加者	内容
	1	令和4年11月12日	23人	相談機関について
	2	令和4年12月10日	20人	訪問看護・ホームヘルプについて
	3	令和5年1月14日	27人	成年後見制度について
4	令和5年2月11日	35人	精神科医の立場から	

主管課	障害福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【児童援護事業】

○ 障害児通所等給付費の状況

児童福祉法に基づき、障害児相談支援、未就学児に係る児童発達支援、就学児に係る放課後等デイサービス等を提供した各サービス事業者に対し、障害児通所等給付を支給した。

<障害児通所等給付>

サービス名称	利用者数
障害児相談支援	603人
児童発達支援	738
医療型児童発達支援	0
放課後等デイサービス	1,557
保育所等訪問支援	63
居宅訪問型児童発達支援	12
合計	2,973

※ 上記利用者数は、令和4年4月から令和5年3月までの請求受付実績による。

○ 障害支援施設等支援金の交付

原油価格、物価高騰等の影響を受けている障害支援施設等に対し、事業の継続を支援するため、障害施設等支援金を交付した。

事業種別	事業所数	支援金の合計額
児童通所サービス	14事業所	円 420,000

主管課	障害福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	5	障害児通園事業費

事業の主な内容及び成果

【つぼみ園事業】

つぼみ園は、心身の発達に遅れやつまづきのある就学前の乳幼児と保護者が通園する施設であり、園、家庭、医療及び関係機関の連携のもと、親子登園による日常生活における基本的な生活習慣の自立と社会性の育成を目指した療育を行った。

○ 利用状況 ※ 通園児数は、令和5年3月31日現在の利用契約者数

開園日数	通園児数	延べ通園児数	育児相談	理学療法士指導	言語聴覚士指導
日	人	人	件	回	回
223	22	1,579	41	30	30

保育所巡回相談		
相談保育所数	回数	相談児童数
か所	回	人
7	15	39

【つぼみ園施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料(官公需発注促進事業の一環)、建物警備委託料等を支出した。

また、合併浄化槽用ブローア交換修繕や給湯器交換修繕、空調機部品交換修繕等、施設管理に必要な維持管理業務を実施した。

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【在宅福祉事業】

○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業

65歳以上の単身高齢者等の自宅に、新たに17台を設置し、22台を廃止した。令和5年3月31日現在の設置状況は、73台である。

○介護保険利用料助成金支給事業

介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、住民税が非課税である高齢者の1,278人に対し、利用者負担額の一部を助成した。

○単身老人等配食サービス事業

65歳以上の単身高齢者等延べ138人に、延べ2,415食の配食を行った。

【敬老事業】

○敬老祝品

100歳到達者20人及び男女各最高齢者の方に対し記念品を贈り、長寿を祝った。

【生きがいづくり事業】

○老人クラブ等助成事業

市内21の老人クラブ、老人クラブ連合会、ゲートボール連盟及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。

【成年後見推進事業】

成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを目指し、「飯能市成年後見制度利用促進基本計画(令和4年度から令和8年度)」に基づき、成年後見制度の利用促進を図った。

【老人保護措置事業】

新たに養護老人ホーム及び特別養護老人ホームに措置した者は1人で、措置を解除した者は4人であった。なお、令和5年3月31日現在の措置状況は、次のとおりである。

- ・ 高齢者福祉施設敬愛園 : 37人
- ・ 養護老人ホーム 愛仁ホーム : 5人
- ・ 盲養護老人ホーム 聖明園曙荘 : 1人
- ・ 養護老人ホーム 熊谷ホーム : 1人
- ・ 特別養護老人ホーム 吾野園 : 1人
- ・ 特別養護老人ホーム 太行路 : 1人

【介護施設等支援事業】

コロナ禍における原油価格、物価高騰等の影響を受けている介護施設等を運営する法人に対し、安定的な事業の継続を支援するため、40法人に対し計19,258,000円の支援金を交付した。

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	5	老人ホーム費

事業の主な内容及び成果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区分	飯能市	狭山市	日高市	鶴ヶ島市	新座市
	人	人	人	人	人
年度計	462	12	12	12	12
月平均	38.5	1	1	1	1

区分	合計
	人
年度計	510
月平均	42.5

○入・退所者の状況(緊急保護入・退所者含む)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
入所	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	4
退所	1	1	0	0	0	4	0	0	1	1	0	0	8

※年度末入所者数41人(うち市内入所者数37人)

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、指定管理者制度を導入し、引き続き事務事業の効率化を図った。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、電気・ガス・食料品等価格高騰対応として高齢者福祉施設敬愛園支援金2,550,000円を計上した。

主管課	子育て支援課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童福祉総務事務費】

○飯能市児童福祉審議会の開催

開催日	議事の概要
第1回 令和5年2月9日(木)	子ども・子育て支援事業の進捗状況及び新規事業について

【子育て総合支援事業】

○乳幼児や保護者同士の交流、子育て相談を市内6か所の地域子育て支援拠点において実施した。

拠点名	開室日数	年間延べ利用者数	子育て相談件数
	日	人	件
どんぐりルーム	243	7,670	3,154
ひなたぼっこ	229	2,563	1,079
ゆりかご	243	1,198	648
のびのび~の	242	1,360	53
にこにこひろば	243	2,276	578
いるかひろば	243	2,000	587
合計	1,443	17,067	6,099

各拠点は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い、利用時間の設定、利用人数の制限、おもちゃ等の消毒、予約制を導入して開室した。

○子育てボランティアの育成のため、子育て支援者養成講座を開催した。

講座名	対象	参加人数	開催日数
子育て支援者養成講座兼 ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座	子ども・子育て支援に従事することを希望する方	人 148	日 15

事業の主な内容及び成果

○保育の質の向上を図るため、専門家による私立保育園、地域子育て支援拠点等への巡回指導を10回実施した。

○臨床心理士による子育て相談を実施した。

事業名	実施日	相談件数
発達障害児等支援事業	毎週火曜日(原則)	件 114

○子育ての相互援助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。
(保育施設・放課後児童クラブの開始前や終了後の子どもの送迎、預かり等)

依頼会員	提供会員	両方会員	活動実績
人 273	人 62	人 14	件 1,223

○子ども・子育て応援紙「子みゆにてい」を、市民公募の編集委員と協働し4回発行した。
また、地域子育て支援拠点や子育て世帯等に配布し子育て情報を発信した。

○地域団体活動への支援を実施した。

事業名	対象	内容
子ども応援推進事業	原市場子ども応援団	農業体験活動、森の活動等

事業名	団体名	期間	内容
飯能市提案公募型子ども支援事業	NPO法人 子育て応援ゆう	令和4年9月30日～ 令和5年3月30日	子どもたちの安心・自信・自由を守るためのCAP講座

○子育て支援拠点等事業継続支援金

地域子育て支援拠点、ファミリー・サポート・センターの事業継続のため、地方創生臨時交付金を活用した第8次緊急経済対策として6事業者へ支援金を給付した。(各200,000円)

【子ども広場・森の幼稚園事業】

○子ども広場事業

・清掃委託料

八幡児童遊園トイレ清掃業務を実施した。

・遊具点検委託

八幡児童遊園ほか5か所の遊具点検の業務委託を実施した。

事業の主な内容及び成果

○森の幼稚園事業 ・イベント事業

イベント名	開催日	参加人数		
		大人	子ども	合計
春のイベント 「森のようちえん春のオリエンテーリング」	5月21日(土)	10人	13人	23人
夏のイベント 「夏の自然観察と虫探し会」	7月2日(土)	8人	8人	16人
秋のイベント 「どんぐり・草木の実あそびとハードボールづくり」	10月22日(土)	5人	5人	10人
冬のイベント 「クリスマスのリースづくり」	12月3日(土)	15人	8人	23人
合 計		38人	34人	72人

【児童相談事業】

○家庭児童相談室における相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

区分	養護相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談				その他の相談	合計
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	く犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談		
人数	52人	95人	75人	0人	0人	2人	0人	0人	8人	1人	0人	12人	11人	8人	24人	118人	406人

事業の主な内容及び成果

【0歳児おむつ無償化事業】

○赤ちゃんスマイルクーポン券

赤ちゃんの健やかな成長を願い、市が一体となって子育てを応援するため、0歳児の保護者を対象として、おむつ等の育児用品の購入に使用できるクーポン券を3回に分けて支給した。転入児に対しては、月齢に応じて支給した。

交付人数			利用額
出生	転入	合計	
367 人	47 人	414 人	19,319 千円

1回目 出生届出時 18,000円分

2回目 乳児健診時 16,000円分

3回目 8か月児クーポン券交付 16,000円分

【子育て総合センター施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料、エレベーター保守委託料等を支出した。

【トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園事業】

新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少したが、自主事業については、感染症対策を行いながら、新たな事業も含め実施することができた。

開園日数(日)		来園者数(人)	
年間	307	年間	164,983
ライトアップ	113	ライトアップ	10,278

○自主事業等の実施状況

事業名	開催(月)	開催数(回)	参加人数(人)
さがしものゲーム	6, 7, 9~3	67	1,804
木の実で動物を作ろう	7, 8, 12, 3	5	55
まちがい探しゲーム	8, 9	14	599
星空観察会	8, 11, 2	6	400
星の展覧会 親子星空教室	8, 11, 2	3	64
クイズラリー	10, 11, 12	6	310
チェロと足踏みオルガンのひととき	11	1	400
ほのほのクリスマスコンサート	12	1	100
フルーツとギターによるクリスマスコンサート	12	1	110
きらめくBRASSサウンド	12	1	150
からくり装置であそぼう!	3	1	80

事業の主な内容及び成果

【トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園施設管理事業】

施設管理の経費として光熱水費、修繕費などを支出したほか、来園者に安全で快適な施設利用をしていただくため、施設の清掃及び設備等の保守・点検に要する委託料を支出した。

事業名	事業内容	事業費(円)
清掃委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園清掃業務委託	3,278,000
建物警備委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園建物等警備委託	349,800
電気工作物保安管理委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園公園自家用電気工作物保安管理委託	313,500
消防設備保守委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園消防設備保守委託	44,000
冷暖房設備保守委託料	空調機保守点検委託	326,700
除草委託料	除草業務委託	1,000,000
その他委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園建物等保守点検委託ほか3件	2,600,180

【児童援護事業】

○母子生活支援施設及び助産施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため、母子生活支援施設への入所を委託した。また、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊産婦を助産施設へ入所委託した。

○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、延べ10日、児童養護施設への短期入所を委託することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

○母子(父子)家庭自立支援給付金事業

高等職業訓練促進給付金を7件(支給延べ月数79月分)支給した。また、自立支援教育訓練給付金を1件支給した。

○養育支援訪問事業

子育てに不安を抱えるなどの理由により養育の支援が必要な2家庭に助産師を派遣し、育児指導や養育に関する助言等を行うことで、養育者の負担の軽減と養育力の向上を図った。

助産師訪問回数：8回

【子どもの居場所づくり事業】

子どもや子育て家庭を支援するための子どもの居場所づくり事業を実施する団体の事業継続のため、地方創生臨時交付金を活用した第8次緊急経済対策として13団体へ支援金を給付した。(各50,000円)

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

中学校修了前の子どもを養育している方を対象に、児童手当を支給した。

- ・児童手当の受給者状況 受給者数 4,250人(令和5年3月31日現在)
- ・児童手当の支給対象児童数の状況

令和5年3月31日現在

区 分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合計
3歳未満	被用者	394	370	155	919
	非被用者	61	40	32	133
3歳以上 小学校修了前	被用者	1,950	1,459	417	3,826
	非被用者	346	255	118	719
中学生	被用者	660	299	26	985
	非被用者	146	69	6	221
特例給付	被用者	150	104	26	280
	非被用者	19	15	8	42
合 計		3,726	2,611	788	7,125

・児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円、3歳以上小学校修了前 10,000円、中学生 10,000円

3歳以上小学校修了前の第3子以降 15,000円

所得制限限度額以上で所得上限限度額未満の場合は、特例給付として一律5,000円

事業の主な内容及び成果

【児童扶養手当支給事業】

○児童扶養手当の支給

父母が離婚した児童、父又は母が死亡・行方不明・障害などに該当する児童を養育している父若しくは母又は養育者を対象に、児童扶養手当を支給した。

・児童扶養手当の受給状況

令和5年3月31日現在

区分	受給資格者数				
	受給者数			全部支給 停止者数	合計
	全部支給	一部支給	計		
児童扶養手当	人 199	人 202	人 401	人 96	人 497

・ひとり親世帯等への臨時支援金

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響等を踏まえひとり親等の世帯を支援するため、第7次緊急経済対策の市独自の支援として児童扶養手当受給者に対し、対象児童1人あたり50,000円の臨時支援金を支給した。支給状況:433世帯 児童数635人

○特別児童扶養手当の進達等の事務

精神又は身体に一定の障害がある児童を養育している方を対象に、特別児童扶養手当を支給した。

・特別児童扶養手当の受給状況

令和5年3月31日現在

区分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合計
特別児童扶養手当	人 83	人 21	人 104

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費

事業の主な内容及び成果

【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため感染症対策を行いながら自主事業を実施し、健全な遊びを通して、情操豊かで健康な児童の育成を図った。また、子育て家庭への支援、児童の居場所の提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業を併せて実施した。

新型コロナウイルス感染予防対策としては、第6次緊急経済対策において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、遊戯室空調機の修繕を行った。

○開館実績

開館日数	事業への参加状況		一般利用状況		合計
	件数	人員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
291	287	3,035	14,004	3,141	20,180

○事業の開催(児童館)

事業区分	事業数	開催回数	参加人員	主な事業
①遊びの提供	事業 5	回数 117	人員 1,261	・みんなであそぼう ・ハロウィンウィーク ・クイズにチャレンジ
②健康の増進	5	37	460	・わくわく体操
③豊かな情操の 育み	14	23	180	・誰でも描ける水彩画 ・陶芸教室
④子育て家庭の 支援	5	32	484	・メイプルルーム ・2さいくらぶ
⑤児童の居場所の 提供	3	31	215	・スタディルーム ・新一年生集まれ!
⑥地域との連携、 市民との協働	5	42	362	・おもちゃの病院 ・おはなしグランマ
⑦共催事業の 推進	1	5	73	・みんなの自習室
合計	38	287	3,035	

主管課	子育て支援課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	6

事業の主な内容及び成果

【子育て世帯への臨時特別給付金支給事業(繰越明許費)】

○子育て世帯への臨時特別給付金の支給(国事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で子育て世帯を支援するため、平成15年4月2日生まれから令和4年3月31日生まれまでの児童1人当たり100,000円の臨時特別給付金を支給した。

児童手当(本則給付)受給者は、申請不要。高校生等、公務員、新生児分は、要申請(申請期間:令和3年12月27日～令和4年4月28日)。

・子育て世帯への臨時特別給付金支給状況(令和4年度分)

区分	世帯数	児童数	支給額
	世帯	人	円
積極支給	10	16	1,600,000
申請支給	74	96	9,600,000
合計	84	112	11,200,000

○子育て世帯特例給付等特別給付金の支給(市独自事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で子育て世帯を支援するため、国の子育て世帯への臨時特別給付金が所得制限により対象外となる世帯に対し、対象児童1人当たり50,000円を令和3年度第5次緊急経済対策による市独自の臨時特別給付金として支給した。

申請期間は令和4年4月28日までのため、令和4年度への繰越事業としたが、令和4年度の申請及び支給対象は、該当なし。

主管課	子育て支援課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	7

事業の主な内容及び成果

【子育て世帯生活支援特別給付金給付事業】

○子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)の支給(国事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中でひとり親世帯を支援するため、児童扶養手当受給者やひとり親世帯の公的年金等受給者又は家計急変者に対し、対象児童1人当たり50,000円の特別給付金を支給した。

支給時期:

児童扶養手当受給者は、申請不要として6月から順次支給。

公的年金等受給者、家計急変者は、申請により支給。(申請期間:令和4年6月27日～令和5年2月28日)

・子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)支給状況

区分	世帯数	児童数	支給額
児童扶養手当受給者	世帯 445	人 652	円 32,600,000
公的年金等受給者	1	2	100,000
家計急変者	6	7	350,000
合計	452	661	33,050,000

○子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)の支給(国事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中でひとり親世帯以外の子育て世帯を支援するため、対象児童1人当たり50,000円の特別給付金を支給した。

支給対象:

・児童手当または特別児童扶養手当受給者であって、令和4年度分の住民税均等割が非課税の方

・対象児童の養育者であって令和4年度分の住民税均等割が非課税の方または家計急変者
※対象児童:令和4年3月31日時点で18歳未満の児童。(障害児については20歳未満。)令和4年4月1日から令和5年2月28日生まれまでの新生児。

支給時期:

児童手当及び特別児童扶養手当受給者は、申請不要として7月から順次支給。

住民税均等割が非課税の方、家計急変者は、申請により支給。(申請期間:令和4年6月27日～令和5年2月28日)

事業の主な内容及び成果

・子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)支給状況

区分	世帯数	児童数	支給額
	世帯	人	円
児童手当受給者	271	500	25,000,000
特別児童扶養手当受給者	3	3	150,000
住民税非課税者	21	23	1,150,000
家計急変者	12	20	1,000,000
合計	307	546	27,300,000

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【放課後児童対策事業】

- ・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その児童の健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施した。
- ・市内21か所の放課後児童クラブに運営を委託し、年間延べ10,342人の受入れを行った。
- ・運営に係る委託料を支払うとともに、施設修繕等の補助金を交付した。

(月途中入退室含む)

児童クラブ名	延べ入室児童数
	人
双柳たけの子クラブ	630
双柳きのこクラブ	511
飯一小どろんこクラブ	629
飯一小あおぞらクラブ	648
飯一小にじいろクラブ	535
原市場かたくりクラブ	333
原市場かたくりクラブ第2	424
加治けやきクラブ	645
加治さくらクラブ	572
富士見わんぱくクラブ	467
STEP児童クラブ	612
加治東くりの子クラブ	514
児童クラブひまわり	456
なぐりっ子クラブ	277
とのやま児童クラブ	50
南高麗児童クラブ	224
精明児童クラブポプラ	176
美杉台児童クラブ室	697
美杉台児童クラブ白樺	703
美杉台児童クラブムック	746
さゆり学童クラブ	493
合計	10,342

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【保育所等支援事業】

児童を入所委託している市内民間保育園及び市外保育園に対して委託料を支払い、認定こども園等に対して給付費を支払った。また、市内の民間保育園等に対して補助金を交付した。

○児童の入所状況(保育所)

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
(私)すぎのこ保育園(飯能市)	60	884
(私)ぽかぽか保育園(飯能市)	60	794
(私)飯能元気保育園(分園含む)(飯能市)	68	643
(私)シーザース クールチャイルド ケア(分園含む)(飯能市)	79	883
(私)N i c o t 飯能(飯能市)	60	812
(私)ゆりかご保育園(入間市)	120	15
(私)しらさぎ保育園(入間市)	90	24
(私)豊岡保育園(入間市)	120	12
(私)どろんこ保育園(入間市)	70	2
(私)Cha Cha Children Iruma(入間市)	120	30
(私)木の実保育園(入間市)	69	30
(私)新狭山元気保育園(狭山市)	90	12
(私)こひつじ保育園(狭山市)	90	3
(私)わかたけ元町保育園(所沢市)	70	2
(私)あきつやまゆり保育園(所沢市)	100	4
(私)優々保育園(所沢市)	30	5
(私)あさひ保育園(日高市)	120	24
(私)毛呂山みどり保育園(毛呂山町)	100	8
(私)はるかぜ保育園(川越市)	60	6
(私)アヤ保育園(新座市)	120	1
(私)仙元山保育園(深谷市)	60	1
(私)おそき保育園(青梅市)	110	242
(私)今井保育園(青梅市)	140	13
(私)友田保育園(青梅市)	100	12
(私)かすみ保育園(青梅市)	80	12
(私)成木保育園(青梅市)	65	84
(私)青梅梨の木保育園(青梅市)	110	24
(私)青梅ゆりかご第二保育園(青梅市)	70	12
(私)河辺保育園(青梅市)	170	7
(私)狭山保育園(瑞穂町)	78	12
(私)チューリップ保育園(羽村市)	30	12
(私)羽村たつの子保育園(羽村市)	102	10
(私)くりのみ保育園(練馬区)	60	1
(私)あゆみ保育園(武蔵村山市)	130	12

事業の主な内容及び成果

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
(公)黒須保育所(入間市)	90	24
(公)豊岡保育所(入間市)	150	1
(公)高麗保育所(日高市)	90	1
(公)はちまん保育園(東久留米市)	106	5
(公)向山保育園(練馬区)	124	16
合計		4,695

○児童の入所状況(認定こども園・地域型保育事業)

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
(私)認定こども園さゆり幼稚園(飯能市)	285	3,373
(私)認定こども園白鳥幼稚園(飯能市)	165	1,713
(私)(認定こども園)加治幼稚園(飯能市)	42	1,936
(私)おおぎこども園(入間市)	135	2
(私)未来ふじみ認定こども園(狭山市)	115	1
(私)第二なかよしこども園(所沢市)	82	5
(私)ひかりの子認定こども園(川越市)	69	1
(私)花の森こども園(秩父市)	15	6
(私)わかば保育室(飯能市)	12	97
(私)夢の森ほのぼのハニー保育園(入間市)	19	11
(私)武蔵台わんぱく保育園(日高市)	30	42
(私)元気キッズ新座新堀園(新座市)	19	2
(私)元気キッズ新座栗原園(新座市)	19	1
合計		7,190

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	3	保育所費

事業の主な内容及び成果

【保育所事業】

○市立保育所の運営

市立保育所9施設を運営し、児童の心身の健全な発達を図るとともに、保育に務めた。

<職員及び児童入所状況>

(令和5年3月31日現在)

施設名	職員					延べ入所児童数			
	所長	保育士	調理員	保健師	計	定員	本市入所児童	受託入所児童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
山手保育所	1	14	1	1	17	150	1,567	0	1,567
第二区保育所	1	4	0	0	5	60	562	0	562
富士見保育所	1	5	0	0	6	100	964	13	977
浅間保育所	1	6	0	0	7	100	993	12	1,005
加治保育所	1	6	1	0	8	60	789	0	789
加治東保育所	1	8	1	0	10	100	1,257	7	1,264
美杉台保育所	1	8	0	0	9	100	1,370	0	1,370
吾野保育所	1	2	0	0	3	45	180	0	180
原市場保育所	1	5	0	0	6	100	450	36	486
合計	9	58	3	1	71	815	8,132	68	8,200

○一時預かり事業

保護者の就労や傷病等による一時的な保育の需要に対応するため、山手保育所において一時預かり事業を実施した。

・年間延べ利用人員 :1021人

○延長保育事業

山手保育所、富士見保育所及び加治東保育所において、午後7時までの延長保育事業を実施した。

施設名	延べ利用児童数
山手保育所	373
富士見保育所	263
加治東保育所	82
合計	718

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【私立幼稚園無償化事業】

飯能市の児童が入園している私立幼稚園に対し、施設等利用給付費を給付した。
また、児童の保護者に対し、入園料、預かり保育料を給付した。

○児童の入所状況(私立幼稚園)

(月途中入退園含む)

施設名	延べ入園児童数
飯能幼稚園(飯能市)	988
わかば幼稚園(飯能市)	470
大東幼稚園(飯能市)	2,513
めぐみ幼稚園(入間市)	36
元加治幼稚園(入間市)	389
武蔵野音大武蔵野幼稚園(入間市)	60
わかばの森幼稚園(入間市)	36
あんず幼稚園(入間市)	312
いるま幼稚園(入間市)	10
若杉幼稚園(入間市)	1
狭山ひかり幼稚園(狭山市)	99
三ヶ島幼稚園(所沢市)	12
さやまが丘幼稚園(日高市)	3
たかはぎ幼稚園(日高市)	24
ひまわり幼稚園(川越市)	2
如意輪幼稚園(瑞穂町)	15
幼児生活団幼稚園(東久留米市)	1
戸山幼稚園(新宿区)	8
合計	4,979

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【後期高齢者医療制度推進事業】

○保健事業の実施

＜健康診査＞

後期高齢者医療の被保険者を対象に、健康の保持増進のため、健康診査を実施した。

・受診者数：2,587人

＜人間ドック＞

後期高齢者医療の被保険者を対象に、疾病の予防及び早期発見のため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数：550人

○埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金

区分	令和4年度	令和3年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
事務費分	18,909,800	19,963,726	△ 1,053,926	△ 5.3
医療費分	770,485,103	750,874,090	19,611,013	2.6
合計	789,394,903	770,837,816	18,557,087	2.4

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【重度心身障害者医療給付事業】

重度心身障害者の保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○重度心身障害者医療費の支給状況

区分	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率	
国保	受給者数	482 人	509 人	△ 27 人	△ 5.3 %
	支給件数	11,013 件	11,353 件	△ 340 件	△ 3.0 %
	支給金額	62,028,845 円	61,916,741 円	112,104 円	0.2 %
社保	受給者数	356 人	385 人	△ 29 人	△ 7.5 %
	支給件数	6,887 件	6,673 件	214 件	3.2 %
	支給金額	37,510,150 円	39,437,749 円	△ 1,927,599 円	△ 4.9 %
後期	受給者数	442 人	504 人	△ 62 人	△ 12.3 %
	支給件数	14,054 件	14,940 件	△ 886 件	△ 5.9 %
	支給金額	60,221,118 円	68,372,892 円	△ 8,151,774 円	△ 11.9 %
合計	受給者数	1,280 人	1,398 人	△ 118 人	△ 8.4 %
	支給件数	31,954 件	32,966 件	△ 1,012 件	△ 3.1 %
	支給金額	159,760,113 円	169,727,382 円	△ 9,967,269 円	△ 5.9 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【子ども医療給付事業】

18歳年度末までの子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減、その子どもの保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○子ども医療費の支給状況

区分		令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	1,148 人	989 人	159 人	16.1 %
	支給件数	9,505 件	8,205 件	1,300 件	15.8 %
	支給金額	18,755,393 円	16,856,803 円	1,898,590 円	11.3 %
社保	受給者数	9,467 人	7,844 人	1,623 人	20.7 %
	支給件数	96,075 件	78,247 件	17,828 件	22.8 %
	支給金額	186,386,553 円	157,678,770 円	28,707,783 円	18.2 %
合計	受給者数	10,615 人	8,833 人	1,782 人	20.2 %
	支給件数	105,580 件	86,452 件	19,128 件	22.1 %
	支給金額	205,141,946 円	174,535,573 円	30,606,373 円	17.5 %

【ひとり親家庭等医療給付事業】

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、医療費の一部を支給した。

○ひとり親家庭等医療費の支給状況

区分		令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	167 人	250 人	△ 83 人	△ 33.2 %
	支給件数	1,626 件	2,075 件	△ 449 件	△ 21.6 %
	支給金額	4,081,111 円	5,897,962 円	△ 1,816,851 円	△ 30.8 %
社保	受給者数	284 人	414 人	△ 130 人	△ 31.4 %
	支給件数	2,617 件	2,907 件	△ 290 件	△ 10.0 %
	支給金額	7,126,590 円	7,372,939 円	△ 246,349 円	△ 3.3 %
合計	受給者数	451 人	664 人	△ 213 人	△ 32.1 %
	支給件数	4,243 件	4,982 件	△ 739 件	△ 14.8 %
	支給金額	11,207,701 円	13,270,901 円	△ 2,063,200 円	△ 15.5 %

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	5	国民年金費	1	国民年金費

事業の主な内容及び成果

【国民年金事業】

○国民年金被保険者数 令和5年3月31日現在

第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合計
人	人	人	人
8,716	139	4,509	13,364

○国民年金保険料の免除状況(第1号被保険者) 令和5年3月31日現在

申請免除	法定免除	合計	免除率
人	人	人	%
2,733	739	3,472	39.8

○国民年金保険料(現金納付)

区分	月額保険料	年間保険料	前納保険料(1年納付)	前納(1年納付)による割引額
	円	円	円	円
定額	16,590	199,080	195,550	3,530
定額+付加	16,990	203,880	200,260	3,620

○国民年金保険料(口座振替納付)

区分	前納保険料	前納による割引額
	円	円
2年納付	381,530	15,790
1年納付	194,910	4,170
半年納付	98,410	1,130
当月末納付	16,540	50

○口座振替率 令和5年3月31日現在

口座振替対象者	口座振替加入者数	口座振替加入率
人	人	%
5,555	1,983	35.7

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	4

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入している東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、医療及び介護サービスを提供し、住民のニーズに合った施設運営を行った。

○患者数等(診療所)

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
	人数等	人数等		
診療日数	293 日	292 日	1 日	0.3%
外来診療患者数	7,224 人	7,347 人	△ 123 人	△1.7%
(1日当たりの患者数)	24.7 人	25.2 人	△ 0.5 人	△2.0%
往診	4 人	18 人	△ 14 人	△77.8%
訪問診療	18 人	36 人	△ 18 人	△50.0%
予防接種	1,000 人	850 人	150 人	17.6%
人間ドック	425 人	433 人	△ 8 人	△1.8%
特定健診	171 人	185 人	△ 14 人	△7.6%
後期健診	159 人	157 人	2 人	1.3%
その他健康診断	332 人	293 人	39 人	13.3%
外来患者数合計	9,333 人	9,319 人	14 人	0.2%
(1日当たりの患者数)	31.9 人	31.9 人	0.0 人	0.0%
外来患者送迎人数	864 人	923 人	△ 59 人	△6.4%

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
令和4年度	入 院	6,614 人	106 人	107 人	95.4%
	月平均	551.2 人	8.8 人	8.9 人	
令和3年度	入 院	6,748 人	90 人	90 人	97.3%
	月平均	562.3 人	7.5 人	7.5 人	
比較増減		△ 134 人	16 人	17 人	
増減率		△ 2.0 %	17.8 %	18.9 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
令和4年度	入 所	10,487 人	53 人	53 人	99.1%
	月平均	873.9 人	4.4 人	4.4 人	
令和3年度	入 所	10,512 人	49 人	49 人	99.3%
	月平均	876.0 人	4.1 人	4.1 人	
比較増減		△ 25 人	4 人	4 人	
増減率		△ 0.2 %	8.2 %	8.2 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
令和4年度	通所リハビリ	3,219 人	10.5 人
	月平均	268.3 人	
令和3年度	通所リハビリ	2,445 人	7.9 人
	月平均	203.8 人	
比較増減		774 人	
増減率		31.7 %	

主管課	健康づくり支援課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	1

事業の主な内容及び成果

【保健衛生総務事務費】

○骨髄移植ドナー助成金

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄又は末梢血幹細胞を提供した者及び骨髄等の提供に係る最終同意を行った後に当該骨髄等の提供が中止された者に対し助成金を交付するもの。

併せて、骨髄又は末梢血幹細胞の移植及びドナー登録について周知し推進を図った。

・助成金の額：骨髄等の提供に係る通院等の日数に2万円を乗じて得た額(限度額14万円)

※令和4年度は該当者なし

○自宅療養者支援事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、自宅療養者等に対して食料支援、パルスオキシメーターの貸与、酸素濃縮器の貸与を行った。

	食料支援 (セット数)	パルスオキシメーター	酸素濃縮器
合計	5,425	4,688	4

【医療救護対策事業】

・「飯能市地域防災計画」に基づき、災害時の医療救護体制の整備を図った。

・「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」に基づき、市職員(健康推進部の医療救護班)を対象に医療救護に係る研修を実施し、職員の知識の向上を図った。

・医療救護所等設置場所(14か所)のうち、2か所の防災倉庫に備品を配備した。

○医療救護研修

「飯能市地域防災計画」に定められた医療救護班が、災害発生急性期(48時間以内)の医療救護活動を行えるように、実施体制、医療救護所開設手順を定めた「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」について、市職員(原則、人事異動に伴う医療救護班(保険年金課、健康づくり支援課)の新規異動職員)を対象に研修を行った。

・日時：令和4年6月2日(木) 14時～15時

・会場：保健センター

・参加者：7人

○医療救護所設置及び医療救護訓練

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

事業の主な内容及び成果

○医療救護所(防災倉庫)備品等の配備

- ・医療救護用テント、折り畳みテーブル等

配備場所: 奥武蔵小学校、旧吾野小学校

- ・消耗品の使用期限切れ物品等の追加補充

(手指消毒液、クリアコンテナ、アルコールタオル、使い捨て手袋、デンタルミラー等)

配備場所: 各医療救護所(小学校12校)、旧吾野小学校、旧東吾野小学校

【救急医療対策事業】

市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所、休祝日緊急歯科診療所、休祝日調剤薬局の運営を、(一社)飯能地区医師会、(一社)飯能地区歯科医師会、飯能地区薬剤師会に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。

施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急歯科診療所
	人	人	人
利用者数	261	122	75
施設名	休祝日調剤薬局		
	枚		
処方箋枚数	240		

【AED(自動体外式除細動器)配置事業】

心肺停止による突然死を防ぐため、AED(自動体外式除細動器)を借り上げて、小中学校や地区行政センター等の市が管理する施設への配置とウォーキングイベントや宿泊学習等への貸出しを行った。

<配置>

配置用	貸出用	合計
台	台	台
53	3	56

<貸出>

- ・貸出件数 : 28件
- ・貸出台数 : 31台(延べ)

○AED収納ボックスの設置

AEDの使用を夜間や休祝日にも可能にするため、令和4年度は、小学校4校、中学校1校の5施設の屋外にAED収納ボックスを設置した。設置したことで、教職員等の不在時にも施設を利用する地域住民なども緊急時に利用することが可能となった。

- ・設置場所 : 精明小学校、奥武蔵小学校、原市場小学校、名栗小学校、飯能第一中学校

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費

事業の主な内容及び成果

【予防接種事業】

個別予防接種ワクチン(BCG、B型肝炎、ヒブ、ロタウイルス、小児肺炎球菌、四種混合、水痘、麻しん・風しん、日本脳炎、二種混合、ヒトパピローマウイルス、高齢者肺炎球菌、インフルエンザ)の接種を実施した。

未接種者へ接種勧奨を行い接種率の向上に努めた。

令和4年10月20日から令和5年1月31日までの間、生後6か月から中学3年生までの子どもに対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用無償化事業を行った。

昭和37年度～昭和53年度生まれの男性は、過去に公的に風しんの予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあることから、感染拡大防止対策として、抗体検査及び予防接種を実施した(令和6年度末まで)。

※被接種者数は、過年度の勧奨者が接種している場合があるため、被接種者数が勧奨者数を上回ることがある。

○BCG(結核)

- ・対象年齢：生後3か月から1歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：385人
- ・被接種者数：383人

○B型肝炎

- ・対象年齢：1歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：385人
- ・被接種者数：

	1回目	2回目	3回目
人	人	人	人
	384	368	355

○ヒブ(インフルエンザ菌b型)

- ・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：385人
- ・被接種者数：

	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人	人
	383	366	367	402

事業の主な内容及び成果

○ロタウイルス

- ・対象年齢：ロタウイルスワクチン1価 出生6週0日後から24週0日後まで
ロタウイルスワクチン5価 出生6週0日後から32週0日後まで
- ・勧奨者数：385人
- ・被接種者数：

	初回1回目	初回2回目	初回3回目
	人	人	人
ロタウイルスワクチン1価	154	152	/
ロタウイルスワクチン5価	219	209	209

○小児肺炎球菌

- ・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：385人
- ・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
383	368	368	391

○四種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで
- ・勧奨者数：385人
- ・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
368	371	377	369

○水痘

- ・対象年齢：1歳から3歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：402人
- ・被接種者数：

初回	追加
人	人
384	342

○OMR(麻しん・風しん)

- ・対象年齢：1期 1歳から2歳の誕生日の前日まで
2期 5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間
- ・勧奨者数：1期 402人
2期 511人
- ・被接種者数：

1期	2期
人	人
385	477

事業の主な内容及び成果

○日本脳炎

- ・対象年齢：1期 生後6か月から7歳6か月になる前日まで
2期 9歳から13歳の誕生日の前日まで

※特例対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生)は20歳の誕生日の前日まで

- ・勧奨者数：1期 449人
2期 1,153人

被接種者数：	1期1回目	1期2回目	1期追加	2期
	人	人	人	人
	538	519	501	898

○二種混合(ジフテリア、破傷風)

- ・対象年齢：11歳から13歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：649人
- ・被接種者数：499人

○ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)

- ・対象年齢：小学校6年生から高校1年生相当の女子
※キャッチアップ接種対象者(平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの女性)
- ・勧奨者数：定期接種対象者 1,536人 キャッチアップ接種対象者 2,570人

被接種者数：	第1回	第2回	第3回
	人	人	人
	313	241	143

○高齢者インフルエンザ

- ・対象年齢：令和4年10月20日から令和5年1月31日の間に接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・費用負担：1,000円
- ・勧奨者数：25,330人
- ・被接種者数：13,161人

○子どもインフルエンザ

- ・対象年齢：令和4年10月20日から令和5年1月31日の間に、生後6か月から中学3年生までの方
- ・勧奨者数：15,507人
- ・被接種者数：6,787人(延べ)

事業の主な内容及び成果

○高齢者肺炎球菌

- ・対象年齢：年度末年齢が65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方及び年度末年齢が60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方で、一度も接種したことがない方
- ・勸奨者数：4,037人
- ・被接種者数：790人

○成人男性風しん抗体検査・風しん予防接種

- ・対象年齢：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性
- ・対象者数：7,122人
- ・抗体検査実施者数：276人
- ・被接種者数：54人

【新型コロナウイルスワクチン接種事業】

国の方針に基づき、安全かつ迅速に新型コロナウイルスワクチン接種を実施するため、市内医療機関及び関係団体と連携し、個別接種及び集団接種体制を構築した。

○令和5年3月31日現在、飯能市におけるワクチン接種状況

	全体 (対象者 約78,300人)		うち高齢者 (65歳以上)	対象者 約25,000人	うち小児接種 (5～11歳)	対象者 約4,000人	うち乳幼児接種 (6か月～4歳)	対象者 約2,300人
	接種済人数	接種率	接種済人数	接種率	接種済人数	接種率	接種済人数	接種率
1回目	65,965 人	84.2 %	24,248 人	97.0 %	839 人	21.0 %	93 人	4.0 %
2回目	65,547	83.7	24,158	96.6	804	20.1	89	3.9
3回目	56,036	71.6	23,562	94.2	332	8.3	73	3.2
4回目	40,496	53.3	22,312	89.2	29	0.7	対象外	
5回目	23,079	33.9	19,551	78.2	対象外		対象外	

※ 接種率について▶各列の対象者人数を分母として算出している。

【結核予防事業】

40歳以上の市民を対象に15日間、市内9会場の集団検診と個別に受診する医療機関検診において肺がん検診と併せて実施した。

受診者数				検査結果		
				異常なし	精密検査	精密検査率
合計	人	集団検診	人	人	人	%
	1,708		1,632	1,632	0	0
		医療機関検診	76	76	0	0

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費

事業の主な内容及び成果

【健康づくり推進事業】

○第2次飯能市健康のまちづくり計画の推進

<健康づくりの推進>

「人と地域 誰もがかがやく健康のまち はんのう」を実現するため、健康・体力づくり飯能市民会議を中心に、市民、地域、関係機関・団体や行政との連携により野菜摂取量の増加やウォーキング振興など総合的な推進を図った。

<健康づくりに関する啓発事業>

・健康づくり標語コンクールの開催

市民一人ひとりが健康づくりについて考えるきっかけとするため健康づくり標語コンクールを開催した。

小学生の部328点、中学生の部242点、一般の部76点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞13点、ユーモア賞3点を表彰した。最優秀賞作品については、健康づくりの啓発ポスター・チラシ、健康カレンダーに掲載し啓発に活用した。

○健康体力づくり事業

<ウォーキング講座>

・読書toウォーキング

本に興味のある方と運動に興味のある方の両面から広い層にアピールし、誰でも取り組みやすいウォーキング講座を実施した。アンケート結果では、受講者の満足度は高かった。

会 場	開催時期	回数	参加者数(延べ)
図 書 館	3月	2回	40人

<バランスDE若さアップ講座>

体を動かす機会の提供とともに、運動する習慣の再開や新しく運動を始めるきっかけづくり、運動の知識などを提供することを目的に実施した。アンケートの結果、受講者の満足度は高かった。

・バランスDE体幹アップ講座

会 場	開催時期	回数	参加者数(延べ)
総合福祉センター	12月	4回	83人
	1~2月	4回	97人

○健康経営セミナー

企業(事業所)に健康経営を普及するために実施した。健康づくり宣言を周知することができた。

開催日	対象	参加者数
令和5年3月6日(月)	企業(事業所)等	39人

事業の主な内容及び成果

○自殺対策事業

誰も自殺に追い込まれることのない飯能市の実現を目指し、市民、関係機関・団体と連携して、飯能市自殺対策計画に基づき生きることの包括的支援施策を実施した。

<自殺対策啓発事業>

・特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

自殺対策及び市民のこころの健康保持増進に関する関心を高めることを目的として実施した。

自殺対策強化月間	
内容	飯能市母子愛育会編

・こころの健康づくりの集いinはんのう

こころの健康についての知識を市民に普及することを目的として実施した。

開催日	内容	講師	参加者数
令和4年11月27日(日)	こころの健康づくりに生かす マインドフルネス	川野 泰周 氏 (医師・住職)	63人

<人材養成事業>

・ゲートキーパー養成研修

地域住民や行政職員を対象に希死念慮を生じやすい人に対し適切な対応ができる「ゲートキーパー」の役割を担う人材を養成する。

回数	内 容	対象	参加者数
2回	メンタルヘルス研修(職員課と共催)	市職員	55人
	こころの健康づくりの集いinはんのう	市民	63人

・児童生徒へのSOSの出し方に関する教育

児童、生徒等を含む若年層が、生活上の困難や心理ストレスに直面した際、周囲に対して助けを求めることができる力を身に着け、児童、生徒の自殺を未然に防ぐことを目的として実施した。アンケートの結果、相談先の知識が増えた等の効果の他、自身の役に立つと考えられ、自分ごととしてとらえる生徒が多かった。

開催日	対象	講師	参加者数
令和4年7月14日(木)	南高麗中学校	水野 雅之 氏 (公認心理師・臨床心理士)	26人
令和5年2月2日(木)	原市場中学校		28人

<対面相談事業>

・うつに関する相談会

実施回数	相談件数
2 回	3 件

・うつ病体験者と家族の集い

実施回数	参加者数(延べ)
6 回	2 人

事業の主な内容及び成果

○精神保健事業

<臨床心理士によるこころの健康相談>

実施回数	参加者数(延べ)
4 回	9 人

<精神保健に関する相談事業>

実人数	延べ人数		
	面接	訪問	電話
106 人	121 人	144 人	287 人

<酒害相談会>

実施回数	参加者数(延べ)
12 回	85 人

○健康長寿サポーター事業

健康長寿サポーター事業では、母子愛育会や各保健事業で健康長寿サポーター養成講座を実施した。

・健康長寿サポーター養成講座

実施回数	参加者数
10 回	134 人

○言語リハビリ教室

回数	当事者数(延べ)	家族人数(延べ)	合計
10 回	26 人	19 人	45 人

○食育推進に関する事業

食育啓発事業として、各保育所、幼稚園に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

区分	実施回数	人数
	回	人
幼児	18	666
児童	0	0
保護者	15	324

○地区組織活動支援事業

地区組織活動のひとつである食生活改善推進員協議会への支援では、各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

・食生活改善推進員活動状況

子どもの健康・食生活		若者・働き世代の健康・食生活		高齢者の健康・食生活		その他		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
5	78	0	0	5	69	0	0	10	147

事業の主な内容及び成果

【生活習慣病対策事業】

<健康増進法に基づく事業>

○集団健康教育(延べ人数)

健康教育は、生活習慣病の予防と改善を図るため、講義やグループワーク等を通して参加者自身の生活改善への取り組みを支援した。

区 分	血糖値改善教室	食テクニク伝授セミナー	ヘルスアップ運動教室	骨粗しょう症検診時健康教育	合 計
開催回数	8 回	6 回	12 回	2 回	28 回
参加者数	86 人	46 人	114 人	240 人	486 人

○健康相談

健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けての支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善に効果をあげた。

区 分	回 数	相談者数(延べ)		指 導 区 分			
		総合	重点	異常なし	要指導	要医療	計測のみ
一般健康相談(総合)	17 回	61 人	— 人	46 人	13 人	2 人	0 人
栄養相談(重点)	35	—	135	/	/	/	
計	52	61	135	46	13	2	0

○健康診査(医療機関健診)

18歳から39歳までの方の健康診査は、健診を受ける機会のない市民を対象に、生活習慣病の危険因子等を早期発見し改善点を見つけるために実施した。

区 分	対象者	受診者数	保健指導区分別実人数			要医療(再掲)
			情報提供	メタボリックシンドローム		
				予備群	基準該当	
18歳から39歳までの健康診査	18歳以上39歳までの方	97 人	87 人	8 人	2 人	5 人
特定健康診査	40歳以上	10	6	4	0	2
計		107	93	12	2	7

事業の主な内容及び成果

○肝炎ウイルス検診(医療機関検診)

平成30年度から、40歳以上の男女で、今までに肝炎ウイルス検査(B型・C型)を受けたことがない方を対象に医療機関検診を実施した。また、特定健康診査と同時または単独でも受診可能としている。

肝炎ウイルス検査 受診者数	B型		C型	
	陽性	陰性	陽性	陰性
人	人	人	人	人
74	0	74	0	74

○訪問指導(生活習慣病予防に関するもの)

区 分	要指導者等	その他
訪問者数(延べ)	人	人
	44	18

○特定保健指導

国民健康保険加入者のうち特定健康診査を受診した方には、医療機関の協力を得て生活習慣改善に向けての案内チラシを配布した。

また、特定保健指導対象者には、個別通知のほか電話、再通知、家庭訪問により勧奨を行った。

特定保健指導は、集団方式・個別方式に加え訪問型個別方式を用意し、対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防に努めた。

実施状況	保健指導区分	
実施者数	積極的支援	動機づけ支援
人	人	人
86	6	80

* 令和3年度、令和4年度の特定健診の結果により令和4年度の特定保健指導対象者となり、特定保健指導を開始した人数

○がん検診

がん検診は、市民の利便性を高め受診率の向上につながるよう、保健センターや各地区行政センターを会場として、複数のがん検診を一度に受診できるように実施したほか、土・日、女性限定日を設定した。前立腺がん検診では、医療機関検診を特定健康診査と同時または単独でも受診可能としている。がん検診の対象者で勧奨年齢(男性40、45、50、55、60歳・女性20、40、45、50、55、60歳)に該当し、がん検診を申込みしていない方へ受診勧奨通知を郵送した。

<胃がん検診(集団検診)対象者数52,121人>

受診者数			検査結果			精密検査率 %
			異常なし	精密検査	その他の 所見	
合計	人	人	人	人	人	
	1,137	1,026	876	99	51	9.6
	集団検診	111	108	2	1	1.8

事業の主な内容及び成果

<肺がん検診(対象者数 52,121人)>

受診者数				検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	その他の 所見 人	
合計	人	人	人	人	人	人	人
合計	1,708	集団検診	1,632	1,363	12	257	0.7
		うち喀痰検査 (集団検診)	49	49	0	0	0
		医療機関検診	76	65	0	11	0
		うち喀痰検査 (医療機関検診)	1	1	0	0	0

<大腸がん検診(対象者数 52,121人)>

受診者数				検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	治療中他 人	
合計	人	人	人	人	人	人	人
合計	1,934	集団検診	1,795	1,705	85	5	4.7
		医療機関検診	139	130	9	0	6.5

<子宮頸がん及び子宮体がん検診(医療機関検診)対象者数 33,639人>

受診者数				検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	要再検査他 人	
合計	人	人	人	人	人	人	人
合計	1,094	子宮頸がん検診	1,094	1,066	16	12	1.5
		うち子宮体がん検診	566	559	2	5	0.4

<乳がん検診(対象者数 30,450人)>

受診者数				検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	要再検査他 人	
合計	人	人	人	人	人	人	人
合計	1,159	集団検診	800	722	50	28	6.3
		医療機関検診	359	321	28	10	7.8

事業の主な内容及び成果

<前立腺がん検診(医療機関検診)対象者 20,075人>

受診者数				検査結果			精密検査率 %
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	人	人	人	人	人	人	
		461	単独 137	419	32	10	6.9
		特定健診等同時 324					

○その他の検診

<骨粗しょう症検診(集団検診)対象者 2,556人>

受診者数	判定区分		
	異常を認めず	要指導者	要精密検査者
人	人	人	人
240	26	204	10

<成人歯科検診(医療機関検診)対象者 4,546人>

受診者数	判定区分		
	異常を認めず	要指導者	要精密検査者
人	人	人	人
96	19	37	40

事業の主な内容及び成果

【コウトリ事業】

子どもを望むときに妊娠出産ができるよう、不妊検査費・不育症検査費及び不妊治療費を助成し、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図った。

○不妊治療費助成事業

保険診療が適用されない不妊治療(体外受精又は顕微授精)を受けている夫婦に対し、治療費の助成を行うことで経済的負担を軽減し、夫婦の望むタイミングに治療を受けられるよう都道府県等助成に加え市の助成制度を平成27年度から設けた。令和4年度から不妊治療の保険適用に伴い、本事業は経過措置に該当する場合のみ対象となった。

- ・対象者： 県の助成制度の交付決定者、夫婦の双方又は一方が飯能市民で、市税の滞納がないこと。
- ・助成額： 治療費から都道府県等助成額を控除した後の額で、治療内容に応じて10万円又は5万円を上限とする。さらに、治療時の妻の年齢が35歳未満の場合、初回のみ10万円を上乗せする。限度額に満たない場合はその額が助成額となる。

件数	助成金額
件	円
68	5,107,083

○不妊検査費・不育症検査費助成事業

子どもを望む夫婦に対し不妊・不育症検査に係る費用の助成を行うことで経済的負担を軽減し、望む時期に不妊検査や不育症検査を受けやすくする助成制度

- ・対象者： 夫婦の双方又は一方が飯能市民、検査開始時の妻の年齢が43歳未満であること。申請する検査に対して同様な助成制度を受けていないこと。
- ・助成額： 助成対象となる不妊・不育症検査に係る費用のうち助成対象者の自己負担額に対して、2万円を上限として助成している。

<不妊検査費助成>

平成29年度から設けた制度である。

件数	助成金額
組	円
20	400,000

<不育症検査費助成>

令和元年度から設けた制度である。

件数	助成金額
組	円
6	120,000

事業の主な内容及び成果

【母子保健事業】

保健センター内に設置されている子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠届出時に保健師・助産師が妊婦一人一人と面談を行い、また、妊娠中期に電話をかけ、妊婦の心身の状態や子育てサポートの有無を把握し、早期からの支援を行った。

健康診査事業は、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6か月児及び3歳児を対象として実施している。疾病の有無や発育発達障害の早期発見、保健指導(歯科、栄養、育児相談)の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。また、未受診者については訪問による状況把握と受診勧奨を行った。

乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。

地区担当制を実施しながら、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施した。

令和4年度から、産婦健康診査事業を開始した。

○妊娠届出

妊娠届出数	左のうち子育て世代包括支援センター(保健センター内)受理件数
件	件
366	355

○妊婦健康診査

種別	受診人数
	人
妊婦一般健康診査	4,403
超音波検査	1,349
子宮頸がん検査	350
HIV抗体検査	350
HBs抗原検査	350
HCV抗体検査	350
HTLV-1抗体検査	334
クラミジア検査	349
風疹ウイルス抗体	350
延べ受診人数	8,185

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む

○母子健康手帳交付件数

交付	追加交付	再交付	その他(入国による)	合計
人	人	人	人	人
366	7	10	1	384

○健康診査

健診名	対象者	受診実人数
	人	人
乳児健康診査	384	375
1歳6か月児健康診査	435	421
3歳児健康診査	516	497
2歳児歯科健診	469	339

○新生児聴覚検査件数

種別	受診人数
新生児聴覚検査	人
	358

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む

○産婦健康診査受診件数

種別	受診人数
産婦健康診査	人
	343

○健康教育

区分	地区組織の育成(育児体験学習)	離乳食栄養指導	両親・母親学級	歯みがき指導
	回	回	回	回
回数	6	25	26	48
	人	人	人	人
延べ参加者数	380	299	235	1,363

事業の主な内容及び成果

○育児学級

区分	すくすくクラブ (遊びの教室)	母親学級 OG会
回数	24回	6回
延べ 参加者数	92組	12組

○相談事業

区分	2か月児相談	乳幼児相談 (一般)	身体計測会	
回数	12回	7回	24回	
延べ 参加者数	333人	26人	1,066人	
区分	乳幼児相談 (予約)	発育発達相談	発育発達 心理相談	ことばの相談
回数	12回	14回	10回	12回
延べ 参加者数	55人	92人	24人	33人

○訪問指導(乳児家庭全戸訪問事業を除く)

区分	妊婦	親	(再掲) うち産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	その他	合計
延べ 人数	21人	352人	113人	19人	5人	129人	219人	11人	756人

○乳児家庭全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
374人	362人	257人	113人

○未熟児養育医療申請者数

申請者
13人

○宿泊型産後ケア事業

利用者
7人

事業の主な内容及び成果

○母子愛育班員の訪問状況(地区別)

区 分	飯 能	精 明	加 治	南高麗	吾 野	東吾野	原市場	合 計
班 員 数	人 52	人 40	人 33	人 9	人 15	人 18	人 26	人 193
声かけ・訪問 延べ件数	件 3,764	件 1,732	件 1,544	件 219	件 5,184	件 1,551	件 1,140	件 15,134

【出産・子育て応援事業】

妊娠・出産・育児期を安心して過ごせるよう、保健師や助産師の継続的な「伴走型相談支援」と、出産育児用品の購入等の経済的負担を軽減するための「経済的支援」を併せて行う出産・子育て応援事業を令和5年2月1日から開始した。

・対象者: 飯能市に住民票のある、令和4年4月以降に妊娠届出を出した方・出産した方

・事業内容:

伴走型相談支援: 妊娠届出時、新生児訪問時に面談・アンケートを実施。さらに、妊娠8か月頃に、アンケートを送付し、希望者には個別の相談等に応じている。

経済的支援 : 妊娠届出時、新生児訪問時の面談・アンケートを実施した方が対象。申請により「出産応援ギフト」「子育て応援ギフト」それぞれ5万円の給付を行った。

・給付件数

出産応援ギフト	子育て応援ギフト
492件	299件

主管課	都市計画課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	4	都市計画費	1

事業の主な内容及び成果

【都市計画管理事業】

○飯能市都市計画審議会の開催

都市計画審議会を2回開催した。

飯能都市計画生産緑地地区の変更について諮問を行い、原案のとおり可決する旨の答申を受けた。また、特定生産緑地の指定についての意見聴取のほか、会長選挙及び職務代理者の指名、飯能都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針、飯能都市計画区域区分、飯能都市計画用途地域、飯能都市計画都市計画区域のうち用途地域の指定のない区域の面積及び特定生産緑地の指定についての報告を行った。

○特定生産緑地の指定

平成4年12月10日の指定から30年が経過し、所有者から指定の意向があった生産緑地について特定生産緑地に指定した。

〈特定生産緑地の指定状況〉

対 象		指 定 済	
地区数	面積(ha)	地区数	面積(ha)
182	32.69	154	27.38

○地区計画届出書の審査

地区計画の届出(120件)について審査を行った。

地区計画制度の運用により、各地区の特性にふさわしい良好な市街地の形成及び維持保全を図ることができた。

○飯能市中心市街地まちづくりビジョンの策定に向けた取組

中心市街地におけるにぎわいの創出、まちなかのさらなる活性化に向けて、10年、20年先を見据えた、「森林文化都市はんのう」として、人と自然、まちと文化がつながる中心市街地を具現化するためのビジョンを令和4年度及び令和5年度の2か年をかけて策定中である。令和4年度は、庁内プロジェクトチームを設置し、専門家からのアドバイスを受けながら検討を重ね、令和5年度のビジョン策定に向けた基礎資料となる検討報告書を取りまとめた。また、市民、事業者等の今後のまちづくりへの参画意欲を高めるためにまちづくりシンポジウムを開催した。

〈シンポジウム開催状況〉

開催日	場 所	参加人数	内 容
令和5年3月26日(日)	はんしんホール	92名	①庁内プロジェクトチームによる検討状況の発表 ②専門家による基調講演 ③トークセッション

事業の主な内容及び成果

【飯能住まい事業】

○“農のある暮らし”「飯能住まい」認定状況

年度	世帯数	人数
	組	人
4年度	10	32
3年度	26	79
2年度	12	37
元年度	9	33
30年度	6	17
29年度	5	16
計	68	214

○飯能住まい事業補助金の交付状況

「飯能住まい」制度により、本市に定住しようとする方に対し補助金を交付することで、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

補助金の名称	件数	交付金額
		円
飯能住まい事業補助金	20	12,900,000

○PRの実施

WEB・SNSなどへの掲出によりPRしたほか、テレビや雑誌などで特集として紹介され、移住の促進につながった。また、ポスター(100枚)、リーフレット(4,000冊)を作成し、周知を図った。

【空き家対策事業】

○空き家バンクの実施

空き家バンクに登録された空き家の利活用が進み、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

○飯能市空き家バンク成約状況

年度	成約件数	市外転入	市内転居	定期滞在
	件	人	人	人
4年度	6	5	3	7
3年度	10	12	2	6
2年度	11	20	5	5
元年度	8	10	5	0
30年度	5	10	2	0
29年度	9	13	0	10
28年度	6	7	5	0
計	55	77	22	28

事業の主な内容及び成果

○特定空家等

令和3年度に認定した特定空家等4件のうち1件については、建築物の解体により特定空家等の解消となった。

○OPRの実施

空き家対策及び空き家バンク制度のPRチラシ(36,000枚)を作成し、資産税課が発送する固定資産税・都市計画税の納税通知書に同封することで、空き家バンクへの登録促進及び空き家の適正管理の啓発を行った。

また、チラシは協定に基づく官民協働発行により広告掲載企業から寄贈され、予算の削減につながった。

【移住定住支援補助事業】

○移住支援金

地方創生推進交付金の制度を活用し、東京23区等から移住し就業する者等に対し支援金を交付し、移住促進を図った。令和4年度から、18歳未満の世帯員を帯同して移住した場合に30万円が加算された。

区分	交付件数	交付金額
	件	円
世帯(加算あり)	7	9,100,000
世帯(加算なし)	17	17,000,000
単身	10	6,000,000

【開発指導事業】

○申請書等の受付、審査、進達

開発行為等に関する申請書等について、下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数
		件
開発行為事前協議申出	受付、審査	52
開発許可申請等	受付、審査	111
適合証明	受付、審査	88
国土利用計画法に基づく土地売買等届出	受付、進達	13
公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出・申出	受付、審査	16

○飯能市大規模盛土造成地変動予測調査業務委託(繰越明許)

大地震時における被害防止のため、国が創設した宅地耐震化推進事業に基づき、抽出された大規模盛土造成地の状況を把握するために現地踏査を実施するとともに、第二次スクリーニングの優先度評価を実施し、地盤調査の必要のある大規模盛土造成地を選定する第二次スクリーニング計画を作成した。また、平成21年度に埼玉県が実施した第一次スクリーニング以降の大規模盛土造成地の正確な位置と規模を把握するために追加抽出を実施した。

業務委託名	業務内容	委託料
飯能市大規模盛土造成地変動予測調査業務委託	第二次スクリーニング計画作成一式 第一次スクリーニング以降の盛土造成地追加抽出一式	円 8,844,000

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費

事業の主な内容及び成果

【道路維持管理事業】

- ・委託料については、市道植栽管理、雑木伐採等を実施した。
市道植栽管理は、市内を6地区に分け植栽管理を行った。
- ・FWD調査は、舗装打換箇所の組成検討を、路面下空洞調査は非破壊による空洞調査を行った。
- ・雑木伐採整備委託は、市道管理上、危険な立木の伐採や枝の剪定を行った。
- ・土地借上料については、狭あい道路の待避所や雨水管の埋設用地の借上料である。
- ・機械借上料については、劣化した道路の修繕作業や除雪作業等に係る道路の安全確保のための重機借上料である。
- ・工事請負費については、舗装打換工事や単価契約等により市内全域の危険箇所の舗装修繕等を実施し、通行の安全確保を図った。

区分	事業内容	事業費
樹木管理委託	市道植栽管理委託A地区ほか5件	円 42,926,400
調査委託	FWD調査、路面下空洞調査	990,000
道路維持管理業務委託	正丸峠等草刈雑木伐採整備委託ほか6件	3,523,850
土地借上	市道待避所用地等借上 1,266.30㎡	863,558
機械借上	除雪、土砂運搬等の作業用機械借上	9,025,671
工事請負	舗装打換工事 2件 舗装修繕及び復旧工事(単価契約) 69か所	44,990,974

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【安全な道づくり新設改良事業】

- ・委託料については、道路改良事業に伴う測量設計及び調査を実施した。
- ・工事請負費については、市道5-6号線(石倉唐竹線)等の改良工事を実施した。
- ・土地購入費については、改良工事に伴う土地購入である。
- ・補償金については、改良工事に伴う物件移転補償である。

区分	事業内容	事業費
測量委託	市道1-5号線(大字下加治地内)交差点改良工事用地測量業務委託ほか3件	円 5,442,312
鑑定委託	市道5-6号線(石倉唐竹線)道路改良工事土地鑑定評価調査ほか2件	530,200
調査委託	埋蔵文化財発掘調査事業委託ほか2件	10,248,700
測量、設計委託	市道5-6号線(石倉唐竹線)道路改良工事修正設計業務委託ほか1件	3,688,300
工事請負	市道5-6号線(石倉唐竹線)道路改良工事その4ほか3件 (うち2件は前払金を支出、残金はR5へ繰越)	13,351,800
土地購入	道路改良工事に伴う土地購入 6件 (うち1件は前払金を支出、残金はR5へ繰越)	21,548,366
補償金	道路改良工事に伴う物件移転補償 9件 (うち1件は前払金を支出、残金はR5へ繰越)	14,494,205

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	4	橋りょう維持費

事業の主な内容及び成果

【橋りょう維持管理事業】

- ・委託料については、橋りょう定期点検78橋及び修繕設計8橋、橋りょう長寿命化修繕計画の修正、資材価格特別調査を実施した。
- ・土地借上料については、弁天橋アンカーブロック用地の借上料である。
- ・工事請負費については、橋りょうの劣化したコンクリートの補修、塗装の塗り替え、伸縮装置の取替、舗装の補修等を実施した。

区分	事業内容	事業費
調査委託	令和4年度 橋りょう定期点検業務委託ほか1件	19,608,600 円
設計委託	高麗川5号橋ほか7橋修繕設計業務委託ほか1件	23,738,000
土地借上	弁天橋アンカーブロック用地借上 37.00㎡	22,200
工事請負	飯能大橋修繕工事 (R3から繰越)	140,011,300
	北川6号橋修繕工事 (R4からR5へ繰越)	7,920,000

主管課	道路公園課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	2	道路橋りょう費	5

事業の主な内容及び成果

【清川橋架替事業】

清川橋は、平成29年度実施した橋りょう定期点検の結果を踏まえ、令和元年度から架替に向けた予備設計を開始していたが、令和元年東日本台風の影響により被災し全面通行止めとなった。

そのため、早期復旧に向けた検討を行い、令和4年度は上部工工事を発注した。

区分	事業内容	事業費
		円
調査委託	資材価格特別調査業務委託(清川橋架替事業)	330,000
測量、設計委託	令和4年度清川橋架替修正設計業務委託	484,000
工事請負	清川橋橋りょう架替工事(工場製作工)ほか2件 (R3→R4へ繰越)	168,803,800
	清川橋橋りょう架替工事(道路改良工その1)ほか2件 (うち2件は前払金等を支出、残金はR5へ繰越)	116,650,600
土地購入	清川橋架替工事に伴う土地購入 1件 (R3→R4へ繰越)	5,200,000
補償金	清川橋架替工事に伴う物件移転補償 1件 (R3→R4へ繰越)	15,100,000
	清川橋架替工事に伴う物件移転補償 1件	891,481

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	3	河川費	1	河川総務費

事業の主な内容及び成果

【河川整備事業】

市民生活の安全・安心を確保するため、河川や水路の整備、維持修繕を行う事業である。
 ・委託料については、河川内の植栽の伐採・剪定、草刈を行った。
 ・工事請負費については、災害防止のため中山・原町地内における雨水排水対策工事のほか、浚渫工事などを行った。

区分	事業内容	事業費
		円
樹木管理委託	河川内植栽管理委託(岩沢地内)ほか1件	2,409,000
工事請負	中山・原町地内雨水排水対策工事ほか1件 (繰越明許費)	25,416,600
	中山・原町地内浚渫工事ほか1件 青木地内南小畔川河川整備工事 (前払金のみ支出、残金はR5へ繰越)	8,327,000

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	3	街路事業費

事業の主な内容及び成果

【阿須小久保線整備事業(阿須工区)】

阿須小久保線は、主要地方道飯能寄居線から国道299号を経て、県道富岡入間線を結ぶ延長約4kmの道路であり、双柳工区、区画整理工区、阿須工区の3工区に分割されており、双柳工区は、平成23年3月に全面開通した。

本工区は、延長約455m(橋りょう部分:約125m、道路部分:約330m)である。

用地買収率、約89%、残る地権者1件となっている。

契約は得られていないが、地権者と調整を図り、引き続き用地交渉を行う。

工事請負は、旧阿岩橋の撤去、未買収地を除いて現道に支障のない範囲で一部道路改良を施工した。

補償金については、旧阿岩橋撤去に伴う支障物件(東京電力、NTT)の3件を実施した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	市道1-18号線(阿須小久保線(阿須工区)) 道路改良工事(旧橋撤去工その1)ほか2件 (R3→R4へ繰越)	191,279,000 円
補償金	阿須小久保線整備事業(阿須工区)に伴う物 件移転補償金 3件 (R3→R4へ繰越)	824,114

【双柳北部地区計画道路整備事業】

双柳旧暫定逆線引き地区の市街化区域編入に伴い、地区計画道路の整備を行い、地域住民の利便性の向上と快適で安全な歩行空間を確保するものである。

令和4年3月18日(金)に、都市計画道路阿須小久保線から産業道路までの約990mが完成形で開通し、双柳北部地区計画道路整備事業としての整備は完了した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	市道1-3069号線(大字双柳地内)道路 改良工事その7 1件 (R3→R4へ繰越)	46,499,200 円

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	5	公園費

事業の主な内容及び成果

【都市回廊空間整備事業】

都市回廊空間の拠点の一つであるトーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園は、本市を代表する観光拠点であり、来園者に美しく快適な空間を提供するため、老朽化した施設や安全確保のための修繕を行った。

区分	事業内容	事業費
工事請負	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園(阿須運動公園東側)崩落土砂撤去工事ほか3件	円 32,580,900

【公園緑地管理事業】

公園緑地管理事業は、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、中央公園、あさひ山展望公園、龍崖山公園の他、住宅街にある街区公園、茜台地区や美杉台地区等にある緑地など都市公園及び帰属公園の維持管理を計画的に行い、利用者の安心・安全と市民の憩いの場を提供している。長年設置している公園については、樹木の巨木化、公園施設の老朽化等により、剪定や応急的な修繕等の維持管理に要する経費は増加せざるを得ない傾向にある。

対策の一環として、飯能市公園施設長寿命化計画に基づき、コストの縮減や平準化を図りながら公園施設の安全性の確保や機能の維持管理を行った。また、ボランティア団体により公園内の清掃等美化活動を行っている。

- ・令和4年度末現在 管理面積及び箇所数：約121.88ha 97か所
- ・令和4年度末現在 飯能市公園美化活動団体 29団体

区分	事業内容	事業費
修繕(施設)	中央公園複合遊具修繕ほか14件	円 3,478,640
公園管理委託	A地区(美杉台街区公園、ポケットパーク、緑道)植栽管理委託ほか23件	69,904,012
工事請負	令和4年度公園施設長寿命化計画遊具更新工事(その1)ほか1件	30,162,000

【都市公園施設管理運営事業】

阿須運動公園、美杉台公園及び岩沢運動公園については、飯能市都市公園運動施設管理運営事業共同体が指定管理者となり、管理運営を進めている。

区分	事業内容	事業費
都市公園指定管理	令和4年度都市公園指定管理	円 29,400,000
工事請負	阿須運動公園トイレ改修工事ほか1件	1,969,000

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		11	災害復旧費	1	土木施設災害復旧費	1	道路橋りょう施設災害復旧費

事業の主な内容及び成果

【道路橋りょう施設災害復旧事業】

- ・令和元年度の台風第19号により被害を受け、公共土木施設災害復旧事業として、合計12件の災害申請を行った。
- ・工事請負は、残り1件となった赤沢地内の橋りょうの復旧工事となる。下部工が完了し、上部工工事に着手した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	災害復旧工事(1災225号)赤沢地内 (継続費運次繰越)	円 97,961,600

主管課	街路整備推進課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	3	街路事業費

事業の主な内容及び成果

【街路事務費】

○街路整備に係る事務事業全般の体制整備に対する支出を行った。

<支出内訳>

事業名	事業内容	事業費
		円
旅費	県庁及び都内出張交通費	8,664
需用費	事務事業に係る消耗品購入	83,009
役務費	料金後納郵便及び切手代	12,688
使用料	説明会会場使用料	6,400
負担金	全国街路事業促進協議会負担金	10,000

【久下六道線整備事業】

○久下六道線整備事業測量説明会

久下六道線整備方針の検討に必要となる基礎資料作成のための業務を行うにあたり、沿道地権者や関係者を対象に説明会を開催した。その結果、沿道地権者や関係者からご理解ご協力を得ることができ、円滑に測量作業を進めることができた。

<説明会概要>

事業名	事業内容	開催回数	参加人数
		回	人
久下六道線整備事業測量説明会	事業概要、事業の進め方等	2	57

○久下六道線測量委託

久下六道線沿道の建物の位置や周辺道路の形状などを把握する現地測量を行い、その結果を基に現況図を作成した。その後、道路線形の検討を行い、市としての計画線(案)を作成した。また、沿道地権者等を把握するための権利者調査を実施した。

事業名	事業内容	事業費
		円
測量、設計委託料	久下六道線測量委託	5,932,300

主管課	建設管理課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	1	土木管理費	1

事業の主な内容及び成果

【土木管理事業】

○道路占用許可事務

<道路占用許可事務処理件数> 337件

道路占用料

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線(地上)等	5,582,866
ガス管・ケーブル(地下)等	36,008,591
地上・地下通路、看板、工事の足場等	3,239,922
計	44,831,379

○道路工事施行承認事務

<道路工事施行承認事務処理件数> 55件

○法定外公共物使用許可事務

<法定外公共物使用許可事務処理件数> 33件

法定外公共物使用料

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線等	6,383,431

○屋外違反広告物等簡易除却業務

道路上の電柱等に違法に掲出されたはり紙等の除却作業を月1回、年12回実施した。

はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
枚	枚	枚	枚	枚
3	87	0	0	90

事業の主な内容及び成果

【東飯能駅自由通路管理事業】

市民生活の利便性向上のため、東飯能駅自由通路の適正な維持管理を計画的に行った。また、東飯能駅自由通路西側部分の有料広告掲載可能箇所(全9か所)への有料広告の掲載により自主財源の確保につながった。

○歳入

土地貸付収入額:面積 801.78㎡	金額 9,467,418円
広告掲載料:9か所	金額 1,113,000円

○委託料

事業内容	事業費
東飯能駅自由通路エレベーター・エスカレーター保守 点検業務委託(西口側)	円 2,745,600

○負担金、補助及び交付金

負担金等の名称	団体名	事業費
区分所有建物及び自由通路維持管理 等業務負担金	(株)丸広百貨店	円 7,807,756

○修繕料

事業名	事業費
	円
東飯能駅自由通路壁面誘導灯バッテリー交換修繕	21,450
東飯能駅自由通路電灯盤内タイムスイッチ取替修繕	33,000
東飯能駅自由通路東口階段上煙感知器不良交換修繕	82,500
東飯能駅自由通路東口1階床タイル及び3階壁面修繕	385,000
東飯能駅西口昇降機(エスカレーター)修繕	2,172,500

主管課	建設管理課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	2	地籍調査費

事業の主な内容及び成果

【地籍調査事業】

国土調査法に基づき、青木第二地区(大字青木字大南西、泉井、大橋、辰の尾、鼠橋の各一部)については、令和3年度に調査を実施した成果を県知事に認証を得るため地籍図・地籍簿を作成した。調査筆数と調査後筆数との差は「現地確認不能地」や「合筆」によるものである。

中山第一地区(大字中山字下町、中町、吾妻台の各一部)については、一筆地調査(境界確認)を実施した。

平成3年度から令和4年度末までの32年間に地籍調査の対象面積の11.0%を実施した。

地区名	事業内容	調査前面積	調査后面積	調査前筆数	調査後筆数
青木第二地区 (大字青木字大南西、泉井、大橋、辰の尾、鼠橋の各一部)	・原図の作成 ・地積測定 ・最終とりまとめ ・県へ認証申請	約 7 ha	約 8 ha	387 筆	273 筆
中山第一地区 (大字中山字下町、中町、吾妻台の各一部)	・一筆地調査 (境界確認)	約 8	—	511	—

主管課	建設管理課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路橋りょう総務費

事業の主な内容及び成果

【境界査定事業】

道水路と民地との境界査定を実施し、杭の埋石と図面の作成を行った。

＜境界査定件数(地区別)＞

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	名栗	計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
5	4	15	4	2	4	5	9	48

【登記事業】

寄附・改良工事等で取得した道路用地について登記を行った。

＜登記件数＞

種別	件数	筆数
	件	筆
分筆	20	21
所有権移転	67	101
譲与関係	11	12
その他	11	12
計	109	146

【道路台帳整備事業】

＜市道廃止・認定路線数＞

- ・廃止 3 路線
- ・認定 8 路線

＜道路台帳補正＞

・令和3年度中に認定、廃止、区域変更、改良・舗装工事、道路工事施行承認等を行った箇所について、飯能市道路台帳補正を行った。

認定	7 路線	1.57km	維持工事	0 路線	0.00km
廃止	7 路線	1.81km	道路工事施行承認等	25か所	0.52km
区域変更	5 路線	0.35km			
改良工事	2 路線	0.48km			
舗装工事	2 路線	0.18km			

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【限定特定行政庁事業】

○業務の内容

- ・安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、建築基準法に基づく建築確認申請等の審査、完了検査等及び位置指定道路に関する申請の審査を行った。
- ・優良な住宅の普及のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定申請等の審査を行った。
- ・低炭素建築物の普及のため、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定申請の審査を行った。
- ・建物の適正な解体処理等を推進するため、建設リサイクル法に基づく届出の受理を行った。
- ・建築基準法第42条第2項による道路後退部分を寄附採納していただいた方に対し分筆登記等に係る費用について補助金を交付した。
- ・建築物の省エネ性能向上を推進するため、建築物省エネ法に基づく届出の受理を行った。
- ・その他、規模の大きな建築確認申請や埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出など、県へ進達する物件の受付、調査、送付を行った。

業務の内容	件数	備考
建築物及び工作物に係る建築確認申請等の審査	19	変更確認2件、計画通知1件、変更通知1件含む
建築物及び工作物に係る工事完了検査申請の審査及び検査の実施	20	完了通知1件含む
建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認等	418	計画変更10件含む
工事完了検査報告に関する内容の審査・確認等	386	不適含む
建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の審査	3	指定1件、廃止2件
建築確認申請等調査事務委託件数	2	
長期優良住宅の認定申請等の審査	113	変更等6件含む
低炭素建築物の認定申請等の審査	8	変更等1件含む
建設リサイクル法に基づく届出の受理	102	変更1件含む
埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の受付・調査・送付	16	変更1件含む
道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	21	
建築物省エネ法に基づく認定申請等の審査	7	届出1件含む

事業の主な内容及び成果

【建物耐震化推進事業】

○業務の内容

・震災に強い安全なまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震診断・耐震改修等の窓口相談や、市内建築士と共催の無料耐震診断相談会を開催した。

無料耐震診断相談会の開催：2回開催（9月、3月）

※市HP・市広報で周知し、9月の申込は0件、3月の申込は1件

・公道等に面したブロック塀等の簡易安全点検を山手町、仲町、柳町、稲荷町、大字久下で実施し、所有者へ目視による点検結果を伝えるとともに、ブロック塀等の設置基準等を示したチラシを投函した。

点検箇所数：192箇所（うち要注意32箇所）

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【景観行政団体事業】

○業務の内容

・景観法による届出を4件（うち1件は変更届）受理した。また、完了届を7件受理した。

・飯能市景観審議会を1回開催し、市の景観に関する今後の取組等について意見交換や事業計画についての説明を行った。

・県と共催で景観モデル地区（吾野宿）の「まち歩き」を実施した。また同日に県職員と他自治体職員とともに吾野宿の景観形成に関するワークショップを開き、景観づくりに関する意見や提言、改善事項等を話し合った。

・県屋外広告物条例による許可申請等を93件受理した。また、違反屋外広告物のパトロールを実施し、違反物件を3件発見し、6件（前年度発見分含む）の違反是正を行った。

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費

事業の主な内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅団地概要

令和5年3月31日現在

区分	設置場所	建設年度	管理戸数
富士見団地	大字双柳	S50・55～60	162
浅間団地(北)	大字双柳	H14	39
中山団地	大字中山	S61～63	48
岩淵団地	大字岩淵	S43～54・H2	101
向原団地	大字小久保	S36	22
新田団地	大字双柳	S39～43	89
平松団地	大字平松	S45～53	250
合 計			711

○申込者の状況及び入居状況

昨年度と比較して、申込み総数1件増、入居件数3件減となった。

公募 時期	公募 内容	申込者の状況										入居状況				
		総数	無資格者、収入超過、取下げ等	有資格者の内訳								公募分		特定入居	目的外使用	
				一般	単身	母子 父子	高齢者	障害者等	生活保護	外国人	計	入居済者	辞退			
月	空室	件	件	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	件	件	世帯	世帯
6	空室	16	2	1	6	6	8	1	1	0	23	3	2	0	0	
12	空室	18	1	1	11	3	9	5	3	0	32	2	2	0	0	
合計		34	3	2	17	9	17	6	4	0	55	5	4	0	0	

事業の主な内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅修繕状況

老朽化対策として、住宅(建築、給排水・電気・ガス設備等)、共用施設及び附帯施設等の修繕を行った。また、入居者退去後の空き家について、新規募集の準備のための退去修繕を行った。

区 分	件 数
	件
建築(屋根、壁、床、内装、建具等)	28
給排水設備	27
電気設備(換気設備含む)、ガス設備(浴槽、風呂釜等)	15
共用施設及び附帯施設等(自転車置場、集会所等)	44
退去修繕	17
合 計	131

○市営住宅修繕工事等

入居者の安心・安全の向上のため、計画的な修繕工事を実施し、施設の長寿命化を図った。

事 業 名	事 業 費
	円
富士見団地1号棟屋上防水改修工事	9,790,000

主管課	建築課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	5	住宅費	2

事業の主な内容及び成果

【移住定住支援補助事業】

○住宅リフォーム等資金補助金

住環境の向上による移住、定住及び人口増加に資するとともに、経済対策として市内産業活性化と雇用創出を図るため、一定の要件を満たした住宅の取得や修繕等を行った者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
		円
住宅リフォーム事業補助金	73	4,855,000
多世代型住宅リフォーム事業補助金	4	1,235,000
多世代型住宅取得事業補助金	12	1,765,000
合計	89	7,855,000

○木造住宅耐震診断・耐震改修補助金

震災に強い安全なまちづくりを推進し、飯能市への定住を促進させるため、木造住宅の耐震診断、耐震改修及び建替えに対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
		円
木造住宅耐震診断補助金交付事務	7	350,000
木造住宅耐震改修補助金交付事務	0	0
木造住宅建替え補助金交付事務	6	1,300,000
木造住宅除却工事補助金交付事務	1	200,000
ブロック塀等撤去工事補助金交付事務	1	100,000
合計	15	1,950,000

○西川材使用住宅等建築補助金

西川材の利用促進を図るため、西川材を使用して住宅・店舗・倉庫等の建築、若しくはリフォーム、又は木塀の設置を行う者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
		円
西川材使用住宅等建築補助金(住宅等の新築・建築)	8	2,674,000
西川材使用住宅等建築補助金(リフォーム)	0	0
西川材使用住宅等建築補助金(木塀等)	1	97,000
合計	9	2,771,000

主管課	区画整理課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【岩沢地区道路整備事業】

- 土地区画整理事業から除かれた区域を岩沢地区道路整備事業として整備を実施している。
・都市計画道路等の道路整備に関連する用地取得及び建物等移転補償を実施した。

○委託関係

委託名	委託内容	委託費 円
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 24,584㎡	1,195,262
測量等業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、 画地確定測量一式、換地修正一式、 登記申請図面作成一式	2,995,795
建物等補償調査積算業務委託その1、その2、その3、その4	非木造建物調査・積算1件、(木造建物)調査・積算1件、再積算9件、借家人調査積算8件 工作物調査・積算2件、再積算8件	8,514,000
狭あい道路測量業務委託(岩沢地内)	路線測量一式、用地測量一式	7,810,000
土地鑑定評価(1-3123号線、1-1869号線) 土地価格変動率調査(市道1-1829号線、1-3068号線、1-3079号線及び1-3080号線道路改良工事)	土地鑑定評価2地点 標準地評価 3地点	990,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
市道1-3068号線ほか (東幹線)道路整備工 事	道路整備工事 延長L=74m、幅員W=4~9m 路盤工A=610㎡	円 2,530,000
市道1-1829号線道路 整備工事	道路整備工事 延長L=165m、幅員W=5m 舗装工A=830㎡ 側溝工L=327m 集水樹N=16箇所	20,900,000
市道1-1947-1号線道 路整備工事	道路整備工事 延長L=69m、幅員W=4~2.5m 舗装工A=275㎡、管渠工L=65m、集水樹N=6箇所	3,834,600

<用地取得及び物件移転関係>

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3079号線)、市道1-3123号線、市道1-3080号線、市道1-1869号線などに係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 790.67㎡ 37,990,449円
物件移転等補償 8件 138,206,231円

【双柳南部地区道路整備事業】

○土地区画整理事業から除かれた区域を双柳南部地区道路整備事業として整備を実施している。

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契 約)	管理地の除草 年4回 12,340㎡	円 599,970
下水道管清掃委託	管渠清掃工 L=3,679.8m	2,090,000
測量等業務委託(単価 契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定 測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	1,998,238
建物等補償調査積算 業務委託(その1)(そ の2)	木造建物調査3件、積算2件、調査積算10件、再調 査・積算4件、工作物調査積算1件	10,428,000

<用地取得及び物件移転関係>

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3120号線)に係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 1384.50㎡ 114,966,166円
物件移転等補償 9件 137,913,474円

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理費

事業の主な内容及び成果

【会計管理事業】

会計管理のため、決算書の作成に係る消耗品費、出納事務に必要な手数料、委託料等を支出した。

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

会計課で取り扱う埼玉県収入証紙を購入した。

金 種	6/2買受分		11/8買受分		購入金額
	購入枚数	購入枚数	合計枚数	購入金額	
円	枚	枚	枚	円	
10,000	100	40	140	1,400,000	
5,000	50	126	176	880,000	
2,000	300	550	850	1,700,000	
1,000	105	250	355	355,000	
700	0	0	0	0	
500	40	0	40	20,000	
400	50	50	100	40,000	
300	0	50	50	15,000	
200	0	400	400	80,000	
100	0	0	0	0	
50	100	100	200	10,000	
10	0	0	0	0	
購入金額	2,000,000 円	2,500,000 円		4,500,000	

主管課	水道工務課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	4	上水道費

事業の主な内容及び成果

【山間地域給水施設整備等補助事業】

○給水施設整備費等補助金

給水区域外の山間地域において、生活用水等を安定的に確保するため、給水施設の整備等を行った12件(新設2件、修繕7件、水質検査3件)の申請者(個人7件、共同5件)に対し補助金を交付した。

地区名	件数	補助金額
吾野	6件	3,827,240円
東吾野	2	385,400
原市場	3	1,771,000
南高麗	1	8,800
合計	12	5,992,440

主管課	下水道課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	6	水洗便所改造資金貸付費

事業の主な内容及び成果

【水洗便所改造資金貸付事業】

○水洗便所改造資金貸付金

公共下水道処理区域内に住宅を有する者が、既設の便所を下水道に接続するために要する資金について、無利子で貸付けを行うものである。

<貸付額>

既設便所の処理方式	貸付額
	円
くみ取り便槽	480,000
し尿浄化槽	240,000

※工事費が貸付額に満たない場合は、その額が貸付額となる。

<貸付状況>

貸付件数	貸付額
件	円
0	0

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	1	選挙管理委員会費

事業の主な内容及び成果

【選挙管理委員会運営事業】

○選挙管理委員会の開催

選挙人名簿の登録・抹消、参議院議員通常選挙、埼玉県議会議員一般選挙、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者予定者の選定等に係る委員会を14回開催した。

○会議・研修会等への参加

埼玉縣市町村選挙管理委員会連合会入間支会の研修会等に参加し、選挙制度に関する理解を深めた。

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	2

事業の主な内容及び成果

【選挙啓発事業】

○一般有権者・新成人への啓発

啓発チラシや冊子の配布、横断幕の設置等により、選挙のルールや投票参加等についての啓発を図ることができた。

○明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

小・中学生及び高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。

なお、ポスターコンクールの優秀作品については、市民活動センターで作品展示会を行うとともに、市ホームページ及び広報はんのうに掲載した。

区分	応募者数	入 選	佳 作
	人	点	点
小学生	98	5	5
中学生	7	2	2
高校生	0	0	0
合計	105	7	7

○明るい選挙推進強調月間の実施

市ホームページ及び広報はんのうに、明るい選挙の意義や選挙制度等について掲載するとともに、市民活動センターで啓発展示を16日間実施した。

○飯能市選挙サポーター事業の実施

駿河台大学の学生を飯能市選挙サポーターに任命し、若年層に対する効果的な啓発に関する研究及び活動を行った。

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	3

事業の主な内容及び成果

【参議院議員選挙事業】

任期満了に伴う参議院議員通常選挙を令和4年7月10日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

〈投票の結果〉

当日有権者数	投票者数	投票率
人	人	%
67,299	35,726	53.09
(67,299)	(35,724)	(53.08)

※()内は、比例代表選出議員選挙

〈開票の結果〉

・埼玉県選出

候補者氏名	党派名等	得票数	選挙区計
		票	票
宮川 なおき	N H K 党	210	12,279
加来 たけよし	日本維新の会	3,104	324,476
高木 まり	立憲民主党	4,433	444,567
みなと 侑子	幸福実現党	189	15,389
関口 まさかず	自由民主党	8,378	727,232 .241
上田 きよし	無所属	6,288	501,820
梅村 さえこ	日本共産党	3,753	236,899 .750
河合 ゆうすけ	N H K 党	124	18,194
西田 まこと	公明党	5,470	476,642
高橋 やすし	無所属	216	22,613
堀切 笹美	日本第一党	71	8,588
小林 宏	N H K 党	92	13,966
さかうえ ひとし	参政党	1,190	89,693
池 高生	N H K 党	55	7,178
西 みゆか	れいわ新選組	1,475	121,769
有効投票		35,048	3,021,306
無効投票		677	67,157
合計		35,725	3,088,463

※不受理(飯能市) 1票

事業の主な内容及び成果

・比例代表選出

政党等の名称	得票数	全国計
	票	票
幸福実現党	118	148,020
日本維新の会	4,034 .403	7,845,995 .352
れいわ新選組	1,985 .540	2,319,156 .016
公明党	4,331	6,181,431 .937
ごぼうの党	138 .166	193,724 .387
立憲民主党	4,374 .544	6,771,945 .011
国民民主党	1,685 .455	3,159,625 .890
参政党	1,343	1,768,385 .409
日本第一党	68	109,045 .614
日本共産党	3,789 .010	3,618,342 .792
新党くにもり	39	77,861
自由民主党	11,386 .328	18,256,245 .412
社会民主党	916 .714	1,258,501 .715
N H K 党	637 .833	1,253,872 .467
維新政党・新風	54	65,107
有効投票	34,901	53,027,542
無効投票	822	1,626,202
合計	35,723	54,653,744

※不受理(飯能市) 1票

※有効投票のうち、あん分の結果切り捨てられた票(飯能市) 0.007票

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	4

事業の内容及び成果

【県議会議員選挙事業】

令和5年4月9日執行の埼玉県議会議員一般選挙に係る準備事務、立候補届出受付事務等を行った。

主管課	監査委員事務局	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	15

事業の内容及び成果

【公平委員会運営事業】

公平委員会は、書面による報告を行った。

主管課	監査委員事務局	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	6	監査委員費	1

事業の主な内容及び成果

【監査事業】

○定期監査の実施

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正、合理的かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

実施日	対 象 部 署
令和4年 10月6日(木)	秘書室、資産経営課、図書館、博物館
10月13日(木)	企画課、広報情報課、庶務課、職員課、契約検査課、財政課、選挙管理委員会
10月14日(金)	防災危機管理室、市民税課、資産税課、収税課、生涯学習課、スポーツ課
令和5年 1月13日(金)	第二区地区行政センター・公民館、原市場地区行政センター・公民館、名栗地区行政センター・公民館、飯能第一小学校
1月16日(月)	精明地区行政センター・公民館、吾野地区行政センター・公民館、東吾野地区行政センター・公民館、精明小学校、双柳小学校
1月17日(火)	飯能中央地区行政センター・公民館、加治地区行政センター・公民館、加治東地区行政センター・公民館、美杉台地区行政センター・公民館、南高麗地区行政センター・公民館
1月19日(木)	富士見地区行政センター・公民館、双柳地区行政センター・公民館、富士見小学校、飯能第一中学校

○財政援助団体等監査の実施

補助金、交付金など財政的援助を与えているものについて、出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施日及び団体名

令和5年1月19日(木) 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会

○住民監査請求監査の実施

阿須山中土地有効活用事業における土地賃貸借契約に関する措置請求の内容について、所定の法定要件を具備していると認め、下記のとおり監査を実施した。(棄却)

・実施期間 令和4年12月1日(木)～令和5年1月27日(金)

○例月出納検査の実施

現金の現在高及び出納関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適正に行われているかを主眼とし、毎月期日を定め実施した。

事業の主な内容及び成果

○決算審査の実施

決算その他関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、予算の執行または事業の経営が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 令和4年6月1日(水)～8月2日(火)

○財政健全化判断比率等審査の実施

健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 令和4年7月26日(火)～8月4日(木)

主管課	農業委員会事務局	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費

事業の主な内容及び成果

【農業委員会運営事業】

○ 農業委員会

- ・ 農業委員会総会を毎月1回開催し、農地法に基づく農地転用許可申請等について審議を行った。
- ・ 農地流動化活動事業としての利用集積計画の審査実績は、貸手が29人と借手が14者(個人7、法人7)で、合計45,516㎡であった。

○ 農地法の規定による申請、届出件数

<県許可>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第4条	0	0	0
農地法第5条	35	43	14,255
合計	35	43	14,255

<委員会許可>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第3条	17	31	14,348

<委員会受理>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第4条	18	103	43,167
農地法第5条	120	217	38,913
合計	138	320	82,080

<農地合意解約届出>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第18条	14	19	15,825

【農業者年金事業】

- ・ 農業者年金事業市町村事務取扱要領に定められた事務を行った。

被保険者	受給者数
2人	14

主管課	教育総務課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	1	教育総務費	1

事業の主な内容及び成果

【教育委員会運営事業】

教育委員会会議を次のとおり開催した。

月	区分	開催日	議案件数	主な議案等
4	定例会	28	1	奨学金の貸与について
5	定例会	23	1	令和4年度飯能市一般会計補正予算(第2号)教育費(案)について
6	定例会	30	2	飯能市社会教育委員の委嘱について
7	定例会	29	0	令和4年度中学生プリア市訪問団について
8	臨時会	9	1	県費負担教職員(管理職)の人事(案)について
	定例会	19	2	令和4年度飯能市一般会計補正予算(第4号)教育費(案)について
9	定例会	30	2	令和5年度当初教職員人事異動方針(案)について
10	定例会	28	1	学校閉庁日の拡大について(案)
11	定例会	14	2	令和4年度飯能市一般会計補正予算(第6号)教育費(案)について
12	定例会	23	1	飯能市教育情報セキュリティポリシー(案)について
1	定例会	26	1	飯能市教育情報セキュリティポリシー(案)について
2	定例会	10	4	飯能市立博物館条例の一部を改正する条例(案)について
	臨時会	28	2	県費負担教職員(管理職)の人事(案)について
3	定例会	22	9	令和5年度飯能市一般会計補正予算(第1号)教育費(案)について
	臨時会	24	2	令和5年度飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について
合計	15回開催		31	

主管課	教育総務課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	1	教育総務費	2

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費】

教育委員会事務局内の連絡調整等が主な事務である。

教育委員会事務局に係る消耗品費、燃料費、修繕料、通信運搬費等を支出した。

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	3	奨学費

事業の主な内容及び成果

【奨学金貸付事業】

○奨学金貸与状況

義務教育終了後、経済的な理由で修学が困難な方に対して奨学金を貸与した。

区分		人員			貸与金額 円
		継続	本年度選考	合計	
奨学金	高校生等	3	1	4	960,000
	大学生等	9	4	13	4,680,000
合計		12	5	17	5,640,000
入学一時金	大学生等		0	0	0
貸与合計		12	5	17	5,640,000

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【小学校管理事務費】

各小学校の管理事務に係る、旅費、燃料費、修繕料、機械借上料等を支出した。

【小学校運営事業】

各小学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。

新型コロナウイルス感染症対策として必要な消耗品費、備品購入費(繰越明許費)を支出した。

【小学校通学バス運行事業】

通学バス等の運行に関する経費を支出した。

○奥武蔵小学校通学バス運行業務委託

通学バスの運行に関する業務を委託した。

通学バス運行業務委託料	26,999,000 円
-------------	--------------

○通学用自動車借上料

南高麗小学校の児童に対し自動車借上料を支出した。

自動車借上料	29,310 円
--------	----------

○通学バス運行費補助金

原市場小学校、南高麗小学校、飯能第二小学校、飯能第一小学校の通学バスの運行経費の一部に対する補助金を支出した。

通学バス運行費補助金	26,836,497 円
------------	--------------

事業の主な内容及び成果

○遠距離通学費補助金

遠距離通学する児童のバス定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

学校名	対象者数	支出額
	人	円
飯能第一小学校	37	1,248,180
飯能第二小学校	7	306,880
南高麗小学校	40	1,376,310
原市場小学校	75	3,133,950
奥武蔵小学校	1	29,960
名栗小学校	14	472,050
合 計	174	6,567,330

【小学校施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	147,795,167
	修繕料(施設)(繰越明許費)	2,288,000
委託料	建物警備業務委託ほか39件	44,609,300
	美杉台小学校校舎南棟空調設備改修 工事監理業務委託ほか1件 (繰越明許費)	9,075,000
工事請負費	双柳小学校体育施設等改修工事ほか58件	35,126,937
	美杉台小学校校舎南棟空調設備改修工事 (機械設備工事)ほか6件 (繰越明許費)	262,427,000

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【中学校管理事務費】

各中学校の管理事務に係る、旅費、機械借上料等を支出した。

【中学校運営事業】

各中学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。

新型コロナウイルス感染症対策として必要な消耗品費、備品購入費(繰越明許費)を支出した。

【中学校通学バス運行事業】

通学バス等の運行に関する経費を支出した。

○通学用自動車借上料

原市場中学校の生徒に対し自動車借上料を支出した。

自動車借上料	675,240 円
--------	-----------

○遠距離通学費補助金

遠距離通学する生徒のバス、電車の定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

学校名	対象者数	支出額
	人	円
原市場中学校	8	865,120
飯能西中学校	6	372,960
奥武蔵中学校	22	453,270
合計	36	1,691,350

事業の主な内容及び成果

【中学校施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	97,475,682 円
	修繕料(施設)(繰越明許費)	8,764,800
委託料	建物警備業務委託ほか26件	23,452,978
工事請負費	原市場中学校正門門扉設置工事ほか16件	11,050,301
	美杉台中学校教育相談室空調改修工事 (繰越明許費)	1,859,000

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費

事業の主な内容及び成果

【美杉台中学校建設費償還金】

校舎並びに屋内運動場に係る建設費及び学校用地取得費を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
償還金	美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)	4,626,167
償還金	美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)	3,611,292
償還金	美杉台中学校用地取得費償還金(支払回数:年2回)	161,178,700
合 計		169,416,159

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業】

幼稚園の運営に係る消耗品費、修繕料、通信運搬費、手数料等を支出した。

【名栗幼稚園施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	1,067,546
委託料	建物警備業務委託ほか3件	485,593
工事請負費	名栗幼稚園職員室照明器具改修工事ほか2件	748,825

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	3	学校給食費

事業の主な内容及び成果

【学校給食運営事業】

学校給食の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、委託料、機械器具費等を支出した。
 新型コロナウイルス感染症対策として必要な備品購入費(繰越明許費)を支出した。
 市内小・中学校9校及び給食共同調理場5か所に係る学校給食調理業務を民間委託により実施した。
 コロナ禍において、給食食材費の高騰に対応するため、市内の公立小学校、中学校及び幼稚園に対し学校給食等食材費高騰対応支援金を交付した。

事業名	事業内容	事業費
学校給食調理業務委託	飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか13件	円 270,891,852
学校給食食材費高騰対応支援事業	学校給食等食材費高騰対応支援金の交付20件	8,401,762

【学校給食施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	円 43,977,427
委託料	建物警備業務委託ほか5件	3,209,104
工事請負費	美杉台小学校給食室搬入口改修工事ほか7件	6,512,000
	飯能第一中学校調理員休憩室空調機更新工事ほか2件(繰越明許費)	444,400

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費】

本事業は、教育委員会事務局を運営するための事業である。

いじめ問題専門委員会委員報酬、教育委員会事務局に係る消耗品費、負担金等を支出した。

【地域との学校づくり推進事業】

○学校運営協議会

従来の学校評議員制度に代わり令和2年度から学校運営協議会制度を導入した。令和4年度は単独設置校が13、小中での設置校が3の合わせて16の協議会を設置した。学校運営協議会委員として130人に委嘱をした。学校に対する地域の方々の期待や要望、また子ども達の健全育成に関する情報交換を行うなど、学校と地域のパイプ役として活動した。

○学校応援団

平成21年度から市内全小学校において学校応援団が組織されている。各校ではコーディネーターを中心に「学習活動への支援」、「安心・安全への支援」、「学校環境整備への支援」等の活動を行った。

活動実績	コーディネーター人数	ボランティア実人数	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導
	62人	880人	2,440日	354日	121日	2,377日

○地域共育推進事業

平成23年度から市内全中学校において学校応援団が組織されている。

各校での活動としては、外部指導者の方を中心に、環境整備活動への支援(除草活動、花づくりなど)、学習活動への支援(学習支援、水と緑の学習を指導、行事支援など)、安心安全に係る支援(下校時パトロールなど)を行った。

【就学管理事業】

本事業は、児童生徒の特別支援学級や通級指導教室への入級の判定等を行い、就学や進学に向けた指導や支援を行う事業である。

就学支援委員会委員報酬、就学支援診断謝礼等を支出した。

【ブレア市親善訪問事業】

国際交流の一環として、アメリカ合衆国カリフォルニア州ブレア市と姉妹都市関係を結び、毎年人的交流を行っており、令和元年度に38回目の親善訪問事業を行った。しかしながら、令和4年度については令和2年度及び令和3年度と同様に新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴い中止となった。

派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数
令和2年度、令和3年度、令和4年度は中止		682人

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	4	教育センター費

事業の主な内容及び成果

【教育センター事務費】

嘱託医1人の報酬、指導主事の旅費、消耗品費等、教育センターの運営に係る事務費を支出した。

【教育相談事業】

本事業は、教育相談に係る事業である。指導員3人及び学校教育サポーター2人を配置し、スーパーバイザー等3人の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小中学校の巡回相談をはじめ、179件の電話相談、466件の面接相談を行った(数値は延べ数)。適応指導教室には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。

○電話相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	0
不登校	59
交友関係	5
性格・行動	40
学業等	13
就学相談	8
学校・集団不適應	17
その他	37
合計	179

○面接相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	3
不登校	160
就学相談	81
学業不振	39
集団不適應	62
交友関係	9
発達障害	65
その他	47
検査等	65
検査FB	101
合計	632

○相談者の内訳

相談者	延べ人数
	件
小学生	306
中学生	299
幼児	50
小学生保護者	607
中学生保護者	358
幼児保護者	154
教職員	68
その他	10
合計	1,852

○適応指導教室通級日数

通級児童生徒数	28人
延べ通級日数	1,204日

【さわやか相談・特別支援事業】

本事業では県からの補助を受け、7名のさわやか相談員を配置した。さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小中学校も定期的に訪問し、相談を行った。

また、特別支援教育支援員14人、特別支援学級介助員20人を配置し、学校生活上における特別な支援を必要とする児童生徒への支援や介助を行った。

○相談員の訪問回数

訪問場所	合計
	回
家庭	0
学校	200
行政機関等	0
合計	200

○相談者の内訳

相談者	合計
	人
小学生	618
中学生	1,411
小学生保護者	34
中学生保護者	141
教職員	69
その他	11
合計	2,284

○相談員が扱った中学生の相談

相談項目	合計
	件
いじめ	0
不登校	483
友人関係	196
性格・行動	68
学業等	77
その他	587
合計	1,411

○特別支援教育支援員

精明小学校、加治東小学校、原市場小学校、双柳小学校、奥武蔵小学校(各校1名)、飯能第一小学校、加治小学校、美杉台小学校(各校2名)、富士見小学校(3名)

○特別支援学級介助員

飯能第一小学校(3名)、加治小学校(3名)、原市場小学校(2名)、精明小学校(2名)、富士見小学校(2名)、加治東小学校(3名)、双柳小学校(2名)、美杉台小学校(3名)

事業の主な内容及び成果

【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。

教育センタースーパーバイザーの謝金、学校研究支援事業や教育講演会等の研修会講師謝礼を支出した。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために、予定していた研修を中止にしたこともあったが、コロナ禍の中での研修方法を検討し、オンラインでの研修を実施し、日常的にオンライン研修を実施することができるようになった。教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、オンライン研修を含め、延べ502人の参加があった。

○学校研究支援事業実施校

実施校	研究主題・実施内容等	指導者	実施数
飯能第一小学校	誰もが主人公となるしあわせな学校づくり～聴き合い、学び合いを通して～	谷井 茂久 根本 光子	4
南高麗小学校	主体的に学ぶ児童の育成	根本 光子	1
加治小学校	学び合いによる授業研究への指導	佐藤 学	1
富士見小学校	聴き合い 学び合う 児童の育成	佐藤 学 谷井 茂久 赤堀 博行	5
加治東小学校	子供たちが学ぶ幸せを感じる授業づくり	根本 光子	4
双柳小学校	教室のすべての児童の質の高い学びを実現する授業の創造～三つの対話(教材・仲間・自分)と挑戦のある学びを通して～	谷井 茂久 根本 光子	5
美杉台小学校	学び合う教室・育ち合う学校を目指して	谷井 茂久	2
奥武蔵小学校	聴き合い 学び合う 児童の育成	谷井 茂久	2
名栗小学校	複式学級での学び合い	美和 健太郎	1
飯能第一中学校	ICTを活用した協働学習の実践による主体的で対話的な深い学びの実現	石出 勉	2
南高麗中学校	～小さな学校だからできる、魅力ある教育のチャレンジ～	北 宗一郎	1
飯能西中学校	学びに向かい、未来を切り開く生徒の育成 ～学び合い学習を通して～	庄司 康生	1

○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数
初任者研修会(教育長講話・飯能の歴史文化)	40
臨時的任用教員・任期付教員研修会	12
個人情報・情報セキュリティ研修会	38
さわやか相談員・特別支援教育支援員・特別支援学級介助員研修会	38
タブレット基本操作研修会(ロイロノート)	24
特別支援コーディネーター等研修会	14
飯能市GIGAスクール推進担当者会(情報教育推進委員会)	204
飯能市GIGAタブレット活用検討会	22
労働安全衛生管理研修会	38
学校教育相談講座	56
飯能市社会科副読本編集委員会	35
初任者研修指導担当者連絡協議会	11
合 計	532

【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手(AET)の報酬や英語指導助手民間派遣委託料及び日本語指導員の報酬を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員2人は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数
小学校	868
中学校	634
合 計	1,502

○日本語指導員が指導した児童生徒数及び指導時数

対象者	人数
小学生	7
中学生	5
年間指導時数	293時間

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、児童数、学級数の状況 (令和4年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		児童数	学級数
	県費負担	市費負担		
	人	人	人	学級
飯能第一小学校	38	1	611	22
飯能第二小学校	10	1	35	4
南高麗小学校	19	1	67	6
加治小学校	35	1	525	21
精明小学校	17	1	100	8
原市場小学校	16	1	129	8
富士見小学校	35	2	515	20
加治東小学校	22	2	247	11
双柳小学校	26	1	427	15
美杉台小学校	43	1	728	26
奥武蔵小学校	17	1	74	7
名栗小学校	11	1	36	5
合計	289	14	3,494	153

○教職員(県費負担)の配置状況 (令和4年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
飯能第一小学校	1	1	1	29		1			1	2	1	1	38
飯能第二小学校	1	1		6		1					1		10
南高麗小学校	1	1		8		2	1		4	1	1		19
加治小学校	1	1	1	25	1	1	1	1	1	1	1		35
精明小学校	1	1		10		1			2	1	1		17
原市場小学校	1	1		10		1	1		1		1		16
富士見小学校	1	1	1	23	1	1		2	2	2	1		35
加治東小学校	1	1		15	1	1		1	1		1		22
双柳小学校	1	1	1	16		1	1	1	2	1	1		26
美杉台小学校	1	1	1	31	3	1		1	1	1	1	1	43
奥武蔵小学校	1	1		9		1	1		3		1		17
名栗小学校	1	1		5	2	1					1		11
合計	12	12	5	187	8	13	5	6	18	9	12	2	289

事業の主な内容及び成果

○児童の入学、卒業状況

区 分	入学児童数	卒業児童数	区 分	入学児童数	卒業児童数
	人	人		人	人
飯能第一小学校	110	104	富士見小学校	93	110
飯能第二小学校	4	7	加治東小学校	45	41
南高麗小学校	13	10	双柳小学校	82	81
加治小学校	78	99	美杉台小学校	143	133
精明小学校	14	17	奥武蔵小学校	17	9
原市場小学校	19	27	名栗小学校	5	7
			合 計	623	645

【小学校保健事業】

小学校児童及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
人
623

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
	人		人
問診実施者数	3,489	予防内服実施者数	0
要検討者数	9	結核感染者数	0
精密検査受診者数	4		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
児童数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
人	人	%	件	円	円
3,494	3,492	99.9	310	1,970,269	6,356

<掛け金の状況>

一 般 児 童 分		要保護児童分		準要保護児童分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
3,378	3,158,430	17	765	97	68,385	6	5,610	3,498	3,233,190

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【小学校就学援助事業】

小学校に通う児童の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学援助費等	合計
援助人数	人 555	人 371	人 0	人 92	人 1,018(延べ)
金額	円 8,564,389	円 16,953,470	円 0	円 1,526,770	円 27,044,629

【小学校教育推進事業】

○小規模特認校通学費補助事業

小規模特認校に通学する児童の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
飯能第二小学校	人 0	円 0
奥武蔵小学校	8	134,600
名栗小学校	3	311,960
合計	11	446,560

○各種大会児童派遣費補助事業

仲良し運動会、仲良し音楽会に参加するための交通費を補助した。

学校名	補助金額
	円
加治東小学校	10,140
奥武蔵小学校	2,280
合計(2校)	12,420

事業の主な内容及び成果

【小学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【小学校情報教育推進事業】

各小学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。1人1台タブレットの整備により、タブレットを文房具として活用し、主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有したりできるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間や探求的な学びの時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	12		12		12	10	12		9	6			6
2年	12		12		12	10	12		9	6			6
3年	12	12	12	12		12	12		10	7	12	12	7
4年	12	12	12	12		12	11		11	7	12	12	7
5年	12	12	12	12		12	11	10	12	7	12	12	8
6年	12	12	12	12		12	11	10	12	7	12	12	8

○GIGAスクール推進事業

GIGAスクールを推進し、新型コロナウイルス感染症禍における学びを保障するため、消耗品費、通信運搬費、負担金等を支出し、学びの環境を整備した。

【小学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を行い、工夫しながら自然の中で体験的な学習や西川材を活用した木工を行った。

主管課	学校教育課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	3	中学校費	1

事業の主な内容及び成果

○教職員数、生徒数、学級数の状況

(令和4年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		生徒数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一中学校	34	1	486	15
南高麗中学校	15	1	34	3
原市場中学校	20	1	108	6
飯能西中学校	28	1	325	11
加治中学校	31	1	410	14
美杉台中学校	29	1	275	11
奥武蔵中学校	18	1	49	5
合計	175	7	1,687	65

○教職員(県費負担)の配置状況

(令和4年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務養護教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一中学校	1	1		27		1	1		1		1	1		34
南高麗中学校	1	1		8		1					3	1		15
原市場中学校	1	1		13		1		1			2	1		20
飯能西中学校	1	1		21		1					3	1		28
加治中学校	1	1		24		1			1		2	1		31
美杉台中学校	1	1	1	16		1		3			5	1		29
奥武蔵中学校	1	1		10		1		1			3	1		18
合計	7	7	1	119	0	7	1	5	2	0	19	7	0	175

○生徒の入学、卒業状況

区分	入学生徒数	卒業生徒数	区分	入学生徒数	卒業生徒数
飯能第一中学校	178	156	加治中学校	135	150
南高麗中学校	12	8	美杉台中学校	101	84
原市場中学校	34	46	奥武蔵中学校	19	13
飯能西中学校	110	113	合計	589	570

事業の主な内容及び成果

【中学校保健事業】

中学校生徒及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
人 583

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
問診実施者数	1,672 人	予防内服実施者数	0 人
要検討者数	1	結核感染者数	0
精密検査受診者数	1		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
生徒数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
人 1,687	人 1,686	% 99.9	件 404	円 2,045,932	円 5,064

<掛け金の状況>

一 般 生 徒 分		要保護生徒分		準要保護生徒分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人 1,615	円 1,510,025	人 14	円 630	人 57	円 40,185	人 2	円 1,870	人 1,688	円 1,552,710

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【中学校就学援助事業】

中学校に通う生徒の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
援助人数	人 381	人 205	人 0	人 19	人 605(延べ)
金額	円 13,323,271	円 11,068,757	円 0	円 869,812	円 25,261,840

【中学校教育推進事業】

○修学旅行等実施支援事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、修学旅行実施に係る学校から東京駅までの移動手段(一部の学校については往復)を公共交通機関から貸切バスに切り替えるため自動車借上料を支出した。

学校名	補助金額	学校名	補助金額
	円		円
飯能第一中学校	325,040	加治中学校	324,320
南高麗中学校	123,570	美杉台中学校	234,150
原市場中学校	140,200	奥武蔵中学校	144,440
飯能西中学校	238,440	合計(7校)	1,530,160

○小規模特認校通学費補助事業

小規模特認校に通学する生徒の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
奥武蔵中学校	8	277,850

○各種大会生徒派遣費補助事業

部活動等において大会等に参加するための交通費、大会参加費、宿泊費等を補助した。

学校名	補助金額	学校名	補助金額
	円		円
飯能第一中学校	797,320	加治中学校	737,030
南高麗中学校	112,960	美杉台中学校	949,410
原市場中学校	247,720	奥武蔵中学校	96,838
飯能西中学校	388,350	合計(7校)	3,329,628

事業の主な内容及び成果

○スポーツエキスパート活用事業(部活動外部指導者)

	学校数	部活動数	指導者数
	校	部	人
運動部	4	7	11
文化部	2	2	2

○中学生社会体験チャレンジ事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止とした。

【中学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【中学校情報教育推進事業】

各中学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。1人1台タブレットの整備により、タブレットを文房具として活用し、主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有したりできるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間や探求的な学びの時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技家	外国語	道徳	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
2年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
3年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

○GIGAスクール推進事業

GIGAスクールを推進し、新型コロナウイルス感染症禍における学びを保障するため、通信運搬費、負担金等を支出し、学びの環境を整備した。

【中学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を行い、工夫しながら自然の中での体験的な学習や西川材を活用した木工を行った。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業】

学校医等の報酬及び委託料や負担金等の支出を行い、名栗幼稚園を円滑に運営し、園児の健やかな成長、心身の健全な発達を図り、質の高い幼児教育の実施に努めた。

○園児数、学級数の状況

園児数	学級数
人	学級
26	3

(令和4年5月1日 学校基本調査)

主管課	生涯学習課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	1	社会教育総務費

事業の主な内容及び成果

【社会教育総務事務費】

○社会教育委員会議の開催

生涯学習フェスティバルの開催について、生涯学習を改めて考える機会と捉え、市民一人ひとりが生涯学習について、どのように考え取り組むかを各委員の専門的な立場から意見交換を行った。第2回会議については、資料を送付して情報共有を図った。

- ・会議の開催回数：1回
- ・会場：別館会議室1

○社会教育指導員の設置

社会教育指導員を置き、主に飯能市人権教育推進協議会、飯能市PTA連合会の事務局を担当し、各会の事業の推進を図った。また、放課後子ども教室においては、コーディネーターとして参画し、学校等との迅速な調整を行い円滑な運営に努めた。

○文化財保護審議委員会の開催

文化財行政の取組等について、第1回と第2回のいずれの会議においても、専門的な見地から様々な提言や意見交換を行った。また、「飯能市文化財保存活用地域計画」の作成内容について意見交換を行った。

- ・会議の開催回数：2回
- ・会場：別館会議室1,3

○指定文化財候補の調査

文化財保護審議委員会委員による仏像調査を1回、2日間実施した。

- ・調査箇所：真福寺(大字中山)、西光寺(大字落合)
- ・調査日：2月9日(木)・10日(金)

【人権教育推進事業】

○人権教育研修会

原市場公民館・名栗公民館と連携し、法務省の動画を活用してオンラインも取り入れた自学研修を開催し、計56名の参加があった。デジタルディバイドに配慮し、それぞれの公民館が視聴日を設け、視聴可能タブレットを用意するなどの視聴できる環境を整えた。

事業名	対象	内容	延べ参加者数
人権教育研修会	一般	オンラインでの自学研修	56人

事業の主な内容及び成果

○人権に関する図書館資料展示の取組

図書館の所蔵資料から様々な資料を集めて、自分らしく生きることや周りの人への理解を深めるため、120点の所蔵資料を図書館において展示・貸出した。

主催：企画課、市立図書館、公民館、生涯学習課

内 容	展示期間	総展示冊数
人権について考える図書館資料展示	令和5年1月10日～1月26日	冊 120

○啓発冊子の発行

人権の啓発展示の感想やアンケート、小・中学生の人権作文をまとめた「明るいまちづくりへの提言第39集」を発行し、人権教育に活用できるよう地区行政センター等に配置した。

○人権教育推進協議会

広く人権教育の推進を行うため、飯能市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、支援を行った。

【青少年健全育成事業】

○放課後子ども教室開催事業

奥武蔵小学校において、年間を通して25回開催し、延べ946名の児童が参加した。円滑な運営を図るため、学校や保護者等からなる運営委員会を2回開催し、情報共有やプログラムに関する意見交換を行った。また、新しいプログラムとして「ホッケーを楽しもう！」を2回開催した。

放課後子ども教室を拡充するため、教育委員会内に検討委員会を設置して協議を行った。

○子ども大学開催事業

駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫との共催で、駿河台大学をメイン会場として子ども大学はんのうを開校した。市内在住の小学校4～6年生を対象に44人の参加があった。

5日間で5講義実施し、学校では学べないことを大学の教授等や専門家が分かりやすく講義を行った。

また、他校の児童との交流も図れ、充実した学習活動が行われた。

○青少年問題協議会設置事業

青少年の指導、育成等に関する施策を主に審議し、地方青少年問題協議会法に基づき青少年問題協議会を設置している。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議は中止となったが、書面での情報交換を行った。

○青少年健全育成支援事業

青少年育成飯能市民会議と協力し、各種事業を実施した。

「少年の主張大会」は、青少年が未来に向けて考えることや、日常生活で感じていることをテーマに小・中・高校生が意見発表を行い、1,092人の応募があった。発表者の保護者を観客とし、市民館で発表大会を開催した。

「家庭の日」ポスターコンクールは、家族のふれあいや地域の暮らしをテーマとし、395人の応募があった。

青少年健全育成関係団体を支援するため、飯能市PTA連合会、青少年育成飯能市民会議に対して補助金を交付し、青少年の健全育成を支援した。

事業の主な内容及び成果

○学習支援事業

児童を対象とした学習支援事業「みんなの自習室」を夏休みに実施した。児童がそれぞれの課題について、分からないところを学区域の公民館において、教員OBの指導者に教えてもらうことにより、つまづきの解消や児童自ら質問できる学習の場を提供した。

2か所で延べ27名の児童の参加があった。

公民館	回数 回	延べ参加児童数 人
加治	2	18
飯能中央	2	9
合計	4	27

【市民講座開催事業】

○大学公開講座

大学公開講座は駿河台大学との共催により、春に「市民の大学Ⅰ・Ⅱ」、秋に「市民の大学Ⅲ・Ⅳ」を開催した。

(参加者は延べ人数)

事業名	対象	内容	回数 回	参加者数 人
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅰ	一般	超高齢化時代を楽しむ	4	167
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅱ	一般	ココロとカラダを整える	4	177
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅲ	一般	はんのうのお宝 (飯能の文化財)	4	142
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅳ	一般	日常の「困る」「悩む」を、心理学 を使って少し楽にしてみよう	4	255

【成人式開催事業】

令和4年度成人式は「成人式開催マニュアル」を改訂し、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して令和5年1月8日(日)に開催した。新成人の安心・安全を第一に考え、受付時間の分散や式典時間を短縮し、関係各所と調整を図り開催した。

また、記念品として、森林認証を取得している西川材を使用したスマホスタンドを作成し、新成人に贈呈した。恩師や県議会議員・市議会議員の皆様からのお祝いの言葉やメッセージを掲載した冊子等を配布した。

事業の主な内容及び成果

【文化活動推進事業】

○文藝飯能刊行事業

市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を市民に提供し、市民文化の向上を図ることを目的として「文藝飯能43号」を刊行した。

- ・俳句・短歌・川柳・詩・小説・童話・随筆・手紙の各部門で募集し、773点の投稿があった。
- ・市民で構成する編集・選考委員会において掲載内容を検討し刊行した。
- ・特集記事は「飯能の文人たち 綾部光芳氏」、グラビア記事は「飯能の懐かしき宿屋」について掲載した。
- ・文藝飯能の作品を広く市民に周知するため、図書館や地区行政センター等の公的施設、市内の医療機関、銀行等の施設へ無料頒布を行った。

○文化活動支援事業

「飯能市民美術展」の開催に向けて作品募集を行い、146点の応募を得て、市民活動センターにて絵画、書、写真、彫塑・工芸の展示を行った。

市民文化のつどいは、各団体と協議を重ね10月8日(土)・9日(日)に開催した。

飯能市文化祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6事業が中止となったが、展示・文芸部門の7事業、芸術・音楽部門の4事業を開催した。

飯能市文化祭 参加者数・参観者数

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
芸術・音楽部門	市民音楽祭 合唱祭	226	62
	ミュージックサロン	19	188
	将棋大会	46	11
	囲碁大会	40	2
小 計		331	263

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
展示・文芸部門	写真連盟展	89	458
	華道連盟展	36	411
	短歌大会	44	24
	文芸展	93	70
	アマチュア無線公開実験	10	10
	俳句大会(書面・一般参加可)	26	-
	絵画連盟展	32	349
小 計		330	1,322
市民文化のつどい		76	376
合 計		737	1,961

飯能市民美術展 参加者数・参観者数

事業名	参加者数	参観者数
	人	人
飯能市民美術展	146	681

事業の主な内容及び成果

○生涯学習フェスティバル

今回の生涯学習フェスティバルについては、市民一人ひとりが生涯学習を改めて考える機会と捉え、実行員会を組織して市民会館と共催で開催した。

市内で文化活動やスポーツに取り組む若者が、活動を通して得られる楽しさや思いなどをパネルディスカッション形式で若者の熱い生の声を聴き、オープニングセレモニーとして、三味線の演奏を行うなど、生涯学習について考える機会を創出した。

初めての試みであったが、210名を超える参観者があり、アンケート結果からも「参考になった」と回答した方が90%を超えた。また、以前開催していた生涯学習フェスティバルに参加した方にアンケートしたところ約92%の方が、令和4年度開催した「講演会形式を継承してほしい」との回答があった。

事業名	参観者数 人	実行委員会等 人	アンケート回収率 %
生涯学習フェスティバル	212	24	91

【文化財保存事業】

○文化財保存事業

指定文化財の保存管理を図るため、以下の事業を行った。

<指定文化財保存事業への補助金交付>

- ・福德寺阿弥陀堂防災設備整備事業（国指定）
- ・福德寺阿弥陀堂防災設備修理事業（国指定）
- ・福德寺阿弥陀堂防災設備保守点検（国指定）
- ・常楽院収蔵庫保存管理（国指定）
- ・常楽院不動堂防災設備保守点検（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備保守点検（県指定）
- ・下名栗の獅子舞後継者養成事業（県指定）
- ・長光寺三門防災設備保守点検（市指定）
- ・本郷大六天青石塔婆と榎樹環境整備事業（市指定）

<指定文化財保存事業費補助金>

指定文化財の所有者(管理者)に指定文化財保存事業費補助金を交付した。

<文化財防火訓練>

市内4か所の指定文化財建造物を対象に、輪番で防火訓練を行っている。令和4年度は、大字唐竹の唐竹白鬚神社で、埼玉西部消防組合、地元消防団・消防後援会、飯能警察署、白鬚神社並びに地元自治会の協力を得て10月23日(日)に訓練を実施した。

<指定文化財管理>

天然記念物の管理として、指定樹木の樹木医による診断を実施したほか、史跡等の除草作業、並びに国の特別天然記念物カモシカの滅失対応を実施した。

また、有形文化財の管理として、消防設備保守点検を行った。

[有形文化財管理]

市が所有する有形文化財(建造物)について、設置してある防災設備の保守点検を実施した。

名称	点検日	施設名
防災設備保守点検	7月19日(月)	店蔵絹甚(本町)
	1月17日(月)	

事業の主な内容及び成果

〔天然記念物管理〕

種 別	実施日	対象名(所在場所)
樹木医診断	8月3日(水)	飯能の大ケヤキ(川寺)
	11月8日(水)	滝の入タブノキ(上直竹下分)
除草作業	6月8日(水)	飯能ササ(飯能)
	6月27日(月)	カタクリ・イカリソウの群落(岩淵)
	6月27日(月)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	6月28日(火)	双柳の浅間塚(双柳)
	7月6日(水)	中山家範館跡(中山)
	11月29日(火)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	11月29日(火)	小岩井渡場遺跡(小岩井)
	12月2日(金)	中山家範館跡(中山)
カモシカ滅失対応	4月8日(金)	大字上直竹上分地内
	5月25日(水)	大字上直竹下分地内
	8月13日(土)	大字井上地内(西武鉄道線路内)
	12月12日(月)	大字白子地内
	2月28日(火)	大字原市場地内

○郷土芸能保存事業

郷土芸能の保存・普及及び活用を図るため、市民会館大ホールを会場に郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」を2月23日(祝)に開催した。御諏訪太鼓奏番衆(和光市)及び双柳囃子連保存会(飯能市)の2団体が出演し、617名が来場した。

【文化財調査事業】

○各種文化財調査事業

「(仮称)飯能の地形・地質」ガイドブック刊行に向け、地形地質の調査を実施した。調査は、5月22日(日)・3月12日(日)・3月19日(日)・3月21日(火・祝)・3月26日(日)・3月29日(水)に実施した。

○飯能市文化財保存活用地域計画作成事業

- ・令和3年度から開始した地域計画の作成作業を継続し、令和4年度は市の歴史文化の特徴をまとめ、市民を対象とした文化財に対する意識調査、文化財の追加調査等を行った。
- ・広く市民の意見を聴取する場として「飯能市文化財保存活用地域計画作成協議会」を設置し、8月31日(水)・12月26日(月)・3月30日(水)の3回開催した。
- ・文化財把握調査として、旧飯能地区の古民家と名栗地区の石仏の調査を実施した。古民家調査は、「飯能の民家」に掲載されている民家の現状確認調査を3月14日(水)・3月15日(木)・3月23日(木)・3月24日(金)に実施した。
- ・石仏調査は、「名栗の石仏」に掲載されている石仏の追加調査と詳細な所在を把握するための現地確認調査を実施した。調査は2月24日(金)・3月1日(水)・3月9日(木)・3月16日(木)・3月24日(金)に実施した。

事業の主な内容及び成果

○文化財普及事業

文化財保護について普及啓発を図るため、以下の事業を実施した。

<文化財講座>

「考古学から判明した地域の歴史-飯能と周辺地域を比較して-」と題して、発掘調査からわかった地域の歴史について講座を開催した。

回数	日時	タイトル	参加者数 人
第1回	6月18日(土)	『飯能の縄文時代』-武蔵野台地と比較して-	42
第2回	7月 2日(土)	『飯能の弥生・古墳時代』-入間郡の様相から考える-	38
第3回	7月16日(土)	『飯能の奈良・平安時代』-近年の高麗郡建郡研究に関する動向-	30

<情報紙の発行>

令和4年度の文化財保護事業をまとめた「文化財時報」第151号を発行した。また、「はんのうお宝スポット」18号を刊行し、「飯能の仏像」と「山里に咲いた芸」をテーマに文化財を紹介した。

<職員の講師派遣>

文化財担当職員を各種の講座や研修の講師として、6回派遣し、87名の参加者があった。また、学校へ実際の土器や石器を運び込み、出張授業を精明小学校・加治東小学校・奥武蔵小学校で実施した。

<展示>

遺跡から出土した出土品を展示する機会として、隔年で実施している「埋蔵文化財最新出土品展」を飯能市立博物館特別展示室を会場に実施した。

○埋蔵文化財最新出土品展

- ・テーマ: 「飯能の古代」
- ・会場: 飯能市立博物館
- ・入場者数: 3,313人
- ・展示期間: 7月17日(日)から9月4日(日)まで

【遺跡発掘調査事業】

○市内遺跡発掘調査(補助)事業

埋蔵文化財の保護及び開発行為の円滑な調整を目的として、開発行為に伴う遺跡試掘調査及び個人専用住宅の建設に伴う発掘調査を実施した。また、当事業で実施した発掘調査の成果をまとめる室内調査や出土遺物の水洗、注記等を実施した。

調査名	調査箇所 地点	面積 ㎡
試掘調査	30	14,570.23
発掘調査	6	1,125.00
室内調査	10	

事業の主な内容及び成果

○市単独事業

埋蔵文化財の保護を目的に、各種開発に伴う遺跡所在確認調査及び狭小範囲の遺跡発掘調査を実施した。また、各種の開発行為において、遺跡が盛土保存される場合には工事立会を実施した。

過年度に当事業及び小規模開発発掘調査事業として発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施し、調査成果を「飯能の遺跡(49)」として刊行した。報告書には2遺跡7次調査分を掲載した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	㎡
試掘調査	13	4,632.5
発掘調査	3	29.5
工事立会	3	
室内調査	7	

○小規模開発発掘調査事業

各種事業者の開発を原因とする発掘調査を実施した。また、過年度に当事業で発掘調査を行った。遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施した。

[発掘調査]

原因者	調査箇所	面積
	地点	㎡
民間開発事業者	5	2,464.0
公共事業関連(区画)	5	2,465.6

[室内調査]

原因者	調査箇所
	地点
民間開発事業者	6
公共事業関連(区画)	3
公共事業関連(市道)	6

<出土品の利活用>

発掘調査の成果を地域住民に還元することを目的として、地区行政センターや民間施設で展示を行うため、遺物を長期間貸出している。また、小学校の調べ学習の受け入れ、研究者の資料調査への協力、学校授業での資料の利用及び他市町村博物館の特別展等への資料貸出を行った。

資料の貸出等の件数は3件(学校1件、博物館等2件)であった。

展示種別	展示テーマ	施設名	期間
ミニ展示	滝沢遺跡	喜楽里別邸	通年
ミニ展示	精明の縄文遺跡	双柳地区行政センター	通年
ミニ展示	飯能焼	店蔵絹甚	通年
ミニ展示	飯能焼と横道下遺跡	市役所第2庁舎1階ロビー	通年
ミニ展示	中郷遺跡	原市場小学校	通年
ミニ展示	通史展示(縄文～古代)	加治中学校	通年

主管課	生涯学習課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	2	公民館費

事業の主な内容及び成果

【公民館運営事業】

○審議会の開催 開催回数2回

公民館運営審議会において、令和4年度の運営方針・重点目標及び事業計画について審議及び意見交換を実施した。

○学級・講座等

地区の学校、青少年健全育成会やPTAと連携して、家庭教育学級等の開催に取り組んだ。

また、「夏休み公民館学習スペース開放・2022」をはじめとした子どもの居場所作りができる事業を実施した。

新型コロナウイルス感染対策を講じながら192事業を開催した。

飯能中央公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	グラウンド・ゴルフ大会	高齢者	-	113	3	1
2	防災講座「備えて安心！在宅避難のススメ」	一般	40	29	2	1
3	16ミリ映写機操作技術講習会	一般	12	9	3	1
4	夏休み公民館学習スペース開放2022「勉学ノススメ！」	小・中学生	-	8	5日間	1
5	みんなの自習室☆	小学生	30	9	4	2
6	親子木工教室	小学生	20	20	3	1
7	夏休み子ども映画会	小学生	25	3	1	1
8	初心者俳句講座☆	一般	20	44	4	2
9	あのまちこのまち探訪	一般	20	18	3	1
10	飯能を知るウォーク	一般	10	10	2.5	1
11	もみじの里山を歩こう！ハイキング	一般	-	83	3	1
12	書き初め教室	小学生	20	21	2.5	1
13	「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	15日間	1
14	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	234	5日間	1
	計		197	601		16

第二区公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	モルック体験会	一般	60	62	6	6
2	夏休み子どもランド～ポスターを描こう～	小学生	10	4	3	1
3	夏休み公民館学習スペース開放・2022	小・中学生	-	6	5日間	1
4	認知症予防講座	一般	25	23	1.5	1
5	郷土史講座(天覧山)	一般	40	25	3	2
6	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	140	2日間	1
7	行ってみようあの場所へ	一般	20	14	6	1
8	冬休み子どもランド～書初めを書こう～	小学生	15	16	2	1
9	「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	15日間	1
10	名栗街道3きょうだい初冬の秩父札所めぐり 25番から27番を歩く	一般	21	14	9	1
11	ノルディックウォーク体験会	一般	10	9	1.5	1
	計		201	313		17

事業の主な内容及び成果

精明公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	-	95	3	1
2	精明地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	150	6	2
3	「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	一般	80	16	5	2
4	夏休み公民館学習スペース開放・2022	小・中学生	-	-	11日間	1
5	子ども映画会(夏・冬・春休み)☆	幼児・小学生	-	11	3	3
6	みんなの自習室☆	小学生	15	1	6	2
7	夏休み子ども木工教室	小学生	20	9	2	1
8	街道歩きおもしろ講座	一般	20	9	2	1
9	郷土史講座「古代高麗郡について」	一般	30	18	2	1
10	名作映画館「精明座」	一般	-	15	2	1
11	冬休み子ども書きぞめ教室	小学生	20	12	2.5	1
12	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	-	28日間	1
13	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	15日間	1
14	小・中学校家庭教育学級「子供安全見守り講座」	一般	40	35	1.5	1
15	モルック体験会	一般	-	39	3	1
	計		225	410		20

双柳公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	-	95	3	1
2	グループ体験事業「自彊術」☆	一般	20	8	8	4
3	「睡眠」と「健康」の知恵袋講座☆	一般	80	16	5	2
4	夏休み公民館学習スペース開放・2022☆	小・中学生	-	9	7日間	1
5	みんなの自習室☆	小学生	20	3	3	2
6	夏休み木工教室	小学生	20	9	2	1
7	夏休み子ども映画会	小学生	-	25	1.5	1
8	夏休みワクワク体験プログラム	小学生	15	16	6	1
9	イツモ防災講座	一般	40	39	2	1
10	郷土史講座「古代高麗郡について」	一般	30	18	2	1
11	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	19	2.5	1
12	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	163	2日間	1
13	フィンランドの伝統装飾品「ヒマリ」を作りました	一般	20	18	2	1
14	書き初め教室	小学生	20	18	2.5	1
15	小・中学校家庭教育学級	一般	40	35	1.5	1
16	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	15日間	1
17	グループ体験事業「フォークダンス体験会」☆	一般	-	21	4.5	3
	計		325	512		24

事業の主な内容及び成果

加治公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	加治ふるさとハイキング☆	一般	60	33	6	2
2	のびのび親子広場(幼児家庭教育学級)☆	幼児・保護者	40	14	4	4
3	シニア向けスマートフォン教室	一般	16	6	2	1
4	夏休み公民館学習スペース開放・2022☆	小・中学生	-	4	15日間	1
5	みんなの自習室☆	小学生	32	18	4	2
6	夏休み木工教室	小学生・保護者	24	3	2.5	1
7	小学家庭教育学級(子供安全見守り講座)	加治小保護者	30	12	1.5	1
8	英語であそびましょう! ☆	幼児	48	29	4	4
9	あのまちこのまち探訪☆	一般	20	18	2	1
10	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	30	2.5日間	1
11	加治地区てくてくウオーク☆	一般	-	104	5	1
12	書初め教室☆	小学生	24	23	4	2
13	「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	15日間	1
14	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	50	32	1.5	1
15	見聞まち歩き	一般	27	13	3	1
16	初心者囲碁教室☆	一般	60	35	12	4
17	春の昔道ウオーク	一般	-	14	4	1
	計		431	388		29

加治東公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	草もち・柏もちづくり教室	一般	8	8	2.5	1
2	加治ふるさとハイキング☆	一般	60	33	6	2
3	グループ体験講座(茶道)	一般	10	8	4	2
4	水辺の生き物観察会	小学生	15	12	2.5	1
5	夏休み小学生絵画教室	小学生	30	26	2.5	1
6	みんなの自習室	小学生	20	10	1.5	2
7	夏休み公民館学習スペース開放・2022☆	小・中学生	-	1	5日間	1
8	みんなが生まれる前の話を聞こう	小学生・一般	30	10	1.5	1
9	夏休みふれあい木工作広場	小学生	30	18	2.5	1
10	じっくり見学特別展「天覧山」	一般	15	6	1.5	1
11	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	30	2.5日間	1
12	加治地区てくてくウオーク☆	一般	-	104	5	1
13	ヒンメリ工作教室	児童・一般	25	14	2	1
14	小学生書初め教室	小学生	30	24	2	1
15	バードウォッチング	一般	30	23	2.5	1
16	「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	15日間	1
17	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	50	32	1.5	1
18	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	7	2.5	1
19	あそび歌作家鈴木翼親子コンサート	親子	60	76	1	1
20	つるし雛づくり教室	一般	20	20	3	1
21	見聞まち歩き「目白から巣鴨を歩く」☆	一般	27	13	3	1
22	講演会LGBTQ	一般	30	26	1.5	1
23	ふれあい講座「飯能戦争」	一般	30	32	1.5	1
	計		540	533		26

事業の主な内容及び成果

美杉台公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	パソコンなんでも相談☆	一般	36	7	3	3
2	加治ふるさとハイキング☆	一般	60	33	6	2
3	みんなの自習室☆	小学生	40	53	10	5
4	夏休み公民館学習スペース開放・2022☆	小・中学生	-	2	5日間	1
5	文化祭参加団体特別企画「ようこそ絵画の世界へ！」	一般	-	6	1	1
6	文化祭参加団体特別企画「水墨画でオリジナル年賀状を作ろう」	一般	10	10	2	1
7	あのまちこのまち探訪	一般	20	18	3	1
8	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	30	2.5日間	1
9	加治地区てくてくウオーク	一般	-	104	5	1
10	文化祭参加団体特別企画「パステル画を描いてみよう」	一般	10	10	1.5	1
11	自治連美杉台支部・自主防災会合同研修会	役員	22	20	1	1
12	フィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」をつくりましょう	一般	20	18	2	1
13	文化祭参加団体特別企画「再発見！仏像彫刻の美しさを知ろう」	一般	10	10	1	1
14	冬休み書初め教室	小学3年生以上	20	14	2	1
15	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	15日間	1
16	サークル活性化事業「はじめよう書道」☆	高校生以上	10	8	4	2
17	青少年健全育成の会講演会	一般	50	32	1.5	1
18	見聞まち歩き	一般	27	13	3	1
	計		335	388		26

南高麗公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	春休み子ども映画会	小学生	-	15	2	1
2	南高麗グラウンド・ゴルフ大会	一般	60	50	2	1
3	飯能焼体験教室	一般	15	5	3	1
4	夏休み公民館学習スペース開放・2022	小・中学生	-	-	19日間	1
5	みんなの自習室～夏休みの宿題をみんなでやろう！～	小学生	36	40	2日間	1
6	夏休み親子木工教室	親子	15	7	2	1
7	夏の子ども映画会	小学生	-	20	2	1
8	南高麗ワンデーウオーク	一般	100	87	3	1
9	あのまち・このまち探訪	一般	20	18	3	1
10	防災講座	岩淵自主防災会員	20	18	2	1
11	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	7	2	1
12	南高麗石標めぐりウオーキング	一般	20	19	3	1
13	みんなで楽しく！書き初め教室	小・中学生	28	27	2日間	1
14	冬休み子ども映画会	小学生	-	11	2	1
15	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	13日間	1
16	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	19	2日間	1
17	モルック体験会	一般	60	49	2	1
18	チーム対抗グラウンド・ゴルフ大会	一般	60	57	2	1
19	春の昔道ウオーク	一般	30	14	3	1
20	電気柵設置講習会	一般	20	8	2	1
21	ジャガイモ植え体験会	一般	20	17	2	1
22	女性のための「健康づくり栄養」講座	女性	-	12	2日間	1
	計		524	500		22

事業の主な内容及び成果

吾野公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	家庭教育学級 教育講演会	一般	30	27	1	1
2	夏休み公民館学習スペース開放・2022☆	小・中学生	-	5	5日間	1
3	夏休み子ども映画会	小・中学生	23	23	2	1
4	夏休み子どもチャレンジ講座「お寺で坐禅」	小・中学生及び保護者	20	12	2	1
5	ロビー展示(週替わり作品展示)☆	一般	-	175	35日間	1
6	吾野地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	32	2	1
7	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	111	6日間	1
8	地域生活セミナー「鳥獣対策研修会」	一般	23	22	2	1
9	芸術鑑賞会「星の王子さま」	一般	30	22	2	1
10	冬の子ども映画会	小・中学生	17	17	2	1
11	冬の子ども映画会(保育所)	幼児	16	16	2	1
12	「人権」について考える資料展示会	一般	-	-	15日間	1
13	防災講座「避難所開設講習会」	一般	25	29	2	1
14	春休み親子社会科見学会～すみっコ図書館に行ってみよう～	小・中学生及び一般	30	27	2	1
	計		214	518		14

東吾野公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	家庭教育学級 教育講演会	一般	30	27	1	1
2	夏休み公民館学習スペース開放・2022	小・中学生	-	-	24日間	1
3	夏休み子どもチャレンジ講座「お寺で坐禅」	小・中学生及び保護者	20	12	2	1
4	第34回東吾野・地域を歩こう	一般	-	69	3.5	1
5	地域交流グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	31	2.5	1
6	防災講座	一般	38	26	2	1
7	芸術鑑賞会「星の王子さま」	一般	30	22	2	1
8	「人権」について考える資料展示会	一般	-	-	15日間	1
9	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	157	10日間	1
10	ひな飾り展	一般	-	4	15日間	1
11	地域福祉講座「スマホ教室」	一般	20	36	4	2
12	第35回東吾野・地域を歩こう	一般	-	34	4	1
13	モルック体験会	一般	30	25	3	1
14	春休み親子社会科見学会～すみっコ図書館に行ってみよう～	小・中学生及び一般	30	27	2	1
	計		198	470		15

事業の主な内容及び成果

原市場公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	家庭教育学級CAP講演会	小学生	-	21	2	1
2	夏休み木工教室	小学生	15	10	3	1
3	夏休み公民館学習スペース開放・2022	小・中学生	-	3	5日間	1
4	夏休み子ども映画会	幼児	-	26	1.5	1
5	母子交流会	乳幼児	-	7	1.5	1
6	人権教育講座	一般	-	100	1.5	1
7	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	45	3日間	1
8	名栗街道3きょうだい初冬の秩父礼所めぐり 25番から27番を歩く	一般	21	14	8.5	1
9	年越しそばをうちで作ろう(そば打ち教室)	一般	12	11	4.5	1
10	冬休み書初め教室	小・中学生	10	8	2	1
11	骨を元気にする料理教室	一般	12	9	3.5	1
12	お菓子作り講座	一般	10	10	3	1
	計		80	264		12

名栗公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	鳥をさがしに出かけよう！名栗で見られる鳥たち	児童	10	14	2	1
2	電気柵設置実習講習会	一般	15	9	3	1
3	夏休み公民館学習スペース開放・2022	小・中学生	-	-	23日間	1
4	今から取り組もう防災講座	一般	30	11	2	1
5	名栗地区大運動会	一般	-	235	4	1
6	映画を観て、花火も楽しもう！	親子	100	64	2	1
7	サウナでリフレッシュ	親子	100	64	1	1
8	第15回グラウンドゴルフ大会	一般	50	32	2	1
9	人権教育研修会タブレット研修	一般	20	6	18	1
10	第25・26回なぐりの里ウオーク	一般	100	65	6	2
11	名栗街道3きょうだい初冬の秩父礼所めぐり 25番から27番を歩く	一般	21	14	9	1
12	英語であそびましょう	未就学児	12	8	1	1
13	冬休み書初め教室	小・中学生	15	6	2	1
14	幼・小・中家庭教育学級	PTA	50	43	4	2
15	みんなの天覧山～県名勝指定100周年記念～☆	一般	-	100	20日間	1
	計		523	671		17

事業の主な内容及び成果

○催物等

公民館名	行事名	参加者
飯能中央	ロビーコンサート(3回開催)	人 114
	山手保育所園児作品展(3回開催)	1,188
	飯能第一小学校硬筆展	241
	飯能西中学校硬筆展	152
	飯能市児童俳句展	158
	飯能西中学校書き初め展	151
	飯能中央公民館まつり(ロビー展示会)	955
第二区	地区文化祭(作品展示)	140
富士見	フェスティバル富士見2023(作品展示、グループ発表)	358
精明	地区文化祭(作品展示)	188
双柳	地区文化祭(作品展示・囲碁の集い、発表、ダンスの集い)	447
加治	地区文化祭(作品展示)	226
加治東	地区文化祭(盆栽展、芸能発表会)	233
美杉台	地区文化祭(週替わり作品展示)	394
南高麗	地区文化祭(作品展示、活動PR)	110
吾野	地区文化祭(芸能発表)	39
	地区文化祭(作品展示)	93
	ロビー展示(週替わり作品展示)	175
東吾野	地区文化祭	136
原市場	地区文化祭(作品展示)	45
名栗	地区文化祭(作品展示)	153

○視聴覚ライブラリー利用状況

利用件数	利用作品数	利用人数	月平均利用人数
17件	40本	641人	53人

主管課	スポーツ課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	6	保健体育費	1

事業の内容及び成果

【スポーツ推進事業】

○スポーツ推進委員協議会の活動

スポーツ推進委員協議会では、毎月1回の定例会を開催したほか、飯能新緑ツーデーマーチをはじめ各種事業に協力した。またニュースポーツとして「モルック」の普及に努めた。

○スポーツ団体等の活動支援

認定NPO法人飯能市スポーツ協会へ運営費の補助を行い、スポーツ団体の育成、充実を図るとともに、全国大会等に出場した選手・チーム(25人・6団体)に文化スポーツ奨励金を交付した。及び全国高等学校野球選手権大会に出場した聖望学園高等学校野球部に賞賜金を交付した。

<加盟団体数・クラブ数・加盟者数等>

スポーツ団体名	加盟団体数	クラブ数	加盟者数	主な事業
	団体	クラブ	人	
認定NPO法人 飯能市スポーツ協会	38	205	5,282	スポーツ大会の開催・市民体育祭の開催・スポーツ教室の開催ほか
飯能市スポーツ少年団	21	25	1,111	各競技大会の開催ほか
飯能市スポーツ 指導者協議会	—	—	24	講習会の開催ほか
飯能市 レクリエーション協会	5	20	315	市民レクリエーション祭の開催ほか

○ホッケーのまち飯能推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及し、競技力の向上につなげ『ホッケーのまち飯能』を全国に発信するため、飯能ホッケー連盟に事業を委託した。

○第31回関東中学生新人ホッケー選手権大会の開催

11月5日(土)・6日(日)に駿河台大学ホッケー場を会場に開催した。この大会は中学1年生・2年生を対象とした大会であり、関東各都県から18チームが出場した。

○ホッケー競技普及推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及、推進していくため、学校の授業を通しての事業展開を行う会計年度任用職員(指導員)を配置した。平成25年度から中学校では必修授業としてホッケーに取り組んでいる。

○コーディネーショントレーニング

コーディネーショントレーニングの普及・推進を図るため、飯能市コーディネーショントレーニング推進協議会を年6回開催した。各公立保育所・名栗幼稚園で巡回教室を21回、名栗幼稚園で親子体験会を1回、一般向けには体験会を2回、実践講座を2回実施した。

事業の主な内容及び成果

○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
第56回飯能市少年サッカー大会	月 1	チーム 19	人 248

○スポーツ教室の開催

生涯スポーツの普及、振興を目的とし、市民の誰もが気軽にスポーツに親しめるよう、各競技団体と連携したスポーツ教室の開催について、認定NPO法人飯能市スポーツ協会へ事業委託を行った。

教室名	開催期間		時間数	対象	参加者数
	月	日			
トレーニング講習会	4~3	22	44	高校生以上	179
弓道教室	6~7	10	20	一般	110
小学生ソフトテニス教室	1	3	10	小学生	22
硬式テニス教室	10	3	10	小学4年生~一般	240
小学生バレーボール教室	9~10	6	12	小学生	55
少林寺拳法の護身術	9~10	4	12	小学生以上	20
空手道教室	7	3	10	小学生と保護者	29
インディアカ教室	6~7	5	10	一般	98
スキー教室	2	1	8	小学生~一般	38
合計	—	57	136	—	791

○市民レクリエーション祭(第41回)

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
グラウンド・ゴルフ大会	月 10	人 153	ソフトバレーボール大会	月 12	人 37
ミニテニス大会	10	39	インディアカ大会	10	56
ベタンク大会	11	42	合計		327

○第17回レクリエーションフェスタはんのう

飯能市レクリエーション協会加盟団体の活動内容や活動状況を広く周知するとともに、誰でも参加できるレクリエーション活動を通して、会員との親睦と交流を図った。

- ・期 日 : 令和5年3月12日(日)
- ・会 場 : 精明小学校校庭
- ・参加者数 : 参加者 75人

事業の主な内容及び成果

○市民体育祭(第71回)

<種目別大会>

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
ゴルフ大会	月 5	人 156	ソフトボール大会	月 10	人 373
少林寺拳法大会	7	45	ボウリング大会	10	59
卓球大会	12	163	山岳大会	中止	
スキー大会	3	22	空手道大会	10	61
水泳大会	中止		バドミントン大会	10	46
レスリング大会	中止		ソフトテニス大会	10	86
相撲大会	中止		弓道大会	10	43
野球大会	8~10	261	ゲートボール大会	10	20
バレーボール大会	9	70	フィールドスポーツ大会	3	43
剣道大会	10	82	柔道大会	11	19
陸上大会	中止		ホッケー大会	中止	
サッカー大会	9~11	671	バスケットボール大会	11	130
硬式テニス大会	9	152			
合計					2,502

<地区体育祭>

地区名	開催期日	参加者数
加治地区、精明地区、南高麗地区 吾野地区、第二区地区、飯能中央地区 名栗地区	月 9・10	人 3,571
東吾野地区、原市場地区	中止	

○市民健康ウォーキング事業の実施

市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内7地区において「市民健康ウォーキング事業」を実施した。なお、当事業は、認定NPO法人飯能市スポーツ協会に委託して実施した。

地区名	開催期日	参加者数
加治地区	11月19日(土)	人 104
精明地区	4月9日(土)	95
南高麗地区	10月30日(日)	87
原市場地区	12月10日(土)	101
第二区地区	3月4日(土)	67
吾野地区	中止	0
東吾野地区	10月9日(日)、3月5日(日)	103
飯能中央地区	12月4日(日)	83
名栗地区	4月3日(日)、11月27日(日)	65
合計		705

事業の主な内容及び成果

【スポーツ・レクリエーション大会開催事業】

市民の健康体づくりを推進し、明るい地域社会の形成を図るため、スポーツ・レクリエーション大会を開催した。第20回飯能新緑ツーデーマーチ、第21回奥むさし駅伝競走大会、第65回奥むさし中学校駅伝競走大会について、各実行委員会に委託した。

○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加数
第20回飯能新緑ツーデーマーチ	月 5	6,643 人
第21回奥むさし駅伝競走大会	1	149 チーム
第65回奥むさし中学校駅伝競走大会	12	52 チーム

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	2	体育施設費

事業の主な内容及び成果

【体育施設管理事業】

○管理運営

名栗スポーツ広場の運営に関する事務等は名栗地区行政センターで行った。

○体育施設の修繕

名栗スポーツ広場公衆トイレ浄化槽用ブロワー等交換修繕を行った。

<体育施設の利用状況>

名称	運動施設名	利用件数	利用者数
名栗スポーツ広場	多目的グラウンド	188 件	4,877 人
	テニスコート	128	1,040
合	計	316	5,917

※名栗スポーツ広場は、1～3月が休場である。

事業の主な内容及び成果

【学校体育施設開放事業】

○小・中学校の校庭、体育館の開放

市内小・中学校の体育施設をスポーツ・レクリエーション活動のために開放した。

<学校体育施設の利用状況>

区 分	体 育 館			校 庭			屋 外 照 明		
	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数
飯能第一小学校	279	473	7,434	101	149	4,957	—	—	—
飯能第二小学校	241	353	6,870	59	99	1,859	—	—	—
南高麗小学校	112	154	3,365	13	13	367	—	—	—
加治小学校	153	180	2,444	87	150	5,117	—	—	—
精明小学校	102	130	2,113	87	112	3,766	—	—	—
奥武蔵小学校	65	65	531	44	53	1,321	—	—	—
原市場小学校	221	247	4,395	41	110	1,274	—	—	—
富士見小学校	241	289	3,738	77	139	4,760	—	—	—
加治東小学校	117	119	1,543	58	64	974	—	—	—
双柳小学校	180	194	2,486	83	111	1,396	—	—	—
美杉台小学校	243	301	4,661	96	190	4,830	—	—	—
名栗小学校	73	73	621	15	15	250	—	—	—
飯能第一中学校	224	300	2,344	—	—	—	81	179	3,852
飯能西中学校	173	175	2,203	—	—	—	—	—	—
南高麗中学校	35	35	286	35	35	565	—	—	—
原市場中学校	55	55	576	40	40	1,024	—	—	—
奥武蔵中学校	37	37	469	—	—	—	—	—	—
加治中学校	115	115	1,611	29	29	435	—	—	—
美杉台中学校	197	255	2,557	0	0	0	—	—	—
合 計	—	3,550	50,247	—	1,309	32,895	—	179	3,852

※飯能第一・飯能西・奥武蔵中学校は、校庭の開放は行っていない。

※屋外照明については、飯能第一中学校のみ。

○学校体育施設の修繕

加治小学校バックネット修繕を行った。

事業の主な内容及び成果

【都市公園運動施設管理運営事業】

○管理運営

都市公園運動施設は、指定管理者である飯能市都市公園施設管理運営共同体(認定NPO 法人飯能市スポーツ協会・太平洋総業サービス株式会社)により管理運営を行った。

○都市公園運動施設の工事

阿須運動公園ホッケー場改修工事、阿須運動公園ホッケー場散水設備制御盤等改修工事、市民体育館ラウンジ等空調設備改修工事を行った。

○都市公園運動施設の修繕

阿須運動公園ホッケー場フェンスネット修繕、阿須運動公園ホッケー場クラブハウス修繕、阿須運動公園ソフトボール場バックネット嵩上修繕などを行った。

＜都市公園運動施設の利用状況＞

都市公園名	運動施設名	利用件数	利用者数
阿須運動公園		件	人
	市民体育館	21,106	70,412
	市民球場	199	15,514
	野球場	154	3,047
	サッカー場	102	4,970
	ソフトボール場	190	4,642
	庭球場	1,856	11,117
	ホッケー場	567	11,157
	計	24,174	120,859
美杉台公園	野球場	174	6,954
	庭球場	4,629	28,005
	多目的グラウンド	1,393	44,232
	計	6,196	79,191
岩沢運動公園	多目的グラウンド	316	13,122
合計		30,686	213,172

※市民球場は1～3月及び12月が休場である。

主管課	図書館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	3	図書館費

事業の主な内容及び成果

【図書館事務費】

○図書館協議会の開催

図書館の運営に関する事項を審議するため、図書館協議会を3回開催し、事業実施結果、今後の事業内容などについて検討した。

【図書貸出事業】

図書館資料の充実を図った。図書館単独のものに加え、関係各課等との連携も行き、情報提供や課題解決のためのテーマに沿った本などを紹介する展示を19回開催し、図書館の利用促進を図った。さらに、学校教育と連携した小中学校への図書の貸出を40回、保育所・幼稚園への図書の貸出を17回実施し、子どもの読書活動を支援した。

新規事業として、絵本を介して親子で心触れ合う時間を過ごしていただくことを主な目的としたブックスタート事業を9月から開始した。保健センターで実施する乳児検診において233組の親子へ絵本を配布した。

○蔵書数

区分	一般書	児童書	郷土資料	合計
市立図書館	197,715冊	48,926冊	12,140冊	258,781冊
こども図書館	561	58,864	466	59,891
合計	198,276	107,790	12,606	318,672

○CD・DVD

区分	CD	DVD	合計
市立図書館	696点	787点	1,483点
こども図書館	96	139	235
合計	792	926	1,718

○資料の増減

区分	前年度	増加			減少	移管	差引	当年度末
		購入	寄贈等	小計	除籍等			
市立図書館	257,704	3,422点	460点	3,882点	1,151点	-171点	2,560点	260,264点
こども図書館	59,336	1,697	490	2,187	1,568	171	790	60,126
合計	317,040	5,119	950	6,069	2,719	0	3,350	320,390

事業の主な内容及び成果

○蔵書冊数内訳

区 分	蔵 書 数		
	市立図書館	こども図書館	合 計
	冊	冊	冊
総 記	10,340	1,656	11,996
哲 学	7,996	260	8,256
歴 史	24,825	2,280	27,105
社会科学	36,583	2,920	39,503
自然科学	18,545	4,933	23,478
技 術	17,172	2,207	19,379
産 業	8,388	1,031	9,419
芸 術	18,745	2,777	21,522
言 語	3,457	553	4,010
文 学	94,849	17,392	112,241
紙 芝居	1,412	1,961	3,373
絵 本	15,595	21,479	37,074
洋 書	874	442	1,316
合 計	258,781	59,891	318,672

○利用状況

区 分	登録者総数	利用者数	貸出数
	人	人	点
市立図書館	46,268	72,418	248,025
こども図書館	17,854	16,981	111,418
富士見分室	2,424	2,568	6,770
名栗分室	712	1,532	4,355
移動図書館	5,009	2,450	8,037
合 計	72,267	95,949	378,605

市立図書館のうち、市民活動センターでの受渡サービスの利用者数は553人、貸出数は814点であった。また、地区行政センターでの受渡サービスの利用者数は153人、貸出数は293点であった。

なお、駅サービスコーナーでの返却本の受取は1,078点であった。

事業の主な内容及び成果

○図書館相互利用

<飯能市図書館の他市市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市民
	所沢市民	狭山市民	入間市民	日高市民	合計	
新規登録者数	106人	87人	348人	238人	779人	88人
利用者数	798人	946人	5,747人	7,745人	15,236人	274人
貸出数	3,854点	4,739点	26,346点	30,860点	65,799点	1,130点

<他市図書館の飯能市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市
	所沢市	狭山市	入間市	日高市	合計	
新規登録者数	16人	9人	112人	54人	191人	40人
利用者数	868人	790人	5,931人	6,881人	14,470人	1,140人
貸出数	1,758点	1,804点	19,964点	25,914点	49,440点	5,623点

【講座開催事業】

- ・生涯学習の拠点として地域住民の生涯学習や読書活動を支援するため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、各種の講座や映画会、おはなし会等を開催した。
- ・関係各課等と連携し、情報提供や課題解決に資するための講座等を開催した。

○市立図書館

事業名	対象	回数	参加者数
		回	人
映画会	一般	12	335
講演会「フィンランド 白夜な夏のウェルビーイングな暮らし」	一般	1	40
ことばと音のコンサート～「天使の歌声」ハンドベルのしらべ～	一般	1	34
情報講座「知っていますか？デートDV」	一般	1	10
情報講座「初心者向けのオンライン会議（Zoom）の使い方」	一般	1	5
音訳者養成講座（入門）	一般	8	91
読書toウォーキング	一般	2	33

○こども図書館

事業名	対象	回数	参加者数
		回	人
おはなしのじかん	幼児・児童	45	654
おはなし会	幼児・児童	11	151
ミニシアター	幼児・児童	1	24
人形劇を楽しむ会	幼児・児童	1	28
児童文化講座	一般・幼児・児童	1	43

事業の主な内容及び成果

【移動図書館事業】

- ・市内6コース、24か所を巡回し、貸出・返却サービスを行った。

○利用状況

駐車場数	巡回回数	利用者数	貸出数
か所 24	回 560	人 2,450	冊 8,037

【図書館施設管理事業】

- ・利用者の安全・利便性の向上を図るために、市立図書館の施設の修繕、維持管理を行った。

○市立図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	10,603	11	25	11,910
5	25	11,809	12	24	9,707
6	21	10,138	1	23	10,899
7	27	13,245	2	23	11,672
8	25	12,351	3	26	11,909
9	26	11,371	計	296	137,384
10	26	11,770	1日平均		464.1

【こども図書館施設管理事業】

- ・利用者の安全・利便性の向上を図るために、こども図書館の施設の修繕、維持管理を行った。

○こども図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	2,262	11	25	2,802
5	25	2,667	12	24	2,482
6	21	2,505	1	23	2,456
7	27	3,721	2	23	2,590
8	25	3,633	3	26	2,855
9	26	2,710	計	296	33,629
10	26	2,946	1日平均		113.6

主管課	博物館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	4	博物館費

事業の主な内容及び成果

【博物館事務費】

- ・飯能市立博物館協議会を4回開催し、特別展の内容や事業実施結果、今後の事業内容などについて協議した。
- ・令和3年度の事業報告である『飯能市立博物館報(きつとすレポート)第4号(通巻第19号)』を刊行した。

【展示・学習会開催事業】

文化の向上と地域の歴史への理解を深めるため、下記の展示・講座及び学習会等を実施した。

○展示会の開催

開催期間	事業名	総入場者数	1日平均
		人	人
4年 3月20日(日)～5月8日(日)	収蔵品展「地図にみる飯能の移り変わり」・新収蔵品展	4,617	109.9
5月15日(日)～6月26日(日)	自然写真展「里山に舞うチョウ」	3,343	90.4
6月12日(日)～6月26日(日)	駿河台大学野村ゼミ企画展示	1,231	94.7
7月17日(日)～9月4日(日)	埋蔵文化財最新出土品展	3,313	78.9
9月17日(土)～10月2日(日)	小・中学校社会科研究展	1,314	95.3
10月16日(日)～12月11日(日)	特別展「天覧山」	6,781	144.3
5年 1月5日(木)～2月5日(日)	むかしの暮らし～民家の台所再現～	2,641	94.3
2月21日(火)～3月12日(日)	ミニ展示「ひなまつり」	2,342	137.8

○講座・学習会等の開催

事業名	対象	日数	参加延べ人数
		日	人
自然観察会	一般	2	28
夏休みきつとす子ども教室	小学生	2	22
自然講座	一般	1	32
小学3年生社会科見学対応(出張授業含む)	小学生	8	360
市民学芸員活動	一般	82	719

○小学校へのお出張授業の実施

市内小学校より講師派遣の依頼を受け、合計11回、延べ315人の児童を対象に出張授業を行った。

○講師派遣

市内団体等からの依頼を受け、18回、延べ1,268人に対し、当館学芸員などが講義を行った。

○レファレンス対応

地域の歴史等に関する問い合わせが216件あり、それに対して回答した。

○収蔵資料の利用

収蔵資料に対して、97件の利用(閲覧、貸し出し)があった。

事業の主な内容及び成果

【資料収集・保存事業】

地域の歴史や文化に関する資料や情報を収集・整理し、後世に伝えていくために必要な措置を講じるため、以下の事業を行った。

- ・ 36件の資料寄贈を受け、台帳登録及び整理保存を行った。
- ・ 収蔵庫、展示室の害虫・菌類の調査を2回行った。
- ・ 新収蔵資料の被覆燻蒸を行った。

○収蔵資料点数

種 別	点 数
	点
古文書資料	53,015
民具資料	6,302
考古資料	1,764
美術品等	754
古写真	7,355
映像・音声等	1,322
合 計	70,512

令和5年3月31日現在

【調査・研究事業】

地域の歴史や文化に関する調査・研究を行うことで、多くの情報を蓄積し、新たな地域の魅力や地域遺産の掘り起こしを行うため、以下の調査等を実施した。

- ・ 特別展「天覧山」開催のための調査を行った。また、次年度特別展「原市場」(仮)開催のための調査を行った。
- ・ 歴史文化資料調査を行った。
- ・ 飯能河原・天覧山に関する自然の調査を行った。
- ・ 『飯能市立博物館研究紀要第3号(通巻11号)』を発行した。

【博物館施設管理事業】

来館者の安全・利便の向上を図り、博物館として市民が快適に利用できるよう館内外の維持管理に努めるとともに、以下の修繕・工事を行った。

- ・ 非常照明設備修繕を行った。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため国庫補助事業として整理室・荷解室の空調設備改修工事を行った。

○入館者数

月	開館日	入館者数	月	開館日	入館者数
	日	人		日	人
4	26	2,550	10	26	3,177
5	25	2,489	11	24	3,418
6	23	2,095	12	23	2,205
7	25	1,814	1	23	2,195
8	25	1,870	2	23	2,300
9	26	2,186	3	26	2,742
			計	295	29,041

国民健康保険特別会計
(事業勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(事業勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国民健康保険税	1,753,332,922	20.3	1,672,928,194	19.5	80,404,728	4.8
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	21,000	0.0	1,858,000	0.0	△ 1,837,000	△ 98.9
県支出金	6,114,508,413	70.9	6,129,242,791	71.3	△ 14,734,378	△ 0.2
財産収入	16,762	0.0	22,503	0.0	△ 5,741	△ 25.5
繰入金	522,909,689	6.1	536,068,000	6.3	△ 13,158,311	△ 2.5
繰越金	215,946,011	2.5	233,243,155	2.7	△ 17,297,144	△ 7.4
諸収入	17,284,287	0.2	19,654,848	0.2	△ 2,370,561	△ 12.1
合計	8,624,019,084	100.0	8,593,017,491	100.0	31,001,593	0.4

【歳出】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	33,575,453	0.4	27,011,522	0.3	6,563,931	24.3
保険給付費	5,983,645,105	70.8	5,983,146,684	71.4	498,421	0.0
国民健康保険事業費納付金	2,297,432,394	27.2	2,232,029,487	26.7	65,402,907	2.9
共同事業拠出金	200	0.0	175	0.0	25	14.3
保健事業費	94,244,014	1.1	91,062,063	1.1	3,181,951	3.5
基金積立金	16,762	0.0	22,503	0.0	△ 5,741	△ 25.5
諸支出金	42,078,312	0.5	43,799,046	0.5	△ 1,720,734	△ 3.9
合計	8,450,992,240	100.0	8,377,071,480	100.0	73,920,760	0.9

事業の主な内容及び成果

○国民健康保険の加入状況(各年度末日現在)

年度	総世帯・総人口		加入世帯・加入者数		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%
4年度	36,150	78,343	11,847	17,778	32.8	22.7
3年度	35,732	78,496	12,132	18,722	34.0	23.9

○国民健康保険税の収納状況

総額1,753,332,922円の収入は、前年度と比較して、80,404,728円の増であった。収納状況は総額で83.9%、現年課税分については95.7%、滞納繰越分については17.2%の収納率であった。

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
一般被保険者	現年課税分	1,776,534,400	1,699,541,950	0	76,992,450	95.7
	滞納繰越分	310,274,558	53,474,701	25,230,992	231,568,865	17.2
退職被保険者等	現年課税分	0	0	0	0	0.0
	滞納繰越分	2,204,689	316,271	81,335	1,807,083	14.3
合 計		2,089,013,647	1,753,332,922	25,312,327	310,368,398	83.9

○1人当たり調定額及び1世帯当たり調定額

年度	1人当たり調定額	1世帯当たり調定額
	円	円
4年度	96,504	146,930
3年度	87,632	136,777

○国民健康保険運営協議会

<開催回数> 3回

<主な協議事項>

- ・令和3年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- ・令和5年度飯能市国民健康保険税について
- ・飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例(案)について
- ・飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)について
- ・令和5年度飯能市国民健康保険特別会計予算(案)について

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<療養諸費>

療養諸費の支給額は5,164,327,011円で、前年度と比較して16,838,594円の減であった。

区 分		令和4年度	令和3年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
療養給付費	一般被保険者	5,105,568,260	5,121,742,572	△ 16,174,312	△ 0.3
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
療養費	一般被保険者	47,677,295	48,218,009	△ 540,714	△ 1.1
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
審査支払手数料		11,081,456	11,205,024	△ 123,568	△ 1.1
合 計		5,164,327,011	5,181,165,605	△ 16,838,594	△ 0.3

<高額療養費>

高額療養費の支給額は800,023,614円で、前年度と比較して20,743,733円の増であった。

区 分		令和4年度	令和3年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
高額療養費	一般被保険者	799,316,024	778,467,902	20,848,122	2.7
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
高額介護 合算療養費	一般被保険者	707,590	811,979	△ 104,389	△ 12.9
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
合 計		800,023,614	779,279,881	20,743,733	2.7

<出産育児一時金・葬祭費>

出産育児一時金の支給額は10,920,000円で、前年度と比較して3,780,000円の減であった。

葬祭費の支給額は7,050,000円で、前年度と比較して150,000円の減であった。

区 分	件数	支給額	1件当たり支給額
	件	円	円
出産育児一時金※	26	10,920,000	420,000
葬 祭 費	141	7,050,000	50,000
合 計	167	17,970,000	

※産科医療補償制度加入分娩機関で出産した場合は、1件当たり420,000円

<傷病手当金>

国民健康保険被保険者のうちの被用者が、新型コロナウイルスに感染し、又は感染が疑われたことにより、仕事を欠勤することを余儀なくされ、給与等の全部又は一部の支払を受けることができなくなったとして、当該被用者に対し、傷病手当金を支給した。

・支給実績： 40件 1,319,440円

事業の主な内容及び成果

○低所得者に対する国民健康保険税軽減状況

区 分		7 割 軽 減	5 割 軽 減	2 割 軽 減	合 計
世 帯 数		世帯 3,615	世帯 1,787	世帯 1,665	世帯 7,067
被保険者数	医療分	人 4,508	人 2,870	人 2,673	人 10,051
	支援金分				
	介護分	1,607	771	605	2,983
均等割額	医療分	円 47,611,082	円 23,043,583	円 8,868,192	円 79,522,857
	支援金分	39,209,126	18,977,070	7,303,217	65,489,413
	介護分	14,107,216	4,695,602	1,467,673	20,270,491
平 等 割 額		10,661,454	3,603,531	1,383,649	15,648,634
合 計		111,588,878	50,319,786	19,022,731	180,931,395

○保健事業の実施

<医療費通知>

受診全世帯を対象に、年6回通知した。

<ジェネリック医薬品差額通知>

生活習慣病の医薬品を服用している方のうち、服用する医薬品をジェネリック医薬品に切り替えることで自己負担額の削減が見込まれる方を対象に、年4回通知した。

<特定健康診査>

生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査を行った。

・受診者数 : 4,528人

<人間ドック>

疾病の早期発見及び早期治療による医療費の適正化を図るため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数 : 1,151人

<糖尿病性腎症重症化予防事業>

糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に保健指導を行い、人工透析への移行を防止した。また、医療機関未受診者及び受診中断者に対し、医療機関への受診を勧奨した。

・保健指導参加者数 : 9人

・受診勧奨者数 : 48人

国民健康保険特別会計
(南高麗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	40,527,873	62.1	43,122,017	63.7	△ 2,594,144	△ 6.0
使用料及び手数料	194,052	0.3	221,386	0.3	△ 27,334	△ 12.3
支払基金交付金	—	—	374,000	0.6	△ 374,000	皆減
繰入金	13,736,000	21.1	9,836,000	14.5	3,900,000	39.7
繰越金	10,542,237	16.2	12,310,012	18.2	△ 1,767,775	△ 14.4
諸収入	55,488	0.1	266,410	0.4	△ 210,922	△ 79.2
国庫支出金	—	—	1,080,000	1.6	△ 1,080,000	皆減
県支出金	160,000	0.2	500,000	0.7	△ 340,000	△ 68.0
合計	65,215,650	100.0	67,709,825	100.0	△ 2,494,175	△ 3.7

【歳出】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	32,546,297	56.8	31,641,668	55.3	904,629	2.9
医療費	24,718,030	43.2	25,525,920	44.7	△ 807,890	△ 3.2
合計	57,264,327	100.0	57,167,588	100.0	96,739	0.2

事業の主な内容及び成果

○南高麗診療所施設管理事業

南高麗診療所施設の維持管理を行った。

○南高麗診療所事業

南高麗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
患者数	5,151 人	5,535 人	△ 384 人	△ 6.9 %
(1日当たりの患者数)	20.6 人	22.8 人	△ 2.2 人	△ 9.6 %
往診	16 人	25 人	△ 9 人	△ 36.0 %
訪問診療	108 人	129 人	△ 21 人	△ 16.3 %
診療日数	250 日	243 日	7 日	2.9 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

国民健康保険特別会計

(名栗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	33,689,008	45.2	35,892,014	55.2	△ 2,203,006	△ 6.1
使用料及び手数料	218,348	0.3	178,368	0.3	39,980	22.4
支払基金交付金	—	—	429,000	0.7	△ 429,000	皆減
繰入金	30,864,000	41.5	20,092,000	30.9	10,772,000	53.6
繰越金	2,203,892	3.0	4,254,647	6.6	△ 2,050,755	△ 48.2
諸収入	2,528,975	3.4	787,815	1.2	1,741,160	221.0
県支出金	40,000	0.1	2,228,000	3.4	△ 2,188,000	△ 98.2
国庫支出金	4,895,000	6.5	1,080,000	1.7	3,815,000	353.2
合計	74,439,223	100.0	64,941,844	100.0	9,497,379	14.6

【歳出】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	41,855,713	62.9	36,340,954	57.9	5,514,759	15.2
医療費	24,566,664	36.9	26,396,998	42.1	△ 1,830,334	△ 6.9
諸支出金	164,000	0.2	—	—	164,000	皆増
合計	66,586,377	100.0	62,737,952	100.0	3,848,425	6.1

事業の主な内容及び成果

○名栗診療所施設管理事業

名栗診療所施設の維持管理を行った。

○名栗診療所事業

名栗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
患者数	3,578 人	4,494 人	△ 916 人	△ 20.4 %
(1日当たりの患者数)	15.6 人	20.2 人	△ 4.6 人	△ 22.8 %
往診	6 人	14 人	△ 8 人	△ 57.1 %
訪問診療	62 人	44 人	18 人	40.9 %
診療日数	229 日	222 日	7 日	3.2 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

笠縫土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		笠縫土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	4年度		3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	84,287,590	15.2	18,845,636	4.1	65,441,954	347.3
国庫支出金	61,698,000	11.1	35,146,000	7.6	26,552,000	75.5
繰入金	273,571,000	49.2	311,968,000	67.1	△ 38,397,000	△ 12.3
繰越金	26,074,358	4.7	17,466,128	3.8	8,608,230	49.3
諸収入	13,785	0.0	6,683	0.0	7,102	106.3
市債	110,400,000	19.9	62,400,000	13.4	48,000,000	76.9
財産収入	0	0.0	19,200,000	4.1	△ 19,200,000	△ 100.0
合計	556,044,733	100.0	465,032,447	100.0	91,012,286	19.6

【歳出】

款	4年度		3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	44,807,123	8.9	36,467,133	8.3	8,339,990	22.9
事業費	307,468,146	61.1	245,587,004	55.9	61,881,142	25.2
公債費	150,669,930	30.0	156,903,952	35.7	△ 6,234,022	△ 4.0
合計	502,945,199	100.0	438,958,089	100.0	63,987,110	14.6

○借入先別地方債現在高

借入先	4年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	1,837,454
かんぽ生命保険	538,128
埼玉りそな銀行	737,276,678
武蔵野銀行	184,134,928
いるま野農業協同組合	126,074,998
飯能信用金庫	11,914,616
埼玉県市町村振興協会	113,608,348
合計	1,175,385,150

事業の主な内容及び成果

○笠縫土地区画整理事業 概要

昭和62年度の事業認可以降、仮換地指定(平成3年度～)、建物移転(平成3年度～)、道路及び宅地の整備(平成2年度～)を行っている。令和4年度末における建物移転戸数進捗率は92.8%、使用収益開始率は70.5%となった。

- ・道路整備工事を7件実施した
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

一般保留地7画地980.4㎡、随意契約保留地10画地272.16㎡を売却し、84,287,590円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、仮換地指定の変更、保留地についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	3年度まで	4年度	合計
仮換地指定面積	529,458.9 ㎡	0.0 ㎡	529,458.9 ㎡

	3年度まで	4年度	合計
使用収益の開始面積	373,700.7 ㎡	4,791.0 ㎡	378,491.7 ㎡

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 124,450㎡	6,050,759 円
測量等業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式 画地確定測量一式、換地修正一式	11,699,619
造成地地耐力試験委託(単価契約)	土質試験一式、地耐力試験一式	147,939
建物等補償調査積算業務委託(その1)	木造建物調査積算 3件	3,850,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	木造建物調査積算 4件	4,510,000
権利調査補正及び選挙人名簿作成業務委託	権利調査補正及び選挙人名簿作成一式	6,710,000
事業計画変更図書作成業務委託	事業計画変更図書作成一式	3,520,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区6-10号線ほか 道路整備工事 (令和3年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=200m、幅員W=6m 舗装工A=1,200㎡、側溝工L=205m、 集水樹工N=8箇所	円 10,904,300
区6-68号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=193m、幅員W=6m 舗装工A=1,025㎡、側溝工L=294m、 集水樹工N=13箇所	17,050,000
区6-93号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=289m、幅員W=6m 舗装工A=1,571㎡、側溝工L=293m、 集水樹工N=17箇所	18,590,000
区6-76号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=189m、幅員W=6m 舗装工A=1,013㎡、側溝工L=355m、 集水樹工N=14箇所	18,150,000
区6-82号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=38m、幅員W=6m 敷地造成工A=28㎡ 舗装工A=530㎡、側溝工L=81m、 集水樹工N=4箇所	5,720,000
区6-19号線ほか 道路整備工事及び 道路整備工事(附帯工)	道路整備工事 延長L=333m、幅員W=6m 路盤工A=1,140㎡、舗装工A=602㎡、 側溝工L=574m、集水樹工N=21箇所、 管渠工L=265m、	20,020,000
区6-108号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=197m、幅員W=6m,4m 舗装工A=977㎡、側溝工L=362m、 集水樹工N=15箇所	18,700,000

○物件移転関係

	3年度まで	4年度	合計
建物等移転数	戸 787	戸 3	戸 790

双柳南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		双柳南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	4年度		3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	13,604,208	3.6	885,228	0.3	12,718,980	1,436.8
国庫支出金	71,084,000	18.6	60,119,000	21.3	10,965,000	18.2
財産収入	17,150,264	4.5	0	0.0	17,150,264	-
繰入金	183,550,000	48.1	147,272,000	52.1	36,278,000	24.6
繰越金	11,258,525	2.9	12,661,831	4.5	△ 1,403,306	△ 11.1
諸収入	577	0.0	942	0.0	△ 365	△ 38.7
市債	85,300,000	22.3	61,600,000	21.8	23,700,000	38.5
合計	381,947,574	100.0	282,539,001	100.0	99,408,573	35.2

【歳出】

款	4年度		3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	4,834,709	1.5	410,816	0.2	4,423,893	1,076.9
事業費	258,922,086	79.5	203,870,723	75.2	55,051,363	27.0
公債費	62,019,352	19.0	66,998,937	24.7	△ 4,979,585	△ 7.4
合計	325,776,147	100.0	271,280,476	100.0	54,495,671	20.1

○借入先別地方債現在高

借入先	4年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	5,219,947
かんぽ生命保険	3,168,985
地方公共団体金融機構	9,753,163
埼玉りそな銀行	268,968,208
武蔵野銀行	76,000,192
いるま野農業協同組合	12,541,658
飯能信用金庫	1,583,060
埼玉県市町村振興協会	79,799,996
合計	457,035,209

事業の主な内容及び成果

○双柳南部土地区画整理事業 概要

令和元年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき新たな換地設計(案)を作成し、権利対象者に対し個別説明会を実施した。また、事業計画に基づき道路整備等を行っている。令和4年度末における建物移転戸数進捗率は86.4%、使用収益開始率は56.8%となった。

- ・都市計画道路8・6・3六道巽原線において暫定雨水管整備工事を実施した。
- ・造成及び道路整備工事を1件、道路整備工事を2件実施した。
- ・都市計画道路整備に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

一般保留地1画地120.14㎡、随意契約保留地6画地78.69㎡を売却し、13,604,208円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、仮換地指定の変更、使用収益の停止、保留地についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	3年度まで	4年度	合計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	156,126.0	6,241.0	162,367.0

○使用収益の開始

	3年度まで	4年度	合計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	130,240.0	5,194.0	135,434.0

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 104,766㎡	円 5,093,734
測量等業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	9,994,050
造成地地耐力試験委託(単価契約)	土質試験一式、地耐力試験一式	264,968
建物等補償調査積算業務委託(その1)	木造建物調査積算 2件、営業補償調査積算1件、木造建物再積算 6件、非木造建物積算1件	4,730,000
仮換地位置図等作成業務委託	権利調査補正、換地設計修正	3,190,000
権利調査補正及び選挙人名簿作成業務委託	権利調査補正及び選挙人名簿作成一式	4,235,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
13-2街区造成ほか工事	宅地造成及び道路整備工事 造成A=558㎡、延長L=30m、幅員W=4m 路盤工A=121㎡、側溝工L=170m 集水樹工N=2基	円 4,400,000
暫定雨水管整備工事	暫定雨水管整備工事 延長L=165m 雨水管布設工L=165m 人孔設置工N=3箇所 取付管工N=14箇所	21,341,100
区6-8号線道路整備工事 及び道路整備工事(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=170m、幅員W=6m 舗装工A=1,128㎡、側溝工L=249m 集水樹工N=14箇所 管渠工L=66m、擁壁工一式	23,265,000
区6-17号線道路整備工事	道路整備工事 延長L=160m 舗装工A=86㎡ 側溝工L=155m 集水樹工N=5箇所	7,480,000

○物件移転関係

	3年度まで	4年度	合計
	戸	戸	戸
建物等移転数	166	6	172

岩沢北部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢北部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	4年度		3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	0	0.0	1,692,099	0.4	△ 1,692,099	△ 100.0
使用料及び手数料	72	0.0	72	0.0	0	0.0
国庫支出金	44,652,000	17.2	112,545,000	26.4	△ 67,893,000	△ 60.3
財産収入	9,241,176	3.5	0	0.0	9,241,176	-
繰入金	107,507,000	41.3	128,400,000	30.1	△ 20,893,000	△ 16.3
繰越金	17,252,186	6.6	25,778,686	6.0	△ 8,526,500	△ 33.1
諸収入	2,989	0.0	647	0.0	2,342	362.0
市債	81,700,000	31.4	157,700,000	37.0	△ 76,000,000	△ 48.2
合計	260,355,423	100.0	426,116,504	100.0	△ 165,761,081	△ 38.9

【歳出】

款	4年度		3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	403,933	0.2	363,247	0.1	40,686	11.2
事業費	194,716,617	82.6	366,886,682	89.7	△ 172,170,065	△ 46.9
公債費	40,636,211	17.2	41,614,389	10.2	△ 978,178	△ 2.4
合計	235,756,761	100.0	408,864,318	100.0	△ 173,107,557	△ 42.3

○借入先別地方債現在高

借入先	4年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	2,763,067
かんぽ生命保険	3,168,985
埼玉りそな銀行	434,596,599
武蔵野銀行	178,633,608
いるま野農業協同組合	26,058,330
埼玉県市町村振興協会	36,600,006
合計	681,820,595

事業の主な内容及び成果

○岩沢北部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和3年度末までに7回の事業計画変更を行い、令和4年度末における建物移転戸数進捗率は80.2%、使用収益開始率は34.2%となった。

- ・造成及び道路整備工事を1件実施した。
- ・道路整備工事を3件実施した。
- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、仮換地指定の変更、保留地についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	3年度まで	4年度	合計
仮換地指定面積	84,493.4 m ²	2,310.0 m ²	86,803.4 m ²

○使用収益の開始

	3年度まで	4年度	合計
使用収益の開始面積	41,142.0 m ²	2,130.0 m ²	43,272.0 m ²

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 84,325m ²	円 4,099,910
測量等業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	8,480,131
造成地耐力試験委託(単価契約)	土質試験一式、地耐力試験一式	60,808
建物等補償調査積算業務委託	木造建物調査積算 1件、非木造建物調査積算 1件、木造建物再積算2件、工作物調査積算2件、工作物再積算1件、営業調査積算 1件	8,140,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡(岩沢字樋ノ口442番4ほか)3件	9,335,700

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区9-5線道路整備工事 (令和3年度繰越明許)及び 区9-5線道路整備工事 (附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=132m、幅員W=9m、 アスファルト舗装工A=479㎡、透水性舗装工A=189㎡ 側溝工L=172m、集水樹工N=15箇所 縁石工一式、区画線工一式、道路付属物工一式 浸透貯留施設一式、管渠工一式、路側工一式	円 29,322,700
区6-105号線ほか道路整備工事 (令和3年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=236m、幅員W=6m、4m 舗装工A=994㎡、 側溝工L=242m、集水樹工N=9箇所	11,984,500
16街区造成ほか工事 (その1)	造成及び道路整備工事 敷地造成工A=240㎡、擁壁工一式 延長L=70m、幅員W=6m、4m 舗装工A=374㎡、側溝工L=46m、集水樹工N=3 箇所	7,865,000
区5-106号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=150m、幅員W=5m、4m、 舗装工A=717㎡、側溝工L=154m、 集水樹工N=7箇所、道路付属物工一式	19,800,000

○物件移転関係

	3年度まで	4年度	合計
建物等移転数	戸 98	戸 3	戸 101

岩沢南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	4年度		3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	5,290,966	0.9	15,331,024	2.8	△ 10,040,058	△ 65.5
使用料及び手数料	3,488	0.0	3,488	0.0	0	0.0
国庫支出金	183,340,000	32.3	161,580,000	29.8	21,760,000	13.5
財産収入	0	0.0	26,500,000	4.9	△ 26,500,000	△ 100.0
繰入金	165,143,000	29.1	141,237,000	26.0	23,906,000	16.9
繰越金	34,752,722	6.1	37,345,891	6.9	△ 2,593,169	△ 6.9
諸収入	340	0.0	1,778	0.0	△ 1,438	△ 80.9
市債	178,300,000	31.5	160,400,000	29.6	17,900,000	11.2
合計	566,830,516	100.0	542,399,181	100.0	24,431,335	4.5

【歳出】

款	4年度		3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	463,817	0.1	3,560,488	0.7	△ 3,096,671	△ 87.0
事業費	483,014,456	90.5	455,735,352	89.8	27,279,104	6.0
公債費	50,462,341	9.5	48,350,619	9.5	2,111,722	4.4
合計	533,940,614	100.0	507,646,459	100.0	26,294,155	5.2

○借入先別地方債現在高

借入先	4年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	2,916,620
かんぽ生命保険	3,547,668
埼玉りそな銀行	945,039,012
武蔵野銀行	189,400,376
いるま野農業協同組合	13,941,674
飯能信用金庫	10,498,196
埼玉県市町村振興協会	50,524,996
合計	1,215,868,542

事業の主な内容及び成果

○岩沢南部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和4年度末における建物移転戸数進捗率は88.2%、使用収益開始率は25.5%となった。

- ・元加治駅南口駅前通り線道路整備工事を350m実施した。
- ・道路整備工事を4件実施した。
- ・造成及び道路整備工事を1件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

随意契約保留地1画地112.27㎡を売却し、5,290,966円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、仮換地指定の変更、保留地、評価員の選任について同意を求める件についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	3年度まで	4年度	合計
仮換地指定面積	146,894.0 ㎡	8,185.0 ㎡	155,079.0 ㎡

○使用収益の開始

	3年度まで	4年度	合計
使用収益の開始面積	61,188.9 ㎡	9,036.0 ㎡	70,224.9 ㎡

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 104,737㎡	円 5,092,306
測量等業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	7,423,262
造成地耐力試験委託(単価契約)	土質試験一式、地耐力試験一式	115,962
建物等補償調査積算業務委託(その1)	木造建物調査積算 11件、非木造建物調査積算 1件、工作物調査積算 2件	9,130,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	木造建物調査積算 9件、非木造建物調査積算 2件	8,998,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡(第89・90・94次発掘分室内調査、岩沢字宮ノ西534-1の一部)	4,573,800
事業計画変更図書作成業務委託	事業計画変更図書作成一式	2,240,299

事業の主な内容及び成果

○西武鉄道池袋線元加治第3号踏切道立体交差化工事に伴う施行協定 概要

阿須小久保線と西武鉄道池袋線の立体交差化工事について、西武鉄道株式会社と施行協定に基づき年度協定を締結し、立体交差部の踏切除却に係る施設撤去及び改修工事を実施した。

- 1 委託名 西武鉄道池袋線元加治第3号踏切道立体交差化工事に伴う施行協定
- 2 工事の場所 飯能市大字岩沢535番2ほか
- 3 協定の期間 平成31年2月8日～令和5年3月31日
- 4 委託金額 534,000,000 円
- 5 令和4年度委託費 36,500,000 円
- 6 委託の相手方 埼玉県所沢市くすのき台1丁目11番地の1
西武鉄道株式会社
代表取締役社長 喜多村 樹美男

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
阿須小久保線道路整備工事(安全施設工その2)	道路整備工事 防止柵工一式	円 11,168,000
元加治駅南口駅前通り線道路整備工事(その2)(令和3年度繰越明許)及び道路整備工事(その2附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=350m、幅員W=16m アスファルト舗装工A=3,331㎡ 透水性舗装工A=1,899㎡ 側溝工L=544m、集水樹工N=26箇所 縁石工L=1273m、区画線工一式 道路付属物工一式、管渠工L=422m	93,570,400
区5-1号線道路整備工事	道路整備工事 延長L=113m、幅員W=5m 舗装工A=464㎡、側溝工L=179m 集水樹工N=7箇所	12,815,000
A20街区造成ほか工事	造成及び道路整備工事 敷地造成工A=1,317㎡、擁壁工一式 延長L=50m、幅員W=6m、4m 舗装工A=226㎡、側溝工L=11m 集水樹工N=2箇所	9,680,000
区4-22号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=206m、幅員W=4m、 舗装工A=681㎡、側溝工L=16m、	4,730,000

○物件移転関係

	3年度まで	4年度	合計
建物等移転数	戸 156	戸 9	戸 165

介護保険特別会計

主管課	介護福祉課	会計名
		介護保険特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保険料	1,731,891,200	24.8	1,714,782,200	24.5	17,109,000	1.0
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,266,623,915	18.1	1,271,495,566	18.2	△ 4,871,651	△ 0.4
支払基金交付金	1,644,638,000	23.6	1,644,915,000	23.5	△ 277,000	△ 0.0
県支出金	1,016,496,176	14.6	1,030,338,054	14.7	△ 13,841,878	△ 1.3
財産収入	72,353	0.0	79,231	0.0	△ 6,878	△ 8.7
繰入金	981,834,000	14.1	969,813,000	13.9	12,021,000	1.2
繰越金	331,613,068	4.7	361,027,466	5.2	△ 29,414,398	△ 8.1
諸収入	6,328,218	0.1	327,302	0.0	6,000,916	1,833.4
合計	6,979,496,930	100.0	6,992,777,819	100.0	△ 13,280,889	△ 0.2

【歳出】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	70,915,121	1.1	73,499,970	1.1	△ 2,584,849	△ 3.5
保険給付費	5,931,852,147	88.2	5,910,511,476	88.7	21,340,671	0.4
地域支援事業費	399,441,235	5.9	387,129,063	5.8	12,312,172	3.2
基金積立金	153,136,353	2.3	236,415,231	3.6	△ 83,278,878	△ 35.2
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	170,352,274	2.5	53,609,011	0.8	116,743,263	217.8
合計	6,725,697,130	100.0	6,661,164,751	100.0	64,532,379	1.0

事業の主な内容及び成果

- 保険給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料23%及び40歳以上64歳までの第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国と県で37.5%、市12.5%)を財源(法定割合)とした。
- 地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業分は第1号被保険者の保険料23%及び第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国25%、県12.5%、市12.5%)、包括的支援事業・任意事業分は第1号被保険者の保険料23%及び公費77%(国38.5%、県19.25%、市19.25%)を財源(法定割合)とした。
- 第1号被保険者数については、年度当初と年度末との比較では87人の増加で、令和5年3月末現在25,403人である。また、保険給付費のうち、介護サービス給付費の支給件数は76,447件、介護予防サービス給付費の支給件数は13,084件、高額介護サービス等費の支給件数は10,823件、高額医療合算介護サービス等費の支給件数は587件、特定入所者介護サービス等費の支給件数は10,487件で、総件数は111,428件であった。
- 第1号被保険者保険料
 総額1,731,891,200円の収入は、前年度対比17,109,000円の増で、伸び率は1.0%であった。
 保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収907,100円、普通徴収137,900円)を除いた場合、98.1%であった。
 現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度分全体では99.3%で、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は92.9%であった。
 滞納繰越分保険料の収納率は、9.5%であった。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	1,569,851,400	1,570,758,500	0	△ 907,100	907,100	100.0
普通徴収	170,701,900	158,779,300	0	11,922,600	137,900	92.9
滞納繰越分保険料	24,700,400	2,353,400	10,262,500	12,084,500	—	9.5
合 計	1,765,253,700	1,731,891,200	10,262,500	23,100,000	1,045,000	98.1

- 国庫負担金は、介護給付費国庫負担金として1,069,095,320円の交付を受けた。
 国庫補助金は、調整交付金62,686,000円、地域支援事業交付金112,153,595円、総合支援事業調整交付金1,883,000円、保険者機能強化推進交付金11,095,000円、介護保険保険者努力支援交付金9,633,000円及び介護保険災害臨時特例等補助金78,000円の交付を受けた。
- 支払基金交付金は、介護給付費交付金1,596,925,000円及び地域支援事業支援交付金47,713,000円の交付を受けた。
- 県負担金は、介護給付費負担金956,001,454円の交付を受けた。
 県補助金は、地域支援事業交付金60,494,722円の交付を受けた。
- 一般会計繰入金として、介護給付費繰入金760,000,000円のほか、地域支援事業繰入金60,649,000円、事務費繰入金85,072,000円及び低所得者保険料軽減繰入金76,113,000円を繰り入れた。

事業の主な内容及び成果

○介護認定審査会(委員会開催102回)

＜要介護(要支援)認定者数＞

(令和5年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	499	472	914	586	521	534	295	3,821
うち65歳以上75歳未満	66	53	103	56	57	57	38	430
うち75歳以上	433	419	811	530	464	477	257	3,391
第2号被保険者	5	18	18	13	13	13	3	83
合 計	504	490	932	599	534	547	298	3,904

○サービス受給者数

＜居宅介護(介護予防)サービス受給者数＞

(令和5年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	200	279	660	451	265	171	76	2,102
第2号被保険者	2	14	14	10	8	8	3	59
合 計	202	293	674	461	273	179	79	2,161

＜地域密着型(介護予防)サービス受給者数＞

(令和5年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	0	0	81	59	33	15	5	193
第2号被保険者	0	0	1	0	0	0	0	1
合 計	0	0	82	59	33	15	5	194

＜施設介護サービス受給者数＞

(令和5年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
介護老人福祉施設	0	0	2	6	123	174	110	415
うち第1号被保険者	0	0	2	6	122	171	110	411
うち第2号被保険者	0	0	0	0	1	3	0	4
介護老人保健施設	0	0	42	55	63	78	17	255
うち第1号被保険者	0	0	42	55	61	76	17	251
うち第2号被保険者	0	0	0	0	2	2	0	4
介護療養型医療施設	0	0	2	3	7	11	25	48
うち第1号被保険者	0	0	2	3	7	11	25	48
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	2	4	11	37	25	79
うち第1号被保険者	0	0	2	4	11	37	25	79
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	48	68	204	300	177	797

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<介護サービス給付費>

要介護1から要介護5までのいずれかの認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護サービス給付費5,455,865,130円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
居宅介護サービス給付費	45,748	2,086,121,176
居宅介護福祉用具購入費	197	5,225,049
居宅介護住宅改修費	160	12,266,677
居宅介護サービス計画給付費	17,990	265,560,463
施設介護サービス給付費	9,838	2,771,298,384
地域密着型介護サービス給付費	2,514	315,393,381
合 計	76,447	5,455,865,130

<介護予防サービス給付費>

要支援1又は要支援2の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護予防サービス給付費168,112,583円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防サービス給付費	7,575	131,680,097
介護予防福祉用具購入費	73	1,729,656
介護予防住宅改修費	105	9,592,928
介護予防サービス計画給付費	5,331	25,109,902
合 計	13,084	168,112,583

<審査支払手数料>

要支援・要介護認定を受けた被保険者が利用したサービスの介護給付費請求書の審査に対する審査支払手数料3,537,640円を埼玉県国民健康保険団体連合会に支出した。

種 類	件数	支出額
	件	円
審査支払手数料	88,441	3,537,640

事業の主な内容及び成果

<高額介護サービス等費>

要支援・要介護被保険者の介護サービス費用の自己負担分が一定の額を超えた場合にその超えた部分に係る費用を支給する高額介護サービス等費143,486,244円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額介護サービス費	10,787	143,462,270
高額介護予防サービス費	36	23,974
合 計	10,823	143,486,244

<高額医療合算介護サービス等費>

要支援・要介護被保険者の医療費と介護サービス費用の自己負担分がその世帯において一定の額を超えた場合にその額を超えた部分に係る費用を支給する高額医療合算介護サービス等費15,830,807円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額医療合算介護サービス費	587	15,830,807
高額医療合算介護予防サービス費	0	0
合 計	587	15,830,807

<特定入所者介護サービス等費>

施設サービス等利用時の居住費・食費の負担を所得の状況により軽減するための特定入所者介護サービス等費145,019,743円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
特定入所者介護サービス費	10,474	144,995,001
特定入所者介護予防サービス費	13	24,742
合 計	10,487	145,019,743

事業の主な内容及び成果

○介護予防・生活支援サービス事業費

65歳以上の高齢者を対象として、要介護状態等になることの予防、要介護状態等の軽減及び悪化の防止を図るとともに、高齢者が主体的に介護予防に取り組み、いつまでも住み慣れた場所で暮らすことができる地域の構築を目的に実施した。

<介護予防・生活支援サービス事業>

・介護予防・生活支援サービス事業費負担金：114,671,067円

・高額介護サービス相当事業費負担金：142,745円

(高額介護予防サービス相当費70,643円、高額医療合算介護予防サービス相当費72,102円)

・通所型(訪問型)サービスC事業を実施し、廃用性症候群からの脱却と自立した生活を目指すために、運動器を中心とした生活機能の改善を図った。

事業名	コース数	参加実人数
	コース	人
通所型(訪問型)サービスC事業	8	72

・住民主体による訪問型サービスについては、第一層協議体、第二層協議体を開催し、地域との連携・協働体制づくりを行った。(協議体設置数：13か所(令和5年3月31日現在))

<介護予防ケアマネジメント事業>

・介護予防ケアマネジメント事業負担金：15,482,203円

・介護予防ケアマネジメント財源調整負担金：52,560円

○一般介護予防事業費

<一般介護予防事業>

・新型コロナウイルスの感染予防対策を講じながら、65歳以上の高齢者を中心に、生きがいづくり・役割づくりのための取組を行った。

種類	回数	延べ参加人数
	回	人
げんきかや	373	3,886
コミュニケーション講座	10	198
健口体操教室	11	219
もの忘れ予防スクール	11	130
かがやきサポーター普及講座	8	101
介護予防サポーター養成講座	4	42
ごきげん体操普及講座	1	15
ごきげん筋トレ教室	2	46
健口体操普及講座	1	20
レクリエーション講座	1	22
コミュニケーションパートナー養成講座	1	12

・地域介護予防活動支援事業

後期高齢者や要支援者も手軽に行える“おもりの体操”を、市内39か所で実施した。

事業の主な内容及び成果

○包括的支援事業・任意事業費

＜地域包括支援センター運営事業＞

地域包括支援センターの主たる事業は、①介護予防ケアマネジメント事業、②総合相談事業・支援事業、③権利擁護事業、④指定介護予防支援事業である。

配置すべき専門職は原則として、保健師(又は地域活動の経験のある看護師)、社会福祉士、主任介護支援専門員及び介護支援専門員(プランナー)である。

市内5か所に設置し、高齢者の身近な窓口として活動している。また、そのうち1か所は統括機能をもつ基幹型地域包括支援センターとしている。

センター名	委託先法人名
飯能市基幹型地域包括支援センター	社会福祉法人飯能市社会福祉協議会
飯能市地域包括支援センターいなり町	社会福祉法人名栗園
飯能市地域包括支援センターさかえ町	NPO法人ぬくもり福祉会たんぼぼ
飯能市地域包括支援センターみなみ町	医療法人くすのき会
飯能市地域包括支援センターはちまん町	株式会社ヴェルペンファルマ

・訪問、相談(来所・電話等)延べ件数

種別	基幹型	いなり町	さかえ町	みなみ町	はちまん町	合計
介護に関する事(介護保険に関する事を含む)	458件	1,035件	1,249件	2,477件	4,534件	9,753件
介護予防・生活支援サービスに関する事	175	1,969	3,220	7,543	391	13,298
医療に関する事	123	1,103	1,242	926	721	4,115
認知症に関する事	200	329	513	514	227	1,783
権利擁護に関する事	630	603	179	207	413	2,032
介護者の離職防止に関する事	8	1	21	0	0	30
その他	847	398	568	139	241	2,193
合計	2,441	5,438	6,992	11,806	6,527	33,204

※集計方法については、令和4年8月より種別の項目変更あり。

＜総合相談事業＞

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、必要な支援を把握し、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものである。実施にあたっては、専門的かつ継続的な相談支援体制が必要である。

在宅介護支援センター3か所が、地域包括支援センターと連携しながら、身近な地域の相談拠点として活動した。

相談の種別	電話	来所	訪問	合計
	件	件	件	件
延べ相談件数	161	0	166	327

事業の主な内容及び成果

<権利擁護事業>

高齢者虐待防止及び権利擁護研修会、成年後見制度相談会の開催を地域包括支援センターに委託した。市民をはじめ、専門職等幅広い職種の方々の参加が得られ、権利擁護への関心を高めるとともに、専門的な知識の普及に努めた。

なお、相談会では、埼玉県社会福祉士会から派遣された社会福祉士が相談に応じた。

事業名	回数	参加人数
成年後見制度相談会	4回	14人

<ケアマネジメント支援事業>

在宅又は施設を通じた地域における包括的かつ継続的なケアを実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関の連携を支援することを目的とし、介護支援専門員を対象に、研修会及び事例検討会を開催した。

事業名	回数	参加人数
協議会研修会	6回	304人
事例検討会	3	86

<任意事業>

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるよう、被保険者及び要介護被保険者を介護する方に対し、介護用品の支給事業を推進した。

・介護用品支給事業(紙おむつ) : 6,728件

<在宅医療・介護連携推進事業>

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で生活できる仕組みづくりを多職種・多機関により構築するため、多職種連携座談会飯能・日高地区ワールドカフェ(ワールドカフェ部会、市民フォーラム部会)を開催した。

総合福祉センター内に在宅医療に関する相談窓口として設置している「在宅医療連携拠点はんのう」により、各種相談に対応した。

・委託先 : 飯能地区医師会

<生活支援体制整備事業>

日常生活上の支援が必要な高齢者が、地域で安心して生活できる地域づくりを行うため、生活支援コーディネーターを各圏域に配置した。

・委託先 : 飯能市社会福祉協議会

事業の主な内容及び成果

<認知症総合支援事業>

認知症の方やその家族の方々を早い段階から支援するための認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。

事業名	支援者数	支援終了者数
	人	人
認知症初期集中支援事業	22	14

認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに寄与した。

認知症サポーター養成講座を受講した人に対して、さらに知識を深めるためのステップアップ講座の開催を介護福祉課主催で1回開催した。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
認知症サポーター養成講座	14	210
認知症サポーターステップアップ講座	1	9

9月のアルツハイマー月間に合わせ、認知症への理解を深めるための普及啓発を目的に講演会を実施した。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
市民公開講座アルツハイマー講演会	1	61

認知症の方及びその家族の方々が悩みを共有したり、地域住民や医療・介護の専門職に相談することができる場として設置された10か所の認知症カフェの運営・補助を行った。

(一部、新型コロナウイルス感染症の影響により休止した。)

<地域ケア会議推進事業>

高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるようケアマネジメントを行うとともに、地域課題の発見及び解決に向けた検討を行うため、地域ケア会議を開催した。

会議種類	開催回数
	回
自立支援型地域ケア会議	12
地域課題型地域ケア会議	3
地域ケア推進会議	1

- 諸支出金の償還金は、令和3年度保険給付費等決算の確定に伴う地域支援事業交付金(国、県)、地域支援事業支援交付金(基金)、一般会計介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金及び事務費繰入金の過年度還付金168,549,574円を支出した。

後期高齢者医療特別会計

主管課	保険年金課	会計名	
		後期高齢者医療特別会計	

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
後期高齢者医療 保険料	963,335,490	81.8	854,298,090	82.0	109,037,400	12.8
繰入金	206,160,223	17.5	182,014,021	17.5	24,146,202	13.3
繰越金	2,893,763	0.2	1,473,743	0.1	1,420,020	96.4
諸収入	5,550,197	0.5	4,018,412	0.4	1,531,785	38.1
合計	1,177,939,673	100.0	1,041,804,266	100.0	136,135,407	13.1

【歳出】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	16,881,961	1.4	12,948,122	1.2	3,933,839	30.4
後期高齢者医療 広域連合納付金	1,150,804,313	98.1	1,021,981,011	98.4	128,823,302	12.6
諸支出金	5,465,980	0.5	3,981,370	0.4	1,484,610	37.3
合計	1,173,152,254	100.0	1,038,910,503	100.0	134,241,751	12.9

事業の主な内容及び成果

○後期高齢者医療の被保険者数

区分	令和4年度末	令和3年度末	比較増減数	増減率
	人	人	人	%
被保険者	12,945	12,260	685	5.6

○後期高齢者医療保険料の収納状況

総額963,335,490円の収入は、前年度対比109,037,400円の増で、伸び率は12.8%であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収1,640,700円、普通徴収453,400円)を除いた場合、99.0%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度全体では99.5%、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は98.7%であった。

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	578,526,500	580,167,200	0	△ 1,640,700	1,640,700	100.0
普通徴収	386,257,200	381,625,300	0	4,631,900	453,400	98.7
滞納繰越分	5,755,160	1,542,990	753,270	3,458,900	—	26.8
合計	970,538,860	963,335,490	753,270	6,450,100	2,094,100	99.0

○後期高齢者医療広域連合納付金

令和4年度に収納した保険料、延滞金及び保険基盤安定繰入金を埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

区分	令和4年度	令和3年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
後期高齢者医療広域連合納付金	1,150,804,313	1,021,981,011	128,823,302	12.6

訪問看護ステーション特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		訪問看護ステーション特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
訪問看護収入	20,645,350	36.9	19,094,365	35.9	1,550,985	8.1
使用料及び手数料	311,500	0.6	213,700	0.4	97,800	45.8
繰入金	32,428,000	57.9	29,507,000	55.6	2,921,000	9.9
繰越金	2,513,785	4.5	3,978,738	7.5	△ 1,464,953	△ 36.8
諸収入	50,317	0.1	39,759	0.1	10,558	26.6
国庫支出金	—	—	260,000	0.5	△ 260,000	皆減
合計	55,948,952	100.0	53,093,562	100.0	2,855,390	5.4

【歳出】

款	令和4年度		令和3年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	36,032,778	69.9	35,634,201	70.5	398,577	1.1
事業費	15,534,773	30.1	14,945,576	29.5	589,197	3.9
合計	51,567,551	100.0	50,579,777	100.0	987,774	2.0

事業の主な内容及び成果

○訪問看護ステーション施設管理事業

市民の在宅介護(看護)の充実を図るとともに安心して介護(看護)に関する相談ができる拠点として、訪問看護ステーションほほえみと介護計画サービスほほえみの事務所の管理運営を行った。

○訪問看護ステーション事業

在宅における看護負担を軽減するための訪問看護事業、在宅で介護を受けての生活を支援するための居宅介護支援事業及び相談事業を実施した。

・訪問件数等

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
	件	件	件	%
訪問件数	1,876	1,769	107	6.0
電話相談件数	30	17	13	76.5
ケアプラン作成件数	246	311	△ 65	△ 20.9

